

うを柔い布に包んだもので磨き次に白い布片でよくふく

つや付の道具—まず油氣や指あとをぬぐいとその後をいぼたろうで磨くかアマニ油の混合液でふき、かわいた布片でよく磨く

ニス塗の道具—これは熱にふれしめてはならない。汚れた時はほう砂の溶液を海綿につけて洗い、水に浸して固くしぼった布片でぬぐい、後かわいた布片でよくふく

床柱、違い棚、床の間—最初塵を拂い、つや布きんでふき、更に干布で木目通りふく

彫刻物—柔かいようじに布片を被せてふく

つや布きんの作り方—クルミの實や椿の實を、やわらかな布に包んで作るかアマニ油1杯酢半杯、テレピン油1杯アルコール半杯の割合に入れてかきませ、びんにいれ、それを布に浸してふく

食器の手入

鍋釜ほうちよう—使用の都度一度きれいにふいて十分乾かすことはゆうまでもない。毎日使用せぬ「ほうちよう」には椿の油か墨を塗っておけば、さびは出ぬ

金氣をのぞく法—鍋釜鐵びん等容易に金氣の去り難い時にはそば粉、きつまいも、またはぬかを入れて煮沸するとい

陶器類—買入れた時釜に入れ、鹽を少し加えた水で氣永く弱火で煮ると永く保つ。また陶磁器の汚れをとるには灰汁で煮るとよるしい

アルミニュームの食器—洗う時は決して灰で磨いてはならぬ。石鹼をたわしにつけて洗うのが安全である

漆器の臭い—を除けるには微温の米のとぎ汁をその中に注いでおくか、または数日間、米びつの中に入れておくか、あるいはぬか豆腐粕の中に埋めおく。汚

れをとるには、カ性ソーダまたは酒石酸を水で溶かし、塗つて3,4分間そのままにし、後にやわらかい布片で丁寧にふく

衣類保存法

衣類の入れ物—種類あるが、やはりたんすと長持とが一番で濕氣を防ぐ點からは桐材が最もよい

毛織物の保存—濕氣が何よりの禁物である。しまう時には、2日以上日光にさらし、間にナフタリンかしよう腦を入れ、容器には一切外氣の通わぬ様にするナフタリンの臭氣は、着る前1日位日光にさらせば大抵とれる

晴着や丸帯—折目の處に眞綿をはさみ、紋所には必ず軟かい紙、布片などを當て厚板の帯は着物の上におかぬようにして藏う

衣類の蟲干し—1年に1,2回必ず行うことは保存上最も必要なことである。天氣續きの秋晴が最もよい。絹物や色物は日光に直接當てずに陰干にする

梅雨の注意—かびが生え地質を傷め最も衣類の保存に困難な時であるから、梅雨中といえども天氣のいい日を見計らつて日光に當てる必要がある。かびはベンゼンで丁寧にふきとる

虫除け—しみや蟲の害を防ぐにはしよう腦かナフタリン等を入れておくのがよい。殊に毛織物はこの注意を怠つてはならぬ

洋服とアイロン—洋服にアイロンをかける時一寸霧を吹いて、その上に何か木綿の布をあててかける

手ぶくろの扱い方—普通の手袋は干して藏えばいいが、革製のは汚點の出来ることがあるからブリキかんの様なものに入れてしよう腦か丁子を入れておけばいい

布團—夜具布團類を藏う時には裏返しにしてよく日光にかわかし、さめ易い色合の物は毛布などを被うてかわかすがいい

床の間の飾り方

季節に適つた、幅物、置物、生花などを案配して飾るのが何よりであるが、あまりけげげばしいのや、下品な趣味からの好ましくない、室内の調度が洋風に出

園

フレームの造り方

南向の温かいところに造るのであるが、標準物で普通建具屋に造らせると40—50圓もする。これを手細工で造るのも面白い。米松8分板2間(1枚1.20錢)1寸角材10本(1本12錢)を求め角材を柱にして、前を尺2寸後を2尺とし、8分板を上まで横に張りつけ長方形の圍いを造り柱の下部を土に埋める。この圍いが出来たら、ガラス障子は簡単な「わく」と「さん」を作りパテで雨の侵入を防ぐのである。ガラスは約5圓前後を出せば間に合う

盆栽の培養土

観葉樹—(松はく科に屬するもの)野土すなはち赤土を用い別に施肥の必要なし(その他観葉植物)眞土5,腐泥土2,朽土2,細砂1

観賞樹—(梨,びわ,すもも,あんずまるめろ,ゆすらうめ等)眞土6,砂泥土2,細砂1,朽土1(その他のもの)眞土5赤粘土3,細砂1,朽土1

観花樹—(梅,櫻,バラ等)眞土6,腐泥土2,細砂1,朽土1(その他のもの)眞土5,腐泥土2,草土2,細砂1

草本類—(花を賞するもの)眞土5,腐泥土2,朽土2,細砂1

百合の類—かつ色の野土の肥料氣のないものを鉢の下部に盛り,眞土5,腐泥土2,朽土2,細砂1,を上部1,2寸に

その他球根類—眞土5,腐泥土2,朽土2,細砂1

以上の割合にいずれもよく混合し、これに人糞尿,油粕を加えてたい積し,風雨

來ている場合には,床の間の正面に壁掛か,薄いさらしでも垂らして,その上に12號程の油繪をかけるといい,光の工合で大きな本箱をはめこむことも一工夫である

藝

にさらして貯えておいた培養土を用うる

盆栽四季の手入

春—第1植替をする。枝を曲げ,ため,切り,樹容を正し,新枝を摘む,花壇の設置,露臺の装いも月中にする

夏—注水に注意し,日に2度を欠かしてはならない。日覆も必要である。但し全然日に當てぬのもよくない。梅雨期には適度に雨にあててやるかわりに排水に注意する。しかし夕立は避けねばならぬ。植替は禁物だが樹容を正してもよい施肥は禁物で,7月以降に出る土用芽はことごとく摘みとる

秋—移植してもいいが根を深く切らぬよう注意を要する。排水も忘れてはならぬ。土鉢のまま花壇内に埋めてあるものは10月の初めにほり出し新芽は見當り次第に摘む。斷じて,樹を切つたりためたりしてはならぬ。紅葉物は日中だけ戸外に夜間は室に入れてやる。日覆は撤廢してよるしい

冬—冬中の要件は,よく日に當ててやることである。乾けば少量ずつ日向水をやる濕氣は避けねばならない。一切手入れをやめて,温室に入れてやる必要がある

花壇の造り方,土と形

地表から5,6寸の高さにするのが普通である。じょう土,腐葉土,少量の砂,充分腐熟した肥料等を混和した培養土を盛り,適宜の形,例えば,だ圓形,卵形,たて形,ハート形,花形,などに區分して排水のよいようにし,表面をならして花きを密植する

衛生・育児

病院・醫師・その他		(全國)	
種別	大正12	13	
病院	官立	10	10
	公立	71	75
	私立	1,425	1,560
計		1,506	1,645
醫師	43,028	43,702	
助産婦	8,773	9,983	
助産婦	10,884	12,267	
助産婦	39,515	41,707	
助産婦	27,897	28,230	
人口萬に付醫師及齒科醫師	8.86	9.08	

傳染病患者及死亡者 (カソコ内)

種別	大正12	13
コレラ	4	—
赤痢(含疫痢)	20,270 (7,372)	18,647 (7,234)
腸チフス	52,636 (16,371)	58,368 (12,609)
バラチフス	5,317 (690)	5,381 (636)
流行性腦脊髄膜炎	703 (374)	1,348 (849)
痘瘡	1,922 (381)	1,702 (266)
發疹チフス	14 (3)	14 (2)
猩紅熱	1,562 (88)	1,843 (121)
ジフテリア	12,776 (3,111)	13,116 (3,179)
ペスト	1 (1)	7 (6)

傳染病院・離病舎及娼妓病院

種別	大正12	13
傳染病院	1,482	1,470
隔離病院	25,041	27,808
娼妓病院	8,052	7,823
	74,096	72,170
	161	162
	5,001	5,277

註—△を付したるは病床數

人體中の無機質

人體の組織中に含まれている主要な無機質は次の通りである

イオウ—たんぱく質の要素として

リン—細胞かく、神經、腦髓、骨格汁液中に

石灰—骨格、齒牙、細胞及び汁液中に
酸—ヘモグロビンの要素として、血液の中に

カリ—細胞、血球の要素として

ソーダ—血液、消化液中に

鹽素—汁液及び組織中に

苦土—汁液及び組織中に

呼吸

壯年期健康者の呼吸は1分間に

臥床している時	16
坐っている時	18
腰をかけている時	20
立っている時	22
平均	18—20

大體以上の數を示すが、呼吸器病などに侵されている時、あるいは發熱時には呼吸そく迫を起し40以上にもなることがある

乳兒は普通1分間に40前後を數えるのが常態で、老年期にも多少の増加を見る

脈はく

壯年者平均1分間の數は70前後

乳兒 100 以上

脈はくは大抵發熱と平行してその數を増す。1分間170—200を數えることさえある。但しチフスの時には發熱40度に昇つてもその割に脈はくは少ない。39—40度で100前後である。神經衰弱の時には、身體に別段の異狀なくとも脈はくが常時よりずつと多くなることがある。「神經性心悸昂進症」といわれるものである。また心臟衰弱の時には脈は減じて50位になるものである。いずれも警戒すべき症狀である

體温

體温は人により、また1日中でも差があるが、大抵その差は1度以下で、それ以上の差の時は病的である

壯年期	平均	36.5度
	高時	40.0度以上
乳兒	平均	37.0度

40度を越す場合は體の神經細胞がまひして意識が不明瞭になる。また35度以下に降つて虚脱状態を示す場合があるが、いずれも危険な症狀である

弛張熱—結核患者の初期に見る熱であつて、午前中平温午後37度—38の熱となる。結核の末期には昇降差が2度あるいは3度となる

緊留熱—チフスの時のように數日間高熱の持續するもの

間歇熱—マラリヤのように隔日あるいは數日をおいて悪寒高熱の起る症狀でいずれも異常のものである

血 壓

血壓は生命の長短に密接な關係があるので近年大いに研究されているが、大體次の如き結論に達している

◁心臟收縮壓と擴張壓とは年齢と共に高くなる

◁血壓は體格と關係あるもので平均體重以上なればその割合に應じて高くなり平均體重以下なればその割合に應じて血壓も低くなる。また身長が高くなるに従つて血壓も極く僅少の増加を來す

◁若年時代においては婦人は男子よりも少し低い(約3ミリメートル位)中老年に至つては殆んど相違がない

◁血壓が平均より高ければ高い程それに應じて死亡率は普通以上に大となる

◁著しく高血壓(200)以上の人には心臟に關する諸病や血脈管腎臟の病(動脈硬化症、い縮腎、腎臟炎等)をひき起し易く心臟病や卒中並にブライト氏病による死亡率が高い

◁健康状態にある人人においては血壓が普通より少し低い位が長命率が大である

◁適度の喫煙は血壓に大なる影響を及ぼさぬ

◁普通、血壓と稱するのは心臟擴張時の血管の測壓(最小血壓)で、心臟收縮時の測壓(最大血壓)ではない

血 壓 表(フイツシャー氏)

年 齡	平均血壓	年 齡	平均血壓
15—19	120	45—49	130
20—24	122	50—54	132
25—29	123	55—59	134
30—34	124	60—64	135
35—39	126	65 以上	138
40—44	128		

〔帝大西村學士調査〕

小 兒(7,8歳)	血壓ミリ
	70前後
壯年期(男子)	110—120
壯年期(女子)	100—120
60歳以上	150以上

醫師が来るまでの手當(一般)

卒倒—患者を仰臥せしめ、衣類をゆるめ殊に胸部を露出して呼吸を容易ならしめる。頭部はやや低くし、顔面と胸部に冷水を吹き掛け、または鼻前にアンモニア水その他の刺激性あるもの、例えばからしの如きものを吸入せしめるか、羽毛の如きもので鼻を刺激するかあるいはからしを頂部または足部にはる。それでもなお知覺を復しないものには、人工呼吸法を行う。患者が知覺を復すれば、濃き茶かコーヒーまたは酒類を飲ませる。この場合身體、精神の安靜を保たしめるため人の多く出入しない静かな場所に臥せしめる。大酒家またはアルコール中毒者にありては、しばしば腦充血を起し、卒倒することがある。この場合は頭部を反つて、やや高くしてこれを冷やすのである

溺死—口中をしらべて義齒その他の異物があればこれをとりのけ、次に腹臥の位置を取らせ腹部の下に衣服またはまくらを入れて腹部をやや高くし、また背より胸の方へ何回となく壓迫して水をはかせ、さらに仰臥の位置に直し、人工呼吸法を施し、かつ熱濕布で全身を包み、

蘇生後に濃き茶かコーヒーを與える

窒息——ひもをとき人工呼吸法を施す

日射病——急劇の疲勞感、めまい、頭痛胸苦しき感じ等あれば、直に冷所につきて休息する。倒れたるものに對してはこれを冷所に運び入れ、衣服をゆるめ、頭部に冷水をかけ、多量の冷水を與える

凍死凍傷——急速に温暖なる室内に運ぶは宜しくない、水で絞つた布片で身體各部を摩きつし、漸く體温の生ずるに及んで温暖の室に移し、正氣つけば、そろそろ温き衣類で保護し、手足は熱布でまとう。なお一般の興奮劑として茶コーヒー酒類を與える。冬期にしばしば起るしもやけの豫防法としては、冷水に入れたる手は必ずかわいた布片で充分ふき温のまざるを待つ

鼻出血——鼻部に軽く氷のうをおく。脱脂綿でせんを施して鼻を上向けに臥させる。その他殺菌ガーゼを細く切つて、鼻にせんをする。これでも止まらねば、ミョウバン、過クロール化鐵液に浸したガーゼを押し込んでおく

口内出血——少量のかく血（肺よりの出血）がカクタンに混ざるのはこれと混同することがある。この場合はせきと共に出るのである。口内で出血部が明かな場合には、殺菌せる脱脂綿、ガーゼ等で壓迫するがよい。一般の場合としては、食鹽またはホウサンの1サジを水2合に溶かしたものでうがいをする

かく血——胸の中央または心臓部に強く壓迫せぬように氷のうをおき、氷片をのみ下させ、やや濃き食鹽水をコップ半ないし1杯飲ましめる、安靜にして、談話は絶対に避けねばならぬ

吐血——胃部に氷のうを當て、氷片をのみ下させる。安靜にして談話を禁ずる

じ出血——温浴後アドレナリン坐薬、イヒチオール坐薬を挿入し、若し劇しい痛みがあれば、こう門部を氷のうで冷す

膿出血——血液のみ下ることと大便の

中に混じて出ることとあるので、じ出血と誤ることがある。腸部に微温濕布を施す

急性毒物中毒——毒物の排せつにつとめる。早い時期ならば、胃より吐出せしめる。吐かせるには、藥物を用いるよりは器械的にたとえば羽毛をもつて咽喉をかき廻わして刺激するか、または指を喉頭深く挿入するかして吐かせる。時間の経過したものには、速に奏効する下劑を用い、または多量の水を飲用せしめて毒物をうすめると同時に、下痢を起させる

急性ニコチン中毒——冷やかな空気を呼吸せしめ、冷水または茶を與える

急性アルコール中毒——冷水、濃き茶、コーヒーを與え、安臥せしめる。過醉のため卒倒せる患者の中には脳溢血等を起すものがある。温い室内に運び、頭部を冷やし、覺せいしたら茶、コーヒー等を與える

マグロ青い魚類——貝類えび等の中毒には早期ならば胃中の内容物を吐出せしめ、ひまし油を吞ませる。内服薬として重曹水（コップ半杯の水に重曹1さじをとかしたものを）を頓服せしめ、また氷片、茶等を與える

産類及びぶぐ中毒——早期ならば速に吐出せしめるようつとめる。また他方においては氷片を吞下させ、心臓部からしをはり速に醫治を乞う

ガス中毒——速に新鮮な空氣の流通する場所に運び、人工呼吸を行い、氣の付いた時は興奮劑を與える

外傷に因する急性出血——手足の創傷ならばその創口の直ぐ上方部の適當な場所を選び、手ぬぐい、布片または軟いゴム管で緊壓し、同時に創口を殺菌ガーゼまたは脱脂綿及びほう帯で固く縛り、創のある手または足を少しく高舉せしめ場合によつてはヨードホルムガーゼを用いる。創口に不潔物がついたならば、清水、ホウサン水、石炭酸水で洗い、その上で

前記の方法を行う

蟲類の刺傷——その部を直に口で吸い出し、アンモニア水または砂糖を付け、更に2プロセントの鉛糖水で冷あん法をする

蛇類——かみ傷の上方即ち中樞の方を布片で固く緊壓して、血液の流通を止め他方創口を口で充分吸引するか、あるいは清潔な小刀で局部を少しく切開し、出血せしめて充分に吸引する。後、かみ傷をヨードチンキ3プロセント、しょう酸水銀か濃厚な石炭酸で腐しよくせしめなお2プロセント過満がん酸加里溶液で、充分に洗い、かつ同一の液を用いてあん法を行う。内服には酒類等の興奮劑を與え身體を温める

狂犬——犬にかまれたる場合にはその犬が狂犬病にかかっているか否かを確め若し狂犬ならば、發病せぬ前に狂犬病豫防血清の注射を受ける。發病後の注射は多くは無効である

はきけ——自然の排せつなれば、ある程度までは、1,2回のもどしは反つていい場合があるが、中には熱を伴う性質不良のものあるから、決して油断してはならぬ。患者は安靜にし、氷片、冷水あるいは重曹水（コップ半杯の水に重曹軽く半さじを混じたるもの）を服用せしめる場合によつては、胃部に氷袋を軽くおくかまたはからしをはる

胃痛と腹痛——胃部あるいは腹部に温あん法を施す、あん法はこんにやくの温めたものが最も便であるが、その他温石熱砂、米飯、パン等もまたこの目的に用いることが出来る。發熱やいたみが強ければ、氷袋を用いて却つて心地よきことがある。はきけか下痢があれば、その手當をする

下痢——不消化物の停滯あるいは發熱あるものには、第1にひまし油を與えて内容物を排せつせしめ、後下痢を止める薬を用いる。輕症の下痢で發熱がないな

らば下痢を止める薬として次しょう酸そう鉛1.0、タンナルピン1.0を混じ、2包にわかち1日量として用いる。胃腸病の養生に最も大切なのは、食じの攝生であるから輕症な下痢でも消化し易い、軟い食物を選ぶがよい。熱、はきけを伴うものは、最も嚴重な攝生を要する。硬い普通食、酒類、刺激性のものなどは全く禁じ半流動體あるいは流動食にかえる。一般にはきけ、下痢には半日ないし、1日斷食し、その間湯茶等を用いるのが得策である。腹部を懷爐などで温めるのも宜しい。下劑として用うるひまし油の量は、大人1回20グラムないし30グラムで、ひまし油を砂糖湯あるいは茶の上に浮べ、1口に飲み下すのである。普通1日1回でよいが場合によつては2回以上用いることがある。その他舍利鹽（リゆう酸マグネシア）10グラムを砂糖湯と共に服用するも可

發熱——患者を安臥せしめ、衣服をゆるやかにし、ふとん及び室は時候に應じて適度に温暖を保ち、熱き湯茶または砂糖湯等を飲用せしめる。若し頭痛があれば前額部に氷のうををき、または氷まくらを用いさせる。熱さましはみだりに使わぬがよいがアスピリン、アンチピリン、（大人1回凡そ0.5）を用いる。但し小兒には往往危険があるから寧ろ灌腸を行う

肺炎——急に熱が39度位にあがつた時はむろん醫師を招くことが必要だが、醫師がくるまでの手當としては室を暖めると共に安臥させて頭を氷で冷し、手足に湯タンポを入れて暖めてやり、醫師の指圖をまたねばならぬ。肺炎の手當には大體6つの方法がある。第1は絶対の安靜で、肺炎の症候がある時には病院へつれて行くようなことをしないで安臥させて醫師を招く方法をとらないと却つて病症を悪くすることになり勝である。第2は室を60度ないし65度に温めて常に室内の

温度を一定することで、第3は気管支肺炎は急性肺炎と違って常に体温に上下があるものだから常に体温をはかつて37度以上38度までの時には水まくらをしてそれ以上39度までは氷まくらをしてそれ以上は氷まくらと共に氷袋(額)をしてやらなければならぬ。第4は酸素吸入をすることもにたんを解かせるため100倍の重曹水と食鹽水の吸入をやること。第5は濕布である。気管支カタルの濕布は湯でもよいが肺炎に進んだらからし湯の濕布をすることが必要である。その造り方はちよこ1杯の西洋からしを袋に入れて2合の湯を入れたかなだらいで振出し、その中に濕布をひたしてそれで脊中から胸までぐるりとまくのであるこれは朝晝晩の3回位行つてやらねばならぬ。病症が進んで心臓が弱つた時には日に2回からし泥の濕布をしてやる事が必要である。からし泥の造り方は茶飲み茶わん1杯位のうどん粉と西洋からしをゆるくといて火にかけしやもじで混ぜてあんこ位にかたまつた時火から下しそれをしやもじですくつて濕布の布にのぼすのである。そしてその上に3枚位合はせたガーゼをのせて背中から胸まで濕布するそして皮膚が赤くなる程度として濕布を除く。大抵は5分か10分位で皮膚が赤くなるが病症が悪いものほど赤くなる時間が長いものである。そして、その後はからし濕布をしておく、第6は熱がでるときは必ず手足が冷えるものだから湯たんぽを入れて暖めてやる。でない心臓を弱くすることになる。以上のうちに肺炎は手當が第1でその次に薬を飲ませるのであるが、中には醫師が心臓の弱るのを防ぐためカンフル注射ジガレン注射食鹽注射などをすると注射をしてまで子供を助けなくてもよいとゆうような方があるが、注射の目的をよく考えてそんなことがないようにしたいものである

家庭常備薬

ヨジームチンキ—薬局方の物はアル

コホルで23倍にうすめる必要があるが傷口、打身、肩の凝などに効果がある。日頃用意しておいて特に小さい傷の處置に便利だ。また消毒の作用を有しているが、これにかぶれる人はこの代用としてカンフルチンキを用ゆればよい。なおヨジームチンキは金屬類に對し強烈な腐しよく作用があるのでガラスびんに保存しなければならない

過酸化水素—血止め消毒若くはうがい料として廣く用いられるが傷口を洗うには3,4倍にうすめ、うがいには水2合に對し12若くは20グラムを適量とする

石炭酸—消毒用は30倍のを、傷口を洗うには50倍のを二通り用意しておくが宜しい

デルマトール—殺菌力とかわかす力が強いのでヨードホルムの代用として外傷に用いて極めて効能多く、くちびる若くは口中の傷に用いても無害である

ほう酸ナトリウム—傷口の收れん胃酸過多症の制酸に用いる外、微温湯に溶かして洗面すれば皮膚の荒れを防ぎ同時に夏季における日焼をよく防ぐものである

ほう酸—毒性のない消毒剤として常用されるが3匁を熱湯2合に溶かせば吸入薬となり、でん粉と等分に混合すれば汗もなどの薬となり、4匁を水2合に溶かせば一般のうがい料となり、1匁を單軟膏10匁と練り合せば傷口薬のほう酸軟膏となる

アスピリン、アンチピリン—解熱剤で大人は0.5グラム、子供はその半分か3分の2位までよしい。しかしチフスの熱とか熱によつて初めて病氣の系統がわかるものはむやみに解熱剤を用いると醫師の診断上非常に困るから注意しなければならぬが風邪の時などはかまわぬ

チオノール—神経痛などの痛み若しくは蚊、のみ、毒蟲などに食われた時に用ゆるものであるが、これはイヒチオー

ルを改良せる新薬品で臭氣もなく刺戟作用もない

タンニン—靴ずれ、足豆若くは指の間などにおける皮膚の疾症に特效がある

ベルツ水—冬など手があれた時につける

揮發油—えりあかを落す外一種の消毒にもなる

ヒマシ油—幼児のある家は夏分は殊にこれを備えておきたい。醫者にみせるまでに下痢病の時は大人なら20グラムから25グラム、子供ならば2さじ、のみにくいと思う時は砂糖を入れてのませればよしい

アルコール—消毒薬である。水で半分薄める方がよしい(その儘では蒸發が早いから割合に効が薄い)家庭用の消毒薬として最も調法な上、吸入の時早速役に立つ

アムモニア水—婦人や子供は皮膚が比較的弱いので、蟲にさされると直にはれるからこれをつけると直ぐになおる

人工呼吸法

第1法—假死者の衣服を脱ぎ、次に仰臥にし、まくらまたはたたんだ衣服を腰の下におく。術者はその上にまたがり両手で患者の両側乳の下を、力を入れ靜に上方、即ち頭部の方に壓迫すれば人工的に肺、肋骨は上舉し、肺は多少ぼう脹して吸氣の状態となる。次におさえつけた手を放せば、肋骨は下降し、肺は收縮して呼氣の状態となる。これを反覆して自然呼吸を回復せしめるのである。速度は1分間に約15回内外(大人1分間普通の呼吸數)の割合で術者の呼吸に合せこれを行う。約1時間は持續して行う可きものである。時には數時間持續して呼吸を回復せしむることがある。これを行う際注意すべきは、助手をして常に假死者の口を開け、舌を外に引かしめることである。假死の状態にあつては、舌は通常

收縮して咽頭の奥をふさいでいて、呼吸の回復を妨げるからである

第2法—ジルヴェステル氏法とゆう。假死者の衣服をぬがせ、仰臥させ、胸部の下にまくらをおいて胸を高め頭部は少しく低くし、患者の両手を體の兩側におき、術者は患者の頭部に坐し、患者の兩腕の中間、即ちひじの所を両手で持ち患者の頭の方へ兩腕を舉げ、次に靜にこれを元の位置に復す。こうすれば、前者は吸氣となり、後者は呼氣となる、その速度と持續時間は前法に同じい。場合によつては第1法、第2法を同時に併せ行う

蒸氣吸入

蒸氣吸入器によつて薬液の吸入を行うのは、呼吸器系統の疾患をなおし、かつ苦痛を緩和するの利がある。その専門家でなくて用いるに適した薬品の種類、分量、主治効用は

薬品	蒸りゆ水200 グラムに對し	主治
タンニン酸	1.0—4.0	氣管支粘液漏 慢性氣管支カタル 慢性喉頭カタル
粗製みょうばん	0.5—4.0	
過クロール鐵液	1.0—5.0	カツ血
グリセリン	20.0	肺ろう喉頭ろう 喉頭炎、氣管支炎
重炭酸そうだ	0.5—4.0	喉頭炎、氣管支炎
食鹽	0.5—4.0	

かん腸

かん腸器ゴムスポイトの中にグリセリンと微温湯を等分に入れ、一氣に行う。あるいはしやぼん水を、子供にはかん腸器に2,3本、大人には5,6本以上注入する。グリセリン坐薬(薬種商にあり)を入れるも可

産後の食物

出産後は鹽分、石灰分脂ぼう分などが不足しているため日常の食物でそれを殖やすように心掛けて行かなければならぬ

が、それかといつて急に一時に多食することはつしまねばならぬ。そしてなるべく土地にできるものを選ぶことが必要であるが、どんな副食物がよいかとゆうと、第1にイワシのみそ汁コイのみそ汁などで、その外ゴボウの油いため油揚と魚類を入れた豆腐のから汁ゴボウのササガキを入れたドジョウ汁、鹽サケ、イワシ、アジ、テンプラに大根おろしをそえたもの、アジヒモノ、ウルメヒモノなど結構であるが魚類は1週間に3回位が適度である。魚鳥肉類はなるべく野菜の半分位とる様にし、大根、人參、里イモ、蓮根などはほとんど1年を通じて、あるものだから、この種の野菜は魚類の代用として脂氣のものを少し加え鹽氣をつけて食べるとよい。肉類はなるべく避ける様にし、もしも食べる場合には牛肉や豚肉は止めて鶏肉の脂の多いところを里イモなどと煮合せの様にし、つけ物はタクアン大根のみそづけなどを選び、間食としてはつぶしあんのぼたもち、鹽入エンドウ、豆モチ、鹽センベイ、玄米オハギキナコのオハギなどの様になるべく皮をとらないで鹽氣のあるものを選ぶことが肝腎である

脚氣患者心得

脚氣は身體にビタミンBが不足するために起る病氣である。身體のビタミンBは身體を働かし、腦を使い、性的生活をする間にどしどし使われてなくなるから、三度三度の食事ではこれを補充せねばならない
日本人はビタミンBの全くない白米を常食している。これが脚氣の第1の原因である。日本人はまた野菜、豆等を煮て食べる時に、その煮汁を“アク”といつてすてたり、一と夜水につけておいたものを料理するが、ビタミンBはとても水にとけ易い物質であるから、こんな料理をすれば、ビタミンBは皆棄て去られる

ことになる。故に脚氣患者は煮汁をすてない様にして、むしろ煮汁を飲む様に心掛けねばならない。脚氣患者の心得おくべき個條としては

1. 治療中は成るべく安靜にすること
2. 白米のご飯を半つきまたは麥飯に換えること
3. 副食物を澤山とりご飯を控目にし、野菜、豆類の煮汁をすてぬ様にし煮汁の方を澤山飲むように心掛けること
4. 市井に販賣する種類の脚氣新藥(ビタミンB劑)は皆ぬかの煮汁を煮詰めたもので多量(たとえば1日に30グラム以上即ち價格にして6,7錢から1圓以上)飲めば効くはずであるが物によるとその中に劇藥のまぜてあるのがあつかも知れない。注射藥のビタミンB劑も1日に數本も注射すれば有効であるが1本位では効きがおそい。それよりも1日に米ぬか(混砂ぬかでも差支えない)2,3合の方が有効である

5. いずれにしても脚氣を藥劑で治療しようとするのは大變な損な方法で、脚氣はビタミンBの食物で立派に治療し得るのである

6. 素人は脚氣といえは食物の事をハケ間しくゆうがビタミンBさえ多量にたべておれば肉類でも油氣のものでも何でもよいものをたべていいのである

傳染病潜伏期

淋疾	1日—3日	發疹チフス	1周—2周
コレラ	1日—4日	流行性耳下腺炎	1周—2周
ペスト	2日—7日	ハシカ	9日—15日
肺炎	2日—7日	痘瘡・水痘	2周—20日
インフルエンザ	2日—4日	腸チフス	2周—1月
ジフテリ	2日—6日	狂犬病	20日—2月
赤痢	3日—7日	ばい毒	3周—10周
百日咳	4日—6日		
しょう紅熱	4日—7日		

毒蟲毒魚に刺された時の手當

蚊—普通クレーツクスといわれる蚊

に刺されても、單に赤くはれ上り、かゆみを感じずる位で済むが、アノフェレスと稱する蚊に刺されると、強度にはれ上り非常にかゆいのみならず、往往恐るべきマラリア、黃熱睡眠病に襲われることがある。手當としては、まずアンモニア水を塗り、2プロセント位のホウサン水(ホウ酸末20蒸りゆう水100.0)の冷あん法を行う

ノミ—往往ペストの媒介をすることがある。手當は蚊の場合と同様でよろしい。驅除法として疊の縁を清潔にし除蟲菊の粉末を散布する

南京蟲—長さ4,5ミリ、幅3ミリ位のもので赤かつ色を呈し、3,5,7,9月の産卵期に約50個ずつを産し、約1年で成熟する。晝間は壁の破目、寢臺の裏、額のかみ、物の下等に潜伏し、夜間出現して人を襲い露出部の皮膚から吸血する。手當としてはアンモニア水を塗り、水ほうを生じた時にはホウ酸軟膏をはる。豫防法としては、除蟲粉を布團の周圍に散布し、寢臺などに潜伏しているものは石油、ベンジンなどを注加すればこれを殺すことが出来る。なお完全にこれを撲滅するには、室内を密閉してイオウを燃せば約4,5分で目的を達し得るが、この場合發生する亞硫酸ガスは人體に有害であるから注意を要する

ブヨ—刺された部分をつまんで腐しよく性液汁の排出につとめ、アンモニア水を塗り、5プロセントのホウ酸水または5プロセントの鉛糖水の冷あん法を行う

蜂、あり、あぶ—毒針の残つた場合にはこれを除き、アンモニア水を塗り、なお強度にはれ上つて痛みの烈しい場合には患部に亞鉛華とオリーブ油との同量混液を塗り、なお3プロセントほう酸水または5プロセントのサク酸アルミニウム水の冷あん法を行う

チヨウ、毛蟲—はねの細りんが皮膚にふれてかゆみある發しんを生ずること

がある。患部をよくふき輕症のものは亞鉛華でん粉等分の粉末を散布し、かゆみの強い時は2プロセントの石炭酸、アルコールを塗布する

ムカデ—これに刺されると痛みを起し熱感があり、赤くはれ上る。通常數日で炎症は止むが、特に丹毒よりの症狀を呈し化のうして發熱、はきけ、めまい等全身症狀を發することもある。患部に食鹽をすりこみ、アンモニア水を塗り適當の對症療法を行えばよい

サソリ—尾端に毒せんと毒針とがあつてその毒は夏季に殊に強烈である。患部にアンモニア水を塗り、直に醫師の手當を受けるがよい

毒魚—水泳の際に、“オニオコゼ”“カサゴ”“クラゲ”などに刺されることがある。患部はヨジームチンキを塗り、強度のはれには2プロセント位の鉛糖水で冷あん法を行う

子供病の手當

發熱—熱をはかるには檢温器をまたの間にはさむのである。熱がある場合には生後100日未滿の乳兒と早産兒と衰弱せる小兒との外は熱の具合によつて、水か氷混りの水か氷片かを入れた氷まくらを使い首から背にわたつて冷す。そして、併せてかん腸をする。甚だしく高熱であれば、左乳の上に氷のうをおく。しかし熱でも悪寒があつて指さき手足顔耳等が蒼白ければ氷はよして湯タンポで温める。悪寒が去れば再び冷す。しかし體温が急激に昇る事があるから油断してはならぬ。體温が35度前後に下つたなら、室を温め湯タンポを用い必要あれば熱き湯に浴せしめる

下痢—消化不良、疫痢、急性腸カタル等には、醫師の來るまで、食物を與えてはならぬ。若し食物を要求するようであつたらそれは輕症だから、うすい流動食を與えてもよい。疫痢である場合には

熱の手當をし、併せてかん腸をする。食物は麥湯か番茶のほかには與えず、足は湯タンポ腹はコンニャクで温め、ヒマシ油を茶さじに3杯ぐらい吞ませ、静かな部屋に寝させて醫者の來着を待つ

發しん——はしかその他發しん性の症にも初期は冷して差支えない。しかし冷し過ぎないように注意せねばならぬ空氣の流通をよくする

こん睡、ひきつけ——ひきつけの素質の小兒は急激な發熱、胃腸の停滯及び寄生蟲等のために往往起すことがある。この場合には身體を安靜にし、頭部を少しく高め顔が赤くなるかまたは熱があれば頭部に氷のうをおき、次に足部を温めるため湯タンポを入れるか、あるいは熱湯(または薄く溶かしたカラシ湯)で絞ったタオルを以て足部を巻く。あるいは胸部(乳房と乳房との中間)にカラシ泥をはる場合がある。一般に、ひきつけた場合にはリスリン水またはシャボン水でかん腸するがよい

感冒——咽喉部に苦痛があれば食鹽水でうがいさせ、吸入をし併せて濕布を3時間に1度ぐらいずつする。外氣に直接ふれてはいけませんが、空氣の流通は必要である

疫痢——疫痢は手當さえ早かつたら必ず助かる病氣であるが時間で助からないもののように考えているのは、元來疫痢がその初期においてほとんど疫痢獨特の徴候を見せるものでないから、油断しているうちに毒が心臓を胃し、遂に助からなくなるのである。それならば疫痢の初期はどんな風になるか、そこが家庭で心がけておかなければならぬ事で、疫痢にかかった子供は今までよく遊んでいたのがゴロリと寝そべり、その様が如何にも體がものうい様だから母親は遊び疲れてやすんでいる位に思い、そのまま寝かしておく。しかし子供は夕飯時になつても何時もならば、「ご飯ご飯」とうるさい位

にせびるのがその日に限つて黙っている。そこで母親もやや心配になつて額に手をやつて見ると熱がある。けれど吐きもしなければくだしもせぬから母親は寝冷したなと思う。少し用心深い母なら検温器をはさませると38度5分もあるから冷したりかん腸したりする。しかし便も悪くないからまだ氣が付かず、一同寢に就くと夜半になつて子供が苦しうなり出す。體温器をはさませると40度といふ恐ろしい熱が出ていて、しかし夜半の事故朝まで醫者を迎えずにおくと翌朝になつて心臓から膈までも胃されてその時には既に醫者も如何とも致し方のないようになつていて。これが疫痢で子供を失つた人達の踏んだ道である。こうゆう風で早いのは5,6時間でおれるので危険の上もない病氣だから、家庭では油断は出来ないが、またそうゆう初期の徴候は實際寢冷の事が多いので入梅から秋にかけては母親は油断してはならない。寢冷でヘントウ腺がはれて40度の發熱のある事は珍しくないが、それかといつて油断は出来ないからまず疫痢では無いかとゆう疑いを抱いて吐いたりくんだりしないうちに適當な醫者を迎えて手當したらきつとなおる。手當として先ずかん腸して排便する。便はよい便でもこれは疫痢に胃される以前の便が膈の下部にたまつていて当然の事である。そしてヒマシ油を茶さじで2杯ないし5杯(3歳から6,7歳まで)をのませ更に洗腸して毒物を出してしもう。つまり膈中ではつこうした異常酸物を血中に吸収されては心臓や膈を胃されて大變だから早く出してしまえば宜しいのである。かん腸したりヒマシ油をのませたりするのは、さして害のあるものでは無い

はしか——はしかに對しては、世間では餘り輕視して、温めさえすればよいように考え、ふとんを厚く掛け、サイ角を飲ませたり金カンの煮汁を飲ませたりし

て逐い出す方法をとつているが、これは誤りで、それがために肺炎を起したり、腦膜炎を起したりする。もつともはしか輕い重い階段の多いものではなくて輕いものならばさして心配しなくても治るが、前期が10日の長きにわたるような事があつたら決して油断はならぬ。はしかはどうせ熱が出るには極つていて、その一周間病む可きものを5日に縮める方法もないものだから手のつけようが無いように考え易いが、手當の力によつてその病氣の期間を無難に通過させる事を忘れてはならぬ。はしかの爲に死ぬか死なないかとゆう事は實にここの調子の如何によるので殊にはしかから來た肺炎は無熱のものが多いから、息遣いが悪かつたら大抵は肺炎を起しているのだから、決してそれがはしかとして、當然通るべき道かなどかのように考えないで、綿密な手當をしないと一命を危くしないとも限らない。はしかは温めさえすれば宜いような風に考へている向が多いが、それは冷してはいけないうちを温めるとはき違えたもので、そうしなくてさえ39度5分40度とゆう高熱になやまされている上に蒸されては堪らない。そうゆう場合には氷で冷すとゆうのは餘り感心しないが、水まくら位をさせて白湯か番茶の淡いのかを冷して少量ずつ飲ませ室は60度位の溫度を保つために暑い日には空氣の流通をよくして溫度を緩和し、寒い日には火鉢を入れる。直接に風を患者に受けさせる事は悪いから、びようぶによつて除け火鉢を入れた時には空氣がかわき過ぎるから、金だらいで蒸氣を立てる事を忘れてはならぬ。また食慾が減つて來て、下痢が起るから靜かに臥かし流動物を與えるといひ

ジフテリア——ジフテリアはどの悪くなる時期——12月頃から櫻のさく時分までが一番多いので、あながちのどばかりでなく鼻とか傷のある所にもかかるも

のであるが、通常どの病氣になりやすいのである。年は小さいうちにもあるが主として幼稚園時代の子供に多くそれ以上はだんだん少くなつて、大人になるとほとんどないといつてもよい。病氣の様子は最初のどが痛くなりどのの方に幾分黄ばみを帯びた牛乳の固まりみたようなものができ、のど笛の上下にも出てぬぐつてもとることができず、多少の熱はあるがあまり高くないので、氣がつかずにいる場合がある。子供がこの病氣にかかると何となく氣分が悪く、のどが痛んで固いものを食べるのを好まず、そしてコンコンせきをしたり、呼吸がゼイゼイしのどがふさがつて來て息が苦しくなる。毒が身にまわると非常に身體を害し殊に恐るべきは心臓を胃すことで、その外腎臓に來たり肺炎になることがあるから餘病を起さないことによほど注意せねばならぬ。鼻に出來たジフテリアはちよつと素人にはわからないから何でも様子がおかしいと思つたら直ぐに醫者に診てもらふことである。この病氣は元來80パーセントの死亡率を有したものだ、完全な血清が1890年に發見されて以來15ないし12パーセントに減つた。前にあげた症狀が一つもなく、ただ子供に食慾がなく、ぐずぐずして胃腸病のようだとゆうのでよくしん察してみるとあごの下にグリグリができていてジフテリアである場合もある。反對に悪性になると産じよく熱を起すようなバイキンと一緒に發生して來るものがあるが、この時は非常に病症が激烈だから、血清注射を行わねばならぬ。手當としては萬事醫者にまかせ、安靜にしておくことが第1で、5歳以上の子供ならうがいでもできるから度度させ、のどにも塗り薬をしたり、流動食をとらせる。少しよくなりかけた時分にふざけて心臓麻痺を起して死ぬことがある。またなおつたからといつて油断をしていると、2週間位して麻痺が起り、

物をのむと鼻からでたり歩けなくなつたりすることがあるからよく注意せぬといけない、兎も角この病氣は初期に發見することが一番大切で早ければ早い程軽く済む

幼乳児のはきけ

幼乳児のはきけは、容易ならぬ症状の一つで、これに伴う病氣は甚だ多い。保護者は次の項目について知つておく必要があると共に、はきけを起した場合には直ちに専門醫に見せるように心掛けねばならない

乳兒かつけ——はきけがある外に、毒便を排せつし、泣聲がかれたりするようになれば病氣は餘程進行したもので、病症の猛烈なものは數回のはきけの後直ちに衝心するものである

消化不良——人工栄養兒に多く、はきけがその主なる症状であり、下痢がこれに伴つて起る

急性胃カタル——コンデンスミルクが濃過ぎるか、やや長じた乳兒では菓子類がすぎたりした時に頑固なはきけを起す。これは2,3日の攝生で治る

小兒傳染病——はしか、百日咳、または單に高熱に伴うてはきけを起すことがある。殊に傳染病中疫痢、赤痢など小兒の最も罹り易い病氣に伴うて往往起るので、その強いもの程病狀も猛烈である

臍閉そく——臍の一部がねじれてその通路が閉じられたり、臍管がある部分でその管の内へ折れ込んでゆく病氣を起したり、または異物をのみ下したために通路が閉じられたりする時に頑強なはきけを催す

神經性はきけ——單に神經質であるため、ぜんに向うとはきけを催す小兒がある。食事を心地よくすました後に突然起るものもある

臍膜炎——これもはきけを伴う

寄生蟲——寄生蟲珠にかい蟲が臍内に

生息しているために、甚しいはきけを起すことがある

小児の脈はく

初生	兒	120—160
2年	ま	平均
8年	ま	110
12年	ま	90
	で	86

小児の身長

		男	女
		cm	cm
初生	兒	49	48
1年	年	73	72
3年	年	85	84
7年	年	108	107
10年	年	122	120
14年	年	140	140

小児の體重

		グラム	グラム
初生	兒	3,000	2,000
1年	年	9,000	8,500
4年	年	13,700	12,900
7年	年	17,800	17,200
10年	年	23,000	22,300
15年	年	38,700	38,200

初生兒においては、生れて2日目3日目に200ないし300グラムの體重が減るものである。これは食物の供給が充分でないのにひきかえて、排せつと燃焼が盛んだからである。しかし10日目頃からだんだん増加して5ヶ月目には2倍、1年目に3倍、6年目6倍になるものである

小児の發育

生後1周	耳きこえず、目は明暗を區別するだけ
2周	耳も目もやくに立つ
1月	微笑し始め、綠と藍の外は大體色を識別す
2月	ア、ユ、ウ、ヤマ、カ、ラ、などの發音をし、母の顔や音楽などで笑う
3月	指をすい、頭をまげ、泣くと涙が出る
4.5月	人見しりをする、頭部を廻轉し、模ぼうや手指の運動をする

- 6月 おすわりが出来る、泣くと涙が出る。齒が生え出す
- 7月 歡聲をあげ、單語を理解しいろいろな味を覺える
- 8月 後へはい、ほしいものを見つめ、話がわかる
- 9月 立たうとする
- 10月 たべものを口へ入れ出す
- 11月 一人で歩く
- 12月 感情發露。齒が4本になる

小児の睡眠

“眠る”ことが小児の發育に密接な關係のあることはもち論である。よく寝つきの悪い兒がある。これは、次のような原因から來ることが多い。1.空腹のとき 2.喉のかわく時 3.おむつがぬれているとき 4.足の冷えているとき 5.寢衣が多過ぎるか不十分のとき 6.消化不良 7.通風の不充分のとき 8.齒の生え始めのとき 9.神經的障害(興奮とか周圍が騒騒しいとき)その他不規則な習慣から來ることが多い、その手當としては、まず、授乳の回数を規則正しく、夜分には白湯以外みだりに飲ませたり食べさせたりせぬこと、興奮させぬこと、夜はなるべく静かな暖い室に寝かすこと、砂糖又は澱粉のような腹にこたえるものを控えるにすること、なお、就寢前溫浴させることも一法である

齒 牙

第1生齒期——

3—9ヶ月	下あご内門齒	上あご内門齒
12—15ヶ月	第1小きゆう齒4個	
18—20ヶ月	犬齒	4個
20—24ヶ月	第2小きゆう齒4個	
4ヶ年—5ヶ年	第1大きゆう齒4個	(永久齒)

第2生齒期——

6年ないし7年頃に、發生の順序によつて交換して永久齒が生じる。12年頃に第2大きゆう齒、春期發動期以後に最後の大きゆう齒いわゆる智齒が生じる。生齒期の

遅延するのは、精神と身體に發育の障りがあるか、せむし、先天梅毒、栄養障害等に見るもので、生齒時には發熱、はきけ、不安、下痢等を伴う事がある

授乳回数

母乳が豊富な時には、とかく過飲せしめ易いから、時間を一定しなければ無用に消化器を使用して害を招くことが往々ある。だから初めから成るべく約3時間毎に授乳せしめ、1日5,6回を超えぬようにしたいものである。たとえば午前6時、9時、12時、午後3時、6時、9時に各1回宛與え9時以後はなるべく安眠せしめることである。この習慣はなれると決して困難ではない

人乳と動物乳との成分

	人乳	牛乳	山羊乳	馬乳	ろ馬乳
タン白質	1.0%	3.0%	2.8%	1.9%	1.6%
脂	3.5	3.5	3.4	1.0	0.9
糖	6.8	4.5	3.8	6.3	5.6
鹽	0.2	0.7	0.9	0.5	0.4

牛乳の薄め方

期間	牛乳1につき水	1回量	1日回数	1日量
		グラム	回数	グラム
第1日—第2周	3	60	7	420
第2周—第6周	2	60—80	7	360
第6周—3ヶ月	2	100	7	700
3ヶ月—5ヶ月	0.75	110—130	7	840
5ヶ月—7ヶ月	0.50	150	6—7	900
7ヶ月—8ヶ月	0.25	170—180	6	950
8ヶ月以後	0	180—200	6	1,000

以上の方法によりうすめた牛乳は糖分が不足するので、これを補足せねばならぬ糖類の普通使用するもの(1)ソクスレー氏滋養糖は牛乳100グラム(5勺)につき3ないし5グラム、即ち茶さじに軽く1杯を加える。(2)白糖は最も得易く、かつ安全で、一般に使用される。單舍利別も同様である。牛乳に加える分量は滋養糖とほぼ同じ。(3)重湯は5,6ヶ月以後において牛乳と混じて用いてもよろしい。湯で薄める代りに重湯で薄めるのであるが、牛乳と重湯の混じたものは腐敗し易いから、

授乳に際し別別に調製せねばならぬ

煉乳 榮養法

煉乳は牛乳に多量の糖類を加えて濃縮したもので、牛乳よりはるかに劣るから特別の場合（例えば、人乳、牛乳の得られぬ時）の外常用しないのが安全である。

そのうすめる量は

期間	煉乳1に付水	期間	煉乳1に付水	期間	煉乳1に付水
1ヶ月	22	2ヶ月	21	3ヶ月	20
4ヶ月	19	5ヶ月	18	6ヶ月	17

7ヶ月 16 8ヶ月 15 9ヶ月 14

10ヶ月 13 11ヶ月 12 12ヶ月 11

普通茶さじ1杯のミルクは約5グラムに相当するから水100グラム(5勺)にとかせば、20倍となる

その他の榮養品——

従来用いられるすり粉、米の粉、上新粉等は牛乳と共に、特別の場合に用いることがあるが、決してこれのみを單用してはならぬ

離 乳 法 (母乳榮養兒)

食 事 時 間	午前6時	10時	午後2時	6時	10時
最 初	人 乳	人 乳	人 乳	人 乳	人 乳
生後7,8ヶ月頃	人乳 授乳後乳 ボロー又はビス ケット1つ	〃	人乳 授乳後乳 ボロー又はビス ケット1つ	〃	〃
8,9ヶ月頃より離乳を試む	第1期(約2,3日間)	かゆ2茶さじ 後人乳	〃	〃	〃
	第2期(約2日間)	かゆ1食さじ 後人乳	〃	〃	〃
	第3期(約2日間)	〃	〃	かゆ1食さじ 後人乳	〃
	第4期(約3日間)	かゆ1食さし 後人乳	〃	〃	〃
	第5期(約3日間)	かゆ2食さし か人乳	かゆ2食さじ 後人乳	〃	かゆ2食さし 後人乳
	第6期(2,3日毎)	かゆ乳漸次増 加 後人乳	かゆ後漸次増 加 後人乳	〃	かゆ後漸次増 加 後人乳
満1歳頃 第7期	かゆ(卵黄入) おつゆ かゆ(卵黄味) おつゆ	わゆ(卵黄入) おつゆ かゆ(卵黄入) おつゆ	〃 ビスケット ト少量 牛乳または湯 ビスケット類	かゆ(卵黄入) おつゆ	廢 止

注意——人工榮養にもほぼ同様の方法によつてよい。「おつゆ」は生後7,8ヶ月頃から授乳毎に時折少量を試みる。だいこん、ほうれん草、蕪、卵黄等のすまし汁、あるいはみそ汁の上ずみと與える。「かゆ」は最初からかなり濃いものを用いていい。これに少量の醤油、鹽、砂糖などを加えまたは「味の素」「肉エキス」「せんじ牛乳」などを利用調製し、かゆ量が少し多くなつた頃には、じゃがいも若きえんどうなどの裏ごしあるいは「マツシユ」の類のようなものを加えてもよらしい

兒 童 生 活 時 間 割

年齢	就眠時刻	離床時刻	睡眠時間	着衣脱衣洗面等時間	食事食後の休憩時間	遊 戲 及 隨意作業時間	學校及家庭の學習時間
7	8	7	11	1	3	6	2-3
8	8	7	11	1	3	5-6	3-4
9	8	7	11	1	3	5	4-5
10	8-9	7	10-11	1	3	3-4	6
11	8-9	7	10-11	1	3	3-4	6
12	9	7	10	1	3	3	7
13	9	7	10	1	3	3	7
14	9-10	7	9.30	1	3	2.30	8
15	10	7	9	1	3	2.30	8.30



中 将 湯

本 舗 津 村 順 天 堂

支 店 東 京 市 日 本 橋 區 通 四
大 阪 市 南 區 長 堀 橋 筋 一



理 想 の 婦 人 藥

誰にも好かれる

中將湯は子宮病血の道其他婦人病一切の特効薬として既に數十年來經驗を重ね内外到る處に於て信頼と稱讃とをかち得ました治療の満足は中將湯でなくては出来ません

効 主

子宮病、血の道、こしけ、月經不順、
下腹痛、頭痛、眩暈、腰足冷込、ヒス
テリ、不眠症、産前産後、つわり

日用便覽

〔日常心得おくべき法令規則その他〕

法令適用

(登録税法, 印紙税法, 徴兵令は“重要新法令”参照)

戶籍法

届出に付ての通則

○届出は届出事件の本人の本籍地又は届出人の所在地に於て爲すことを要す
 ○届出は書面又は口頭を以て之を爲す
 ○届出を爲すべき者が未成年者又は禁治産者なるときは親權を行う者又は後見人を以て届出義務者とす但出生死亡其他單純の事實に關する届出は未成年者又は禁治産者も又之を爲すことを得親權を行う者又は後見人か届出を爲す場合に於ては届書に左の事項を記載することを要す

1. 届出を爲すべき者の氏名, 出生の年月日及本籍
2. 無能力の原因
3. 届出人が親權を行う者又は後見人なること

○無能力者が其法定代理人の同意を得ずして爲すことを得べき行爲に付ては無能力者之を届出ずることを要す禁治産者が届出を爲す場合に於ては届出事件の性質及効果を理解するに足るべき能力を有することを證明すべき診斷書を添付することを要す

○2箇所以上の市町村役場に於て戶籍の記載を爲すべき場合に於ては市町村役場の數と同數の届書を提出することを要す若し本籍地外に於て届出を爲すときは右の外尙ほ1通の届書を提出することを要す

期間

○届出期間は届出事件發生の日より之を起算す裁判確定の日より期間を起算すべき場合に於て裁判が送達又は交付前確定したるときは其送達又は交付の日より起算す, 期間經過後の届出と雖も市町村長は之を受理することを要す

證明閲覧と謄本抄本請求

○戶籍簿又は除籍簿は手数料1回15錢を納めて閲覧する事を得

○利害關係人は戶籍又は除籍の謄本又は抄本を請求することを得, 但手数料は1枚及端數毎に15錢を要す

○届出又は申請の受理の證明書を請求する事を得但し手数料15錢を要す

○届出人其他の者が署名捺印すべき場合に於て印を有せざるときは署名するを以て足る署名すること能はざるときは氏名を代署せしめ捺印するを以て足る署名すること能はず且印を有せざるときは署名を代署せしめ捺印するを以て足る

注意——この場合に於ては書面に其事由を記載することを要す

抗告

○戶籍事件に付市町村長の處分を不當とする者は市町村役場の所在地を管轄する區裁判所に抗告狀を提出して抗告を爲すことを得

○裁判所は抗告を理由なしとするときは之を却下し理由ありとするときは市町村長に相當の處分を命ずることを得

○抗告裁判所の決定に對しては法律に違背したる裁判なることを理由とするときに限り非訟事件手續法の規定に従ひて抗告を爲すことを得其抗告裁判に對しては不服を申立つることを得ず

制裁

○正當の理由なくして期間内に爲すべき届出又は申請を爲さざる者は10圓以下の過料に處せらる

○戶籍法第64條の規定に依り市町村長か期間を定めて届出又は申請を催告したる場合に於て正當の理由なくして其期間内に届出又は申請を爲さざる者は20圓以下の過料に處せらる

○戶籍の記載を要せざる事項に付虚偽の届出を爲したる者は1年以下の懲役又は百圓以下の罰金に處せらる

届出

○嫡子出生届14日以内 父
 父が届出を爲すこと能はざる場合又は民法第73條第1項第2項但書の場合に於ては母

1. 嫡出子否認の訴を起したるときと雖も出生の届書は之を爲す



散ルイナ

本劑は神經の痛みを鎮め、
 和らげ、神經を養ひ、丈夫にする内服薬として、
 頭痛、歯痛、頭痛、他薬中では、
 効力不十分の一時おさへて飲むと非常に胃腸を害して却て重症になり、
 ますこれはツマリ胃腸を害する不良薬といふ、
 附かず在來の頭痛薬を服する爲めです弊、
 堂は永久に信用を重じ責任をもちまして、
 肩の凝・歯痛・頭痛・には飲み良くてスグキクナイル散の服用をお勧めいたします。スグ召上れ本劑は特殊の有効作用を獨占して居りますから、試験はタツタ五分間、
 東京市四谷區信濃町(慶應大學前)

發賣元 吟香堂藥房
 振替東京五二六二五番
 電話四谷三八一一番
 (各地有名藥店にあり品切の時は直接發賣元へ注文あれ)

價藥
 二十錢
 三十錢
 五十錢
 一圓
 二圓
 三圓
 四圓

- 2. 民法第 821 條の規定に依り裁判所か父を定むべきときは出生の届出は母之を爲す
- 3. 父又は母か届出を爲すこと能はざる場合に於ては (1) 戸主 (2) 同居者 (3) 分娩に立會ひたる醫師又は産婆 (4) 分娩を介抱したる者の順序に従ひ届出を爲すことを要す
- 庶子出産届 14 日以内 父
父が届出を爲すこと能はざる場合に於ては前項(注意) 3 に記載する所の者其順序に従て届出を爲す
- 私生兒出生届 14 日以内 母
母が届出を爲すこと能はざる場合に於ては嫡子出生届注意 3 に記する所の者其順序に従て届出を爲す
- 婚姻届 無期間 當事者
- 入夫婚姻又は婚養子縁組の場合に於ては妻の本籍地又は所在地に届出をなすを要す
- 婚姻取消 裁判確定後 10 日以内 訴を起したる者
- 離婚 無期間 當事者
- 離婚が裁判の結果に依るものなるときは訴を起したる者は裁判確定の日より 10 日以内に離婚の届出を爲すを要す
- 隠居届 無期間 隠居者及其家督相續人
- 死亡届 死亡の事實を知りたる時より 7 日以内(戸主, 同居者, 家主, 戸主又は家屋若は土地の管理人)
- 家督相續届 相續の事實を知りたる時より 1 箇月以内(戸主と爲りたる者)
- 1. 戸主と爲りたる者が外國に在る場合に於ては 3 箇月以内に届書を發送するを以て足る
- 2. 家督相續人が胎兒なる時は母より家督相續の届出を爲すことを要す
- 3. 家督相續回復の裁判が確定したる時は訴を起したる者は裁判確定の日より 1 箇月以内に家督相續を爲すことを要す
- 入籍届 無期間 民法第 737 條の場合には家族と爲らんとする者又同第 738 條の場合には家族と爲さんとする者
- 離籍届 同上 離籍を爲せる戸主
- 轉籍届 無期間 戸主
- 戸籍訂正申請 許可又は確定判決後 1

箇月以内

- 1. 戸籍法第 164 條の場合に於ては利害關係者, 又同第 165 條の場合に於ては届出人又は届出事件の本人より戸籍訂正の申請を爲すべきものとす
- 2. 確定判決に因り戸籍の訂正を爲すべきときは訴を起したる者は判決確定の日より 1 ヶ月以内其申請を爲すべく檢事が訴を起したる場合に於て判決確定後遅滞なく戸籍の訂正を請求することを要す

寄留法

- 90 日以上本籍地外に於て一定の場所又は居所を有する者之を寄留者とす本籍なき者, 本籍分明ならざる者及日本の國籍を有せざる者にして 90 日以上一定の場所に居住する者又同じ

届出

- 寄留に關する届出は寄留者, 世帯を同くする者に在ては世帯主之を爲すことを要す, 寄留者届出を爲すこと能はざるときは同居者, 世帯主届出を爲すこと能はざるときは之に代りて世帯を管理する者其届出を要す
- 寄留の届出は住所又は居所を定めたる日より 14 日以内に之を爲すことを要す
- 此届出には家主又は家屋の管理人の承諾書を添付し又は其者をして承諾を爲したる旨を届書中に記載し署名捺印せしむることを要す
- 寄宿所, 宿舍其他多數同居を目的とする場合の寄留者に付ては其場屋の管理者寄留に關する届出を爲すことを要す
- 寄留に關する届出は本人の寄留地に於て之を爲すことを要す
- 寄留に關する届出は本人又は代理人書面若は口頭を以て之を爲すことを得
- 署名すること能はざる者は氏名を代書せしめ印を有せざる者は捺印するを以て足る但自ら署名する者は捺印することを要せず

制 裁

- 寄留に關する届出を怠りたる者は 5 圓以下の過料に處せらる

變 更

- 次の場合には事件發生の日より 10 日以内に届出するを要す(寄留者同一町村内に於て寄留の場所を變更したるとき(本

籍又は住所に復歸したるとき(其住所を居所に又は居所を住所に變更したるとき(寄留簿記載の事項に變更を生じたるとき(寄留法 22 條の規定に依り通知を受くべき者が寄留者の退去の後 20 日以内に其通知を受けざるとき但し寄留の場所を遷去せる寄留者の原寄留地または退去先が樺太にある場合に於ては前項の届出は寄留者の退去後 40 日以内に前項の通知を受けざる時にこれを爲すを以て足る

○寄留者が新に寄留の場所を定めずして寄留地を退去し又は朝鮮, 臺灣, 關東州, 南洋群島若は外國に住居する目的を以て寄留地を退去するときは豫め其旨を届出するを要す

借 地 法

[大正 14 年 4 月 8 日法律第 49 號]

借 地 人 の 權 利

- 借地權
本法に於て借地權と稱するは建物の所有を目的とする地上權と賃借權をいふ
- 存續期間
石造, 土造, 煉瓦造又は之に類する堅固の建物の所有を目的とするものに付ては 60 年, 其他の建物の所有を目的とするものに付ては 30 年とす但し建物がこの期間満了前朽廢したるときは借地權はこれによりて消滅す(契約をもつて堅固の建物に付 30 年以上其他の建物に付 20 年以上の存續期間を定めたるときは借地權は前項の規定に拘はらず其期間の満了に依りて消滅す
- 注意—契約をもつて借地權を設定する場合において建物の種類および構造を定めざるときは借地權は堅固の建物以外の所有を目的とするものと看做さる
- 更新
1. 借地權消滅の場合に於て建物あるときは借地權者は契約の更新を請求することを得(土地所有者が契約の更新を欲せざるときは時價を以て建物其他借地權者が權限に依りて土地に付屬せしめたるものを買取るべきことを請求することを得
- 2. 當事者が契約を更新する場合に於ては借地權の存續期間は更新の時より起算し堅固の建物に付ては 30 年其他の

建物に付ては 20 年とす但建物がこの期間満了前朽廢したるときは借地權はこれによりて消滅す(當事者がこれよりも長き期間を定めたるときは其定に従ふ

- 3. 借地權者借地權の消滅後土地の使用を繼續する場合に於て土地所有者が遲滞なく異議を述べざりしときは前契約と同一の條件を以て更に借地權を設定したるものと看做す但建物がこの期間満了前すたれたるときは借地權は之によりて消滅す
- 4. 借地權の消滅前建物が滅失したる場合に於て残存期間をこえて存續すべき建物の築造に對し土地所有者が遲滞なく異議を述べざりしときは借地權は建物滅失の日より起算し堅固の建物に付ては 30 年間, 其他の建物に付ては 20 年間存續す但し残存期間これより長きときは其の期間に依る
- 5. 右 3, 4 項の規定は借地權者が更に借地權を設定したる場合にこれを準用す
- 注意—右の規定は臨時設備其他一時使用の爲借地權を設定したること明なる場合にはこれを適用せず

第 三 者 の 權 利

○第三者が賃借權の目的たる土地の上に存する建物其他借地權者が權限によりて土地に付屬せしめたる物を取扱したる場合に於て賃貸人が賃借權の讓渡又は轉賃を承諾せざるときは賃貸人に對し時價を以て建物其他借地權者が權限によりて土地に付屬せしめたる物を買取るべきことを請求することを得

注意—右列記の規定に反する契約條件にして借地權者に不利なるものは之を定めざるものと看做さる

賃 貸 人 の 權 利

- 地代又は借賃が土地に對する租稅其他の公課の増減若は土地の價格の高低により又は比隣の土地の地代若は借賃に比較して不相當なるに至りたるときは契約の條件に拘らず當事者は將來に向て地代又は借賃の増減を請求することを得但し一定の期間地代又は借賃を増加せざるべき特約あるときは其定に従ふ
- 土地所有者又は地貸人は辨濟期に至りたる最後の 2 年分の地代又は借賃に付借

地権者が其の土地に於て所有する建物の上に先取権を有す此先取特権は地上権又は賃貸借の登記を爲すによりて其効力を保存し他の権利に對して優先の効力を有す但し國稅徵收法に依り徵收することを得べき請求權、共益費用不動産保存不動産工事の先取特権及地上権又は賃貸借の登記前登記したる質權抵當權に依る

附 則

○本法施行前設定したる地上権又は賃借權(一時的設定のものは適用せず)にして建物の所有を目的とするものの存續期間は既に経過したる期間を算入し堅固の建物に付ては30年、其の他の建物に付ては20年とす但建物がこの期間満了前朽廢したるときは借地權は之に因りて消滅し堅固の建物に付30年を超え、其の他の建物に付20年を超ゆる存續期間の定ある地上権は其の期間の満了に因りて消滅す

○建物の所有を目的とする地上権又は賃借權に付存續期間の定なき場合に於て本法施行前20年以上を経過したるときは當事者は20年毎に契約を更新したるものと看做し前項(1)の規定を適用す

注意——右附則に規定するものを除くの外本法施行の際現に存する地上権又は賃借權にして建物の所有を目的とするものに付又本法を適用す

借 家 法

〔大正10年4月8日法律第50號〕

賃借人の權利

○建物の賃貸借は其登記なきも建物の引渡ありたるときは爾後其建物に付物權を取得したるものに對し其の効力を生ず

○賃貸借の期間満了後、賃借人が建物の使用又は収益を繼續する場合に於て賃貸人が遲滯なく異議を述べざりしときは前賃貸借と同一條件を以て更に賃貸借を爲したるものと看做さる

期間の定なき賃貸借契約に付ては賃貸人は解約を爲すことを得るも其申込は6ヶ月前に之を爲さざるべからず但6ヶ月未滿の期間の定ある賃貸借は之を期間の定なきものと看做さる此の規定は賃貸借が解約申入に因りて終了したる場合に準用せらる

注意——解約申入に因りて終了すべき轉賃借ある場合に於て賃貸借を終了すべ

きときは賃貸人は轉借人に對し其旨を通知するに非ざれば終了を以て轉借人に對抗することを不得ず
賃貸人が右の通知を爲したるときは轉賃借は其通知後6ヶ月を経過するに因りて終了す

○賃貸人の同意を得て建物に附加したる疊建具其他の造作あるときは賃借人は賃貸借終了の場合に於て其際に於ける賃貸人に對し時價を以て其造作を買取るべきことを請求することを得、賃貸人より買受けたる造作に付又同じ

○前列記の諸號に反する特約にして賃借人に不利なるものは之を爲さざるものと看做さる

賃貸人の權利

○建物の借賃が土地若は建物に對する租稅其他の負擔の増減に因り、土地若は建物の價格の最低に因り又は比隣建物の借賃に比較して不相當なるに至りたるときは契約の條件に拘らず當事者は將來に向て借賃の増減を爲すことを得但一定の期間賃貸を増加せざるべき特約あるときは其定めに従ふ

注意——本法は一時使用のため建物の賃貸借をなしたること明なる場合には適用なし

借地法借家法施行期日及地域

○施行期日 下の地域には大正10年5月15日より

○施行地域

東京市とその接續町村(品川・大崎・淀橋・大久保・戸塚・千駄ヶ谷・澁谷・南千住・巢鴨・瀧野川・高田・日暮里・西巢鴨・吾嬭・龜戸・大島・砂町各町・寺島村) 大阪市・京都市その接續町村(今宮・鶯洲・豊崎・中津・傳法・鶴橋・中本各町・天王寺村)

○下の地域には大正13年8月12日より

○東京府(大森・大井・入新井・目黒・中野・落合・代々幡・板橋・王子・三河島・尾久・千住・隅田・荏原・長崎各町)

警察犯處罰令

〔明治41年内務省令大正8年改正〕

警察署長または分署長はその管轄區域内に於ける左記犯罪に該當するものを即決し處罰することを得

○次の各號の一に該當する者は30日未滿の拘留に處す

1. 故なく人の居住若くは看守せざる邸宅建造物及び船舶内に潜伏したる者
2. 密賣淫を爲しまたはその媒合若くは容止を爲したる者
3. 一定の住居または生業なくして諸方に徘徊する者
4. 故なく面會を強制しまたは強談威迫の行爲をなしたる者

○左の各號の一に該當する者は30日未滿の拘留または30圓未滿の科料に處す

1. 合力、喜捨を強制しまたは強て物品の購買を求めたる者
2. 乞丐を爲しまたは爲さしめたる者
3. 濫に寄付を強制しまたは收利の目的を以て物品、入場券等を配付したる者
4. 入札の妨害を爲し、または共同入札を強制し、若くは落札人に對しその事業または利益の分配、若くは金品を強請したる者
5. 他人の業務に對し惡戯または妨害を爲したるもの
6. 新聞紙、雜誌、その他の方法を以て誇大または虚偽の廣告を爲し、不正の利を圖りたる者
7. 新聞紙、雜誌、その他の出版物の講讀または廣告掲載につき強ひてその申込を求めたる者
8. 申込なき新聞紙、雜誌、その他の出版物を配付し、または申込なき廣告を爲し、その代料を請求したる者
9. 祭事、祝儀、またはその行列に對し、惡戯または妨害を爲したる者
10. 自己占有の場所内に老幼、不具、または疾病の爲め扶助を要する者、若くは人の死屍、死胎あることを知りて、速に警察官吏に申告せざる者
前項の死屍、死胎に對し、警察官吏の指揮なきにその現場を變更したる者
11. 公衆の自由に交通し得る場所において、喧噪し、横臥し、または泥酔して徘徊したる者
12. 公衆の自由に交通し得る場所において、濫に車馬、舟筏その他の物件をおきまたは交通の妨害となるべき行爲を爲したる者
13. 公衆の自由に交通し得る場所において、危険の虞あるとき、點燈その他豫防の裝置を爲すの義務を怠りたる者

14. 劇場、寄席、その他公衆會同の場所において、會衆の妨害を爲したる者

15. 雑沓の場所において、制止を肯せず、混雜を増すの行爲を爲したる者

16. 人を誑惑せしむべき流言、浮説、または虚報を爲したる者

17. 妄に吉凶禍福を説き、または祈禱符呪等を爲し若くは守札類を授與して人を惑はしたる者

18. 病者に對し禁厭、祈禱、符呪等を爲しまたは神符、神水等を與へ、醫療を妨げたる者

19. 濫に催眠術を施したる者

20. 官職、位記、勳符、學位を詐り、または法令の定むる服飾、記章を借用し若しくはこれに類似の物を使用したる者

21. 官公署に對し不實の申述を爲し、またはその義務あるものにして、故なく申述を肯せざる者

22. 人の飲用に供する淨水を汚穢しまたはその使用を妨げ、若くはその水路に障害を爲したる者

23. 河川、溝渠、または下水路の疏通を妨ぐべき行爲を爲したる者

24. 自己または他人の身體に刺文したる者

25. 出入を禁止したる場所に濫に出入したる者

26. 官公署の榜示し若くは官公署の指揮により榜示せる禁條を犯し、またはその設置にかかる榜標を汚漬し、若しくは撤去したる者

27. 水火災、その他の事變に際し、制止を肯せずしてその現場に立入り、若くはその場所より退去せず、または官吏より援助の求を受けたるに拘はらず、傍觀してこれに應ぜざる者

28. 濫に他人の標燈、または社寺、道路、公園、その他公衆用の常燈を消したる者

29. 他人の田野、園圃において菜果を採摘し、または花卉を採折したる者

30. 使用者にして、勞役者に對し故なくその自由を妨げ、または苛酷の取扱を爲したる者

31. 濫りに他人の身邊に立ち塞がり、または追隨したる者

32. 他人の身體、物件、またはこれに害を

- 及ぼすべき場所に對し物件を抛澆しまたは放射したる者
33. 神祠, 佛堂, 禮拜所, 墓所, 碑表, 形像その他これに類する物を汚瀆したる者
 34. 人の死屍または死胎を隠匿し, または他物に紛はしく擬装したる者
 35. 一定の飲食物に他物を混じて不正の利を圖りたる者
 36. 不熟の果物, 腐敗の肉類, その他健康を害すべき飲食物を營利の用に供したる者
 37. 濫に他人の繋ぎたる舟筏, 牛馬, その他獸類を解放したる者
- 次の各號の一に該當するものは20圓未満の料料に處す
1. 許可なくして人の死屍または死胎を解剖し, またはこれが保存を爲したる者
 2. 公衆の目に觸るべき場所において, 袒裼, 裸程し, または臀部, 股部を露はしその他醜體を爲したる者
 3. 街路において尿尿を爲し, または爲さしめたる者
 4. 濫に銃砲の發射を爲し, または火藥, その他劇發すべき物を玩びたる者
 5. 家屋その他の建造物, 若しくは引火し易きものの近傍, または山野において濫に火を焚く者
 6. 石灰, その他自然發火の虞あるものの取扱を忽にしたる者
 7. 開業の産婆故なく妊婦, 産婦の招きに應ぜざる者
 8. 故なく官公署の召喚に應ぜざる者
 9. 炮煮, 洗滌, 剥皮等を要せず, そのまま食用に供用すべき飲食物に覆蓋を設けず, 店頭陳列したる者
 10. 濫に禽獸の死屍, または汚穢物を棄擲し, またはこれが取除けの義務を怠りたる者
 11. 監置に係る精神病者の監護を怠り, 屋外に徘徊せしめたる者
 12. 濫に犬, その他の獸類を喚し, または驚逸せしめたる者
 13. 狂犬, 猛獸等の繋鎖を怠り, 逸走せしめたる者
 14. 公衆の目に觸るべき場所において, 牛馬その他の動物を虐待したる者
 15. 濫に他人の家屋, その他工作物を汚

瀆し, 若しくはこれに貼紙を爲し, または他人の標札, 招牌, 賣貸家札, その他榜標の類を汚瀆し, 若しくは撤去したる者

16. 橋梁または堤防を損壞するの虞ある場所に舟筏を繋ぎたる者
17. 通路なき他人の田圃を通行し, またはこれに牛馬諸車を牽き入れたる者

○本令に規定したる違反行動を教唆しまたは幫助したる者, また各本條に照しこれを罰す, 但し情狀によりその刑を免除することを得

諸税法摘要

地租條例

稅率

地租は左の稅率により毎年賦課す

宅地	地價100分の2半
田畑	地價100分の4半
其他の土地	地價100分の5半

北海道に於ける宅地以外の土地の地租は當分左の稅率による

田畑	地價100分の3.2
其他の土地	地價100分の4

注意——ここに地價と稱するは土地臺帖にかかげた價格をいふ

納期

宅地		
第1期	毎年7月1日より同7月31日限	地租額2分の1
第2期	翌年1月1日より同1月31日限	〃
田		
第1期	其年12月16日より翌年1月31日限	地租額4分の1
第2期	翌年2月1日より同2月末日限	〃
第3期	翌年3月1日より同3月31日限	〃
第4期	翌年5月1日より同5月31日限	〃
其他の土地		
第1期	其年9月1日より同9月30日限	地租額2分の1
第2期	其年11月1日より同11月30日限	〃

免租

○國府縣市町村其他勅令を以て指定する公共團體に於て公用又は公共の用に供す

る土地(但有料借地は此限にあらず)

○府縣市町村其他勅令を以て指定する公共團體が公用又は公共の用に供すべきもの定めたる其所有地(但命令の定むる期間内に公用又は公共の用に供せざるときは此限にあらず)

○府縣社地, 郷村社地, 招魂社地 (但有料借地は此限にあらず)

- 墳墓地
- 用惡水路, 溜池, 堤, 井溝
- 鐵道用地, 軌道用地, 運河用地
- 保安林
- 公衆の用に供する道路
- 皇族賜邸及皇室財産令第21條に掲げたる皇族所有地

○私立の幼稚園, 小學校, 中學校, 高等女學校實業學校, 專門學校, 高等學校, 大學及大藏大臣の指定したる學校の用地は納稅義務者の申請により免租せらる(但有料借地は此限にあらず)

地租は土地臺帖記名者之を納むべきものとす質入の土地については質權者之を納む

○大正12年9月1日の震災(それに伴ふ火災又は海嘯を含む)に因りて著しく利用を妨げられたる土地にして地租令20條の規定の適用なきものに付てはその實現に應じ命令の定むるところにより大正12年より5年以内その地租を免除することを得但し大正12年宅地租第1期分に付てはこの限にあらず

○規定により地租を納むべきもの(法人を除く)の住所地市町村及その隣接市町村内に於ける田畑地價の合計金額其同居家族の分と合算し200圓未満のときは命令の定むるところに依り其田畑の地租を徵收せず但小作に付したる田畑に付ては此限にあらず(大正15年分地租より適用)

所得稅法

(大正15.3月改正)

納稅義務

○所得稅法施行地に住所を有し又は1箇年以上居所を有するものは皆所得稅を納むるの義務あり

○前項規定の外次の各號の一に該當するときはその所についてのみ所得稅を納むる義務あり(1)所得稅法施行地に資産又

は營業を有するとき(2)所得稅法施行地において公債, 社債又は銀行預金の利子若しくは貸付信託の利益の支拂を受くるとき(3)所得稅法施行地に本店又は主たる事務所を有する法人より利益もしくは利息の配當剩餘金の分配又は利益若しくは剩餘金の處分たる賞與及び是れと同性質の給與を受くるとき

賦課

- 甲 法人の普通所得
- 乙 法人の超過所得
- 丙 法人の清算所得

同第2種

甲 本法施行地に於て支拂を受くる公債社債若しくは銀行預金の利子又は貸付信託の利益

乙 第1條の規定に該當せざる者の本法施行地に本店又は主たる事務所を有する法人より受くる利益若しくは利息の配當剩餘金の分配又は利益若しくは剩餘金の處分たる賞與若しくは賞與の性質を有する給與

同第3種

第2種に屬せざる個人の所得

算定

○法人の普通所得は各事業年度の總益金より總損金を控除したる金額に依る保險會社にありては各事業年度の利益金又は剩餘金に依る

○法人の普通所得が當該事業年度の資本金額に對し年100分の10の割合を以て算出したる金額を超過するときは其の超過金額を以て法人の超過所得とす

○法人の各事業年度の資本金額は各月末に於ける拂込株式金額, 出資金額又は基金及積立金額の月割平均を以て之を計算す(繰越損金は同様月割平均をもつて計算し資本金額より控除す)

○本法に於て積立金と稱するは積立金其他の名義の何たるを問はず法人の普通所得中其の留保したるものをいふ

○法人の解散したる場合に於て其の殘餘財産の價額が解散當時の拂込株式金額又は資本金額を超過するときは其の超過金額を以て法人の清算所得とす

○第2種の所得は其の支拂を受くべき金額に依る

○*第3種の所得は次の各號規定により之を算出す

1. 營業に非ざる貸金の利子並第2種の所得に屬せざる公債社債及預金の利子は前年中の収入金額
2. 山林の所得は前年中の總収入金額より必要の経費を控除したる金額
3. 賞與又は賞與の性質を有する給與は前年3月1日より其の年2月末日迄の収入金額
4. 法人より受くる利益若は利息の配當又は剩餘金の分配は前年3月1日より其年2月末日迄の収入金額(無記名株式の配當に付ては支拂を受けたる金額)より其の10分の4を控除したる金額
5. 俸給、給料、歳費、年金、恩給、退隱料及此等の性質を有する給與は前年中の収入金額但し前年1月1日より引續き支給を受けたるに非ざるものに付ては其の年の豫算年額
6. 前各號以外の所得は前年中の總収入金額より必要の経費を控除したる金額但し前年1月1日より引續き有したるに非ざる資産、營業又は職業の所得に付ては其の年の豫算年額

○株式の消却に因り支拂を受くる金額又は退社に因り持分の拂戻として受くる金額が其の株式の拂込済金額又は出資金額を超過するときは其の超過金額は之を法人より受くる利益の配當と看做す

○第1項第1號、第2號及第4號の所得に付ては被相続人の所得と看做し第6號の所得に付ては相続したる資産又は營業は相続人が引續き之を有したるものと看做して其の所得を計算す

控除

○前條の規定に依り算出したる所得總額12,000圓以下なるときは其の所得中勤勞所得*第3號及第5號の所得)に付左の金額を控除す

1. 所得總額 6,000圓以下なるときは勤勞所得の10分の2
2. 所得總額中勤勞所得以外の所得 6,000圓以上なるときは勤勞所得の10分の1
3. 所得總額 6,000圓を超え勤勞所得以外の所得 6,000圓未滿なるときは勤勞所得中勤勞所得以外の所得と合算

して 6,000圓に達する迄の金額の10分の2其他の金額の10分の1

○戸主及其の同居家族の所得は之を合算し其の總額に付前項の規定を適用す戸主と別居する2人以上の同居家族の所得に付亦同じ

○前2條の規定に依り算出したる所得總額 3,000圓以下なるときは其の所得を有する者の申請に依り其の所得より其の年3月1日現在の同居の戸主及家族中年齡18歳未滿若は60歳以上の者又は不具癱疾者1人に付100圓を控除す但し第2條の規定に依る納稅義務者に付ては此の限にあらず

○戸主及其の同居家族の所得は之を合算し其の總額に付前項の規定を適用す戸主と別居する2人以上の同居家族の所得に付また同じ

○前項の場合に於て控除すべき金額は命令の定むる所に依り納稅義務者の1人又は數人の所得より之を控除す

○同一人にして山林の所得と山林以外の所得を有する場合においては前3項の規定に依る控除は先づ山林以外の所得に付之をなし不足あるときは山林の所得に及ぶ

○第1項の不具癱疾者は命令を以て之を定む

○自己若は家族又は其の相続人を保險金受取人とする生命保險契約の爲に拂込みたる保險料は年額 200圓を限り命令の定むる所に依り本人の申請に依り其の所得より之を控除す

免稅

○北海道府縣市町村其他命令を以て指定する公共團體神社寺院祠宇佛堂及民法第34條の規定に依り設立したる法人には所得稅を課せず

○第3種の所得にして左記各號に該當するものには所得稅を課せず

1. 軍人從軍中の俸給手當
2. 扶助及傷痍疾病者の恩給又は退隱料
3. 旅費學資金法定扶養料
4. 郵便貯金、産業組合貯金及銀行貯蓄預金の利子
5. 營利の事業に屬せざる一時の所得
6. 日本の國籍を有せざる者の本法施行地外に於ける資産營業又は職業より生ずる所得

○勅令を以て指定したる重要物産の製造

業を營む者には命令の所定に依り開業の年と其翌年より3年間業務より生ずる所得に付所得稅を免除す

○第3種の所得は 1,200圓に滿たざるときは所得稅を課せず所得税法第15條及第16條の2第16條の3の規定による控除を爲したる爲 1,200圓に滿たざるに至りたるときまた同じ

稅率

○第1種の所得に対する所得稅は左の稅率に依り之を賦課す

- 甲 普通所得
 - 本法施行地に本店又は主たる事務所を有する法人 100分の5
 - 本法施行地に本店又は主たる事務所を有せざる法人 100分の10
- 乙 超過所得

超過所得金額を左の各級に區分し逐次に各稅率を適用す

- 普通所得金額中資本金額に對し年100分の10の割合を以て算出したる金額を超ゆる金額 100分の4
- 同100分の20の割合を以て算出したる金額を超ゆる金額 100分の10
- 同100分の30の割合を以て算出したる金額を超ゆる金額 100分の20

丙 清算所得

- 清算所得金額を左の如く區分し各稅率を適用す
- 積立金又は本法其の他の法律に依り所得稅を課せられざる所得より成る金額 100分の5
- 其他の金額 100分の10

○法人が各事業年度に於て納付したる第2種の所得に対する所得稅額は命令の定むる所に依り當該事業年度の第1種の所得に対する所得稅額より之を控除す

○前項の場合に於て控除すべき第2種の所得に対する所得稅は第1種の所得計算上之を損金に算入せず

○前2項の規定は法人の清算所得に対する所得稅に付之を準用す

○同族會社が各事業年度に於て留保したる金額中左の各號の一に該當する金額あるときは政府は其の事業年度の普通所得に換算したる金額中

- 50,000圓以下の金額に 100分の10
- 50,000圓を超ゆる金額 100分の15

100,000圓	▲	100分の20
500,000圓	▲	100分の25
1,000,000圓	▲	100分の30

を乗じたる合計金額の普通所得年額に對する割合を求め之を稅率として次の各號の一に該當する金額(各號共に該當する場合には其の多額なる一方)に付適用して算出したる稅額を普通所得に對する所得稅に加算することを得

1. 事業年度の普通所得中留保したる金額が其の事業年度に於ける普通所得の10分の3に相當する金額を超過するときは其の超過金額
2. 事業年度末に於ける積立金及其の事業年度の普通所得中留保したる金額の合計が其の事業年度末に於ける拂込株式金額又は出資金額の2分の1に相當する金額を超過するときは其の超過金額但し其の事業年度末に於ける積立金が拂込株式金額又は出資金額の2分の1を超過する場合に於ては其の超過額は之を控除す

○第2種の所得に対する所得稅は下の稅率により之を賦課す

- 甲 公債の利子 100分の4
- 其の他 100分の5
- 乙 100分の7.5

○第3種所得に対する所得稅は所得金額を下記各級に區分し逐次に各稅率を適用して之を賦課す但し山林の所得と山林以外の所得とは之を區分し各別に稅率を適用す

1,200圓以下の金額	100分の0.8	
1,200圓を超ゆる金額	100分の2	
1,500圓	▲	100分の3
2,000圓	▲	100分の4
3,000圓	▲	100分の5
5,000圓	▲	100分の6.5
7,000圓	▲	100分の8
10,000圓	▲	100分の11
20,000圓	▲	100分の13
30,000圓	▲	100分の15
50,000圓	▲	100分の17
70,000圓	▲	100分の19
100,000圓	▲	100分の21
200,000圓	▲	100分の23
500,000圓	▲	100分の25
1,000,000圓	▲	100分の27
2,000,000圓	▲	100分の30

3,000,000圓 100分の33
 4,000,000圓 100分の36

申告

○第1種の所得に付納税義務ある者は命令の定むる所に依り財産目録、貸借対照表、損益計算書又は清算若は合併に關する計算書並本法第4條乃至第11條の規定に依り計算したる所得及資本金額の明細書を添付しその所得を政府に申告すべし但し本法施行地に本店又は主たる事務所を有せざる法人は本法施行地に於ける資産又は營業に關する損益を計算したる所得及資本金額の明細書を添付すべし

○前項の規定は第1種の所得に付納税を課せらるべき法人に付其の所得なき場合之を準用す

○第3種の所得に付納税の義務ある者は毎年3月15日までに所得の種類及金額を詳記し政府に申告すべし

○第16條又は第16條の3の規定に依る控除を受けんとする者は前項の申告と同時に命令の定むる所によりその申請書を提出すべし

○第1種の所得金額は第24條の申告に依り、申告なきとき又は申告を不相當と認むるときは政府の調査により政府に於て之を決定し第3種の所得金額は所得調査委員會の調査により之を決定す

異議申立

○第1種若しくは第3種の所得金額を決定したるとき又は税額を加算したるときは政府は之を納税義務者に通知すべし

○納税義務者前條の規定に依り政府の通知したる所得金額又は加算税額に對して異議あるときは通知を受けた日より20日以内に不服の事由を具し政府に審査の請求をなすことを得(請求ありたる場合と雖も政府は税金の徴收を猶豫せず)

○前條の請求ありたるときは所得審査委員會の決議により政府に於て之を決定す

○第3種の所得に付納税義務ある者第14條第1項第5號及第6號の所得額2分の1以上を減損したるときは政府に所得金額の更訂の請求をなすことを得但翌年1月31日を過ぎたるときは此の限にあらざ

納期

○第1種の所得については事業年度毎に所得税を徴收す(清算所得については清

算又は合併の際之を徴收す)

○第2種の所得については其金額支拂の際支拂者其所得税を徴收し翌月10日までに之を政府に納むべし

○第3種の所得については所得税の年額を4分し次の4期において之を徴收す

- 第1期 其の年7月1日より31日限
- 第2期 其の年10月1日より31日限
- 第3期 翌年の1月1日より31日限
- 第4期 翌年の3月1日より31日限

制裁

○所得金額を隠蔽してほ脱するときは其ほ脱したる税金の3倍に當る罰金又は科料に處す但自首したる者は其税金を追徴するに止めて其罪を問はず

○正當の理由なく政府に提出すべき支拂調書又は計算書を提出せず若は不正の記載をなしたる支拂調書又は計算書を提出したる者は1,000圓以下の罰金に處す

營業收益税法

[大正15・3・27法律第11號]

○本法施行地に營業場を有し左に掲ぐる營業をなす個人には本法に依り營業收益税を課す

1. 物品販賣業(動植物その他普通に物品と稱せざるものの販賣を含む)
2. 銀行業
3. 無盡業
4. 金銭貸付業
5. 物品貸付業(動植物その他普通に物品と稱せざるものの貸付を含む)
6. 製造業(ガス電氣の供給、物品の加工修理を含む)
7. 運送業(運送取扱を含む)
8. 倉庫業
9. 請負業
10. 印刷業
11. 出版業
12. 寫眞業
13. 貸席業
14. 旅人宿業(下宿を含み木賃宿を含まず)
15. 料理店業
16. 周旋業
17. 代理業

18. 仲立業

19. 問屋業

○營業收益税は營業の純益に付之を賦課す

○法人の純益は各事業年度の純益より總損金を控除したる金額による。法人が事業年度中に解散し又は合併に因りて消滅したる場合に於ては其の事業年度の始より解散又は合併に至る迄の期間を以て一事業年度と看做す

○個人の純益は前年中の總収入金額より必要の金額を控除したる金額による但し前年1月1日より引續き爲したるに非ざる營業に付ては其の年の豫算により計算す相續したる營業に付ては相續人が引續き之を爲したるものと看做して其の純益を計算す

○資本利子税を課せらるべき資本利子は之を純益に算入せず

税率

法人	100分の3.6
個人	100分の2.8

免税

○下記の營業の純益には營業收益税を課せず

1. 政府の發行する印紙切手類の賣捌
2. 度量衡の製作修覆又は販賣
3. 自己の發掘し又は採取したる礦物の販賣
4. 新聞紙法に依る出版
5. 本法施行地外に於ける營業場に於て爲す營業
6. 法人の漁業又は演劇興業
7. 個人の自己の收穫したる農産物、林産物、畜産物若は水産物の販賣又は之を原料とする製造但し特に營業場を設けて爲す販賣又は製造を除く
8. 勅令を以て指定する重要産物の製造業を營む者には命令の定むるところに依り開業の年及其の翌年より3年間其の營業より生ずる純益に付營業收益税を免除す

9. 個人の純益金額400圓に満たざる時は營業收益税を課せず

10. 納税義務者前條の規定により政府の通知したる純益金額に對して異議あるときは通知を受けた日より20日以内に不服の事由を具し政府に審査の請求をなすことを得更訂處分に對し不服あるときは訴願又は行政訴訟を爲すことを得

資本利子税法

[大正15年4月1日施行]

○資本利子税は本法施行地に於て支拂を受くる次の資本利子に付き之を賦課す

甲種 公債社債産業債券若は銀行預金の利子又は貸付信託の利益課税標準は其の支拂を受くべき金額による

乙種 第3種の所得に付納税義務を有する者の第3種の所得中營業に非ざる貸金又は預金の利子課税標準は前年中の収入金額に依る

税率

○資本利子税の税率は資本利子金額の100分の2とす信託會社が其の引受けたる貸付信託の信託財産に付納付したる資本利子税額は命令の定むるところにより當該貸付信託の利益に對する資本利子税額より之を控除す

前項の場合に於て控除すべき資本利子税は其の貸付信託の利益にを加算す

異議申立

○納税義務者前條の決定に對して不服あるときは訴願又は行政訴訟を爲すことを得

相續税法

[大正15・3改正]

課税物件

○被相續人本法施行地に住所を有するときは次にかかぐる財産を以て本法施行地にある相續財産とす

1. 本法施行地に在る動産及不動産
2. 本法施行地に在る不動産の上存する権利

3. 其他の財産権

○被相続人が本法施行地に住所を有せざるときは前項1,2號の財産をもつて本法施行地に在る相続財産とす、船舶の所在は船籍の所在に依る

○本法施行地に在る動産及不動産

○本法施行地に在る不動産の上に存する権利

課税價格

○被相続人が本法施行地に住所を有するときは相続開始の際本法施行地に在る相続財産の價格に相続開始前1年以内に被相続人が本法施行地に在る財産に付なしたる贈與の價格を加へ其中より次の金額を控除したるものを以て課税價格とす

- 1. 公課
2. 被相続人の葬式費用

3. 債務

○被相続人が本法施行地に住所を有せざるときは………

- 1. その財産に係る公課
2. その財産を目的とする留置權、特別の先取特權、質權又は抵當權を以て擔保せらるる債務
3. その財産に関する贈與の義務

○相続財産の價額は相続開始の時の價格に依る

○課税價格が家督相続にありては5,000圓遺産相続にありては1,000圓に満たざるときは相続税を課せず

○永代借地權は課税價格に算入せず

○公共團體又は慈善其の他の公益事業に對しなしたる贈與及遺贈は課税價格に算入せず

税率

Table with columns: 課税價格, 税率 (家督相続, 遺産相続), and 税率 (相續人が被相続人の指定したる者, 相續人が民法第985條により選定せられたる者).

Table with columns: 課税價格, 税率 (相續人が直系卑屬なるとき, 相續人が配偶者又は直系卑屬のとき, 相續人が其の他の者なるとき).

届出

○相續人は相続開始を知りたる日より、遺言執行者又は相続財産管理人は就職の日より3箇月(相続が帝國外に於て開始したるとき又は相續人若は相続財産管理人が帝國內に住所を有せざるときは6箇月)以内に相続開始の届出と共に相続財産目録及相続財産の價格中より控除せらるべき金額の明細書を税務署に提出すべし

○相續人確定したる時は前記書類を提出すると同時に又は確定の日より1箇月以内に相續人に相続關係を記したる書面を税務署に提出すべし

(注意) 前記書類の提出を怠るときは政府に於て課税標準を決定し費用その他の負擔を課せらるることあり

決定

○課税價格は税務署これを決定して相續人遺言執行者又は相続財産管理人に通知すこの決定に異議ある者は通知を受けた日より20日以内に申立て再審査を求むることを得

納税

○相続税は一時に納付するを原則とする

も税金100圓以上なるときは相続税に相當する擔保を提供し7年以内の年賦延納を求むることを得、延納を求めんとする者は課税價格決定の通知書受領後20日以内に政府に出願するを要す

登録税法

[昭和2年3月改正]

[改正要項は重要新法令の登録税法中改正の項参照]

印紙税法

[昭和2年3月改正]

(同上)

關稅定率

現行の關稅定率法中より主要輸入品の稅率を擧げれば次の如し

註—從價稅率の單位はパーセント、その他の稅率單位は圓、なお數字にカッコを冠したるは“ない至”の略、品目名上に*印あるのは“せい澤品等の輸入稅に關する法律[大正13年7月3日]”によつて當分の間いはゆる奢し品として從價10%を課せられるものである

品目	單位	稅率
◀第1類 植物及動牧(生活力ある物)		
1 培植用菌類		
1 麴	從價	20%
2 その他		無稅
2 馬	從價	5%
牛	從價	10%
羊		無稅
山羊		無稅
山羊		無稅
豚	從價	20%
家禽類		無稅
魚介類		無稅
1. 種魚介及魚卵		無稅
2. その他	從價	20%
蜜蜂		無稅
蠶種		無稅
◀第2類 穀物穀粉でん粉類及種子		
米及もみ	每100斤	1.00
大麥	從價	0.60
小麥	從價	1.50
大豆	從價	0.70
小麥粉	從價	2.90
オートミル	從價	9.55
胡麻子	從價	0.50
◀第3類 飲食物及煙草		
* 野菜, 果實及核子		
1. 砂糖, 糖蜜, 糖水		
又は蜂蜜を以て		
貯藏したるもの	每100斤	12.70
2. その他	從價	{ 1.95 7.90
* 紅茶	從價	22.60
* コーヒー		
1. 種子	從價	15.10
2. その他	從價	25.10
* ココア		
1. 種子	從價	6.00
2. その他	從價	43.00
砂糖	從價	{ 2.50 5.30
氷砂糖, 角砂糖, 棒砂	從價	7.40
糖その他類似品	從價	32.00
* 菓子		
鳥獸肉魚介類		
1. 牛肉	從價	2.00
2. 羊肉	從價	4.05
3. その他	從價	10%
4. 鳥獸肉(かん詰		
瓶詰, つぼ詰等)	從價	25%

5. 魚介類(同上)	從價	20%
6. ソーセージ	每100斤	16.50
7. ハム及ベーコン	從價	19.50
コンデンスミルク	從價	13.40
鳥卵(生鮮なるもの)	從價	6.00
* 清酒	每100リットル	28.10
* 支那酒	從價	24.10
* ビール	從價	16.40
ブドウ酒	從價	{ 26.70 81.90
シャンパンその他の		
パークリングワイン	從價	170.00
葉巻煙草, 紙巻煙草		
及刻煙草	從價	355%
◀第4類 皮毛骨角歯牙甲かく類及その製品		
* 毛皮	每100斤	{ 無稅 從價40%
* 毛皮製品	從價	50%
靴底革	每100斤	{ 27.10 15.20
ローラーレザー	從價	86.80
* かもしか革	從價	74.40
* わに革	從價	{ 113.00 207.00
* 獸牙製品, ベつ甲製品		
及さんご製品	從價	50%
* 眞珠	從價	5%
◀第5類 油, 脂, ろう及その製品		
肝油	從價	20%
豚脂	每100斤	9.00
蠟油	每100ガロン	{ 1.60 8.00
* 石けん	從價	{ 5.70 28.60
* {くん香を付したる油, 脂		
* {ろう及その他の製品	從價	78.00
* 香水	從價	90.00
◀第6類 藥材, 化學藥, 製藥及其の調合品		
じゃ香	每100斤	101.00
ゼラチン	從價	16.39
硫黃	從價	20%
石炭酸	每100斤	15.70
カ性曹達及カ性加里		
1. 精製のもの	從價	12.80
2. その他	從價	1.50
重碳酸曹達	從價	0.95

シヨウ酸曹達(精製)	從價	20%
サリチール酸曹達	從價	35%
ヨード加里	每100斤	122.00
フオルマリン	從價	5.10
酒精及變性酒精	每リットル	1.20
グリセリン	每100斤	18.00
{サツカリンその他		
{類似の甘味物	每斤	60.00
モルヒネ	從價	13.50
ジアスターゼ	每100斤	142.00
{齒磨粉, 齒洗藥, 化粧		
{粉, くん香類	從價	50%
火藥	每100斤	29.50
ダイナマイト	從價	11.00
銃砲彈	從價	30%
◀第7類 染料, 顔料, 塗料		
人造藍	每100斤	40.00
コールタール		無稅
朱及しん砂	每100斤	26.80
ヴァニシユ	從價	19.40
靴墨	從價	13.60
鉛筆	從價	20%
鉛筆心	從價	20%
寫字用インキ	每100斤	8.35
印刷用インキ		
1. 液狀又は泥狀		
樽入黑色	從價	3.45
その他	從價	25%
樽に入らぬもの	每100斤	21.50
2. 固形のもの	從價	111.00
水彩繪具及油繪具	從價	81.50
◀第8類 ぼろ, じょう索及同材料		
綿織糸	每100斤	{ 5.80 41.20
大麻織糸	從價	10%
毛織糸	每100斤	{ 17.50 32.40
眞綿		無稅
絹綿	從價	30%
人造絹	每100斤	125.00
◀第9類 布はく及布はく製品		
綿織物	每100斤	{ 11.00 83.10
	從價	20%
* {各種麻織物, その交		
* {織物及綿との交織物	每100斤	{ 2.50 80.00
	從價	{ 10% 20%

* {毛織物, 毛綿交織	每100斤	{ 32.00 180.00
* {物及毛絹交織物	從價	40%
* 絹織物及絹入織物	每100斤	{ 90.00 520.00
	從價	15%
* {メリヤス地其他		
* {類似の編みたる布	每100斤	{ 55.70 680.00
	從價	45%
フェルト地		
1. 毛製又は毛織製	每100斤	90.50
2. その他	從價	25%
製本用クロス	每100斤	34.00
油繪用カンヴァス	從價	25%
* 防水布	每100斤	58.20
絹製又は絹入のもの	從價	40%
* {ゴム布及ゴ		
* {ムヒも類	每100斤	{ 118.00 148.00
	從價	{ 25% 40%
* ハンケチ	每100打	{ 48.70 83.70
	從價	{ 25% 50%
◀第10類 衣類及同付屬品		
* 雨衣(絹製又は絹入)	從價	50%
その他	每100斤	312.00
* {シャツ, フロント		
* {カラー及カフス	從價	134.00
はだ衣	從價	166.00
	從價	{ 25% 50%
* 手袋	每100斤	{ 179.00 949.00
	從價	{ 25% 40%
* 肩掛及えり巻	每100斤	{ 159.00 853.00
	從價	{ 40% 50%
* ボンネット	從價	50%
* {シルクハット及		
* {オペラハット	每打	28.80
* フェルト帽	從價	{ 7.50 15.80
* パナマ帽及類似品	每打	35.60
* {麥わら帽, 經木製		
* {又はその混製	從價	6.25
* ヘルメット帽	從價	20.90
* 靴その他の履物	每100斤	{ 57.80 135.00

從價	{ 35% 50%
* {カフスボタン及シャツボ タン(貴金屬寶石等を用 いたる物を除く)	從價 35%
◀第11類 製紙用,パルプ,紙,紙製 品書籍及繪畫	
製紙用パルプ	每100斤 { 0.22 0.27
印刷料紙	{ 1.55 6.60
筆記用紙	4.55
圖畫用紙	7.50
プロッチングペーパー	4.90
板紙	1.75
ガラスペーパー	每100斤 107.00
*書狀用紙(箱入)	30.30
*封とう(箱入)	31.60
*アルバム	{ 15.30 48.90
	從價 { 20% 50%
寫真用バライタペーパー	每100斤 8.55
鷄卵紙	每100打 85.60
感光紙	134.00
その他	從價 40%
カーボンペーパー	27.30
*かるた	每100斤 113.00
*繪葉書	52.40
寫真	從價 50%
◀第12類 鍍物及鍍物製品	
*貴石	從價 5%
半貴石及半貴石製品	{ 5% 50%
セメント	每100斤 0.30
◀第13類 陶磁ガラス及ガラス製品	
ガラス棒及ガラス管	從價 15% 每100斤 18.00
ガラス板	每100平方米 { 11.80 220.00
{金屬線又は網を入 れたるガラス板	每100平方米 55.20
眼鏡用ガラス	從價 30%
寫真用かん板	每100斤 33.00
眼鏡ガラス	從價 { 35% 50%
◀第14類 鍍及金屬	
金管及線	從價 20%
銀管及線	25%
金ばく及銀ばく	25%
せん鐵	每100斤 0.10
鐵條及竿	每100斤 1.10

ワイヤロッド	18%
葉鐵及葉鋼	0.70
鐵線	從價 18%
鐵筒及管	每100斤 1.00
	從價 { 15% 20%
アルミニウム	
1.塊,じょう及粒	每100斤 3.20
1.條,竿及板	18.50
1.線及管	從價 20%
1.屑及故	5%
銅(塊及じやう)	每100斤 7.00
△(條及竿)	15.00
△(板)	16.20
△(線)	{ 15.70 20.40
△(ねん合線)	從價 30%
△(つつ及管)	每100斤 21.20
	從價 30%
△(屑及故)	每100斤 7.00
鉛塊及じやう	0.40
すず塊及じやう	3.75
亞鉛塊及じやう	3.00
眞ちゆう及青銅 (塊及じやう)	7.00
△(條及竿)	{ 12.60 21.00
△(板)	12.80
△(線)	15.00
△(つつ及管)	{ 17.50 19.50
△(はく)	38.30
△(屑及故)	7.00
◀第15類 金屬製品	
鐵釘	每100斤 { 2.40 3.80
鐵ら旋釘	5.85
眞ちゆう旋釘	31.80
青銅ら旋釘	31.80
金屬網	{ 5.85 74.90
	從價 25%
鐵道建設用材料	每100斤 2.15
	從價 25%
{電線支柱及電線 支架用材料	每100斤 { 12.40 29.20
家屋,橋りやう,船 舶,船きよ建設材料	3.60
	從價 25%
* {懷中時計, 眼鏡 その他身邊裝飾 各用くさり	每斤 18.00
	從價 50%
白金製つば及皿	每斤 208.00

{工匠具, 農具及 同部分品	每100斤 { 4.65 44.30
	從價 20%
* 製物	每100個 { 15.10 47.40
	從價 { 35% 50%
* {テーブルフォーク 及スプーン	
1. 貴金屬を用い 又はと金せる物	從價 50%
2. その他	
フォーク	每100個 12.90
スプーン	每100斤 158.00
* 金庫及貨幣ばこ	從價 35%
{タイプライター 及同部分品	每100斤 94.00
銅, 眞ちゆう及 青銅製品	每100斤 127.00
	從價 35%
鐵製品	每100斤 { 7.80 45.10
	從價 25%
◀第16類 時計,學術器,銃砲,車輛 船舶及機械類	
* 懷中時計	每個 { 1.05 15.90
* 置時計及掛時計	從價 40%
* 双眼鏡及隻眼鏡	每斤 { 3.00 15.00
望遠鏡	每斤 3.10
	從價 20%
顯微鏡及同部分品	從價 20%
衡器	從價 15%
寒暖計	
1. 體溫計	每斤 { 2.30 6.60
2. その他	從價 20%
晴雨計	每100斤 107.00
	從價 20%
{幻燈器, 活動 寫真器及同部分品	40%
* 蓄音器	50%
樂器	
1. ピアノ	每100斤 60.90
2. オルガン	25.00
3. 手風琴	從價 40%
4. その他	50%
自動車	從價 50%
自轉車	每個 { 25.80 93.60
{船舶(船齡20年を 超えざるもの)	{總トン數 20.00 每トン 15.00

汽かん	每100斤 { 5.00 8.00
鐵道機關車	{ 12.00 15.90
スチームタービン	從價 20%
蒸氣機關	每100斤 { 8.20 23.10
	從價 15%
{ガス機關, 石油 機關及熱氣機關	每100斤 { 13.70 30.00
{發電機, 發動機 變壓器, 變流器 周波數變換機, 廻 轉變相機反發電子	每1000斤 { 15.80 42.40
縫衣機	每100斤 { 11.10 16.30
{紡績, 紡績準備, 紡績糸整理, 織 布準備及より糸製 造機械	每100斤 6.90
メリヤス機械	每100斤 { 25.60 43.80
印刷機械	每100斤 { 16.50 20.00
	從價 20%
金屬工及木工機械	每100斤 { 8.00 84.40
◀第17類 雜品	
* {かりん, たがやさん つげ, 紅木, したん こくたん	每100斤 0.50
マホガニー	從價 5%
オーク	5%
薪材	無稅
木炭	從價 { 0.55 20%
麥かん眞田	每100斤 { 10.90 21.70
	從價 { 25% 30%
* {かさ柄, 杖, むち 及その手	{ 40% 50%
セルロイド及製品	每100斤 { 56.00 355.00
	從價 35%
* 寫真用フィルム	
1. 感光性のもの	每100斤 1.00
2. 現像したるもの	8.25
{ビリヤード, テニス クリケット, 將棋, その他の遊戯具及同 付屬品	從價 { 25% 50%
玩具	50%

諸税納期と届出期日

- 1月 前年12月16日より1月15日迄田租第1期分(4分の1)1月1日より末日まで、宅地租第2期分(2分の1)1月10日より2月末日まで、北海道地租(宅地の5分)1日より15日まで、所得税第3種(第3期分)營業税法により納税の義務ある者は30日までに業名課税標準を詳記し税務署に届出べし
- 2月 2月1日より末日まで、田租第2期分(4分の1)1月1日より2月末日まで、北海道地租(宅地の5分)16日より末日まで、酒造税第3期
- 3月 3月3日より末日まで、田租第3期分(4分の1)1日より31日まで、所得税第3種(第4期分)16日より31日まで、酒造税第4期分
- 4月 4月1日より5月31日まで、北海道地租(宅地以外の土地の5分)所得(第3種)につき納税の義務ある者は本月中に所得の種類及金額を詳記し税務署に申告すべし
- 5月 5月1日より末日まで、田租第4期分(4分の1)4月1日より5月31日まで、北海道地租(宅地以外の土地の5分)
- 7月 7月1日より末日まで、宅地租第1期分(2分の1)7月1日より8月31日まで、北海道地租(宅地の5分)16日より31日まで、酒造税第1期
- 8月 前月1日より31日まで、北海道地租(宅地の5分)8月1日より31日まで營業收益税第1期分8月1日より31日まで資本利子税第1期分
- 9月 1日より末日まで、宅地田畑以外の地租第1期分(2分の1)9月1日より30日まで所得税第3種(第1期分)
- 10月 10月1日より11月30日まで、北海道地租(宅地以外の土地の5分)16日より31日まで、酒造税第2期
- 11月 11月1日より30日まで、宅地田畑以外地租第3期分(2分の1)前月1日より11月30日まで北海道地租(宅地以外の土地の5分)1日より30日まで、所得税第3種(第2期分)1日より30日まで營業收益税第2期分11月1日より30日まで資本利子税第2期分
- 12月 12月16日より翌年1月15日まで、田租第1期分(4分の1)

註—(1)小切手または一覽拂の爲替手形にして無記名または記名持参人拂のもの(2)無記名國債證券の利札にして仕拂期の到達せるもの(3)政府または宮内省の仕拂命令、仕拂請求書又は保管金引出切符にして納入の爲發行したるもの(4)郵便通常爲替にして歳入を納付すべき官署、金庫、市町村を受取人と爲したるものまたは郵便小爲替證書にして歳入を納付すべき官署、金庫、市町村を受取人と指定し若は受取人を指定せざるものは租税其他の政府の歳入の納付に使用することを得一

通信規則

内國郵便

内地相互間並内地と朝鮮、臺灣、樺太、及南洋群島相互間に發着する郵便物の取扱に關する規定

帝國(南洋群島を含む)及關東廳管内に發着する郵便物は日滿郵便物と稱し本規則に別段の規定ある場合の外内國郵便物に關する規定を準用す、

普通郵便

第1種 1、書狀2、書狀にあらざるも郵便法により第1種郵便物として取扱はるべきもの(4匁又は其の端數毎に金3錢)3、全然印刷したる無封の書狀、盲人用點字の無封書狀及大部分印刷したる次記無封の書狀(1)官公署公共團體、社寺學校又は營利を目的とせざる法人若は團體より發するもの(2)營業者より其營業に關し發する報知書、送狀、契約申込書、契約の承諾、又は拒絕書、請求書、督促狀、計算書、見積書、明細書、領收書(10匁又は其の端數毎に金2錢)

注意—(1)の郵便物には其外部に差出人の資格を記載すべし

第2種 通常葉書(金1錢5厘)往復葉書、封緘葉書(金3錢)

注意—葉書は契約書委任狀又は受領書等の爲に收入印紙を裏面に貼用するも妨なし又料額印面の汚斑は同種の切手を貼用すれば使用することを得一

第3種 毎月1回以上刊行する定期刊行物(20匁又は其の端數(日滿郵便は13匁)毎に金5厘)盲人點字の定期刊行物(40匁又は其の端數毎に金5厘)

第4種 書籍、印刷物、業務用書類、寫眞、書、畫、圖、商品見本及鏤形、博物學上の標本(30匁又は其の端數毎に金2錢、盲人用點字の書類印刷物及業務用書類50匁又は其の端數毎に金1錢)

第5種 農産物種子(20匁又は其の端數毎に金1錢)

市内取扱郵便

有封同文書狀 1箇4匁迄金1錢5厘、以上4匁毎に1錢

無封同文書狀 1箇10匁迄金1錢5厘、以上10匁毎に1錢

第3種郵便物 1箇に付(20匁迄金4厘、以上20匁毎に金3厘同時に30,001箇以上を差出すときは30,001箇分よりは20匁迄毎に金3厘)

第4種郵便物 1箇に付(30匁迄金5厘、以上30匁毎に金5厘、同時に30,001箇以上を差出すときは30,001箇分よりは30匁迄毎に金5厘)

注意—同一郵便區市内に發着し同時に100箇以上差出すものにして全部又は大部分を印刷したる有封無封書狀及第3種第4種郵便物を市内特別として差出すを得

速達郵便

同一郵便區市内相互間、1箇に付6錢、2箇郵便區市内相互間、1箇に付12錢

注意—速達郵便物は600匁を超過すべからず△郵便物の表面に「速達」と朱書すべし△同一差出人より同一受取人に宛て同時に2箇以上差出すときは1箇の外は半額とす

容積重量制限

通常郵便 容積 長1尺3寸、幅8寸5分、厚5寸

重量 第3種乃至第4種郵便物は300匁、商品見本及鏤形は100匁、廣告郵便は2匁小包郵便 容積長2尺、幅2尺、厚2尺(幅及厚各5寸以内のものは長さを3尺迄のばすを得)

重量 内地相互間、内地、臺灣、樺太相互間(1貫600匁)

禁制品

○公安を害し又は風俗を亂すべき文書圖畫其他の物件

○爆發性、發火性其他郵便吏員に危害を

加へ又は郵便物に損害を與ふべき物件但し爆發性發火性以外の藥品及生活せる病原菌並病原菌含有の疑ある検査材料にして特別の包装を施せるものは此限にあらざ

○通貨は價格表記と爲すに非れば郵便物として差出すを得ず(金、銀、寶石、珠玉其他貴重品は物品價格表記若は書留と爲すか又は通貨價格表記に合裝するにあらざれば郵便物として差出すを得ず日滿郵便なるときは右の外法令に依り輸出入を禁ずる物品あり)

特殊取扱

別配達—書留又は價格表記の郵便物は別配達と爲すことを得

別配達郵便物は通常配達時刻に拘はらず特便を以て配達す(但し配達の際受取人不在等の爲め交付し能はざるときは別配達の效を失ふ(表面に「別配達」又は「何局別配達」と表記すべし1箇に付陸上2里以内は30錢、2里を越ゆるときは1里迄毎に25錢を加ふ。)

留置—留置郵便物は差出人指定の郵便局官署に留置き受取人の出頭を待ち之を交付す(差出人は留置郵便官署より其受取人に郵便物の通知を請求することを得一)

○留置期間は代金引換10日其他15日とす(差出の際は見易き場所に「留置」「何局留置」「留置通知」と表記すべし(1箇に付3錢))

○關東廳管内における無集配地域に宛てたる郵便物は到着郵便官署に留置き受取人の出頭を得てこれを交付す、同地に於て差出人に郵便物を還付する場合また同じ

○前項の留置期間は代金引換と爲したるものは10日其他は15日とす交通不便にして其の受取人前項の期間に出頭し能はずと認むる地に宛てたる郵便物に限り特にその期間を延長することあるべし

引受時刻證明—書留通常郵便は引受時刻證明となすことを得(差出の際「引受時刻證明」と表記することを要す)

○引受時刻證明郵便物は引受の際差出人に交付すべき受領證に其引受時刻を記入して之を證明し配達郵便物官署に於て其配達を了れるときは直に之を差出人に通

知す(1箇に付15錢)

配達證明——書留又は價格表記の郵便物は配達證明と爲すことを得、配達の了れる時は配達郵便局所より其の配達の證明書を差出人に交付す、差出の際表面に「配達證明」と表記すべし(1箇に付3錢)

内容證明——日本字又は漢字を以て明記したる文書のみを内容證明と爲すことを得但し簡單なる記號の混記は差支なし、差出の際は表面見易き場所に「内容證明」又は同文内容證明と明記すべし

○内容證明の取扱を受けんとするときは内容文書の謄本(1行20字1枚26行以内)2通を添へ差出すべし、郵便局は検査上原本及謄本の各通に差出月日、内容證明の旨、番號、郵便局名を記し割印の上原本は之を封緘して差出さしめ認證謄本の1通は差出人に交付し其他の1通は郵便局に2年間保存す

○郵便官署に保存する認證謄本は閱覽を求むるを得べく別に謄本を作りて内容検査の證明を求むるを得べく又配達済否の證明を求むることを得べし(1箇につき1通の謄本1枚のもの10錢、2枚以上は1枚を増す毎に4錢を加ふ、同時に2箇以上同文のものを差出す場合は1箇の他は半額)

書留——郵便物は之を書留と爲すことを得但し價格表記と爲したるものは書留と爲すことを得ず、通常郵便物は「書留」小包郵便物は「書留小包」と表記すべし

○書留郵便物は引受の際、差出人に該郵便物の受領證を交付す配達又は還付の際受取人又は差出人より其受領證を徴す(1箇に付10錢)

價格表記——密封したる郵便物は之を價格表記と爲すことを得但し書留と爲したるものは價格表記と爲すことを得ず但し其制限金額は金1,000圓とす

○此郵便物の授受に付ては書留郵便物に付き記せる所に同じく通貨は必ず「通貨、價格表記金額」其の他の物は、品名價格表記金額」と記すべし(書留郵便料より普通郵便料を差引たる金額の外通貨は表記金額10圓迄毎に10錢其の物品は10圓迄毎に5錢)

代金引換——書留又は價格表記の郵便物は代金引換と爲し其郵便物と代金との

引換を郵便官署に委任することを得、此郵便に依る制限金額は金1,000圓とし錢位未滿の端數を付することを得ず、差立の際には「代金引換金額」と表記すべし

○此郵便物は到着郵便官署に留置き其旨を受取人に通知し受取人の出頭を待ち代金と引換に之を交付す其期間は10日間とす但受取人は通知書發送後の代金引換郵便物に對し其轉送を請求することを得ず

○取立郵便官署に於て此の代金の取立を爲したるときは差出人に通常郵便爲替證書を送達す差出人は此の爲替證書を以て代金を受取るべし

集金郵便——現金受領證、無記名の公社債券、又は其利札、貨物引換證、船荷證券等は之を引換に現金取立を郵便官署に委託することを得但し其制限金額は證書に在りては1日に付3圓以上50圓以内證券に在りては1日に付3圓以上1,000圓以内とす(錢位未滿の端數を付することを得ず)

○集金郵便の取立を了したるときは請求人に通常郵便爲替證書を送達す請求人は此の爲替證書を以て取立金を受取るべし(委託料は1日に付證書は6錢證券は15錢集金留置通知料1口に付3錢)

約束郵便——定期刊行物、書籍及印刷物は約束郵便取扱承認規則に依り所轄通信局長の承認を受け約束郵便と爲すことを得

○約束郵便物には日附印を押なつせず及郵便切手を貼用せず

○其の料金は毎月分を翌月20日迄に通貨を以て納付す、約束郵便は差出人に於て一定様式による郵送票を調製し之を添へて差出すものとす、約束郵便はなるべく配達郵便局名を記入し局名ある印章を押なつすること

切手別納郵便——種別及料金額同一の通常郵便物を同時に50個以上差出すときは切手別納郵便となすことを得

○切手別納郵便物は郵便切手を添え逓信省の指定する郵便局へ差出すものとす、但し1,2等及特定等郵便局にありては料金相當の現金を以て納付すべし

邊關——在滿帝國郵便官署區内又は關東廳管内發帝國宛の日滿小包郵便物にし

て關稅又は内國稅を課したるものは之を郵便官署に留置き到着通知書を受取人に交付す受取人は通知書の日附より20日以内に税金を納付してその郵便物を受取ることを得

特殊郵便料金

別配達料——1箇に付陸上2里以内は30錢、2里を超過したるときは1里毎に金25錢を加ふ、配達料不明の場合は30錢を前納するときは引受け配達し不足額は受取人より徴收し受取人納めざるときは差出人より徴收す、はしけ料は別に其實費を受取人より徴收し受取人納付せざるときは差出人より追徴す

注意——臺灣に在りては別規定に従ふ

配達證明料——1箇に付表面見易き所に「配達證明」の文字を記入すべし(金3錢)差出後2年以後に請求する者は(金6錢)

通常郵便書留料 1箇に付金10錢

内容證明料 1箇に付1通の謄本1枚のもの金10錢2枚以上は1枚を増す毎に4錢を加ふ、同時に2箇以上の同文のものを差出すときは内1箇を除き他は半額とす、差出後2年以内に内容検査の證明を請求するものは内容證明料と同額、認證謄本の閱覽を2年以内に求むるものは金5錢とす

小包郵便料金

内地相互間——

同一郵便區市内	普通書留	6錢 12錢
その他	200匁まで	12錢 18錢
	400匁	18 27
	600匁	24 39
	800匁	30 45
	1貫匁	36 54
	1貫200匁まで	42 63
	1貫400匁	48 72
1貫600匁	54 81	

内地、朝鮮、臺灣、樺太及南洋群島相互間——

200匁まで	普通書留	0錢 45錢
400匁	40 55	
600匁	50 65	
800匁	60 75	
1貫匁	70 85	
1貫200匁	75 90	
1貫400匁	80 95	
1貫600匁	85 1圓	

注意——普通小包郵便物は「小包」書留小包郵便物は「書留小包」とその郵便物の表面に記載すべし

差出人の請求により小包郵便物を還付し又は同一郵便區別外へ轉送するときは更に郵便料を

日滿小包——帝國(南洋群島を含む)及關東廳管内相互間

注意——小包郵便物は價格表記の取扱を爲すものの外書留小包郵便物として之を取扱う

200匁まで	45錢
400匁	55
600匁	65
800匁	75
1貫匁	85
1貫200匁	90
1貫400匁	95
1貫600匁	1圓

滿洲内小包郵便料金——租借地内と租借地外及租借地市内相互間

200匁まで	18錢
400匁	27
600匁	36
800匁	45
1貫匁	54
1貫200匁	63

その他600匁まで	普通書留	20錢 36錢
800匁	30 45	
1貫匁	36 54	
1貫200匁	42 63	
1貫400匁	48 72	
1貫600匁	54 81	

内國郵便爲替

有効期間

○郵便爲替證書の有効期間は其の發行の日より60日とす

○有効期間満了の日より3ヶ年間再度證書の交付の請求をなさざるときは其の郵便爲替金は國庫の所有に歸す

種類及制限金額

通常爲替(證書1枚に付) 300圓
電信爲替() 500

爲替料金

一般——

○通常爲替

20圓まで	15錢
50圓	25
100圓	35
150圓	45
200圓	55
250圓	65
300圓	75

○電信爲替

20圓まで	0.50錢
50圓	0.55
100圓	0.90
150圓	1.10
200圓	1.30
250圓	1.50
300圓	1.70
350圓	1.90
400圓	2.10
450圓	2.30
500圓	2.50

○小爲替

1圓まで	3錢
5圓	5
10圓	7
15圓	10
20圓	13

特 定——

○電信爲替、内地、臺灣、朝鮮、樺太、南洋群島、滿洲に在る各局所と其以外の各局所との間に取組む電信爲替（但し在朝鮮郵便局所と在滿洲郵便局所間に取組むものは此限にあらず）

20圓まで	0.70錢
50圓	1.00
100圓	1.30
150圓	1.60
200圓	1.90
250圓	2.20
300圓	2.50
350圓	2.80
400圓	3.10
450圓	3.40
500圓	3.70

線 引 讓 渡

◀線引讓渡とは郵便爲替證書の裏面に2つの平行線を引き之を銀行に讓渡する方法にして特に讓受銀行を指定せんとするときは其線内に銀行の名稱を記すべし然るときは郵便局に於ては銀行に限り又は指定したるものは指定銀行に限り拂渡をなす

◀讓受銀行は豫め爲替の拂渡を受けんとする郵便局を指定し所轄逓信局長の承認

を受くるときは爲替證書に指定したる拂渡郵便局所の如何に拘らず最寄郵便局所につき之が拂渡を請求することを得

◀逓信大臣は手形交換所組合銀行の申請あるときは郵便局吏員を手形交換所に派出し郵便爲替證書の拂渡を爲さしむることあるべし

特殊取扱手数料

◀通常爲替の證書送達料
證書1枚につき 3錢

◀通常爲替に関する訂正通知料
郵便物差立前に係るとき 料金不要
其の差立後は證書1枚につき

{郵便によるもの 3錢
{電信によるもの 相當電報料

◀通常爲替の拂渡停止又は解除請求料
郵便物差立前に係るとき 料金不要
其の差立後は證書1枚につき

{郵便によるもの 3錢
{電信によるもの 相當電報料

◀爲替金渡済通知料及爲替金拂渡済取消請求料
爲替 1口につき

{郵便によるもの 3錢
{電信によるもの 相當電報料

◀有効期間経過爲替證書の爲替金拂戻請求料、亡失毀損汚斑爲替證書の爲替金拂戻請求料

◀爲替の拂渡又は拂戻局所變更請求料、有効期間経過又は亡失毀損汚斑證書の再度證書請求料
爲替 1口につき

{通常又は電信爲替 10錢
{小爲替 5錢

◀電信爲替至急通報料
電信爲替料に相當する金額

◀電信爲替通報及證書別配達料
郵便別配達料に相當する金額

拂 渡 停 延

- 1 通常爲替證違式のとき
- 2 通常爲替振出請求書違式のとき
- 3 通常爲替振出請求書未達のとき
- 4 通常爲替證書と通常爲替振出請求書と金額符合せざるとき
- 5 拂渡缺乏のとき

但し通常爲替の受取人は通常爲替證書と通常爲替振出請求書と金額符合せざる場合に於て其の少なき金額を限度とし又拂渡資金缺乏の場合に於て郵便局所の拂戻し得る金額を限度とし爲替金の假拂を請求することを得

外國郵便及爲替

通常郵便物	
書 狀 { 20グラムまで 10錢	
{ 以上20グラム毎に 6	
郵便葉書 { 通常 6	
{ 往復 12	
印刷物 { 印刷物 2	
{ 盲人用點字の印刷物 2	
商品見本 { 100グラムまで 4	
{ 以上50グラム毎に 2	

業務用 { 250グラムまで 10	
書 類 { 以上50グラム毎に 2	
價格表記 { 20グラムまで 26	
書 狀 { 以上20グラム毎に 6	
價格表記 { 250グラム 56	
箱 物 { 以上50グラム毎に 8	

注意——支那宛の郵便物料金は盲人用のものは萬國條約の規定によるものその他は内國料金にほぼ同じ

小 包 郵 便

[聯合條約] [特別條約]

名 宛 國	經由國	便 船	(1)	(5)	(3)	(7)	(11)
			266匁	1,333匁	360匁	840匁	1,320匁
フ ラ ン ス	{ 直 接	{ 日 船	.82	1.50			
		{ 佛 船	.90	1.66			
	{ イタリヤ	{ 伊 船	1.42	2.58			
		{ 日 船			1.40	1.80	2.20
	{ 直 接	{ 蘇 士 由 船			2.08	3.48	4.88
イ ギ リ ス	{ 直 接	{ 日 船	1.24	2.28			
		{ 佛 船	1.32	2.44			
イ タ リ ア	{ 直 接	{ 伊 船	1.52	2.56			
		{ エジプト	1.80	2.28			
	{ 佛 船	{ 日 船	1.88	2.36			
オ ラ ン ダ	佛 國	{ 日 船	1.10	1.98			
蘭 領 東 イ ン ド	直 接	{ 佛 船	1.18	2.14			
英 領 イ ン ド	{ 直 接	{ 日 船	1.30	1.70	.50	.90	1.30
		{ 香港	1.50	1.78			
	{ 日 船	{ 其 他 郵 船			1.06	2.02	3.00
オ ー ス ト ラ リ ア	{ 直 接	{ 日 船			.80	1.70	2.66
		{ 英 領 日 船	2.42	2.70			
カ ナ ダ	直 接	{ 日 船			.60	1.00	1.40
ホ ン コ ン	直 接	{ 日 船			.50	.90	1.30
英 領 海 峽 植 民 地	直 接	{ 日 船			.60	1.06	1.52
エ ジ プ ト	{ 直 接	{ 日 船	1.12	1.60			
		{ 佛 船	1.20	1.68			
メ キ シ コ	{ 直 接	{ 日 船			260匁迄	1,333匁迄	
		{ 佛 船	1.54	2.42	1.00	1.00	
ア メ リ カ 合 衆 國	{ 直 接	{ 日 船					
{ (ハワイ、フィリピンを含む)	{ 佛 船	{ 其 他 郵 船					
	{ イタリヤ	{ 伊 船	* 2.90	* 5.06			

ドイツ	直接	日船	.86	1.82
		獨船	.86	1.74
	イタリア	日船	1.58	2.86
		伊船	.98	1.78
佛國	日船	1.06	1.94	
	佛船			

*ブルクインホボケンジャーセイ及ニューヨーク宛のものにては 2.20 4.06 とす

特殊取扱

- 書留料
 - 通常郵便物 支那宛 10銭
 - 小包郵便物 支那宛 16銭
 - 米國及フィリッピン諸島宛 10銭
- 到達證明料
 - 支那宛郵便物 差出の際 3銭
 - 聯合條約及約定に依る郵便物に付 差出後 6銭
 - その他の條約及約定に依る小包郵便物 差出の際 16銭
 - 差出後 32銭
 - 5銭
- 別配達料
 - 通常郵便物 支那宛 30銭
 - 小包郵便物 支那宛 40銭
 - 支那國宛及聯合の約定加入國以下の外國宛のもの 20銭
 - 聯合約定加入國宛のもの 32銭
- 價格表記料
 - 通常郵便物 表記金額 300フラン若しくは120圓每又はその端數毎に 10銭
 - 支那國宛のもの 10銭
 - 其他の外國宛のもの 20銭
- 價格表記小包郵便物 (海峽植民地との條定を除く) 10銭
- 代金引換料
 - 支那國宛のもの 20銭及代金引換金額又はその換算額 2圓每若しくはその端數毎に 1銭
 - 其他外國宛のもの 10銭
- 課金別納請求料 10銭
- 飛行郵便料 無料

- 郵便禁制品
- 内國郵便禁制品
 - 法令により輸出入を禁ずる物品
 - アヘン、モルヒネ、コカインその他の麻醉劑 (價格表記箱物及小包郵便による)

る場合を除く)

爲替

- ◀爲替料は日本貨幣を標準とす、何れの國に宛てた爲替その料金は同一である
◀外國爲替 1口の振出額最高は 400圓である (條約に特別規定あるものを除くこと)
但し名宛國に於ける振出最高額を超過して振出すを得ない
- ◀爲替料
- | | | |
|------|------------|----------------|
| 支那爲替 | 5圓まで | 5銭 |
| | 10圓まで | 10銭 |
| | 10圓以上60圓まで | 10圓を増す毎に 5銭を増す |
| | 90圓まで | 40銭 |
| | 120圓 | 45銭 |
| | 150圓 | 50銭 |
| | 180圓 | 55銭 |
| | 210圓 | 60銭 |
| | 240圓 | 65銭 |
| | 270圓 | 70銭 |
| | 300圓 | 75銭 |
| | 330圓 | 80銭 |
| | 360圓 | 85銭 |
| | 400圓まで | 90銭 |
- 其他の外國爲替 1口毎に 10 銭及爲替金額10圓迄毎に 5銭

外國郵便爲替の特殊取扱

- 別配達留置 1口毎に40銭 無料
- 振出の際 支那國との約定による爲替に就ては 3銭
- 其他の爲替に就ては 16銭
- 支那國との約定に依る爲替に就ては 6銭
- 其他の爲替に就ては 32銭

- 着否取調 支那國との約定に依る爲替に就ては 6銭
- 聯合の約定又は英國若しくは「メキシコ」國との條約に依る爲替に就ては 32銭
- 拂渡済否取調 差立又は傳送前たること明瞭なる場合電信に依るもの 16銭
- 取戻 差立又は傳送後なる場合郵便に依るもの 50銭
- 支那國との約定に依る爲替に就ては 13銭
- 其他のものに就ては 26銭
- 電報に依るものは相當電報料
- 振出郵便官署より報知書發送前 郵便 5銭
- 差立又は傳送前なること明瞭なる場合は 郵便 8銭
- 電信 80銭
- 支那國との約定に依るもの 13銭
- 其他のもの 26銭
- 支那國との條約に依るもの 3銭
- 其他のもの 10銭

郵便貯金

- 預入
- 規則—
- 1人1度の預金は10銭以上とし端數は厘位に限る
 - 貯金總額は元利を合せて 2,000 圓を超過することが出来ない
但し下記は除外例
(1) 公共團體、社寺、學校又は營利を目的とせぬ法人、若は團體の預入金

- (2) 命令の規程による共同預金の預入
- (3) 産業組合又は産業組合中央金庫の預入金
- (4) 振替計算の爲にする預入金
3. 貯金の金額此制限に超過した場合に貯金預入者之を其の制限内に減額せぬ時は郵便官署はその制限内に減額するに必要な限度に於て貯金の一部を以て國債證券を購し保管する
- 通常預入—
- 新規……新に貯金の預入を爲さんとする者は郵便局所に於て交付する用紙により貯金預入申込書を調製し之に現金を添えて郵便局所に差出し通帳を受取る
- 再渡以後……貯金預入が再渡以後の預入を爲さんとするときは現金を郵便局所に差出し通帳にその記入を受ける
- 切手預入—
- 預入……郵便切手により貯金の預入を爲さんとする者は郵便局の交付する郵便切手貯金臺紙に同一種類の郵便切手を臺紙相當額全部に貼用し郵便局所に差出して通帳に記入を受ける、郵便貯金臺紙は之を私製し得る (但し大正 12.9月以後1時中止)
- 切手……郵便貯金に預入し得る郵便切手は次の3種である
- | | | |
|----|----|----|
| 1銭 | 2銭 | 3銭 |
|----|----|----|
- 制限……預入し得る高は 1人につき同 1 月内 1圓を超えることが出来ぬ、違ふ者あるときは其の制限超過は無効とし消印した郵便切手に對して代償を拂はない
- 證券預入—
- 預入……證券により貯金の預入をなさんとする者は證券を郵便局所に差出して通帳に記入を受ける
- 證券の種類
- 各府縣債證券及其の利札
 - 各市債證券及其の利札
- 以上各無記名のものに限る
- 特別貯金
- 規約貯金—
1. 組合規約により拂戻制限をして預け入れた貯金はこれを規約貯金とする
 2. 規約貯金は其取扱を承認して郵便局の外は特殊拂戻を請求することが出来ない

3. 規約貯金の拂戻又は其組合脱退は證明を要する

据置貯金—

- 1. 一定の期間拂戻をせぬ条件で預入した貯金は之を据置貯金とする
2. 据置期間は3ヶ年以上10ヶ年以内預入者の任意

共同貯金—

貯金を爲さんとする者共同し總代の名義を以て預入する貯金は共同貯金とする

貯金利子

利率—

内地—年4分8厘(据置年5分4毛)
その他—年5分4毛(据置年5分2厘6毛)

利子の計算—

- 1. 貯金の利子は毎年3月31日を限とし之を元金に加え其の總額に對して4月から更に利子を附す但し其10銭未満の端數に對しては利子を附せず
2. 郵便貯金は之を預つた月は利子を附せず又拂戻證書発行のものは其発行の月から(拂戻證書を發行せぬものは拂戻金拂渡の月から)利子を付けぬ
3. 貯金利子の計算上厘位未満の端數を生じたときは之を切り捨てる
4. 貯金預入者は利子の記入を受ける爲に毎年1回通帳を郵便局に差出さねばならぬ

再度通帳

貯金預入者は次の場合貯金原簿所管廳に再度通帳の交付を請求することが出来る

- 1. 亡失したとき
2. 毀損汚斑して不判明となつたとき
3. 餘白のなくなつたとき
1,2による再度交付を請求するときは通帳1冊に付料金5銭を納めねばならぬ

貯金譲渡の場合

郵便貯金を譲渡し得るのは次の場合に限る

- 1. 公共團體, 社寺, 學校又は營利を目的とせぬ法人若は團體に譲渡する場合
2. 親族に譲渡する場合
3. 遺言により譲渡する場合

證券

郵便貯金規則により郵便官署に於て購入及保管すべき證券は無記名拂込完済の次の種類である

- 1. 各種國債證券(賣出中のものをも含む)
2. 勸業債券(同上)
3. 復興貯蓄債券(同上)
4. 貯蓄債券
5. 北海道拓殖債券
6. 日本興業銀行債券

注意—前項の貯蓄債券の購入保管に於ては當分の内其の請求に應ぜず, 又交付も當分の内停止す

料金—

Table with columns: 購入又は賣却, 保管, 5圓券, 5錢, 8錢, 10, 10, 15, 20, 10, 15, 25, 10, 15, 50, 15, 25, 100, 25, 40, 500, 85, 1.00, 1000, 1.00, 1.80

拂戻

通常拂戻—

○通則
郵便貯金預入者は何時にても郵便貯金の全部又は其一部の拂戻を請求することを得る但し一部拂戻の場合には50錢以上の貯金を残しておかねばならぬ且10錢未満の端數及未だ元金に加えられぬ利子は之を請求することが出来ない

貯金拂戻證書の有効期間は其發行日から60日である但し郵便局所に於て拂戻を停延した爲に超過した日數は此期限内に算入しない

○證書再交付

貯金預入者拂戻證書を失ひ又は毀損汚斑して不判明となり又は其有効期間を超過した時は郵便官署に再度拂戻證書の交付を請求することが出来る此請求に對しては證書1枚につき5錢の料金を納めるものとす

○拂戻停延 次の場合には郵便局所に於て拂戻金の拂戻を停延する

- 1. 拂戻證書違式のとき
2. 拂戻請求書違式のとき
3. 拂戻請求書未達のとき
4. 拂戻證書と拂戻請求書と金額符合せぬとき
5. 拂戻資金缺乏のとき

注意—拂戻請求人拂戻證書と拂戻請求書と金額の符合せぬ場合には其少なき金額を限度とし又拂戻資金缺乏の場合には其の拂渡し得る金額を限度として拂戻金の假拂を求めることが出来る

特殊拂戻—

○即時拂 貯金預入者は貯金原簿所管廳に於て通帳の檢閲を受け何れの郵便局に於ても即時拂の取扱を受け得る爲特に貯金現在高の證明の附記を受けることが出来る, 通帳に預入金を記入した郵便局所

に對しては其記入金額につき即時拂を請求することが出来る

前項の規定に該當せぬ場合でも貯金預入者が正常本人たることを證明したときは郵便局所は1日30圓以内同1月内100圓までを限り即時拂の請求をすることが出来る

○局待拂 貯金預入者は別に告示される郵便局所に於て其受持貯金原簿所管廳に屬する貯金の全部又は一部の局待拂を請求することが出来る

据置貯金利殖表 (年5分4毛)

Table with columns: 年次, 毎月預入, 1度預けてその儘据置けば, 50錢宛, 1圓宛, 3圓宛, 100圓, 300圓, 500圓

振替貯金

郵便振替貯金は次の取扱をなすものである

- 1. 加入者又は他の者より現金又は所定の證券による拂込を指定加入者の口座に受け入れること
2. 加入者の請求により加入者の口座相互間の貯金の振替をなすこと
3. 加入者の請求により其口座の貯金を拂出し當該加入者又は其指定人に現金の拂渡をなすこと

加入—

郵便振替貯金に加入せんとする者は加入請求書に基本預金10圓を添え且別名の登録を受けんとする者又は用紙の賣渡を受けんとする者は其料金又は代金に相當する郵券を貼付し差出すを要する之により口座所管廳は口座を開設し其番號を加入者に通知し印鑑票用紙を送付する請求人はそれに事項を記入し署名捺印して差出すのである

拂込及拂出—

- 1. 拂込, 振替及拂出は拂込書及拂出用紙を使用すること
2. 拂出用紙は郵便局にて無料交付する
3. 自己の口座専用の用紙を請求するときは50枚綴1冊15錢とする
4. 拂込書用紙は私製することが出来る
5. 拂込書及普通拂出書には相當欄に相手方に對する通信文を記載することが出来る
6. 拂込は1口に付10錢以上最高制限はない
7. 拂出用紙(普通拂出書, 局待拂拂出書の2種)は各50枚綴1冊20錢
8. 現金拂出書1枚の金額は1,000圓を超過することが出来ない
9. 拂出證書の有効期間は發行の日より60日

受拂料金—

- 1. 拂込に對しては1口の金高に應じて次の料金を切手を以て拂込人から徴収する

1圓まで	2錢
5圓	4
10圓	6
50圓	8
100圓	10
500圓	15
1,000圓	20

1,000圓を超えるときは超過額 1,000圓まで毎に5錢を加徴される

2. 振替による受拂をなし得たときは拂出に對しては1口に付4錢の料金を加入者の貯金から控除する

3. 現金の拂渡の爲にする拂出に對しては1口の金額に應じ次の料金を加入者の貯金から控除徴収する

5圓まで	5錢
10圓	10
50圓	15
100圓	20
200圓	25
300圓	30
400圓	35
500圓	40
600圓	45
800圓	50
1,000圓	55

1,000圓を超えるときは超過額 1,000圓毎に 55錢 1,000圓未満の端數に對しては前記の割合による料金を加徴する

內國電信及電話

通常電報料

	和文		歐文	
	15字以内	5字以内を以て増す毎に	5語以内	1語を増す毎に
同一市區村	官報 15錢	私報 3錢	15錢	3錢
内地(小笠原島を除く)と小笠原島間内地(同上)又は小笠原島と臺灣、樺太、朝鮮及南洋ヤップ島間	官報 30錢	私報 5錢	30錢	5錢
前各號以下内地料金	官報 30錢	私報 5錢	30錢	5錢

前記料金の外和文電報は名宛料として1名毎に金5錢を付課す

○閱覽正寫請求——交付又は到着の日より3ヶ月以内

無線電報

○官私報——海岸局又は船舶局に於ては取扱をなす毎に次の料金を課す但し線上傳送を要するものに在りては一般電報料を付課す、和文15字以内(1音信に金5錢を増す)金25錢、同文15錢、1名宛毎に5錢を付課す、歐文5語以内(1語毎に金5錢を増す)金25錢

○新聞電報——和文50字以内毎に(名宛料金5錢)金25錢50字増毎20錢同文15錢50字増毎10錢

新聞電報

新聞電報は逕信大臣の認可を受けたものにして和文普通辭を以て記載す

- 料金——
- 内地間50字以内25錢50字増毎20錢
 - 内地と臺灣 35錢 30錢
 - 朝鮮、樺太 同文料金——
 - 内地間50字以内15錢50字増毎10錢
 - 内地と臺灣 20錢 15錢
 - 朝鮮、樺太

特別電報料

○至急電報料——官報は通常電報料、私報同2倍、和文に在りては名宛料又同じ

○返信料前納電報——返信を受けんとする者はそれに要する返信の電報料を前納することを得

○受信報知料——電報に依るものは原信の稱別に依る最低通常料金、郵便に依るものは1通に付金3錢

○追尾、再送電報料——追尾、再送共回毎に新に差出したるものとして料金を計算す

○同文電報料——15錢同一電信署に着し又は同一市區村内に宛てたる電報にして本文同一なるものについて、通數は10通を超ゆることを得ず

外國郵送料 { 支那に宛てたもの 13錢
 { 其他の外國に宛てたもの 26錢

特殊取扱料

○時間外取扱料——1通に付金30錢、同文は原信を除き和文は1通金15錢、歐文は1通金15錢

○受取證書料——1通に付5錢

○請求期間——3日間

○閱覽料——1通に付5錢

○正寫料——1通に付(和文103字以内毎に金5錢(歐文25語以内毎に金10錢))

○未送電報返還料——1通に付金5錢

○電報託送料——1通に付金5錢但し無線電信又は無線電話を以てするものは1通に付金30錢

○略號登記料——1通に付年額金12圓短期は月額金1圓20錢

配達先登記料——1通に付年額金12圓

○局渡料——局渡證書1箇に付年額金6圓臨時月額60錢

期 間

○再送請求——着信の日より3日

○尋問請求——電報を受取りの日より3日

○改正及停止請求——頼信の日より3日

○返信料前納證書使用期間——證書發行の日より30日以内

○料金還付請求——料金納付の日より60日以内

○受取證書請求——電報差出の日より3日間

戰時新聞電報

○新聞電報は從軍を許可された新聞通信員が大本營が指示した軍用通信所で軍事通信に支障のない時に取扱う

○新聞電報は新聞紙に掲載すべきこと以外の事項ある時は取扱を拒絶す

○電文は日本語又は英語で頼信紙に軍司令部、師團司令部の檢印が入る

○通數と1通語數は大本營が定める

○新聞電報は豫めその料金の後納について帝國又は關東州から許可されたものに限る

○料金後納の電文末尾には發信人名を記載するを要し、外國宛の新聞電報は「Press RTP」と表示せねばならぬ

○新聞電報の誤謬、遲延不達については軍用通信所は何等の責をもたない

○本手續に違反した行爲ある場合にはその取扱を拒絶する

○本手續に規定のないものは一般規定による

電 話

加入種別

單獨加入——(1)加入に付1回線を有するもの

共同線加入——(2)加入共同して1回線を有するもの

連接加入——單獨加入に連接して1加入を爲すものにして單獨加入1個に付1個限り連接するもの

但し自働式局所屬の電話加入は單獨加入共同線加入

土地の種別

次記標準によりその他の交換に屬する加入者數に應じ之を定め告示す

甲地	加入者數	100,000以上
乙地		50,000
丙地		20,000
丁地		5,000
戊地		2,000
己地		800
庚地		400
辛地		200
壬地		199以下

大正12年6月7日より改正土地種別(告示)

乙地東京、丙地大阪、丁地京都、神戸、名古屋、横濱、戊地福岡、小樽、函館、金澤、廣島、長崎、札幌、岡山、和歌山、仙臺、新潟、以下略

電話種別

○普通通話——

○至急通話——普通通話に先ちて取扱う通話

○夜間普通通話——普通通話料30錢以上の區域に於て午後8時より翌午前7時迄の間に取扱う通話

○夜間至急通話——右の時間内に於て夜間普通通話に先ちて取扱う通話

○定時通話——別に告示する區域に於て請求者の指定時間に取扱を始むる加入者相互間の通話

同一加入區域に於ける加入者相互間の通話は前項の以外とす

呼出電話

呼出請求者は呼出に付帶し左記指定事項の通告を請求することを得 1.必ず本人に限る 2.代人にても差支なし 3.即時通話を待つ 4.何時まで通話をまつ 5.何處何番に通話され、加入者呼出を請求せんとするときは電話取扱者に申出べし

非加入者は通話券に事項を記入して差出すべし

呼出しの請求に對しては電話取扱者は前納通話券を發行し被呼者居所に配達す

通話券は其金額に相當する切手貼付のものと同じに之を使用し得其有効期間は30日とす

電話使用料

Table with columns for land types (甲地, 乙地, 丙地, 丁地) and rates for various services like landline and telephone.

新聞社、通信社の加入電話にして逡信局長に於て該事業の専用と認めたるものは市内通話1度毎に1錢5厘

均一料金制施行年額

Table showing uniform rates for different land types (戊地, 己地, 庚地, 辛地, 壬地).

簡易生命保險

[大正5年10月1日より實施]

簡易生命保險は政府にて管掌し郵便局にて取扱ふ(保險會社は之を營むこと得ず)身體検査を行はず

契約の内容

- List of contract terms including age (12-60), insurance types (終身, 養老), and payment methods (月掛).

保險料月額10歳に對する保險金額表

(保險料月額20錢に對するものは其の2倍, 30錢に對するものは其の3倍, その他之に準じて計算する)

Large table showing insurance amounts for various ages (1-60) and terms (終身, 養老).

保險料拂込

保險料拂込期間 終身保險は10年, 15年, 20年, 終身養老保險は10年, 20年及全保險期間

保險料拂込期日 毎月保險證書作製の日に應答する日より1ヶ月間に拂込むものとす

得ざる事由あるものは1ヶ年分以内を取まとめて豫納することを得

保險金支拂

- Death notification, full payment, disaster/contagious disease, partial payment, and withdrawal procedures.

郵便局の交付する保險支拂請求證書に相當記載調印し次書類を添へ郵便局に差出し保險證書を呈示するものとす

- Documents required for insurance withdrawal: household register, death certificate, and receipts.

保險金を受取るべき者 契約者の指定したる者 契約者の指定せざるときは被保險者又は其の相續人

契約者は保險金額又は還付金額の支拂の事由發生する迄は爾後受取人を變更せざる旨の意思表示なき場合に限り受取人を指定變更することを得

保險金を受取るべき権利の差押又は讓渡は之を爲すことを得ず

但し保險金が受取人の権利が確定したるときは公共團體, 社寺, 學校, 營利を目的とせざる法人若は團體又は親族に讓渡することを得

保險金支拂義務の消滅 2ヶ年を経過したるときは時効に因り消滅す

還付金支拂 還付金を受取るべき者 保險金受取人 還付金を支拂ふ場合

- Conditions for withdrawal: termination, expiration, and reduction of premium.

立てたる金額に次の割合を乗じたるもの契約の效力發生後3ヶ年以内に8割, 4ヶ年以内に8割1分, 5ヶ年以内に8割2分以下1年を増す毎に1分を加へ9割3分にて止む

保險料減額をなしたる場合の還付金は其減少せられたる部分に對する積立金に前記割合を乗じたるものとす

還付金支拂義務の消滅 2ヶ年を経過したるときは時効に因りて消滅す

還付金を受取るべき権利は之を差押ふことを得ず

郵便年金

[大正15年10月1日施行]

- Types of annuities: 1. Immediate, 2. Deferred.

即時終身年金は年金契約の效力發生の日から3ヶ月毎に年金受取人の終身間年金の支拂を爲すものである

据置終身年金は年金受取人が契約の種類によつて定まつた年金支拂開始年齢に達したる日から3ヶ月毎に年金受取人の終身間年金の支拂をなすものである

加入年齢 即時終身年金 40歳以上80歳まで 据置終身年金 12歳以上60歳まで

元金返還額 イ 受取人死亡の場合に返還する元金の額は既掛金の金額, 但し既に支拂いたる年金又は支拂うべき年金あるときはこれを差引したる殘額

ロ 解約の場合に返還する元金の額は契約後1年以内は既掛金の9割以上にして逡信大臣の定むる額

ハ 變更の場合に返還する元金の額は年金減額の場合に於てその減額部分につき解約の場合と同一の率で計算せられたる額

年金の支拂 年金は年4回に分つて毎回その経過したる3ヶ月分ずつの金額を支拂う

取扱官署 地方に於ては郵便局がその事務にあたり逡信局がこれを監督した中央に於ては簡易保險局がこれを管理す

郵便年金掛金表

1, 年金額100円に対する年掛金額は左の如し年金額 200円に対するものはその 2倍, 300円に対するものはその3倍, 120円に対するものはその1.2倍, その他これに準じて計算するものとす

元金拋棄据置年金額

Table with columns for age (支拂開始), 50歳, 55歳, 60歳, 65歳, and sub-columns for male (男子) and female (女子) amounts.

元金留保据置年金額

Table with columns for age (支拂開始), 50歳, 55歳, 60歳, 65歳, and sub-columns for male (男子) and female (女子) amounts.

2 年掛金額は年掛金にその100分の2を加えたるものを2分したる額とし, 3月掛金にその100分の3を加えたるものを4分したる額とす
3 第1號又は第2號の計算において掛金額に1銭未満の端數を生じたるときはこれを切捨つ. 但し第1號及第2號の計算を併せ行う場合に在りては最後の計算において生じたる1銭未満の端數を切捨つるものとす

鐵道規則摘要

汽車賃の算出法

(省線3等旅客運賃)
マイル数によつて運賃を算出する場合には下表によりその賃率、マイル数を掛ければよい(但し運賃に厘位を生じるときは合算した上で錢位に切りあげる)

Table with 2 columns: 哩程 (Mileage) and 賃率 (Rate). Rows include 1哩-50哩, 51哩-100哩, 101哩-200哩, 201哩-300哩, 301哩-400哩, 401哩-500哩, 501哩以上.

1等運賃は3等の3倍, 2等は3等の2倍

急行列車券

小兒は4歳未満は無料, 4歳以上12歳までは半額, 普通急行券は前日から發賣し特

別急行券は4日前から發賣する

註—イタリツクは特別急行列車, 細字は普通急行列車, 賃金の單位は圓

Table with 4 columns: 哩程 (Mileage), 1等 (1st Class), 2等 (2nd Class), 3等 (3rd Class). Rows include 250哩まで, 500哩まで, 500哩以上.

寢臺車料金

小兒は同伴者があり別に寢臺のいらぬ時だけ寢臺使用は無料

寢臺券は使用期日の4日前から發賣する各列車共(單位圓)

Table with 2 columns: 等級 (Class) and 料金 (Rate). Rows include 1等寢臺並型, 2等寢臺大型, 2等寢臺並型.

定期乗車券賃金

2等運賃は本表の約16割, 年齢12歳未満の小兒は半運賃, 但し此の場合には戸籍抄本を要す

Large table with 10 columns: 期間 (Period), 1ヶ月 (1 month), 3ヶ月 (3 months), 6ヶ月 (6 months), 12ヶ月 (12 months), 期間 (Period), 1ヶ月 (1 month), 3ヶ月 (3 months), 6ヶ月 (6 months), 12ヶ月 (12 months). Rows list mileage from 2.0 to 11.0.

小手荷物運賃

小手荷物無賃託送

旅客の手荷物は1人に付1等100斤, 2等70斤, 3等50斤までを無賃託送し得, 但し小兒半額券に對しては斤量も又半額とす

小手荷物

託送手荷物と旅客携帯手荷物とを問はず1個金10錢の配送料を支拂う時は1定の町域に限り配達を取扱ふ, なお省線主要駅には特急配達の便法あり(單位圓)

Table with 2 columns: 哩程 (Mileage) and 運賃 (Rate). Rows include 2斤, 4斤, 7斤, 10斤, 15斤, 20斤, 50哩, 150哩, 300哩, 500哩.

新聞雑誌の運賃は哩程遠近に拘らず重量1斤に付8厘最低運賃4錢とす

車臺類の運賃1臺1哩に付人力車6錢, 最低運賃1圓20錢, 自動車10錢, 最低運賃2圓, 商品運搬車4錢, 同80錢, 自轉車, 乳母車3錢, 同60錢, 自動車自轉車, 自轉車にして2人以上の座席1個を有するものは座席1個を増す毎に運賃の5割増とす

死體及遺骨の運賃 學術研究, 犯罪捜査又は裁判上の鑑定に供する死體1個1哩に付25錢最低運賃5圓

貴重品の運賃 第1種貴重品通常小荷物運賃の2倍[金銀貨, 貴稀金屬, 赤銅四分一, 寶玉石, 絹織物又は絹糸を材料としたる各種の製作品(衣類及寢具類を除く)]

象牙を材料としたる各種の製作品, 精密なる機械類, 精巧なる時計類, 顯微鏡, 眼鏡類, 鏡玉類, 易損品及崇高品にして皆掛重量1斤の價格20圓を越ゆるもの

貴重品の運送に對する増運賃は50哩迄(價格100圓又はその未滿毎に)5錢, 100哩迄同8錢200哩迄同12錢, 以上200哩迄を増す毎に3錢

小動物の運賃 鐵道省所定の犬箱を以て運送する犬100哩迄毎1頭1圓, 以上100哩迄を増す毎に50錢

保管料 手荷物配達を取扱わざる小荷物又旅客付隨小荷物は到着後2日以内に引取らざる時は1日毎に左の保管料を徴せらる(1)手荷物1個毎に金15錢, (2)配達を取扱わざる小荷物(通常小荷物, 新聞紙, 雜誌, 牛乳, 鮮肉, 魚介類, 野菜, 果物, 鶏卵及空容器)同金10錢, 易損品, 崇高品, 貴重品, 遺骨同20錢, 小動物同30錢, 車臺類1臺毎に同30錢

度量衡

メートル法實施

我邦在來の度量衡法は複雑多様にして到底時代の進運に伴わざるため大正10年4月法律第71號改正を以て度量衡法改正が公布せられた. 即ち新法は度量衡をメートル法で統一を期するものであつてメートル法の簡便なることは多言を須いぬことである. 大正13年5月勅令第117號を以て更に同法に改正を加え同7月1日よりいよいよこれが實施期に入つたのである. 新改正法令によれば同第2條中に次の如く規定してある. 即ち次に掲ぐる從來慣用の度量衡またはその倍數もしくは分數による度量衡は第7表に掲ぐる事務または事業につき同表に掲ぐる事務または事業を行うものを双方の當事者とする場合においては本令施行後

10年を限り、その他の場合においては本令施行後20年を限り仍之を用ゆることを得。と

第7表

1. 公務所の事務または事業
2. 電気事業
3. ガス事業
4. 水道事業
5. 原動機を用ゆる運輸事業
6. 鑛業法の適用をうくる事業
7. 醫業、齒科醫業、獸醫業または調劑業
8. 次に掲ぐる工業、但し原動機を用いざるものを除く
 - (1) 機械またはその部分品の製造業
 - (2) 汽罐、ガス發生機、金屬製の煙突若しくはタンク、金屬精練用若しくは工業用鐵製爐又は以上のものの部分品の製造業
 - (3) 船舶又はその部分品の製造業
 - (4) 機關車、鐵道用、若しくは軌道用車輛、自動車、自轉車、鐵索道エレベーター、コンベヤー又は以上のものの部分品の製造業
 - (5) 航空機またはその部分品製造業
 - (6) 理化學器具、醫療器具、時計、度量衡器その他の計測器、計算尺、計算機、眼鏡、顯微鏡その他の光學用器械、通信器械、蓄音器、洋樂器、電球、電池その他の電氣器具、機械用刃具、ガス器具、水道器具、放熱器その他の暖房用具、金庫、銃砲、彈丸又は以上の物の部分品の製造業
 - (7) 金屬の塊、條、帶、竿、軌條、線、板、筒、管その他の素材又は金屬の建築用材若しくは鐵道軌道用材の製造業
 - (8) 絶緣電線、電機線素、鏈鎖、螺旋釘、リベット、ナット、洋釘又は撥條の製造業
 - (9) ガラス板又はガラス櫃の製造業
 - (10) セメント、煉瓦又は骸炭の製造業
 - (11) 紙又は紙料の製造業
 - (12) 製革業
 - (13) 火藥類製造業
 - (14) 鑛物油、芳香油、脂肪油若しくは蠟の製造業又は脂肪分解工業
 - (15) 醫藥品、工業藥品又は壓縮ガスの製造業
 - (16) 護謨製品又はエボナイト製品の製造業

- (17) セルロイド製造業
- (18) 人造絹糸製造業
- (19) 化粧品絹製造業
- (20) 石鹼又は蠟燭の製造業
- (21) リノリウム製造業
- (22) 染料又は顔料の製造業
- (23) ペーント又はヴァニツシユの製造業
- (24) 人造肥料製造業
- (25) ビール、葡萄酒又はアルコールの製造業
- (26) 製糖業
- (27) 製粉業
- (28) 氷又は清涼飲料の製造業
- (29) 罐詰業又は罐詰業
- (30) 酪製品製造業
- (31) ベルト製造業
- (32) プラツシユ製造業
- (33) 電爐製品製造業
- (34) 金屬製造業

メートル法

命 稱	命 位	
度——	メートル	
マイクロン	1/1,000,000	0.033毛
ミリメートル	1/1,000	3.3厘
センチメートル	1/100	3.3分
デシメートル	1/10	3.3寸
メートル		3.3尺
キロメートル	1,000	9町10間
面積——	平方メートル	
平方ミリメートル	1/1,000,000	10.89平方厘
平方センチメートル	1/10,000	10.89平方分
平方デシメートル	1/100	10.89平方寸
平方メートル		10.89平方尺
平方キロメートル	1/1,000,000	100.883町歩
アール {土}	1/100	30.250歩
ヘクタール {地}	100アール	1.00803町
量——	立方メートル	
立方センチメートル	1/10,000	0.0554勺
ミリリットル	1/1,000	5.5435勺
デシリットル	1/10	5.5435勺
立方デシメートル	1/1,000	5.5435合
リットル		5.5435斗
ヘクトリットル	100リットル	5.5435斗
立方メートル	1.000	5.5435石
キロリットル		
衡——		
ミリグラム	1/10,000	0.2667毛

グラム 1/1,000キログラム 2.6667分
 キログラム 0.2667貫
 トン 1,000キログラム 266.6667石

計量單位の制定

度量衡の統一と同時に各種の計量單位もまたメートル系統のものより統一せられヤード、ポンド法や尺貫法に關するものは廢せられたのである。たとえば

1. 力の單位はメガダイン及重量單位キログラムを用い重量ポンドは廢止
2. 壓力の單位はバル及平方センチメートルにつき重量キログラムを用い平方インチにつき重量ポンドは廢止
3. 仕事の單位はジュール及キログラムを用いフット、ポンドは廢止
4. 工率の單位はキロワットを用い馬力は廢止
5. 溫度の單位は攝氏度（單に何度とゆうを用い華氏や列氏は廢止

しかして單位は下のように制定された

種別	名 稱	説 明
力	メガダイン	1キログラムの質量の物體に働くとき1秒につき毎秒10メートルの速度の増加を與ふる力
	重量キログラム	0.98メガダイン
壓力	バル(氣壓)	1メガダインを1平方センチメートルの面積にうくる壓力
	平方センチメートルに付重量キログラム	0.98バル
仕事	ジュール	1メガダインの力に抵抗し10センチメートルの長さだけ物體を動かす時爲さるる仕事
	キログラムメートル	9.8ジュール
工率	キロワット	1秒につきジュールの工率
溫度	度(攝氏度)	一定の體積を保たしめつつ一定質量の完全ガスの溫度を融解しつつある純粹の水の氷の溫度より1.033氣壓において沸騰する純粹の水の蒸氣の溫度まで變ぜしめる間に於いて生ずる壓力の増加の100分の1の

壓力をその完全ガスに生ずる溫度（但し融解しつつある純粹の水の溫度を零度とす）
 密度 1氣壓において4度の溫度を有する純粹の水を1度とす

度量衡對照表

尺 度 (その1)

日 本	英 國	佛 國
1厘	0.011931吋	0.3030耗
1分=10厘	0.11931吋約=1/8吋	3.0303耗
1寸=10分	1.1931吋=約1 3/16吋	3.0303糎
1尺=10寸	0.99421呎=約11 15/16吋	0.3030米
1丈=10尺	9呎11 15/16吋	3.030米
1間=6尺	1.9384碼	18.182米
1町=60間=360尺	54230チェーン	109.09米
1里=30町=2160間=12960尺	2.4402哩	3.9273軒

尺 度 (その2)

釐尺の1尺は曲尺の1尺2寸7分に相當す

英 國	日 本	佛 國
1ミル	8.3818糸	0.0254耗
1吋=1000ミル	0.83818寸	2.5400糎
1呎=12吋	1.0058尺	0.30479米
1碼=3呎	3.0170尺=0.50291間	0.91438米
1噶=6呎	6.035尺	1.82576米
1ボール(ロッド)=5 1/2碼=16 1/2呎	2.766間	5.02909米
1鏈=4ボール=66呎	11.064間	20.116米
1フアーロング=10鏈=660呎	110.64間	201.16米
1哩=8フアーロング=5280呎	0.40978里	1.6093軒

尺 度 (その3)

佛 國	日 本	英 國
1耗	3.300厘	0.03937吋
1糎=10耗	3.300分	0.39371吋
1粉=10糎	3.300寸	3.9371吋
1米=10粉	3.300尺	{39.371吋 3.2809呎
1料=10米	3.300丈	1.0936碼

1箱=10料 33.000丈 0.4971^{フアー}_{ロンク}
 1料=10箱 { 9.167町 0.02138哩
 =1000米 { 0.25463里

面積 (その1)

日本	英國	佛國
1平方寸	1.4234平方吋	9.1827平方尺
1平方尺	0.98846平方呎	0.09183平方尺
100平方尺		
1勺=0.36平方尺	51.24036寸	0.03306平方尺
1合=3.6平方尺	3.5584平方呎	0.33058平方尺
1歩=36平方尺	35.584平方呎	3.358平方尺
1町=30歩=1080平方尺	0.24507 ^{フアー}	991.74平方尺
1段=10町=300歩	0.24507 ^{フアー}	991.74平方尺
1町=10段=3000歩	2.450 ^{フアー}	9917.4平方尺
1平方里=1555.2町=4.665.100歩	5.9552平方哩	15.423平方尺

面積 (その2)

英國	日本	佛國
1平方吋	0.70255平方寸	6.4519平方呎
1平方呎	1.0117平方尺	0.0929平方尺
144平方呎		
1平方碼=9平方呎	0.25292 ^坪	0.83603平方尺
1パーチ=30 ¹ / ₄ 平方碼	7.65 ^坪	25.295平方尺
1 ¹ / ₂ 平方碼=40パーチ=1210平方碼	1.0201 ^段	10.117 ^{アール}
1 ¹ / ₂ エーカー=10平方チエーン=4.840平方碼=48560平方呎	4.0801 ^段	40.467 ^{アール}
1平方哩=640 ^{エーカー} { 261.15町 =27878400平方呎 { 0.16792 ^哩		2.5899平方料

面積 (その3)

佛國	日本	英國
平方哩 平方料	平方吋	平方吋
1 = 100	0.10890	0.15501
平方米 アール	平方尺	平方呎
1 = 0.01	{ 10.764 0.3025	{ 1.196
1 ¹ / ₂ アール=0.1	0.02025 ^坪	{ 155.01 1.076
1センチ=10 ¹ / ₂ アール=1平方米	平方尺 10.890	{ 1550.1 10.764
1 ¹ / ₂ アール=10センチ	3.025 ^坪	{ 107.64 11.96

1 ¹ / ₂ アール=10 ¹ / ₂ アール=10000 ^{アール}	0.064833 ^{平方哩}	0.38612 ^{平方哩}
---	-------------------------	------------------------

重量 (その1)

日本	英國	佛國
1分	0.013228 ^{オンス}	375 ^庇
1匁=10分	0.13228 ^{オンス}	3.7502 ^瓦
1斤=160匁	1.3228 ^{封度}	0.6000 ^庇
1貫=1000匁	{ 8.2673 ^{封度} 0.003690 ^噸	3.7500 ^庇
10,000斤=16,000貫	5.90528 ^噸	6 ^{佛噸}

重量 (その2)

英國	日本	佛國
1 ¹ / ₂ アール	0.1723 ^分	64.79895 ^庇
1 ¹ / ₂ アール=27.344 ^{グレイン}	0.4725 ^匁	1.771836 ^瓦
1 ¹ / ₂ アール=16 ^{ドラム}		
437 ¹ / ₂ グレイン	7.5599 ^匁	28.350 ^瓦
1 ¹ / ₂ アール=16 ^{ドラム}		
7000 ^{グレイン}	120.96 ^匁	453.59 ^瓦
1 ¹ / ₂ アール=100 ^{封度(米)}	12.096 ^貫	45.359 ^庇
1 ¹ / ₂ アール=122 ^{封度(英)}	13.547 ^貫	50.802 ^庇
1噸=20 ^{ハンドレツト}	{ 240.192 ^貫 { 907.1852 ^庇 2000 ^{封度(米)} { 270.946 ^貫 { 1016.04753 ^庇 2240 ^{封度(英)}	

重量 (その3)

佛國	日本	英國
1 ¹ / ₂ アール=0.000 ^瓦	0.2667 ^毛	0.015432 ^{グレイン}
1 ¹ / ₂ アール=10 ^庇	0.2667 ^厘	0.15432 ^ア
1 ¹ / ₂ アール=10 ^庇	0.2667 ^分	1.5432 ^ア
1 ¹ / ₂ アール=10 ^庇	0.2667 ^匁	{ 15.432 ^ア 0.03527 ^{オンス}
1 ¹ / ₂ アール=10 ^庇	2.6667 ^匁	0.35274 ^ア
1 ¹ / ₂ アール=10 ^庇	26.667 ^匁	3.5274 ^ア
1 ¹ / ₂ アール=10 ^庇	{ 1.667 ^斤 0.2667 ^貫	2.2016 ^{封度}
1 ¹ / ₂ アール=1000 ^庇	{ 1.6667 ^斤 { 0.38421 ^{噸(英)} 166.67 ^貫 { 1.102311 ^{噸(米)}	

立積 (その1)

日本	英國	佛國
1立方分	0.001693 ^{立方吋}	0.027826 ^{立方呎}

1立方寸=	1.6982 ^{立方吋}	27.826 ^{立方呎}
1000立方分		
1立方尺=	0.98274 ^{立方呎}	0.027826 ^{立方呎}
1000立方寸=15.426 ^升		
1立方間=	7.8619 ^{立方碼}	6.0105 ^{立方碼}
216立方尺=33.319 ^石		

立積 (その2)

英國	日本	佛國
1立方吋=0.57665 ^{液量オンス}	0.5889 ^{立方寸}	16.386 ^{立方碼}
1立方呎=1728立方吋=6.22786 ^{ガロン}	1.0176 ^{立方尺}	0.028315 ^{立方碼}
1立方碼=27立方呎=168.152 ^{ガロン}	0.1272 ^{立方間}	0.76451 ^ア

立積 (その3)

佛國	日本	英國
1立方碼	0.035937 ^{立方寸}	0.061027 ^{立方吋}
1立方尺	{ 35.937 ^{立方尺} 0.166375 ^{立方尺}	{ 35.317 ^{立方呎} =1.303 ^{立方碼}

斗量 (その1)

日本	英國	佛國
1勺=1 ¹ / ₁₀ 升	{ 0.03174 ^{バイント} 1.10080 ^{立方寸}	0.018029 ^立
1合=1 ¹ / ₁₀ 升	0.31741 ^{バイント}	0.18039 ^立
1升=10合	0.39676 ^{ガロン}	1.8039 ^立
6.4827 ^{立方尺}		
1斗=10升	3.9697 ^{ガロン}	18.039 ^立
6.4827 ^{立方尺}		
1石=10斗	4.9595 ^{ブツセル}	0.10039 ^庇
6.4827 ^{立方尺}		

斗量 (その2)

英國	日本	佛國
1 ¹ / ₂ ガロン	7.874 ^勺	0.142052 ^立
1 ¹ / ₂ バイント=4 ¹ / ₈ ガロン	3.1505 ^合	0.56821 ^立
1クオート=2 ¹ / ₄ バイント=1 ¹ / ₂ ガロン	6.3010 ^合	1.13642 ^立
1 ¹ / ₂ ガロン=4クオート	2.5204 ^升	4.5457 ^立
	{ =277.4629 ^{立方吋} =0.160560 ^{立方呎}	
1 ¹ / ₂ ブツセル=8 ¹ / ₂ ガロン	0.30163 ^石	36.365 ^立

メートル法概略換算法

メートルを尺に直すには	1割加えて3倍する
間	1割加えて100で割る
町(長さ)	1割引いて100で割る (1,000分の18)
キロメートル	2分加えて4で割る (ア 1)
メートル	8倍して3で割る (ア 10)
センチメートル	2倍して5で割る (ア 16)
メートル	1割加えて3倍する (ア 6)
メートル	1割加える (ア 6)
メートル	20で割る (ア 6)
キロメートル	5倍して8で割る (ア 6)
*インチ	5倍して2で割る (ア 16)
フート	3倍して10で割る (ア 16)
ヤード	1割引く (ア 16)
チェン	20倍する (ア 6)
マイル	8倍して5で割る (ア 6)
*尺	3倍して10で割る (ア 10)
間	1割引いて2倍する (ア 10)
町(長さ)	1割加えて100倍する (ア 8)
里	3割加えて3倍する (ア 7)
*くじら尺	5割加えて4で割る (ア 10)
平方メートル	1割引いて3で割る (ア 8)
アール	1分加える (ア 2)
ヘクタール	1分加える (ア 2)
リットル	5倍して9で割る (ア 2)
リットル	5分加えて4で割る (ア 6)

Table of metric conversions: 坪畝町*升, 方メートル, アー, ヘクタール, リットル, etc.

註—*印のものは日常多く必要のものである

内外度量衡比較

[英佛は前掲]

アメリカ合衆國

Table of US measurements: マイル (1760ヤード), ヤード (3フィート), フィート (12インチ), etc.

Table of European measurements: ベルギー, ラスト, 支那, 斤(チン) (カッチー)

Table of Japanese measurements: 擔(タン)(ピコル), 兩(リヤン), 分(フエン), etc.

イタリアとモルタ島

Table of Italian and Malta measurements: カンタロ, サルム, カフィン, etc.

ドイツ

Table of German measurements: ラスト(2メトリックトン), プロセントネル, etc.

ロシア

Table of Russian measurements: アルシン, 平方アルシン, サーチエン(3アルシン), etc.

Table of currency conversions: ヴエドロ, ボヌカ(40ヴェドロ), ドロ, etc.

ポーランド

Table of Polish currency: ガルニツク, ラフト, ヴロカ

スペイン

Table of Spanish currency: リブラ, フライル(乾ブドウ), バレル(同), etc.

メキシコ

Table of Mexican currency: リブラ, キンタル, カルガ, etc.

各國貨幣換算表

Table of international currency exchange rates: 國名, 貨幣, 換算

Table of international currency exchange rates: イギリス, アメリカ, ドイツ, フランス, etc.

公債株式利廻一覽表

本表は公債株券(額面100円)何株利付を何円に買すれば何分の利廻りとなるかを速に見出す爲にしたものである。
例えは4分利付帝冠公債を86円に買った時は86の發行と4分の利行と見合せた所の4分6厘5毛がその利廻りとなる。

Table with columns for interest rates (4分, 5分, 6分, 8分, 1割, 1割2分) and corresponding values for amounts from 50 to 100.

複利積算表

[每半期利子を元金に繰込み元金の合計を示す]

Table showing compound interest calculations for various periods from 1 to 50 years, with columns for interest rates and total amounts.

利子早見表

Table showing interest rates for different periods (1 year, 1 month, 1 day) and corresponding interest amounts for various principal values.

年利1割5分

Table showing interest rates for 1 year, 1 month, and 1 day periods for a 15% annual rate, with corresponding interest amounts.

年利1割2分

Table showing interest rates for 1 year, 1 month, and 1 day periods for a 12% annual rate, with corresponding interest amounts.

雨量單位

氣象臺が雨量を發表する際の單位として使用する1ミリとは、1坪當り1升8合3勺2の降雨量をゆうのである。

諸届様式

(届上の際は縦書とする事)

婚姻届

何府何縣郡市區町村番地
戸主族稱職業

夫 何 某
生年月日

右父 職業 何 某
右母 職業 何 某
長(貳)男

何府何縣郡市區町村番地
戸主族稱職業

妻 何 某
生年月日

右父 職業 何 某
右母 職業 何 某
長(貳)女

右婚姻候間(同意書を別紙に作る時は「婚姻同意書」相添と記入すべし)此段及御届候也

昭和年月日

届出人 夫 何 某
同 妻 何 某

何府何縣郡市區町村番地
戸主(又は戸主との續柄)族稱職業

證人 何 某
生年月日

(證人は2人以上必要に付此例にならつて列記すべし)

市、區、町、村長……殿

(男は滿30年前女は滿25年前に在ては保護者の同意を要す)同意書は別に作るも可なるも婚姻届に與書する方簡便なり

前記婚姻=同意ス

何府何縣郡市區町村番地
戸主族稱職業

夫 何某の父 何 某
同 母 何 某

何府何縣郡市區町村番地
戸主族稱職業

妻 何某の父 何 某
同 母 何 某

入夫婚姻届

何府何縣郡市區町村番地
戸主族稱職業

妻 何 某
生年月日

何府何縣郡市區町村番地
戸主族稱職業

右父 何 某
生年月日
右母 何 某
生年月日

何府何縣郡市區町村番地
戸主族稱職業

夫 何 某
生年月日

右父 職業 何 某
右母 職業 何 某
何男

右入夫婚姻候間此段及御届候也

昭和年月日

(妻) 何 某
(夫) 何 某

何府何縣郡市區町村番地
戸主族稱職業

證人 何 某
生年月日

(證人は2名以上必要に付き他は之れにならつて列記の事)

市(區、町、村)長殿

右入夫婚姻=同意ス
何府何縣郡市區町村番地
戸主族稱職業

出生届

本籍 何府何縣郡市區町村番地
寄留地 何市何區何町何番地
戸主族稱職業

父 何 某
母 何 某

出生子 長(貳又は參)男(女) 某
出生ノ日時 昭和年月日午前(後)何時何十分

出生ノ場所 何市何區何町何丁目何番地

右出生及御届候也

昭和年月日

右届人 父 何 某
生年月日

市(區、町、村)長……殿

死亡届

何府何縣郡市區町村番地
戸主(又は戸主との續柄)

死亡者 氏 名 某
生年月日

死亡ノ時日 昭和年月日午前(後)何時何分

死亡ノ場所 何郡何町何々何番地
右死亡候=付別紙醫師ノ診斷書(又は死體檢案書)相添此段及御届候也

昭和年月日

届出人妻(又ハ何何)何 某
市(區、町、村)長……殿

死亡埋葬認許證下付申請書

死亡者ノ本籍 何市何區何町何番地
死亡者ノ住所 何府何縣郡何町何番地

死亡者ノ氏名 何 誰
出生年月日 何々何年何月何日生

男女ノ別 男(又ハ女)

戸主トノ續柄及族稱戸主(又ハ戸主何々某何男女)華(土)族

職業 死亡者ノ職業
家計ノ主ナル職業

病名 死亡年月日 大正年月日午前(後)何時何十分

死亡ノ場所 何府何縣郡市區町村何々何番地

埋葬場所 何府何縣郡市區町村番地何寺(又は何々)

(添付書類なき時はその理由) 土葬火葬ノ區別 土葬(又ハ火葬)

右埋葬認許證下付相成度申請候也

住所 申請者 何 誰
昭和年月日 市(區、町、村)長……殿

家督相續届

何府何縣郡市區町村何々番地
戸主族稱職業

家督相續人 前戸主某長(女)男(女)何 誰
生年月日

右は昭和年月日前戸主某死亡(隱居)に依り家督相續致候間此段及御届候也

昭和年月日 右 何 誰
市(區、町、村)長……殿

養子縁組届

何府何縣郡市區町村番地
戸主族稱職業

養父 何 某
養母 何 某

生年月日 某
生年月日 某

何府何縣郡市區町村番地
戸主平民某弟(又は貳、參男、女)

職業 養子 何 誰
生年月日

右養父 何 某
右養母 何 某
次男(弟) 某

右養子縁組候間此段及御届候也

昭和年月日

(養父) 何 某
(養母) 何 某
(養子) 何 誰

何府何縣郡市區町村番地
戸主族稱職業

證人 何 誰
(證人は2人以上必要につきこれにならつて列記する事)

市(區、町、村)長……殿

前記養子縁組に同意を表す
何府何縣郡市區町村番地
戸主族稱職業

何 某
何 某

徴兵適齡届

何府何縣郡市區町村番地
戸主族稱某何男職業

何 某
生年月日

右某儀本年何月滿貳拾歳に相成徴兵適齡に付徴兵令第二十五條に依り此段及御届候也

昭和年月日 右何某父(兄又は) 某
戸主 何 某

市(區、町、村)長……殿

轉籍届

何府何縣郡何町何村何番地
戸主族稱職業

何 某
生年月日

妻 何 某
生年月日

(他に家族あらば列記すべし)

轉籍地 何縣何郡何町何々何番地
右轉籍候間別紙戸籍謄本相添此段及御届候也

昭和年月日 右 何 某
市(區、町、村)長……殿

分家届

何縣何郡何町村何番地
戸主族稱職業
本家ノ戸主
何何何郡何町何村何番地
族稱職業
分家ノ戸主ト爲ルヘキ者
何何弟(姉)何 誰
生年月日
何府縣何郡何町何村何番地
戸主族稱職業
右父 何 某何男(女)
何母 た 某何男(女)
分家の家族と爲るべき者 何誰妻
たれ
生年月日
何府縣何郡何町何村何番地
戸主族稱職業
右父 何 某何女
右母 た 某何女
(分家の家族と爲るべき者他に在
らばこれにならつて列記の事)
分家所在地 何市何區何町何番地
右分家候間戸籍謄本相添此段及御届候也
昭和年月日 右 何 誰
市(區、町、村)長……殿
右分家=同意ス
何府縣郡市区町村番地
戸主 何 某
住所(居所)寄留届
寄留の時 昭和年月日
「夫妻の一方のみ寄留する時は他の配偶
者の名」夫(又は妻) 何 某
本籍 何府縣郡市区町村番地
(原寄留地)(寄留先より寄留する時此項
必要なるも然らざる時は不要)
住所地 何府縣郡市区町村番地
本籍に於ける戸主又は戸主との續柄、
華士族(平民は不要記)
世帯主との續柄、職業
氏名 生年月日
(寄留者、世帯主以下數名なる時
は本籍に於ける戸主又は戸主と
の續柄、華士族、世帯主との續柄
及職業を肩書し氏名と生年月日
を列記する事)
右住所(居所)寄留及御届候也
昭和年月日

届出人世帯主 何 某
承諾者(家主又は家屋管理人) 何 某

市(區、町、村)長……殿

復歸届

寄留地 何市何町何丁目何番地
本籍地 何府縣郡市区町村何番地
戸主(又は戸主との續柄) 何 某
(復歸者數名ある時は戸主と
の續柄を肩書して列記する事)

右復歸届出候也
昭和年月日 何 某
市(區、町、村)長……殿

退去届

退去の日 昭和年月日
退去先 何市何町何番地(退去先不
明の時は「不明」と記すと)
住所(居所) 寄留地何市何町何丁目何
番地(誰方)
本籍 何府縣郡市区町村番地
退去者 何 某

右退去届出候也
昭和年月日 届出人 何 某
(市、區、町、村)長……殿

印鑑届

本籍 何市何區何町何丁目何番地
住所 何縣何郡何町何番地寄留
戸主(又は戸主某何男女) 何 某
印鑑 何 某
生年月日
(前記の通り記載し且調印せる付
セン〔幅曲尺一寸長サ同五寸〕
をはりつけ差出すを要す)

右及御届候也
昭和年月日 届出人 何 某
(地主又は家主若は差配人の連
署を要す○戸主の印鑑届済の上
は家族の印鑑届には戸主の連署
のみにて足る)
市(區、町、村)長……殿

委任状

拙者儀何市何町何丁目何番地何何ヲ以
テ代理人トシ左記權限ヲ委任ス
1 何々(委任事項を記載する事)
1 (代理人は其都合に依り代理人を
選任することを得)
右委任状依て如件
何市何町何丁目何番地
昭和年月日 何 某
以下餘白

歷世年號

年號	年數	紀元	西曆	貞元	貞元	貞元	久壽	保元	平治	永曆	永應	長寛	永萬	仁丙	嘉應	承安	安元	治承	養和	壽永	元曆	文治	建久	正治	建仁	永久	建永	承元	建曆	建保	承久	貞應	元仁	嘉祿	安貞	寛喜	貞永	天福	文曆	嘉禎	曆仁	延應	仁治	寛元	實治	建長	康元	正嘉	正元	文應	弘長	文永	建治	弘安	正應	永仁	正安	乾元
大化	5	1305	645	天元	2	1636	976	2	1814	1154																																																
白雉	5	1310	650	永觀	5	1638	978	3	1816	1156																																																
白鳳	14	1315	655	永寶	2	1643	983	1	1819	1159																																																
朱雀	1	1332	672	永延	2	1645	985	1	1820	1160																																																
大寶	3	1347	687	永祥	1	1647	987	2	1821	1161																																																
大慶	4	1361	701	正曆	5	1649	989	1	1822	1162																																																
寛和	7	1368	708	長徳	4	1650	990	2	1823	1163																																																
靈龜	2	1375	715	長保	5	1655	995	1	1825	1165																																																
養老	7	1377	717	寛弘	8	1659	999	3	1826	1166																																																
神龜	5	1384	724	長和	5	1672	1012	2	1825	1169																																																
天平	20	1389	729	寛仁	4	1677	1017	4	1831	1171																																																
天長	8	1409	749	治安	3	1681	1021	2	1835	1175																																																
承和	14	1494	834	萬壽	4	1684	1024	4	1837	1177																																																
嘉祥	3	1508	848	長元	9	1683	1028	1	1841	1181																																																
仁壽	3	1511	851	長曆	3	1697	1037	2	1842	1182																																																
濟衡	3	1514	854	長久	4	1700	1040	1	1844	1184																																																
天安	2	1517	857	寛徳	2	1704	1044	5	1845	1185																																																
貞觀	18	1519	859	永承	7	1706	1046	9	1850	1190																																																
元慶	8	1537	877	天喜	5	1713	1053	2	1859	1199																																																
仁和	4	1545	885	康平	7	1718	1058	3	1861	1201																																																
寛平	9	1549	889	治曆	4	1725	1065	2	1864	1204																																																
昌泰	3	1558	898	延久	5	1729	1069	1	1892	1232																																																
延喜	22	1561	901	承保	3	1734	1074	1	1893	1233																																																
延長	8	1583	923	承曆	4	1737	1077	1	1894	1234																																																
承平	7	1591	931	永保	3	1741	1081	3	1895	1235																																																
天慶	9	1598	938	應徳	3	1744	1084	4	1898	1238																																																
天曆	10	1607	947	寛治	7	1747	1087	1	1899	1239																																																
天徳	4	1617	957	嘉保	2	1754	1094	3	1900	1240																																																
應和	3	1621	961	永長	1	1756	1096	4	1903	1243																																																
康保	4	1624	964	承德	2	1757	1097	2	1907	1247																																																
安和	2	1623	963	康和	5	1759	1099	7	1909	1249																																																
				長治	2	1704	1104	1	1892	1232																																																
				嘉承	2	1766	1106	1	1893	1232																																																
				天永	3	1770	1110	1	1894	1234																																																
				永久	5	1773	1113	3	1895	1235																																																
				元永	2	1778	1118	1	1898	1238																																																
				保安	4	1780	1120	1	1899	1239																																																
				天治	2	1784	1124	3	1900	1240																																																
				大治	5	1786	1126	4	1903	1243																																																
				天承	1	1791	1131	2	1907	1247																																																
				長承	3	1792	1132	7	1909	1249																																																
				保延	6	1795	1135	1	1916	1256																																																
				永治	1	1801	1141	2	1917	1257																																																
				康治	2	1302	1142	1	1919	1259																																																
				天養	1	1604	1144	1	1920	1260																																																
				久安	6	1805	1145	3	1921	1261																																																
				仁平	3	1611	1151	11	1925	1264																																																

Table with columns for year, age, and corresponding names (e.g., 嘉元, 延慶, 應長, etc.)

年齢千支早見表

Table showing age ranges (e.g., 100, 99, 98) and corresponding names (e.g., 弘化元, 嘉永元, etc.)

Table with columns for year, location, and corresponding names (e.g., ひのえ, つちのえ, etc.)

發見地及周航地

Table listing discovery locations and names (e.g., コロンウオール, アイルランド, etc.)

890	グリーンランド	ガンビウー	ノルウェー
1271	中央アジア、蒙古、日本 及インド	マルコ・ポーロ	ヴェニス
1295			
1290	カナリー島及アゾールス島	不明	ゼノア
1442	ケーブ・バード	ヌノ・トリスタオ	ポルトガル
1471	初めて同赤道を通過す	ペトロ・ド・エスコバー	
1481	コンゴ河河口	デイーゴ・カム	
1486	喜望峰をまわる	バーソロミュー・ジアズ	
1486	南部アフリカのソファアラ海岸	ペド・デ・コビルハム	
1492	西インド諸島及トリニダツト島	コロンブス	ゼノア
1493			
1497	喜望峰をへてインドにいたる航路	ヴァスコ・ダ・ガマ	ポルトガル
1499	南米ヴェネズエラ	アメリカゴ・ヴェスプッチ	フロレンス
1513	パナマを通過し太平洋發見	ナネス・バルボア	スペイン
1517	ハドソン海峡	セバスド・カホット	イギリス
1519	カリフォルニア半島及メキシコ	コルテス	
1534			
1521	世界一周	マゼラン	スペイン
1524	ヒーロ	ビザルコー	
1534	セント・ローレンス灣	ジャケス・カルチエ	フランス
1552	ノヴァイ・ゼムリア	サー・エツチ・ウエロビー	イギリス
1576	ラブラドル及バツフィンランド	フロビシヤ	
1596	スピッツベルゲン	ダブリュー・バレンツ	オランダ
1610	ハドソン灣	ハドソン	
1614	ケーブ・ホーン	スロコーチン	
1616	オーストラリア西海岸	メークハートツク	
1642	タスマニア及ニュー・ジラント	アベル・タスマン	
1648	ベーリング海峡	デセネブ	ロシア
1728	ベーリング海峡及アラスカ半島	ヴァイスタス・ペリング	
1741			
1770	ブリューナイル水源	ゼームス・ブルース	スコットランド
1785	日本及サガレン島	ラ・ヘロース	フランス
1791	ヴァンクーヴァー島	ヴァイクヴァー	イギリス
1819	ペリー群島	リー・イン・ペリー	
1823	チャツド湖	デン及クラツバート	
1841	ヴィクトリア・ランド	サー・ジェームス・ロツス	
1841	中央アフリカ	リビングストーン	スコットランド
1873			
1849	スダン及サワラ	エツ・チパース	ドイツ
1855			
1858	タンガンイカ	パートン	スコットランド
1858	ヴブクトリヤ・ニヤンザ	スベース	イギリス
1862	オーストラリアを横過す	エム・デー・タート	スコットランド
1872	フランシス・ジョセフ・ランド	ウエイブレクト	オーストリア
1878	東部中央アフリカ	ソオムソン	スコットランド
1884			

- 1893 } 北緯86度14分6秒に達すナンセン.....ノルウェー
- 1896 } 西經10度、緯度88度.....ムンゼン.....
- 1625 } 北極を去る 150マイルに達す.....
- 1926 } 北極を飛行船にて横斷す.....アムンゼン.....

日本・西洋・支那曆對照 (*印は閏年)

日本曆		西洋曆		支那曆	
年	干支	紀元年	紀元年	干支	紀元年
* 文化元	甲子	2464	1804	嘉慶 9	2508
2	乙丑	2465	1805	10	2509
3	丙寅	2466	1806	11	2510
4	丁卯	2467	1807	12	2511
* 5	戊辰	2468	1808	13	2512
6	己巳	2469	1809	14	2513
7	庚午	2470	1810	15	2514
8	辛未	2471	1811	16	1515
* 9	壬申	2472	1812	17	1516
10	癸酉	2473	1813	18	2517
11	甲戌	2474	1814	19	2518
12	乙亥	2475	1815	20	2519
* 13	丙子	2476	1816	21	2520
14	丁丑	2477	1817	22	2521
文政元	戊寅	2478	1818	23	2522
2	己卯	2479	1819	24	2523
* 3	庚辰	2480	1820	25	2524
4	辛巳	2481	1821	道光 1	2525
5	壬午	2482	1822	2	2526
6	癸未	2483	1823	3	2527
* 7	甲申	2484	1824	4	2528
8	乙酉	2485	1825	5	2529
9	丙戌	2486	1826	6	2530
10	丁亥	2487	1827	7	2531
* 11	戊子	2488	1828	8	2532
12	己丑	2489	1829	9	2533
天保元	庚寅	2490	1830	10	2534
2	辛卯	2491	1831	11	2535
* 3	壬辰	2492	1832	12	2536
4	癸巳	2493	1833	13	2537
5	甲午	2494	1834	14	2538
6	乙未	2495	1835	15	2539
* 7	丙申	2496	1836	16	2540
8	丁酉	2497	1837	17	2541
9	戊戌	2498	1838	18	2542
10	己亥	2499	1839	19	2543
* 11	庚子	2500	1840	20	2544
12	辛丑	2501	1841	21	2545
13	壬寅	2502	1842	22	2546
14	癸卯	2503	1843	23	2547
* 弘化元	甲辰	2504	1844	24	2548
2	乙巳	2505	1845	25	2549
3	丙午	2506	1846	26	2550
4	丁未	2507	1847	27	2551
					2552
					2553

Table with columns for date (e.g., 27, 28, 29), lunar calendar (e.g., 甲午, 乙未), and numbers (e.g., 2554, 1894).

全國温泉案内 温泉の効能

温泉中に含有する薬石が人體に効能を與え... 温泉の効能に関する説明文。

である湯で暖める結果であると説明せなければならぬ... 又この外温泉場の位置、氣候、風土等も大いに影響して温泉の効果を助けるものであるとゆうことを記憶せねばならない

- 効能
<單純泉又は中性泉>—(浴用飲用)神經病、皮膚病、腺病
<炭酸泉>—(浴用、飲用)消化不良、胃カタル
<鐵性炭酸泉>—血球を増す
<硫黄泉>—(入浴、飲用)皮膚病、微毒、呼吸器病、關節病、婦人科病、貧血(殊に飲用すれば)微毒には水銀驅微法を併用すればよい硫黄泉は時に吸氣吸入法にも用う
<アルカリ泉>—咽頭カタル、子宮内膜炎、肺結核、悪性腫瘍患者には禁物
<土類泉>—腎臓病の分泌を助ける
<食鹽泉>—(浴用、飲用)殊に入浴反覆するとよい、關節炎、腸胃カタル、榮養不良、糖尿病、血液病(飲用すれば下劑)
<苦味泉>—飲用すれば便通を整えるから便秘者肥滿性糖尿病者充血者によし
<石膏泉>—下劑
<鐵泉>—貧血症、神經衰弱、慢性胃腸カタル、心臟病長期入浴不可
<明礬泉>—鐵泉に同じ

全國温泉一覽
湯ヶ原、河の原、塔宮、宮堂、底木、強小、蘆仙、伊熱、伊熱、谷箱、根湯、古長、修湯、神奈川、静岡、湯ヶ原、河の原、下島、倉賀、羅谷、湯原、山豆、海東、川津、本毛、奈岡、寺野、湯ヶ原、河の原、下島、倉賀、羅谷、湯原、山豆、海東、川津、本毛、奈岡、寺野

Table listing various hot springs and their types (e.g., 湯ヶ原、河の原、下島、倉賀、羅谷、湯原、山豆、海東、川津、本毛、奈岡、寺野).

Table listing various hot springs and their types (e.g., 秋作、保並、學津、川原、方岡、村見、井朝、金郷、津造、山湯、折濱、川色、高倉、小愛、和山、山片、栗山、須志、大鉛、西臺、川大、渡湯、鰯館、關、蟲寺、本町).

京都	嵐山	山麓	炭酸泉
	稻木	湯	単純泉
兵庫	城	崎田	アルカリ性鹽類泉
	鹽	山	炭酸泉
	湊	馬	含鐵食鹽泉
	有		鹽類泉
岡山	鴨	野	アルカリ性弱鹽類泉
三重	菰	崎	アルカリ性炭酸泉
和歌山	湯	島	硫黄泉
	赤	峰	鹽類泉
	湯		炭酸泉
愛媛	道	後	アルカリ性單純泉
	宇	川	炭酸泉
香川	和	火	硫黄泉
高知	籐	寺	炭酸泉
	行		炭酸アルカリ鐵泉
	瀬		弱鹽類泉
	代		弱鹽類泉
			弱鹽類泉
長野	小	林	弱鹽類泉
	安	間	弱鹽類泉
	瀬	訪	弱鹽類泉
	上	問	炭酸泉
	角	骨	硫黄泉
	發	房	硫黄泉
	上	倉	硫黄泉
	下	田	硫黄泉
	淺	所	硫黄泉
	白	中	硫黄泉
	中	戸	硫黄泉
	上	別	硫黄泉
	別	湯	硫黄泉
北海道	カ	ル	單純泉
	湯	ス	單純泉
	定	川	單純泉
	登	溪	各種
關東	武	別	各種
			含硫黃弱鹽類泉
熊本	山	鹿	單純泉
	阿	木	鹽類泉
	蘇	下	炭酸泉
	阿	久	炭酸泉
	日		炭酸泉
	林		各種
鹿児島	霧	谷	各種
	島	明	各種
	霧	榮	各種
	伊	作	各種
			硫黄泉
佐賀	武	雄	炭酸泉
	古	湯	單純泉
	磨	野	炭酸泉
長崎	小	濱	炭酸泉
	温	嶽	酸性泉
	泉		鹽類泉
			硫黄泉
			單純泉

書籍の寸法

印刷用紙の大きさは菊、四六の2種にして新聞紙の大きさ(4頁分)をその全紙とし、これを32折即ち64頁に取りたるを四六判、菊判は全紙を16折32頁に取りたるものである、16葉にとるところから菊判の稱呼が出たのである。その寸法は菊判が縦7寸横5寸、四六判が縦6寸横4寸で、この寸法より大きいものは菊2倍、四六2倍、菊4倍、四六4倍とゆう。小さいのは菊半裁、四六半裁、尙横幅を截落したものに36判等がある。日本紙を用いた書籍には半紙判(5寸2分×7寸8分)美濃判(6寸3分×8寸8分)他に美濃半裁、半紙半裁がある

時計の寸法

米國式—機械の大きさ1インチ30分の5を零サイズとして、これに1インチの5を加うる毎に1サイズを増すのである、例えば10サイズは1インチの5に1インチの5を加えたもの即ち1インチ半の直径を有するものである

瑞西式—1インチの5を直径とする文字板あるものを1サイズとして、それ以上はこの倍數で計るのである右兩式を比較すれば

米國式	0	6	12	14	—	16	18
瑞西式	12	14	16	17	18	20	21

眼鏡の度

舊式は焦距1ツオル(2.5種)のものを1度とす。新式は焦距1米のものを1度とし、之に2倍の屈折力あるもの即ち焦距50種のもの2度とす。例を遠視鏡に取れば

新式	0.05	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5
舊式	80	40	20	13	10	8

故に新式より舊式を求むるにはその數で40を除すればいいことになる

◎到る處の藥店百貨店にあり

斯くの如き人

トツカピン服む人

一回トツカピン

精力の補給に

智識の補給に

報知年鑑

トツカピン

- ▲暗々と元氣氣で愉快な人
- ▲生殖機能旺盛、老衰を知らぬ人
- ▲頭腦明晰、健腦の人
- ▲心身強壯、魅力ある人
- ▲いつ迄も若く美しい人
- ▲愛情濃厚、家庭圓滿の人
- ▲精力絶倫、男性的的人
- ▲活動力旺盛、疲勞せぬ人



圓廿 圓拾 圓五 圓三 價藥

阪大・京東
房藥堂子丁



株式會社

尾張

張

屋

銀行

東京市日本橋區元濱町壹番地

電話浪花 二六〇〇八七 至自六六〇〇八八 九七

取締役頭取 峰島茂兵衛

駒込

澁谷

支店

支店

本郷區駒込淺嘉町
府下中澁谷
府下淀橋町角筈

小石川

牛込

支店

支店

小石川區大門町
牛込區肴町
本郷區本郷三丁目

個人と團體

重要所在録

ことわりがき

1. 本欄は編輯者において便宜上下記の如く分類した。従つて、例えば教育家たり思想家たり、更に文士たる一個人については適宜その主なる項目に掲げることとした
2. 特殊の項をのぞき、大體50音順によつた
3. “カツコ”内は、各自所有の電話番号を示す
4. *は回答未着につきしばらく前年のものを掲げた
5. 不備の點は逐次補正してゆきたい。大方の御配慮を乞う

電話局名局番號

略記號	本局名	局番號	略記號	本局名	局番號	略記號	本局名	局番號
丸	丸の内	23	日	日本橋	24	神	神田	25
九	九段	33	牛	牛込	34	四	四谷	35
青	青山	36	芝	芝	43	高	高輪	44
京	京橋	56	銀	銀座	57	茅	茅場町	66
浪	浪花	67	本	本所	73	墨	墨田	74
下	下谷	83	淺	淺草	84	小	小石川	85
大	大塚	86						

[昭和2年8月末現在]

小引

官公署	814—818	樞密顧問官	900
新聞通信社	818—825	貴族院議員	900—905
經濟産業團體	826—827	衆議院議員	905—910
銀行	828—833	東京府會議員	911
會社	834—851	東京市會議員	912
對外團體	852—853	醫師	913—916
社交團體	854—859	辯護士	916—918
婦人團體	854—859	學者, 思想家	918—921
學術團體	858—863	宗教家, 教育家	921—923
勞働團體	864—866	作家	924—926
宗教教化團體	866—877	詩人	926—927
社會事業團體	877—879	歌人, 俳人	927
宗教類似團體	879—887	洋畫家	927—929
美術團體	887—888	邦畫家	929—931
洋樂團體	889—890	彫刻家	931
邦樂團體	890—892	漫畫家	931
出版社, 雜誌社	892	洋樂關係者	932—933
體育團體	893—894	棋客	933—934
陳列館動植物園	894—896	棋客	934—935
東京府下中等學校	896—897	聯珠有段者	935—936
	898—899	俳優	936—937

官公署

内閣關係

内閣 宮城内(丸581-588)
恩給局 和田倉門内(牛194,7084)
拓殖局 麴町千代田町内閣内(丸904)
統計局 麻布富士見町(高4751,4969)
印刷局 麴町大手町2(丸351-359)
法制局 和田倉門内(丸907-909)
資源局 麴町元千代田町1(丸2607-2609)
賞勳局 和田倉門内(丸207,208)
樞密院 (事務所)櫻田門内(丸409)
内大臣府 宮城内

宮内省關係

宮内省 宮城内(丸1110,1111)
圖書寮 麴町三年町(銀4260)
皇后宮職 赤坂離宮(青5000-5008)
澄宮付職員 赤坂青山(澄宮御殿)(青5052)
帝室林野局 麴町霞ヶ關離宮内(銀4809)
學習院 府下高田町(牛2000-2003)
女子學習院 赤坂元青山線兵場西南隅(青1605,1606)
李王職 朝鮮京城
臨時御歷代史 麴町霞ヶ關離宮内
實考委員會 (青5926,5921)
東京帝室博物館 下谷上野公園内(下6,1990)
奈良帝室博物館 奈良市奈良御料地
臨時帝室編修局 麴町永田町2(銀3763,7222)
帝室制度審議會 麴町霞ヶ關離宮内(銀80)

外務省

外務省 麴町霞ヶ關1(銀3336-3339)
内務省關係
内務省 麴町大手町1(丸1120-1135)
社會局 麴町元衛町(丸103-113)
中央職業紹介事務所 社會局内(丸2867)
廢兵院 府下巢鴨町(小830)
復興局 麴町元衛町(丸3371-3376)
造神宮使廳 内務省構内
警察講習所 麴町大手町2(丸684)
武藏野學院 埼玉縣北足立郡大門村
衛生試驗所 神田和泉町(下181-183)
大阪衛生試驗所 大阪東區京橋3(東120)

榮養研究所 小石川駕籠町(大塚824,825)
神宮司廳 宇治山田市(長141,723)
神宮皇學館 三重縣度會郡濱鄉村(山340,770)
神宮神部署 宇治山田神宮司廳内(143)

大藏省關係

大藏省 麴町大手町1(丸1211-1217)
造幣局 大阪北區新川崎町(北3000,3001,3600)
專賣局 麴町大手町1(丸241-246)
橫濱稅關 橫濱市新港町(2224)
神戶稅關 神戶市海岸通4(葦合3100-3108)
大阪稅關 大阪市港區三條通4(西1300-1303)

長崎稅關 長崎市梅香崎町(特長619,12)
門司稅關 門司市東港町1(21,1247,1462)
函館稅關 函館市仲濱町(80,2501)

東京稅務監督局 麴町大手町1(丸3155-3161)
大阪稅務監督局 大阪北區中之島4(土佐堀11-13,205)
札幌稅務監督局 札幌市大通西7(3350)

仙臺稅務監督局 仙臺市北一番町(2700-2704)
名古屋稅務監督局 名古屋市中區古澤町(南20,50-54,155)
廣島稅務監督局 廣島市八町堀(長302,1903,2721,2934)
熊本稅務監督局 熊本市練兵町(長618,1219)
釀造試驗所 北豐島郡瀧野川町(小338,2049)

陸軍省關係

陸軍省 麴町永田町(銀3966,3367)
陸軍高等軍法會議 赤坂青山南町第一師團司令部構内(青134)
陸軍造兵廠 小石川小石川町(小298,299)
東京工廠 小石川小石川町(小290,291)
火工廠 府下王子町(小98)
陸軍兵器本廠 麴町準町(四2159)
陸軍航空部 (四2151,2153)
所澤陸軍飛行學校 埼玉縣入間郡所澤町
下志津陸軍飛行學校 千葉縣千葉郡都村
明野陸軍飛行學校 三重縣度會郡北濱村
陸軍技術本部 府下大久保町(四6611)

陸軍科學研究所 府下大久保町(四1721,1798)
陸軍工科學校 小石川小石川町(小7476)
憲兵司令部 麴町大手町1(丸86,87)
朝鮮憲兵隊司令部 京城
軍馬補充部本部 赤坂青山南町1第1師團司令部構内(青424)

築城部本部 麴町代官町(丸288-290)
陸軍運輸部 廣島市宇品町
千住製絨所 府下南千住町(四114)
陸軍糧秣本廠 深川越中島(本1110,1104)
陸軍被服本廠 府下岩淵町赤羽(大塚2-5)

參謀本部 麴町永田町1(銀415,4150-4154)
陸軍大學校 赤坂青山北町1(青6020)
陸地測量部 麴町永田町1(銀4210-4212,4274)
教育總監部 麴町代官町(丸2201-2206)

海軍省關係

海軍省 麴町霞關2(銀4107-4112,4134-4139)
水路部 京橋築地4(銀142,143)
海軍技術研究所 (銀208,603-605)
海軍火藥廠 神奈川縣中郡平塚町(平2,72,473)
海軍燃料廠 山口縣都濃郡德山町
海軍軍司令部 海軍省構内(銀3339,5990)
橫須賀鎮守府 橫須賀市(橫2)
吳鎮守府 吳市(特長1)
佐世保鎮守府 佐世保市(726,1540)
舞鶴要港部 京都府加佐郡中舞鶴町(51,53)
鎮海要港部 慶尙南道鎮海

司法省關係

司法省 麴町西日比谷町(銀3950)
大審院 (銀4219)
東京控訴院 (銀4179)
大阪控訴院 大阪市北區若松町眞砂町絹笠町合地(北1,2)
名古屋控訴院 名古屋市中區主稅町(東2060)
廣島控訴院 廣島市小町(廣島180)
長崎控訴院 長崎市萬歲町(438,2294)
宮城控訴院 仙臺市片平町(160,678)
札幌控訴院 札幌市北大通西14

文部省關係

文部省 麴町元衛町(丸15,43-46)
傳染病研究所 芝白金臺町(高11-14)
航空研究所 深川越中島町(本50,830)

東京天文臺 府下三鷹村(調布76)
帝國圖書館 下谷上野公園内西四軒寺跡(下389)
中央氣象臺 麴町元衛町(丸900,901)
海洋氣象臺 神戶市中山手通7(元2930,2950)

高層氣象臺 茨城縣筑波郡小野川村(土浦277)
緯度觀測所 岩手縣膽澤郡水澤町(水1)
東京博物館 本郷湯島2(小604)
維新史料編纂會 麴町三年町1(銀4232)
帝國學士院 下谷上野公園内(下40)

農林省關係

農林省 麴町大手町2(丸640-647,89)
農事試驗場 府下瀧野川町(小78,79)
蠶業試驗場 府下杉並町(四1662)
生絲檢查所 橫濱市本町1(1331-1333)
茶業試驗場 靜岡縣榛原郡金谷町(金101)
園藝試驗場 靜岡縣庵原郡興津町(興43)
青森營林局 青森縣東津輕郡瀧内村(24,25,750)
秋田營林局 秋田市東根小屋町(19,739)
東京營林局 麴町大手町2(丸317,318)
大阪營林局 大阪市東區内久寶寺町2(東710,840,1430)
熊本營林局 熊本市京町本町(長136,215)
高知營林局 高知市西弘小路(特長581,178)
林業試驗場 荏原郡目黒町(高719,3889)
水產講習所 深川越中島町(本所4240,4241)
畜產試驗場 千葉縣千葉郡都村(千葉49)
瀧川種羊場 北海道空知郡瀧川町(瀧川175)
月寒種羊場 北海道札幌郡豐平町(札407)
獸疫調查所 府下瀧野川町(小485,7004)
日高種馬牧場 日高國浦河町
奧羽種馬牧場 青森縣上北郡七戸町
種馬育成所 岩手縣岩手郡瀧澤村

商工省關係

商工省 京橋木挽町(銀904,957,4443,4473)
製鐵所 八幡市(1,2,250,434)
特許局 麴町大手町2(丸773,1181)
東京工業試驗所 府下代々幡町(四549-551)
大阪工業試驗所 大阪西淀川區大仁町(土佐堀608,649,509)

花菴検査所 兵庫縣武庫郡西灘村(葦合45, 御影900)
 絹業試験所 横濱市北仲通5(本局780)
 臨時室素研究所 府下目黒町(高4971, 6980)
 陶磁器試験所 京都市下京區本町19(長下1478)
 東京鑛山監督局 麴町大手町2(丸1840, 1841)
 仙臺鑛山監督局 仙臺市柳町通(仙345)
 大阪鑛山監督局 大阪市東區上本町1(東208, 427)
 福岡鑛山監督局 福岡市土手町(212, 1674, 1676)
 札幌鑛山監督局 札幌市南一條西14(12, 18)
 燃料研究所 埼玉縣北足立郡川口町(川315, 324)

逓信省關係
 逓信省 麴町大手町2(丸450—480)
 貯金局 京橋木挽町8(丸3050—3057)
 簡易保險局 芝濱松町(芝1111—1119)
 電氣試験所 府下大崎町(高6334—6337)
 東京逓信局 麻布廣尾町(高5800—5810)
 東京中央郵便局 麴町八重洲町2(東京驛前)(丸4041—4058)
 東京中央電信局 麴町ゼニガメ町(丸4070—4079)
 東京無線電信局
 東京中央電話局 (丸410—412)
 名古屋逓信局 名古屋東區長坂町6
 大阪逓信局 大阪北區中ノ島6
 廣島逓信局 廣島市大手町7
 熊本逓信局 熊本市辛島町
 仙臺逓信局 仙臺市南町
 札幌逓信局 札幌市大通西2
 燈臺局 横濱市北仲通6
 逓信官吏練習所 芝芝公園13號地(芝410—413)

鐵道省關係
 鐵道省 麴町永樂町(丸1551—1559)
 東京鐵道局 麴町永樂町(丸1331—1338)
 名古屋鐵道局 名古屋西區西柳町(西3—5, 8, 15)
 神戶鐵道局 神戶市兵庫濱崎通(本2011)
 門司鐵道局 門司市大字門司(71)
 仙臺鐵道局 仙臺市清水小路(1420)
 札幌鐵道局 札幌市北五條西4(2020)

その他
 會計検査院 麴町大手町2(丸491—493)

行政裁判所 麴町紀尾井町(丸3222, 3223)
 貴族院 麴町内幸町(銀4130—4133)
 衆議院 麴町内幸町(銀3980—3985)
 警視廳 麴町祝田町(丸361—379)
 北海道廳 札幌市北二條西5及6(2630)

植民地關係
 朝鮮總督府 京城府光化門通(光1400)
 ≧鐵道局 ≧漢江通
 ≧逓信局 ≧光化門通(光50)
 ≧專賣局 ≧永樂町
 ≧仁川稅關 仁川府港町(長167—169)
 ≧釜山稅關 釜山府高島町(長432, 529)
 ≧新義州稅關 新義州府(333)
 ≧高等法院 京城府西小門町(光化門291, 408)
 ≧營林廠 新義州府雲井町(327)
 臺灣總督府 臺北市文武町
 ≧高等法院 總督府內
 ≧專賣局 ≧
 ≧稅關 ≧
 關東廳 旅順市大迫町(700)
 ≧旅順民政署 旅順市學臺3(710)
 ≧大連民政署 大連薩摩町(8191)
 ≧高等法院 旅順市一戶町(44)
 樺太廳 豐原町(豐1, 22, 56, 149)
 南洋廳 バラオ諸島コロール島
 朝鮮總督府 芝櫻田本郷町17(銀4278)
 東京出張所 麴町内幸町1(銀4257)
 臺灣總督府 出張所 麻布飯倉片町12(青6408)
 樺太廳 出張所 麴町内幸町1(銀4250)
 關東廳 出張所 内閣内(丸2088—2089)
 南洋廳 出張所 内閣内(丸2088—2089)

警視廳管下警察署
 麴町 麴町1(四2204)
 日比谷 麴町有樂町(丸743)
 錦町 神田錦町2(神928)
 西神田 神田中猿樂町(四2165)
 万世橋 神田佐久間河岸(淺4100)
 久松 日本橋久松町(浪1050)
 堀留 日本橋西萬河岸(浪1400)
 新場橋 日本橋本材木町19(日1409)
 築地 京橋築地1(銀4704)
 北紺屋 京橋北紺屋町(銀4569)
 月島 京橋月島通1(銀4810)
 愛宕 芝愛宕町3(高2825)
 三田 芝赤羽町(高17)
 高輪 芝二本榎町2(高23)

鳥居坂 麻布永坂町35(青6041)
 六本木 麻布材木町4(青6042)
 表町 赤坂表町3(青3901)
 青山 赤坂青山南町5(青59)
 四谷 四谷左門町(四226)
 神樂坂 牛込神樂坂1地先河岸(牛2701)
 早稻田 牛込原町3(牛960)
 富坂 小石川表町(小416)
 大塚 小石川音羽3(牛1850)
 本富士 本郷本富士町(小4039)
 駒込 本郷駒込片町26(小17)
 上野 下谷車坂町18(下5740)
 坂本 下谷金杉下町(淺3402)
 谷中 下谷上野櫻木町(下5420)
 象湯 淺草象湯町(淺3400)
 日本堤 淺草地方今戸町(淺85)
 南元町 淺草南元町(淺2850)
 七軒町 淺草榮久町(淺2690)
 相生 本所相生町3(墨54)
 太平 本所太平町1(墨2800)
 原庭 本所北新町(墨200)
 向島 本所小梅瓦町(墨550)
 西平野 深川西平野町(墨33)
 扇橋 深川東町(墨26)
 洲崎 深川西平井町(墨2600)
 水上 京橋明石町(銀4568)
 品川 市外品川町南品川宿(高28, 29)
 大崎 市外大崎町下大崎308(高1800)
 大森 市外大森町2771(大森166)
 蒲田 市外蒲田町蒲田新宿33(蒲156)
 世田谷 市外世田谷池尻(世42)
 目黒 市外目黒町中目黒570(高7004)
 澁橋 市外澁橋町柏木127(四803, 804)
 千駄谷 市外千駄ヶ谷644(青6642)
 代々幡 市外代々幡町代々木78(四6332)
 戸塚 市外戸塚町スワ235(牛400)
 中野 市外中野町本郷584(中野134)
 杉並 市外杉並町天沼90
 澁谷 市外澁谷町中澁谷(青1885)
 巢鴨 市外巢鴨町折戸(小3083)
 池袋 市外西巢鴨町池袋496
 高田 市外高田町北高田千登世22(牛5512)
 王子 市外王子町王子1357(小605)
 瀧野川 市外瀧野川町西ヶ原1098(小7811, 王子340)
 尾久 市外尾久町上尾久1425の2(下1018)

板橋 市外板橋町下板橋890(小417)
 南千住 市外南千住町通新町(淺86)
 日暮里 市外日暮里町谷中本310(淺6139)
 千住 市外千住町千住1(淺186千住245)
 寺島 市外寺島町寺島1053(墨409)
 龜有 市外龜青村龜有868(新宿56)
 龜戸 市外龜戸町上水神2930(墨149)
 小松川 市外小松川町2(墨3685)
 八王子 八王子市本町25(八王49)
 町田 ≧町田町原町田1229(町44)
 府中 市外府中町(府44)
 田無 市外田無町393
 青梅 市外青梅町青梅(青42)
 五日市 市外青梅町五日市町大下宿(五日市24)
 大島 府下大島元村21
 新島 府下新島本村5
 八丈島 府下八丈島大郷村向里
 小笠原 府下小笠原父島大村西17

同消防署
 (電話はすべて消防署に接續す)
 日本橋 日本橋坂本町40(茅3308)
 丸之内 麴町永樂町1の1(丸3758)
 神田 神田連雀町18(神4044)
 京橋 京橋築地3の16(京4400)
 芝 芝愛宕町3の6(銀6001)
 御田 芝三田2の2(高4479)
 麻布 麻布盛岡町2(高4422)
 麴町 麴町10の11(丸652)
 赤坂 赤坂青山北町1の1(青4236)
 牛込 牛込矢來町1(牛4471)
 本郷 本郷本富士3(小4730)
 白山 本郷駒込吉祥寺27(小4497)
 小石川 小石川大塚仲町15(大塚436)
 下谷 下谷北稻荷町47(下2790)
 西兩國 日本橋馬喰町4の24(浪花4466)
 淺草 淺草地方今戸町86(淺4416)
 深川 深川東森下町108(本27)
 本所 本所松倉町2の26(墨444)
 永代橋 深川黒江町41(本4444)

東京府市關係
 東京府廳 麴町有樂町2(丸191—195)
 東京市役所 ≧(丸511—521)
 市會事務局 市役所内(丸993, 2883)
 東京市吏員講習所 麴町大手町1
 東京市教員講習所 下谷上野公園自治館内(淺6538)

區劃整理局 麴町大手町(丸2451)
 東京市療養所 市外野方町(四215,216)
 東京市衛生試驗所 麴町有樂町1(丸511-529)
 東京市水源林事務所 市外青梅町
 東京市養育院 市外板橋町(小324-326)
 東京市社會局 麴町有樂町(丸511-529)
 東京市電氣局 (丸1411, 1421)
 麴町區役所 麴町1(四2212,2213)
 神田 神田錦町1(神560)
 日本橋 日本橋蠣殻町2(茅176-179)
 京橋 京橋築地3(銀5060,5061)
 芝 芝愛宕町3(高4142)
 麻布 麻布市兵衛町2(青6529,6530)
 赤坂 赤坂表町3(青3635,4616)
 四谷 四谷新堀江町(四3042-3044)
 牛込 牛込辨天町(牛22-24)
 小石川 小石川水道町3(小10,11,429)
 本郷 本郷龍岡町(小2530,4271)
 下谷 下谷下車坂町(淺9750-5752)
 淺草 淺草新谷町1(淺81-84)
 本所 本所横綱町2(本所15,16)
 深川 深川清住町岩崎邸内(本所17-19)

京都府市關係

京都府廳 上京區下立賣通釜座東入(西陣長25,31,1960)
 京都市役所 上京區御池通寺町東入(上3300-3306)
 上京區役所 上京區中立賣通(西110-113)
 下京 下京區高倉通(下576)

大阪府市關係

大阪府廳 東區大手前之町(東5500-5504)
 大阪市役所 北區中之島1(本5050-5056)
 北區役所 曾根崎上1(北51-55,162)
 此花 上福島南2(土5101-5104)
 東 本町1(本180-190,193)
 西 西區江之子島東之町(上240-244)
 港 南境川町2(西3004-3009)
 天王寺 南區六萬體町(南5801-5804)
 南 竹屋町(南120-122)
 浪速 新川3(戎2300-2305)
 西淀川 浦江町(土215,225)
 東淀川 本庄町(北1690,2190)
 東成 鶴橋木野町(南3960)
 住吉 阿部野町(戎24,29)
 西成 花園町(410,431)

新聞・通信社

全國主要日刊新聞

[昭和24年8月現在] (新聞雑誌による)

東京—

新聞紙名	本社所在地(電話)	創立年	社長代表者	編輯(局長又は主筆)	營業局(部長)
二六新報	芝芝口2(銀210)	明治26	矢野 晋也	佐藤 克己	新居房太郎
日本新聞	京橋日吉町(銀4950)	大正14	阪東 宣雄	綾川 武治	藤 森 勇
日刊ワソ新聞	麴町永樂町	大正14	木村政次郎	原 潤一郎	伊福 善助
報知新聞	麴町有樂町(丸551)	明治 5	太田 正孝	高田知一郎	箕浦 多一
東京日日新聞	麴町有樂町(丸320)	〃 5	本山 彦一	松内 則信	吉武鶴次郎
東京毎日新聞	京橋西紺屋町(京3530)	〃 3	千葉 博巳(社)	久保 博道	渡 邊 保
東京每夕新聞	麴町永樂町(丸1515)	〃 31	木村政次郎	木村政次郎	西野 雄治
東京朝日新聞	麴町有樂町(丸130)	〃 12	村山 龍平	緒方 竹虎	石井光次郎
東京大勢新聞	日本橋蠣殻(浪5011)	大正 2	神谷 六造	後藤 又男	神谷 眞
東京夕刊新報	京橋炭町1(京4405)	〃 14	中島 鐵哉	下平 融	田村 侅一
中外商業新報	日本橋北島(茅251)	明治 9	築田欽次郎	佐藤 三郎	村上 幸平
中央新聞	麴町内山下町(銀82)	〃 23(編)	山口恒太郎(理)	田村喜三郎(監)	鈴木 熊吉
讀賣新聞	京橋西紺屋町(京1111)	〃 7	正力松太郎	正力松太郎	矢野 正世
やまと新聞	京橋三十間堀(京48)	〃 19	松下勇三郎	田村 全宣(次)	大岡 亮義

萬朝報 京橋弓町21(京2120) 〃 25 秀村 得一 一 阪 井岡 亮輔
 國民新聞 京橋加賀町(銀70) 〃 23 德富猪一郎 山根眞治郎 布津 純一
 帝國新報 日本橋蠣殻町(浪1770) 〃 40 山野 好恭 影山卯一郎(監) 山口 瑞穂
 都新新聞 麴町内幸町(銀3050) 〃 17 福田 英助 山本 信博 吉川庄一郎
 時事新報 麴町八重洲町(丸221) 〃 15 小山 完吾(主) 板倉 卓造 加藤 功
 ジャパン・タイムズ 麴町内幸町(銀403) 〃 30 伊東米治郎 エツチ・オルトマン 山本宗兵衛
 ジャパン・アドヴァン 京橋山下町(銀2330) 〃 26 ビー・ダブリュー・エフ・エツチヘツ ジョン・アール・モリス
 フライシナー ツス

大阪—

日刊大阪夕報 西區北堀江上 大正15 岡島松次郎 岡島松次郎 和田喜一郎
 日刊工業新聞 北區中之島 〃 4 今泉嘉一郎 小西 百一 大西 茂彦
 大阪朝日新聞 北區中之島(本局3500) 明治12 村山 龍平 高原 操 小西 勝一
 大阪毎日新聞 北區堂島上(北5500) 〃 9 本山 彦一(主) 高石眞五郎 櫻田松太郎
 大阪時事新報 北區曾根崎上(北95) 〃 38(監) 堀 勸一 上杉彌一郎(監) 岡田 爲三
 大阪日日新聞 東區北濱(本局1101) 〃 44 吉弘 茂義 富田 泰彦 辻 庄之助
 大阪朝報 西區北堀江(上通409) 〃 43 酒井猪太郎 岡島松次郎 和田喜一郎
 大阪中外商業新報 東區北濱(本局180) 大正13(監) 村上 幸平 阪田國三郎 佐藤 新衛
 大阪商業新報 東區島町 〃 11 川勝 藏太 足立 精宏 越智 南海
 大阪新日報 此花區上福島(土3220) 〃 2 野田 廣二 外山 白嶺 田中作次郎
 大阪經濟新聞 東區北濱(本局1712) 明治15 和泉 榮 笹山 準次 中村 貞一
 大阪株式新聞 〃 昭和元 〃 〃 〃
 大阪萬朝報 南區安堂寺橋通(船121) 明治44 上野留三郎 栗阪 猶存 三橋 南香
 大阪每夕新聞 北區堂島中(北1809) 〃 42 白神 邦二 渡邊 曉一(監) 青木 米吉
 大阪日報 天王寺區細工谷(南4288) 大正6 高橋 舟齋 野田 文六 遠藤 金夫
 大阪今日新聞 東區大川町(本局6200) 〃 12 藤浪 健二 中山 重孝 山本 虎一
 大阪新報 西區土佐堀通 大正15 星野 正一 德永市之丞 宮方 宏也
 關西日報 東區北濱(本局1101) 〃 3 吉弘 茂義(監) 高梨 光司 辻 庄之助
 夕刊大阪新聞 西區土佐堀新(土6300) 〃 11 前田 久吉 鴛 谷 武 佐藤安太郎
 昭和日日新聞 北區網島 昭和 2 相島勘次郎 齋藤惠太郎(監) 古瀬吉之助
 大正日日新聞 東區北濱(本局960) 大正 8 米田 誠夫 米田 錦城 小和田嘉一
 每朝新報 此花區上福島 〃 4 日比新之輔 鈴木 義仲 日比新之輔

地方—

横濱貿易新報 横濱市本町 明治23 三宅 馨(主) 桑原 重矩 岩田 四郎
 横濱經濟日報 横濱市常磐町 大正 9 吉田 弘 吉田 定 鷹岡 太一
 横濱每朝新報 横濱市南仲通 明治31 牧内元太郎 茂田木源太郎(監) 岩瀬 眞弘
 相模中央新聞 横須賀市元町 〃 38 飯塚 高治 小森 柏水 永井 義春
 武相新報 横須賀市大瀧町 〃 38 荒尾慎一郎 荒尾 葉舟 一
 埼玉新聞 埼玉縣浦和町 〃 32 藪田 榮幹 古瀬彌太郎 堀内 友吉
 新埼玉新聞 浦和町1448 大正13 篠原 秀吉 正木 鐵雄(監) 樋口清太郎
 武州新報 浦和町86 〃 13 中島 喜平 設樂茂一郎 一
 千葉毎日新聞 千葉市吾妻町2 明治36 五十嵐重郎 和田福次郎 豊田乙次郎
 房總日日新聞 千葉市1334 〃 30 浦邊 義夫 宮内保次郎 豊島 昭
 いはらき 水戸市上市南町1 〃 24 本多 文雄 伊東 利男 宮田 三郎
 常總新聞 水戸市上市南三の丸 〃 33 渡邊 弘 福地 徳 渡邊 新
 茨城日報 水戸市上市並松町 〃 5 大塚徳太郎 木村 廣吉 小野 仁義
 上毛新聞 前橋市曲輪町105 〃 19 篠原 秀吉 正木 鐵雄 樋口清太郎
 上州新聞 前橋市北曲輪町71 〃 29 高橋 東 股 江 浩(監) 小野幸太郎
 群馬新聞 前橋市堅町78 〃 32 加藤 徳重 松田 徳松 關根 貞治
 下野新聞 宇都宮市池上町51 〃 15 藤平謙一郎 川村 直成 穴原 陸

下野日日新聞	宇都宮市塙田町151	24	金澤源太郎	大谷常太郎	山田 靜雄
福島民報	福島市榮町21	明治25	堀切善兵衛	中目 元治	川島 豐
福島新聞	福島市大町64	7	築田欽次郎	小田島定吉	近藤 昌後
福島民友新報	福島市中町60	28	寺澤 元良	田子 健吉	田子 健吉
福島毎日新聞	福島市大町78	大正14	鈴木周三郎(主)	渡邊 喜一	菅家 喜六
東北毎日新聞	福島縣白河町馬町	9	大越 軍三	久保 純二	酒井 清房
河北新報	仙臺布東三番町	明治30	一力健治郎	藤原相之助(脚)	人見 万七
東華新聞	仙臺市大町末無8	大正4	小野平八郎	小野和多里	小野平吉郎
仙臺日日新聞	仙臺市大町5丁目	明治41	小野 保固	小原 侃	小原 佑吉
石巻日日新聞	宮城縣石巻町	大正元	松川鏡四郎	佐藤 貞治	萩野 寅吉
岩手日報	盛岡市内丸	明治9	太田孝太郎	戸塚 淳三	岩淵 榮男
岩手日日新聞	盛岡市下小路紙町	大正3	佐久山惣太郎	池野 夢遊	佐久山 繁太郎
岩手毎日新聞	盛岡市日影門外小路	明治32	高橋嘉太郎	福田 祐英	佐々木次郎
東奥日報	青森市大野字長島	21	山田金次郎	工藤 規	武田 永孚
青森日報	青森市柳町51	13	太田 鐵次	福士幸次郎	鳴海助太郎
弘前新聞	弘前市1番町	30	工藤十三雄	櫻田 清芽	工藤 競
山形新聞	山形市七日町471	9	横尾 彌門	庄司 貞夫	服部 敬吉
日刊山形	山形市香澄町八幡石	23	大石 五郎	鈴木 悌三	山川 健助
山形民報	山形市驛前	41	齋藤庄之助	齋藤 仁	安倉 巖
米澤新聞	米澤市門東町	45	素月 晨平(主)	石倉 惣吉	栗林 昭
酒田新聞	山形縣飽海郡酒田町	23	池田 藤彌(主)	佐藤 良次	柴田 養造
鶴岡日報	山形縣鶴岡市若葉町	40	土門 文吉	山口 戊吉	阿蘇 良造
兩羽朝日新聞	山形縣酒田驛前	29	阿部鐵太郎	結城 健三	小林 万吉
鶴岡新聞	山形縣鶴岡市	大正10	佐藤 壽郎	松井 巖	河合 細吉
秋田魁新報	秋田市大町1の14	明治7(第)	安藤 和風	坂本 準治	中村 重尊
秋田新聞	秋田市中長町20	44	中村千代松	吉川 友輔	奥山 榮三
日刊新秋田	秋田市大町2	大正9	榊田清兵衛	佐藤 昌	大淵 政治
新潟毎日新聞	新潟市東仲通1番町	明治43(第)	小柳 調平	古川 哲治	田中 正治
新潟時事新聞	新潟市西堀通6	大正13	田邊 熊一	星野 良平	枝村修一郎
新潟新聞	新潟市西堀前通	明治10	久須美東馬	山田 穀城	佐藤新太郎
新潟朝日新聞	新潟市白山浦1丁目	9	深川 民造	上野喜永次	深川 玄意
越佐新聞	長岡市荒屋敷町	33	木村清三郎	猪爪 巴	今成 幸一
北越新聞	長岡市阪之上町2	14	廣井 一	西方 稻吉	小池誠吉郎
高田新聞	高田市吳服町	16	伊藤 泰藏(主)	中村 武一	瀧澤文治郎
高田日報	高田市上小町	40	丸山豊治郎	大井 一星	袖山 治助
越後新聞	高田市馬出町	45	五十嵐 彌吾(主)	須藤 鎧太郎	谷 種吉
新發田新聞	新潟縣新發田町	41	土田亦次郎(主)	川瀨 貢	野尻 信夫
信濃毎日新聞	長野市南縣町657	6	小坂 順造(主)	風見 章	新井 寛三
信濃日日新聞	長野市縣町乙70	18	小林 久七	小笠原長星	太田行之助
ふぶ新報	松本市元町	大正14	上條 信	野村信次郎(脚)	中野 芳雄
長野新聞	長野市旭町乙1	明治32	丸山 盛雄	藤本 政吉	神戸 龜吉
南信日日新聞	長野縣上諏訪町	34	丸茂 文六	近藤 篁村	野澤 光雄
南信新聞	長野縣飯田町常磐	34	平野桑四郎(主)	池田傳之助	前島 貫一
中信毎日新聞	長野縣岩村町	41	中澤菊太郎	酒井 靜夫	中澤今朝雄
伊那日報	長野縣伊那町	45	鹽原 述	鹽原 秋水	鹽原 述
信濃日報	松本市大名町74	5	降旗元太郎	山田 奇作	藤卷藤九郎
信濃民報	松本市神明町195	32	三澤啓一郎	木下今朝福	藤澤 千里
信濃時事新聞	長野縣飯田町	大正4	濱島 諒	熊谷 練糸	片山 均

新愛知	名古屋西區本町11	明治21	大島 宇吉	尾池 義雄	岡田伊三郎
愛知新聞	名古屋中區小林町	32	續木籌三郎	門田 勝衛	小森秀次郎
名古屋新聞	名古屋東區針屋町	39	與良松三郎	小林 海音	森 一兵
名古屋毎日新聞	名古屋中區新榮町	8	千葉 龜雄(主)	武市雄圖馬	中野 美樹
名古屋日日新聞	名古屋中區門前町	大正4	瀬川 嘉助	横田 莫人	日比野清一
中京每夕新聞	名古屋中區南伊勢町	4	川村 金雄	山田 善衛	川村 金雄
新三河	岡崎市籠田町51	明治28	千島格太郎	小田庄三郎	藤田 靜哉
岡崎朝報	岡崎市康生町699	34	竹内 京治	永野 綠亭	清水 彦市
豊橋日日新聞	豊橋市松葉町198	大正6	中村幸四郎	倉光庫次郎	石積 保雄
參陽新聞	豊橋市西八町	明治32	大場恒治郎	内田惣次郎	白井 千
山梨日日新聞	甲府市百石町	5	野口 二郎	野口 二郎	清水富士平
山梨毎日新聞	甲府市紅梅町	41	保坂政治郎	佐野 謙	矢澤 清治
山梨民友新聞	甲府市櫻町	大正8	上野 亮一	小泉 義親	小川 安藏
山梨民報	甲府市錦町12	明治27	原 準太郎	鮎川 克己	若尾哲太郎
峡中日報	甲府市錦町18	21	深川 角藏	淺水 常吉	淺水 常吉
静岡新聞	静岡市吳服町	26	松浦五兵衛	寺崎乙治郎	橋本 喜伴
静岡朝報	濱松市紺屋町92	38	中西覺次郎	白井 吉一	橋本 喜伴
静岡民友新聞	静岡市七間町2の23	24	永田善三郎	一	一
濱松新聞	濱松市田町	32	佐藤 章次(主)	法月 歌客	松浦錠太郎
岐阜日日新聞	岐阜市今小町25	14	匹田 銳吉	宮脇 朝民	青木九十六
岐阜新聞	岐阜市朝日町3	21	清 寛(主)	天野啓太郎	西尾 孝一
美濃大正新聞	大垣市竹島町1	35	木村作次郎	青山 松藏	上田方次郎
伊勢新聞	津市丸の内本町	明治11	松本 鍾	若林 美夫	關 安
四日市商業新聞	四日市下新町34	36	鳥海 善衛(主)	鳥海 善衛	田中朝一郎
勢州毎日新聞	四日市新丁151	32	森永判四郎	森永判四郎(廣)	太田 剛
北陸毎日新聞	金澤市南町41	33	櫻井兵五郎	武谷甚太郎	淺野 平成
北國新聞	金澤市南町93	26	林 政武	篤田 健二	林 繁
金澤新聞	金澤市南町62	大正8	田中 清文	北野 庄吉	土田 行丸
北國夕刊新聞	金澤市尾張町28	10	渡邊 祥明	加藤 長洲	大澤 晴豐
福井新聞	福井市九十九町	明治32	今村 七平	田土 生彰	小島鐘次郎
福井日報	福井市城町	45	鷺田土三郎	柳村 喜一	青木 重作
北陸タイムス	富山市總曲輪明399	41	田中 清文	内藤 隆	平野初之助
富山日報	富山市總曲輪255	17	金岡又左衛門	村井 信雄(販)	八幡 松平
高岡新聞	高岡市末廣町964	19	木津太郎平	畑中久万吉	片山繁次郎
富山新聞	富山市總曲輪250	22	中村 甚松	中村 甚松(販)	村上 勇作
近江新聞	大津市伊勢屋町	23	平井光三郎	池田直次郎	堀江源一郎
京都日日新聞	京都市烏丸通竹屋町上ル大倉町	明治45	進藤 信義	白井 重雄	片岡 暉
京都日出新聞	京都市上京區柳馬場通二條南入ル	12	後川 文藏	河野 勤一(販)	横田 秀三
丹州時報	京都府舞鶴町185	36	河田 孝行	山下 石藏	齋藤 清藏
京華日報	京都市上京區富小路通三條北入	32	吉弘 義茂	村上 忠平	江羅直三郎
奈良新聞	奈良市池の町	31	赤堀 自助	赤堀 秀雄	赤堀 和郎
奈良朝報	奈良市陰陽町2	36	岡本兼次郎	岡本 震	中川亮太郎
大和日報	奈良市角振町39	24	澤井 義徳	前田 諒策	奥村綱次郎
神戸新聞	神戸市榮町6の61	31	進藤 信義	和田 恒彦	向井勘兵衛
神戸又新日報	神戸市榮町6	17	佐藤勝三郎	渡邊 雪丸(販)	山城 了

中國日日新聞	姫路市東紺屋町8	▲ 33	内田 義男	森 米 藏	古木 森治
淡路新聞	兵庫縣姫路	—	片山嘉一郎		
關西日日新聞	明石市人丸下	▲ 38	福田 正俊	屋敷 彌一	加古満壽夫
神戸日日新聞	神戸市楠町7	▲ 大正11	岡田 定信	西村 義則	道行國太郎
紀伊毎日新聞	和歌山市八幡町8	▲ 明治18	毛利 清雅	西堀幸三郎	芦邊清太郎
和歌山新報	和歌山市本町4	▲ 25	久下 豊忠	上田 常隆	(取)西川 朋
和歌山日日新聞	和歌山市四番町1	▲ 45	山崎傳之助	土井 天民	信定 有隣
徳島日日新聞	徳島市富田浦町64	▲ 9	松島 圓	市原 理之	高橋 盛二
徳島毎日新聞	徳島市寺島町93	▲ 31	多田爲太郎	井上 一	湊 次 郎
四國民報	高松市内町26	▲ 35	瀬尾 等	和田 薰	東山半之助
香川新報	高松市濱ノ町	▲ 22	小田 榮次	玉木 正直	江口 與一
愛媛新報	松山市港町4の60	▲ 20	清水 隆徳	武知 勇記	玉井喜久馬
海南新聞	松山市南堀端町17	▲ 9	香川熊太郎	松澤 廣身	進藤喜四郎
南豫時事新聞	愛媛縣宇和島市	▲ 35	山村豊次郎	西山鐵三郎	久留島 豊
土陽新聞	高知市本町3丁目	▲ 10	橋田 草苗	石丸 重義	吉本 重輝
高知新聞	高知市本町3の307	▲ 37	森下 高茂	中島 成功	野中 楠吉
鳥取新報	鳥取市鍛冶町	▲ 16	下田 勘次	河野 寛治	(取)竹田 梅藏
因伯時報	鳥取市西町	▲ 25	西谷 金藏	西村 邦藏	(取)糸尾 竹藏
山陰日日新聞	鳥取縣米子市	▲ 40	三好榮次郎	(主)桑原 磊三	(文)木下 幹
松陽新報	松江市殿町383	▲ 34	岡崎 國臣	松井 廣吉	勝部本右衛門
山陰新報	松江市白湯本町58	▲ 15	糸原武太郎	林原 武雄	坪倉 隆一
中國民報	岡山市西中山下2の154	▲ 12	高見 章夫	杉山 榮	高原 条藏
岡山新聞	岡山市東山下	▲ 25	柿原政一郎	郡山 辰巳	大森 豊吉
中國新聞	岡山市柿屋町	▲ 大正15	赤澤 寬一	山野邊物集馬	服部 寛一
藝備日日新聞	廣島市上流川町	▲ 明治25	山本 三朗	中町 國吉	田中 秀二
廣島毎日新聞	廣島市大手町2	▲ 19	木原 七郎	木原 七郎	山崎 楠岳
廣島日日新聞	廣島市尾道町51	▲ 大正7	奥 平 稔	西東 繁一	(取)牧野仁三郎
吳日日新聞	吳市堺川通3の1	▲ 明治42	滿村良次郎	(主)滿村 素堂	中村 正
吳公論	吳市中通3丁目	▲ 39	奥 平 稔	淺井 清亮	出本伊之助
山陽日日新聞	尾道市久保町81	▲ 31	村 良次郎	滿村 素堂	滿村 嘉市
關門日日新聞	下關市桑海部町33	▲ 13	秋田熊次郎	(主)豐田 光行	山本 美翠
馬關毎日新聞	下關市西之端町28	▲ 23	末光鐵之助	(主)加藤七五郎	河村峰太郎
防長新聞	山口縣山口町	▲ 17	秋田寅之介	吉田 正美	八島 行繁
福岡日日新聞	福岡市渡邊通6	▲ 10	吉富 寅太	原田豊次郎	中村 勉彌
九州日報	福岡市中島町2	▲ 20	庄野金十郎	阿部暢太郎	原田徳次郎
門司新報	門司市西本町1	▲ 25	大原 義剛	篠崎昇之助	小林 庸太
大牟田毎日新聞	大牟田市不知火町2	▲ 41	毛里保太郎	(主)田原 吉郎	下村 登吉
西海日日新聞	元町15	▲ 大正5	平山 喜録	若山 峻一	小柳國太郎
東洋民報	小倉市大坂町8	▲ 13	池末 純一	木村 俊作	江田 鶴次
筑後新聞	久留米市莊島町253	▲ 明治32	鮎川 盛貞	海保 格	石田 謙藏
小倉新報	小倉市西魚町1	▲ 42	赤星不羈士	赤星不羈士	上野 俊藏
九州民報	若松市濱5番町	▲ 大正9	畑野源一郎	山崎 成人	桑野 光成
門司新聞	福岡縣舊門司町2	▲ 3	才津原 積	才津原 積	矢根 福市
福岡新聞	福岡市下名島町	▲ 14	梅月瀨太郎	大塚 惟義	(取)木村 勘治
肥前日日新聞	佐賀市松原町	▲ 11	犬丸 甚吾	山田 榮造	齋藤 經三
佐賀新聞	佐賀市唐人町	▲ 明治17	川原 茂輔	牧野 新三	木下 藏吉
佐賀毎日新聞	佐賀市松原町	▲ 大正元	野口 藤三	(主)興柁菊四郎	池田 龍
			西英 太郎	(主)菊池徳治郎	島崎 徳次

唐津日日新聞	佐賀縣唐津町	▲ 明治29	富永鏗之助	原田 弘	北村 定七
長崎新聞	長崎市今魚町10	▲ 38	中川平兵衛	岩永八之丞	青木 茂
長崎日日新聞	長崎市出島2	▲ 44	則元 由庸	渡邊篤三郎	河野 源吉
長崎民友新聞	長崎市	▲ 大正13	秦 豊助	黒木 治三	(取)太田 喜八
東洋日の出新聞	長崎市千鳥町	▲ 明治35	金子 克己	宇都宮小次郎	高根 壽
佐世保新報	佐世保市本島町4	▲ 36	遠藤 十郎	江口禮四郎	(取)松永 靜雄
佐世保日日新聞	佐世保市相生町	▲ 44	永安 恕	(主)濱村四太郎	井上 孝藏
軍港新聞	佐世保市天満町2	▲ 明治37	長醫 秀夫	中田 正輔	北島 綱一
九州日日新聞	熊本市上通町42	▲ 15	山田 珠一	宇野 政行	(取)村本 武
九州新聞	熊本市花畑町31	▲ 39	高木第四郎	池田 泰親	—
熊本日日新聞	熊本市辛島町	▲ 大正13	村上 與吾	—	—
日州新聞	宮崎市旭通1の91	▲ 明治34	野井横太郎	橋本 勝	野井横太郎
宮崎日報	宮崎市高千穂通	▲ 大正13	大津 淳三	菅原 一見	御手洗三次郎
宮崎新聞	宮崎市黒迫町	▲ 5	奥田榮之進	(主)津田 武	岩切 秋穂
宮崎日日新聞	宮崎市廣島通	▲ 12	長野 潔	本庄 昇	松尾 與市
鹿兒島新聞	鹿兒島市山下町	▲ 明治14	奥田榮之進	小原 驥馬	河野正志郎
鹿兒島朝日新聞	鹿兒島市易居町2	▲ 33	藤安辰次郎	鯉坂 貞盛	青木 榮熊
大分新聞	大分市碩田橋通	▲ 22	大津 淳三	東 清次郎	御手洗三次郎
豊州新聞	大分市荷揚町2	▲ 19	長野 潔	荒木 貞雄	溝部啓三郎
大分日日新聞	大分市唐人町	▲ 44	吉村 市郎	(主)前田多三郎	(會)林 直藏
白杵民友新聞	大分縣白杵町	▲ 大正13	御手洗覺圓	原田 薰	……
北海タイムス	札幌市大通西3の6	▲ 明治17	東 武	山口 喜一	瀬川 山吾
小樽新聞	小樽市港町16	▲ 26	上田 壽久	平野 文安	坂牛直太郎
北門日報	小樽市稻穂町	▲ 大正6	山内 信彌	物部 巖	(取)關 久太郎
函館毎日新聞	函館市鶴岡町1	▲ 明治11	金澤 彦作	千葉 稻城	鈴木 啓三
函館新聞	函館市地藏町11	▲ 21	長谷川淑夫	工藤儀三郎	藤林 良男
函館日日新聞	函館市逢萊町155	▲ 大正7	太刀川善吉	齋藤虎之助	佐藤勘三郎
室蘭毎日新聞	室蘭市泉町40	▲ 明治40	鈴木 要吉	谷村金次郎	野村 耕平
釧路新聞	釧路市入船町3	▲ 35	遠藤 清一	村井 英治	菊地三之助
根室新聞	根室國根室町有磯町	▲ 22	兼古 萬吉	花輪 實	高山 繁
旭川新聞	旭川市五條通10	▲ 大正4	田中末太郎	昇 季雄	大森 熊藏
樺太日日新聞	樺太豊原町大通南6	▲ 明治41	沖島 鎌三	(主)藤井 尙治	太田 領雄
樺太民友新聞	樺太大泊町	▲ 大正3	汐海助次郎	高井 彌作	池田幸太郎
琉球新聞	那覇市東町4の11	▲ 明治26	嵩原 安佐	伊藤 冠瑞	奥濱 信政
臺灣日日新聞	臺北市榮町4	▲ 31	井村 大吉	谷河 梅人	石原 幸作
臺灣新聞	臺中市明治町1の5	▲ 34	松岡 富雄	村井 信實	坂本 登
臺南新報	臺南市本町3の334	▲ 30	富地 近思	中村 事	宮本 一學
京城日報	京城府太平通1の31	▲ 39	副島 道正	笠神志都延	鮫島 宗也
每日申報	京城府太平通1の31	▲ 39	副島 道正	笠神志都延	……
朝鮮民報	大邱府東雲町	▲ 39	河井 朝雄	久納 重吉	衛 藤 勇
京城日日新聞	京城府永樂町2の72	▲ 大正9	有馬 純吉	森 二郎	永井 久吉
東亞日報	京城府光化門通139	▲ 9	金 性 洙	(主)宋 鎮 禹	梁 源 模
朝鮮日報	京城府堅志洞111	▲ 9	申 錫 雨	韓 基 岳	崔 善 益
朝鮮每日新聞	仁川府濱町13	▲ 大正10	後藤 連平	小川 二郎	木郷 豐城
釜山日報	釜山府岸本町1	▲ 38	牧山 耕藏	和田 重義	牧山 耕藏
北鮮日報	清津府敷島町11	▲ 40	芥川 正	間城 香陽	永延 平次郎
平壤毎日新聞	平壤府本町1	▲ 大正9	岡本常次郎	小守 重保	金子 幸次郎
元山毎日新聞	元山府幸町26	▲ 42	矢橋 良胤	山崎 倫太郎	森 幸次郎
			西田常三郎	長谷 亨	土屋 幹夫

在外主要邦字新聞 (日刊)

社名	所在地	創立	社長	編輯長	營業部長
滿洲日日新聞	大連市東公園町21	明治40	小山内大六	錦織 晃	小島 清友
遼東新聞	大連市敷島町68	〃 38	大來 修治	難波 勝治	吉野 直治
大連新聞	大連市飛驒町67	大正 9	寶性 確成	山口 可明	前川 良三
滿洲商業新報	大連市吉野町32	〃 6	山口 忠三	—	—
滿洲新報	營口市街南本街	明治41	小川 義和	小川 義和	黒木 慶二
奉天新聞	奉天信濃町23	〃 6	佐藤 善雄	小松利兵衛	佐々木孝三郎
奉天每日新聞	奉天十間房第4區	〃 40	松宮 幹雄	橋本 松道	尾木捨次郎
新支那	北京大甜水井10號	大正元	安藤 万吉	北崎 學	高田 庄一
北京新聞	北京東城船格胡同	〃 12	森川 照太	里見 甫	—
天津日報	天津日本租界壽街	明治43	西村 博	眞藤 葉生	西山 觀一
山東新報	濟南府三馬路	大正 5	小川 雄三	小川 雄三	志平 義一
青島新報	青島三東路	〃 4	小谷 節夫	榎 米吉	久慈 寛一
上海每日新聞	上海湯恩路23號	〃 7	深町 作次	小島 定己	松井 三郎
上海日日新聞	上海共同租界梧州路10	〃 3	宮地 貫道	中山 榮三	稻川眞佐雄
上海日報	上海北四川路白保羅路	明治36	井手 友喜	島田 數雄	井手 武人
香港日報	摩禮信山路56	〃 42	井手 元一	田中三之助	—
布哇新報	ハワイ・ホノルル市	〃 27	服部 毅	河村啓太郎	三井 重喜
日布時事	ホノルル市スマヌ街	〃 28	相賀安太郎	淺海 庄一	河本 勝一
布哇報知	ホノルル市マウナ ケア街	大正 1	牧野金三郎	寺崎 定助	井戸相梧郎

新聞紙名	所在地	創立年	社長
新世界	1060, Geary St., S. F. Calif.	西曆1894	山本宗兵衛
日米	650, Ellis St., S. F. Calif.	〃 1899	安孫子久太郎
四千里外	1761, Post St., S. F. Calif.	〃 1909	山形 春吉
櫻府日報	60, Mo St. Sacramento, Calif.	〃 1907	沖 健次
ユタ日報	161, West St. So. Temple St., Salt Lake City, Utah.	〃 1914	澤寺 半夫

格州事時	1936, Curtis St., Denver, Colorado.	〃 1918	中川角太郎
羅府新報	104, N. Los Angeles St., Los Angeles, Calif.	〃 1904	井上 昌
羅府日米	327, Jacksen St., Los Angeles, Calif.	〃 1922	安孫 久太郎
東西時報	431, Stanford Ave. Los Angeles, Calif.	〃 1922	上山 草人
大北日報	413, Maynard Ave. Seattle Washington.	〃 1909	竹内幸治郎
北米時報	215, 5th Ave. S., Seattle Washington.	〃 1902	有馬 純清
央州日報	320, Davis St., Portland. Oregon.	〃 1904	阿部 豊治

通信社

社名	本社所在地	電話	代表者
日本電報通信社	丸の内仲通10號館9號	(丸 3311)	光 永 星 郎
日本聯合通信社	麹町有樂町2-1	(銀 3800, 2335. 6)	岩 永 祐 吉

太陽通信社	麹町櫻田泉町2		河本 綾 男
内外調査通信社	麹町麹町8の23		關 安之 助
朝野通信社	麹町内幸町1の5	(銀 4040)	横山 仁 三
東京通信社	丸の内海上ビル内	(丸の内 651-652)	佐藤 藤 一
極東通信社	京橋弓町16		佐渡 高 一
商業通信社	日本橋蠣殻町1の2	(浪 1383, 3278)	林 松 次 郎
よろづ通信社	京橋西紺屋町3	(京 560)	—
東京切抜通信社	京橋采女町22	(銀 553)	—
東洋通信社	京橋竹川町12	(銀 4007, 176)	多田 滿 良
大日本通信社	芝今入町 10	(銀 4007, 176)	多田 滿 良
政治經濟通信社	芝琴平町2	(芝 368)	里見 謹 吾
東亞通信社	麻布タンス町29	(青 5080)	濱 訓 良
内外通信社	神田錦町3の9	(神 4000-4003)	瀨 木 博 尙
東京演藝通信社	神田駿河臺鈴木町7	(四 1473)	桑野 正 夫
日本婦女通信社	牛込市ヶ谷田町3の8	(牛 3230)	佐藤 順 造
日本演藝通信社	牛込水道町32	(牛 2673)	丸山 晋 次 郎
帝國通信社	京橋南鍋町1の10	(銀 2000, 2004)	松井 鐵 夫
晝夜通信社	京橋鎗屋町1	(銀 4071, 2394)	酒井 名雄之助
東京電報通信社	京橋南鍋町山ノ口ビル内	(九 3311-3319)	岩 川 茂 雄
自由通信社	京橋新着町	(京 218, 249, 270)	小高 長 三 郎
獨立通信社	京橋弓町17	(京 5510)	鎌田 雅 美
豐國通信社	京橋南佐柄木町6	(銀 1377, 1378)	田口 新 造
日本經濟通信社	京橋南鍋町1の1	(銀 3888)	湯澤 清 司
寫眞通信社	京橋出雲町16	(銀 933)	福澤 七 五 郎
日本通信社	京橋元數寄屋町1の2	(銀 804-806)	水野 源 一 郎
中外通信社	京橋壘町1	(銀 5380)	端山 喜 三 郎
經濟通信社	神田西小川町1の6		太田 鶴 吉
東方通信社	京橋日吉町15	(銀 2307)	伊達 源 一 郎

廣告取扱店

社名	本店所在地	電話	首 腦 者
日本電報通信社	丸の内仲通10號館9號	(九 3311-3319)	專務 光 永 星 郎
弘報社	京橋元數寄屋町2の1	(銀 2083-2686)	社長 江 藤 甚 三 郎
廣告社	京橋南鍋町1の1	(銀 3888)	社主 湯 澤 清 司
帝國通信社	京橋南鍋町1の10	(銀 2000-2004)	專務 松 井 鐵 夫
正路喜社	京橋宗十郎町17	(銀 837, 838)	社長 布 屋 徹 吉
日本弘業通信社	京橋新着町11	(銀 6532)	〃 與 田 利 作
金蘭社	神田錦町2の3	(神 269)	社主 笠 間 平 右 衛 門
博報堂	神田錦町3の9	(神 4000, 4004)	社長 瀨 木 博 尙
萬年社	大阪東區高麗橋		社主 高 木 貞 藏
京華社	京都三條東洞院		社長 後 川 文 次 郎
旭廣告社	大阪東區瓦町		〃 奥 野 幾 次 郎
金水社	大阪東區平野町		社主 福 井 健 造

經濟 産

會社名	創立年月	所在地
1 大阪銀行集會所	明治30.10	大阪北區中之島1の29(本160)
2 大阪實業協會	44.3	西區西長堀北通1(新1494)
3 大阪鐵工業同業組	大正6.12	西區新町通1(新3770)
4 大阪工業經濟會	3.7	西區土佐堀通1大同ビル内(土4073)
5 大阪市水産會	明治41.4	北區中之島1(本160)
6 大阪市水産會	大正11.12	大阪府廳商務課内(東5500)
7 京學工業協會	6.11	丸の内東通5號(丸1010)
8 都府工業聯合會	8.10	京都府廳監督課内(西25)
9 神戸海運協會	10.10	神戸市明石町32(三5490)
10 港產業組合中央會	12.11	麴町有樂町1の1(丸1917)
11 全國印刷業組合聯合會	明治38.1	牛込揚場町21(牛1606)
12 造船業協同會	大正11.4	神田北神保町1(丸3041)
13 日本蠶糸會	明治30.4	麴町有樂町1の1仲通6號館の3(丸1069)
14 日本蠶糸會	14.4	赤坂溜池1(青5031)
15 日本水産會	25.4	(青2613)
16 日本水産會	15.1	(青3020)
17 日本米山會	40.4	深川佐智町2の55(本602)
18 日本實業組合聯合會	15.1	赤坂溜池1(青6330)
19 日本紡績聯合會	大正8.2	大阪西區江戶堀南通1の50
20 日本織物協會	15.3	
21 中央畜産會	明治18.1	京橋北橫町18千代田信託ビル2階(京7048)
22 帝國水産會	大正4.7	赤坂溜池1(青4686)
23 帝國農協會	11.5	麴町内山下町1の1東洋ビル内(銀6800)
24 帝國瓦斯協同會	明治43.11	丸の内有樂町2の1(丸1258)
25 帝國鐵道協會	45.5	1の1(丸162)
26 帝國海運協會	31.11	1の1(丸2406)
27 帝國森林協會	大正8.11	丸ビル内820區(牛4614)
28 帝國發售協會	明治32.11	麴町永樂町海上ビル内(丸2923)
29 帝國發售協會	大正8.7	赤坂溜池1(三會堂内)
30 東京氣協會	明治37.5	麴町有樂町1の1(丸1888)
31 東京實業協會	大正10.10	1の5(丸781)
32 東京實業協會	明治13.9	永樂町2の5
33 日本實業組合聯合會	39.4	日本橋新大阪町7(浪736)
34 日本鐵鋼協會	大正6.3	大阪北區中之島2の25江商ビル(本4292)
35 日本鐵鋼協會	9.6	麴町有樂町1の1
36 日本鐵鋼協會	4.2	1東通7號館(丸3626)
37 日本產業協會	明治18.2	京橋加賀町16(銀903)
38 日本度量衡協會	大正10.3	麴町内山下町1の1(銀2456)
39 日本度量衡協會	明治30.—	日本橋馬喰町4の17(浪8)
40 日本度量衡協會	44.7	麴町永樂町1の1(丸825)
41 日本度量衡協會	35.8	下谷谷中上三崎北町31(下6489)
42 日本度量衡協會	18.11	京橋宗十郎町6
43 日本經濟聯盟會	11.8	麴町永樂町丸ビル内(丸2895)
44 日本漆工協會	27.—	神戸市明石町32(三1748)
45 日本製紙聯合會	23.3	神田松田町16
46 日本製紙聯合會	13.12	麴町八重洲町1の1(仲通14號館の2)(丸691)
47 日本棉花同業會	31.11	大阪中之島2江商ビル(本547)
48 橫濱製絲貿易同業組合	31.3	橫濱市本町1の17(2-0435)
49 橫濱製絲貿易同業組合	38.11	山下町34(本3004)

業 團 體

目的	事業(機關誌)	會員概數	代表者
銀行業の發展共榮	クラブ經營(大阪銀行通信錄)	46行	八代則彦
商工業の進歩發展	調查紹介(大阪實業)	540	池上四郎
營業の改善利益増進	鐵工業に關する事業	1,000	有光丑太郎
工業の進歩發達	調查研究學校經營(工業)	500	工博片岡安三
學理及實際上より經濟の研究	—	450	野口彌三郎
水産業の指導改良	—	1,617	泉仁三郎
化學工業の改良發達	博覽會、講演會、調査會(化學工業)	842	内山嘉吉
工業會相互の進歩發展	(會報)	24會	杉山四郎
海港の進歩發達	會場の提供參考物蒐集	370	川村貞次郎
海港の改良計畫	(港灣)	4,500	法博水野鍊太郎
全國産業組合の指導發達	産業組合設立獎勵その他(産業組合)	12,598	志村源太郎
利福増進技術獎勵	(日本印友時報,印章世界)	3,000	引間敬石
船舶全般の研究發達	研究發表その他(造船協會會報)	1,924	工學今岡純一郎
農事の改良發展	農業教育、講習會その他	38,780	農博横井時敬篤
蠶糸業の改良進歩	調査、圖書刊行、品評會、表彰等	272,884	子牧野忠篤
水産業の改良發達	研究調査、船員養成(水産界)	3,000	牧村源太郎
米穀類生産取引運輸の改善發達	品評會等(會報)	8,444	志川瀬善太郎
林業の改良進歩	學術講演(會報)	5,200	武藤山治三郎
同業共榮共存	(會報)	690	齋藤恒三郎
染織工業進歩發展	調査研究(染織時報)	2,500	柴田才一郎
畜産業の改良發達	(畜産と畜産工藝)	4,500	男平山成信
水産業の改良發達	調査講演等(帝水)	39團體	男村上隆吉
農業の改良發達	研究調査、意見表示(會報)	47農會	法博矢作榮藏
瓦斯事業の發達	(帝國瓦斯協會雜誌)	800	渡邊千代三郎
鐵道事業の改良進歩	調査研究、講演等(會報)	2,587	工博國澤新兵衛
一般海事の進歩發達	(陸運)	5,441	(副)山本吉五郎
林業振興	調査、船級登録等	63,237	男斯波忠三郎
工業所有權の發達完全	調査、宣傳(會報)	150	林博本多静六郎
事業の進歩の發達	誌業會、工業所有權の保護(發明)	2,582	男阪谷芳郎
銀行及經濟研究	行政(會報)	3,015	渡邊修藏
商工業振興輸出貿易指導	(銀行通信錄)	2,582行	串田萬正
建築の進歩向上發展	雜誌發行商工業者の相談	620	方山正隆
實業組合統一	調査研究(建築と社會)	1,300	工博片岡安三
研究調査改良發達	産業互助機關	—	星野
鑛業の進歩發達	講演會等(鐵と鋼)	1,352	工博鹽田泰介
産業獎勵優良生産物普及	(日本鑛業會誌)	1,498	工博俵國一
商取引の弊害矯正	調査研究、博覽會等(産業)	—	石塚英藏
度量衡の統一改善發達	(日本商工新報)	600	石橋本村
金工品藝術の發達	メートル法普及(度量衡)	11,600	中村精美
貿易の獎勵擴張	目的に副う各種事業	300	池田村開
一般産業の進歩發達	調査講演(貿易)	500	森村
海運業の進歩發達	研究調査國際經濟問題解決	321	(理)啓次郎
關係事業の進歩發達	(月報)	152	堀野間譽雄
紙業の改良發達	(日本漆工會雜誌)	900	野間譽雄
棉花商業の獎勵利益増進	(紙業雜誌)	9會社	藤原銀次郎
貿易の發達	(月報旬報)	116	山田文穆
輸出貿易の振興、陳列	建議、計畫(橫濱貿易通信)	47	渡邊文七
	海外視察員特派(輸出協會雜誌)	250	大谷嘉兵衛

銀行

數字上は大正15, 昭和元年下半期, 下は昭和2年上半期の成績, 回答未着のものは15年, 昭和元

——東——

銀行名	代表者	所在地
1 (川崎)(第百と合併)	頭取 星 埜 章	日本橋檜物町14(日3100)
2 神 田	△ 神 田 鑑 藏	△ 坂本町26(茅2221—2225)
3 麹 町	川 崎 秀 雄	麹町麹町5の14(丸8)
4 小 池	取締役頭取 小池厚之助	△ 永樂町1の1(丸1021)
5 辛 酉	取締役 石崎健之助	日本橋通2丁目7(日1291)
6 十 五	頭取 西 野 元	京橋木挽町7の6
7 第 一	△ 佐々木 勇之助	日本橋カプト町1(浪5180)
8 (第百)(川崎と合併)	△ 星 埜 章	△ 萬町1(日141)
9 東京府農工	△ 鈴木茂兵衛	△ 元大工町3(日3161)
10 (東海)(第一と合併)	取締役 加納友之介	—
11 豊 國	取締役頭取 生田定之	△ 小網町4の4(茅211—217)
12 東京渡邊	頭取 渡邊治右衛門	△ 本材木町1の7
13 中 井	△ 中井新右衛門	△ 金吹町1
14 日 本	總裁 井上準之助	△ 本兩替町10(日2221)
15 日本勸業	總裁 梶原伸治	麹町内山下町(銀2071)
16 日本興業	△ 小野英二郎	△ 永樂町2の7(丸251)
17 日本晝夜	頭取 安田善四郎	京橋西紺屋町27(京6141—6146)
18 日 比 谷	取締役 日比谷平吉	日本橋長谷川町15(浪1738)
19 古 河	頭取 男古河虎之助	△ 瀬戸物町7(日1271)
20 三 菱	會長 串田萬藏	麹町八重洲町2の3(丸4885)
21 三 井	社長 三井源右衛門	日本橋本革屋町5(日1121—1129)
22 村 井	△ 村井貞之助	△ 元四日市町10
23 安 田	頭取 安田善次郎	麹町永樂町2の10(丸3451,3461)

——大——

銀行名	代表者	所在地
24 大阪農工	頭取 弘世正二郎	東區今橋3の20(本560)
25 大阪野村	△ 野村元五郎	△ 備後町2(本140—148)
26 近 江	△ 保井猶造	△ 備後町2(本958)
27 加 島	廣岡惠三外7名	西區土佐堀通1の1(本325)

銀行

年下半期のみの成績を掲ぐ、……は未決算 ——は不明、金額單位 1,000円 「銀行」は略す

——京——

	資本金	拂込資本	諸積立金	預金額	貸出額	純益金	配當率(年)
1	10,000	10,000	9,525	238,421	21,311	1,075	5%
2 {	10,000	6,250	4,159	12,806	57,775	333	—
	△	6,250	4,464	10,952	52,929	219	—
3 {	10,100	3,350	703	18,281	15,957	217	9%
	△	3,350	753	14,113	12,237	171	8%
4	3,000	3,000	1,000	2,025	10,359	288	6%
5	6,300	2,313	—	5,354	14,212	損 184	—
6							休業中
7	50,000	50,000	47,500	381,633	326,364	4,706	13%
8	25,000	17,500	11,300	155,054	140,695	1,273	10%
9	7,000	5,500	3,590	6,613	67,898	494	10%
10	21,000	14,557	6,769	54,465	43,739	826	8%
11	10,000	10,000	3,663	42,873	48,885	612	9%
12							休業中
13							休業中
14 {	60,000	37,500	74,890	569,303	609,127	5,299	12%
	△	△	77,390	909,299	832,441	5,176	10%
15 {	94,000	69,876	37,769	59,089	813,728	5,708	10%
	96,000	71,876	41,163	77,896	830,939	5,820	9%
16 {	50,000	50,000	16,510	44,025	281,268	2,676	8%
	△	△	17,066	49,022	292,042	2,097	6%
17 {	10,000	6,250	421	74,141	63,453	229	4%
	△	6,250	434	63,856	52,253	222	4%
18	3,000	1,550	480	11,293	5,712	56	6%
19 {	10,000	6,250	2,270	63,607	49,878	237	—
	△	△	1,290	45,175	40,683	152	—
20	50,000	30,000	24,500	331,318	183,959	3,501	10%
21	100,000	60,000	55,400	455,840	384,790	6,350	12%
22							休業中
23	150,000	92,750	56,694	620,815	507,605	10,975	12%

——阪——

	資本金	拂込資本	諸積立金	預金額	貸出金	純益金	配當率年
24	7,000	7,000	4,040	3,188	55,499	784	10%
25 {	10,000	10,000	6,150	88,142	82,735	766	積立
	△	△	6,450	84,012	78,715	688	△
26							休業中
27	30,200	18,775	6,200	182,346	136,767	1,451	10%

銀行名	代表者	所在地
1 鴻池	取締役社長 鴻池善右衛門	東區今橋3の21(本101)
2 三十四	頭取 菊地恭三	▲ 高麗橋4の5(本330--334)
3 住友	取締役会長 湯川寛吉	▲ 北濱5丁目
4 日本信託	門脇正	▲ 今橋2丁目(本5220)
5 藤田	頭取 藤田平太郎	▲ 今橋4丁目(本3630)
6 藤本ビルブローカー	會長 谷村一太郎	▲ 北濱5丁目
7 山口	取締役社長 山口吉郎兵衛	▲ 瓦町2の55(本6020-6026)

——地

銀行名	代表者	所在地
8 愛知	頭取 渡邊義郎	名古屋市西區玉屋町77
9 愛知縣農工	磯貝清	▲ 中區新榮町1(東1610)
10 秋田	頭取 奈良磐松	秋田市大町3の21
11 大分二十三	▲ 長野善五郎	大分市大字大分229(23)
12 神奈川縣農工	▲ 小鹽八郎右衛門	横濱市櫻木町1(特114)
13 鹿兒島縣農工	▲ 四本奎之介	鹿兒島市東千石町
14 鹿兒島	▲ 鏡原隼人	鹿兒島市六日町21(長153)
15 華南	頭取 林熊徴	臺北市表町2の2
16 鹽川三四郎	▲ 鹽川三四郎	廣島市紙屋町17(26)
17 神戸岡崎	頭取 岡崎藤吉	神戸市浪花町56(三5983)
18 五十	▲ 堤定次郎	茨城縣新治郡土浦町(50)
19 五十二	石原操	松山市三番町(52)
20 三十八	取頭 伊藤長次郎	姫路市中吳服町20
21 山陽	▲ 土居通博	岡山縣津山町(37,38,174)
22 十	▲ 中田清兵衛	富山市袋町19(12,13)
23 四國	▲ 安田善兵衛	高知市浦戸町150(20,25,32)
24 下野中央	▲ 見目清	宇都宮市松原町9(37)
25 十八	▲ 松田精一	長崎市築町(18)
26 四十三	▲ 宮本吉右衛門	和歌山市11番町1(43,47)
27 左右田	——	——
28 臺灣	▲ 島田茂	臺北市榮町2の1
29 第九	▲ 飯島保作	長野縣上田市海野町(19,119)
30 高岡	▲ 木津太郎平	高岡市源平町23
31 第四	▲ 白勢春三	新潟市東堀前通7(141,444)

	資本金	拂込資本	諸積立金	預金額	貸出金	純益金	配當率(%)
1	52,200	39,700	19,970	290,371	243,806	4,307	12%
2	52,200	39,700	21,770	290,372	243,806	5,368	10%
2	▲	▲	22,470	315,117	260,721	5,188	10%
3	70,000	50,000	22,000	435,149	358,429	3,012	10%
4	17,500	17,500	1,400	14,574	52,795	687	6%
5	10,000	5,125	5,470	105,898	84,868	814	—
5	10,500	5,375	5,900	87,326	83,387	731	—
6	3,000	3,000	4,900	3,757	314,842	444	13%
7	50,000	27,500	11,100	246,215	175,969	2,905	10%
7	▲	▲	11,600	260,631	171,156	2,776	9%
方——							
	資本金	拂込資本	諸積立金	預金額	貸出金	純益金	配當率(%)
8	15,000	10,200	7,150	151,796	95,139	973	10%
8	▲	11,800	7,550	162,115	102,209	985	9%
9	6,000	4,500	1,760	8,329	24,405	267	75%
10	5,000	3,000	2,381	13,569	13,747	214	10%
11	10,000	6,250	1,720	20,611	26,019	311	7%
12	4,000	3,500	1,741	19,378	47,572	349	75%
13	4,500	4,125	2,476	5,138	14,958	308	10%
14	5,000	2,375	354	4,705	6,178	169	10%
15	5,000	3,750	15	3,634	19,454	89	—
16	16,000	4,000	1,862	68,684	45,160	669	10%
16	▲	▲	2,014	68,090	42,499	680	9%
17	20,000	12,500	6,600	33,545	38,357	631	—
18	10,110	5,668	1,021	30,756	29,046	429	9%
18	▲	5,981	1,096	30,077	28,774	412	8%
19	7,125	5,458	2,424	25,863	26,927	726	10%
20	17,000	10,600	1,210	49,214	45,582	697	8%
21	10,350	3,813	160	30,923	26,267	209	8%
22	10,000	8,750	2,779	40,801	29,349	749	9.6%
23	12,000	6,750	650	41,400	37,900	430	10%
23	▲	▲	685	43,100	42,260	390	9%
24	14,195	8,950	120	23,849	26,505	499	7%
25	15,000	8,625	2,260	34,731	38,638	598	9%
25	▲	▲	2,320	31,277	35,081	583	8%
26	10,000	8,000	5,291	52,195	49,156	1,256	13%
26	▲	▲	5,450	47,365	46,904	1,074	11%
27	休業中						
28	45,000	39,375	1,766	89,592	—	1,225	5%
29	15,000	8,625	5,958	15,126	41,878	1,205	9%
29	▲	▲	6,167	12,705	37,768	1,223	8%
30	7,425	7,425	2,082	17,519	21,353	440	9%
31	12,207	9,707	4,420	28,799	39,031	1,284	9%
31	▲	10,206	4,670	29,249	36,541	1,660	85%

銀行名	代表者	所在地
1 第一合同	大原孫三郎	岡山市内山下30の2(2700-2705)
2 第十	頭取 矢島榮助	甲府市常盤町4(10)
3 第五十九	高杉金作	弘前市親方町(338)
4 第七	吉野周太郎	福島市大町(特107)
5 第二	原富太郎	横濱市本町3の45(本1136)
6 第四百七	澤池定敏	鹿兒島市金生町(47)
7 第六十五	藤田助七	神戸市戸場町36(兵106)
8 第八十五	綾部利右衛門	川越市川越888(川80)
9 高松第十四	中村新太郎	香川県高松市丸龜町6(114)
10 中	頭取 瀧澤助右衛門	上田市大字上田
11 朝鮮	鈴木島吉	京城府南大門通3(本4040)
12 東北實業	頭取 大塚民三郎	仙臺市名掛町13(特470)
13 長野農工	西澤喜太郎	長野市縣町21
14 長岡	山口誠太郎	新潟縣長岡市本町2(特11)
15 名古屋	恒川小三郎	名古屋市榮町1の1
16 邊飛農工	上松泰造	岐阜市神田町2(長123)
17 百五	川喜田久太夫	三重縣津市丸の内2129(105)
18 百十三	相馬哲平	函館市末廣町14(113)
19 兵庫縣農工	大谷吟右衛門	神戸市榮町通1の13(三宮3360)
20 福島縣農工	白井博之	福島市置賜町2(長148)
21 北海	山口治作	小樽市色内町7の20(長2850)
22 滿洲	村井啓一郎	大連市伊勢町69
23 松江	三島佐次右衛門	松江市白湯本町18(130)
24 明治	生駒重彦	名古屋市申區榮町2の11(本代8110)
25 盛岡	金田一國士	盛岡市紺屋町122
26 吉野	阪本仙次	奈良縣熊野郡下市町237
27 四日市	熊澤一衛	四日市市藏町3394(長28)
28 六十三	小林暢	長野市西後町
29 六十八	頭取 島田平右衛門	奈良縣生駒郡郡山町
30 六十九	長部松三郎	新潟縣長岡市表町3(長69)
31 北海道拓殖	加藤敬三郎	札幌市(2030)

	資本金	拂込資本	諸積立金	預金額	貸出金	純益金	配當率(年)
1 {	11,800	3,344	1,550	61,767	50,053	438	9%
	14,800	6,534	1,620	56,394	53,866	492	8%
2	5,000	5,000	1,939	13,286	17,437	460	15%
3	10,000	5,352	2,415	17,527	15,383	416	10%
4	5,500	2,875	1,702	15,678	17,594	185	9%
5	15,000	1,500	3,120	18,996	27,758	240	10%
6	15,000	7,500	2,455	24,152	25,442	585	10%
7	10,000	6,250	1,832	28,174	31,146	478	8%
8	3,000	3,000	2,044	11,934	10,222	324	13%
9	12,620	3,155	2,360	31,231	27,849	344	11.2%
10	10,250	5,002	891	19,105	22,920	191	6%
11	40,000	25,000	821	135,871	343,466	771	5%
12	7,500	4,125	909	18,793	14,135	203	8%
13	6,000	4,988	2,268	2,635	23,466	329	9%
14 {	12,000	7,790	1,190	21,117	26,820	411	6.3%
	2	2	1,233	17,849	24,814	395	6%
15 {	20,000	12,200	7,650	117,779	81,567	1,028	10%
	2	2	7,850	109,797	72,045	966	9%
16	5,000	5,000	2,052	8,435	20,752	392	10%
17 {	10,000	7,925	3,465	41,427	33,494	789	9%
	2	2	3,650	44,241	34,393	772	8%
18	4,000	3,850	1,223	8,425	13,404	215	7.5%
19 {	10,000	—	—	—	—	—	—
	2	9,000	5,100	30,816	65,860	792	9%
20	4,000	3,500	1,510	3,762	19,305	235	10%
21	5,000	2,750	1,793	35,884	32,821	292	11%
22	10,000	2,907	—	17,624	39,294	293	—
23	5,000	2,195	1,030	19,277	18,316	179	9%
24	14,050	11,678	3,153	116,793	94,659	995	13%
25	7,000	4,003	2,100	38,277	34,827	263	10%
26	5,000	5,000	1,940	20,020	19,146	462	10%
27	5,320	4,970	1,467	35,924	36,378	292	9%
28 {	11,200	7,225	3,190	31,478	35,656	588	9%
	2	2	3,404	26,870	32,849	803	8%
29	6,000	6,000	2,393	25,294	24,635	524	11%
30 {	10,300	6,820	1,440	14,411	20,943	432	7.2%
	10,500	7,200	1,500	14,714	20,962	425	6.8%
31	20,000	12,500	7,237	49,538	128,505	1,185	10%

會

數字は 大正 15. 昭和元年下半年期. 下は昭和 2 年上半期の成績 回答未着のものは大正 15.
「株式会社」に附す. 但合名, 合資等組織の異なるもののみ特記する

會社名	代表者	所在地
1 愛知電氣鐵道	藍川清成	名古屋市南區熱田東町新宮坂34(南1480)
2 伊那電氣鐵道	社長 渡邊嘉一	麴町有樂町報知ビルヂング内(丸2931)
3 伊豫鐵道電氣 (14.12字和水電と合併更新)	取締役社長 井上 要	松山市湊町5の13 (7)
4 小田原急行鐵道	社長 利光鶴松	麴町有樂町1の1
5 王子電氣軌道	〃 植村俊平	市外西巢鴨町巢鴨(小913)
6 大阪鐵道	〃 越井醇三	大阪市住吉區天王寺町(戎5305-5307)
7 大阪電氣軌道	金森又一郎	大阪市天王寺區上本町6の1(南2130)
8 樺太鐵道	奥平昌恭	樺太豊原町北豊原
9 京濱電鐵	青木正太郎	川崎市堀川町25(川崎47)
10 京成電氣軌道	本多貞次郎	本所區向島押上町203(墨610-612)
11 京王電氣軌道	取締役 井上篤太郎	市外代々幡町幡ヶ谷1045
12 京阪電鐵	〃 大田光熙	大阪府北河内郡枚方町岡
13 九州電氣鐵道	社長 松方幸次郎	小倉市京町358の2(23)
14 湘南電氣鐵道	野村龍太郎	横濱市本町4の63(本361)
15 玉川電氣鐵道	取締役 津田興二	市外澁谷町中澁谷223(青393)
16 飯山鐵道	社長 若尾璋八	長野縣下水内郡飯山町(106)
17 朝鮮京南鐵道	會長 片山繁雄	忠清南道天安面邑内里
18 東武鐵道	根津嘉一郎	本所小梅瓦町49(墨310-314)
19 名古屋鐵道	社長 上遠野富之助	名古屋市西區西柳町2(西200)
20 南海鐵道	〃 渡邊千代三郎	大阪市南區難波新地6
21 阪神急行電鐵	小林一三	〃 北區角田町(北2627)
22 阪和電鐵	木村清	大阪市天王寺區上本町5の4(南881)
23 阪神國道電軌	代表取締役 三崎省三	〃 西淀川區海老江町1163の16(土佐堀7350)
24 廣島瓦斯電軌	社長 松本勝太郎	廣島市大手町3丁目(3480-3484)
25 北海道鐵道	〃 犬上慶五郎	京橋南傳馬町3の5

社

[公稱資本10,000,000圓以上]

昭和元年下半年期の成績のみを掲げた, ……は未決算——は不明 金額單位1,000 円

	資本金	拂込資本	諸積立金	前期繰越	純益金	配當率(年)	後期繰越
1	15,663	11,519	415	52	617	—%	—
2	25,000	11,500	1,029	52	648	10	31
3	28,312	21,064	680	147	1,420	〃	164
	〃	〃	860	164	1,427	〃	187
4	13,500	2,700	—	—	—	—	—
5	14,000	8,375	1,171	116	701	13	136
6	10,300	6,300	194	26	274	8	27
7	40,000	20,708	1,649	907	1,484	12	913
8	10,000	2,998	5	—	102	2.3	—
9	15,000	10,050	1,535	121	695	12	107
	〃	〃	1,600	107	608	10	117
10	20,000	8,591	1,276	245	651	12	249
	〃	10,000	1,342	249	860	12	296
11	12,000	7,125	815	69	592	13	66
12	75,000	46,944	4,613	—	3,245	—	628
13	50,000	29,600	2,126	762	2,057	—	762
14	12,000	1,200	0	0	0	5	0
	12,000	1,200	0	0	0	5	0
15	12,500	7,250	1,343	276	569	12	278
	〃	〃	1,380	278	525	12	256
16	10,000	7,897	23	8	199	4.5	37
17	10,000	6,000	—	—	—	—	—
18	50,000	19,300	3,612	1,185	1,597	13	1,227
	〃	〃	3,901	1,227	1,595	13	1,149
19	14,500	8,700	240	34	465	10	35
20	70,000	43,200	46,877	213	3,354	13	381
21	30,000	30,000	4,781	123	2,150	12	133
22	20,000	5,000	0	0	0	5	0
23	10,000	7,500	0	0	0	5	0
	〃	10,000	0	0	0	5	0
24	10,000	7,000	469	68	428	11	69
25	10,000	3,997	5	90	損200	5	—

會社名	代表者	所在地
汽船・運送---		
1 淺野造船所	淺野總一郎	横濱市末廣町2の1 (本4531-鶴124)
2 浦賀船渠	社長 今岡純一郎	東京海上ビル(丸1856-1859)
3 大阪商船	堀啓次郎	大阪市北區宗是町1 (土佐堀6700)
4 川崎造船	松方幸次郎	神戸市川崎町2の14(兵庫10)
5 川崎汽船	社長 松方幸次郎	〃 海岸通3(三宮3822)
6 勝田汽船	〃 勝田銀次郎	〃 仲町27(三宮501)
7 國際汽船	〃 松方幸次郎	〃 海岸通8
8 國際運送	會長 岩倉具光	麴町有樂町1の1(丸2331)
9 辰馬汽船	社長 辰馬勇次郎	兵庫縣西宮市
10 日本郵船	〃 白仁武	麴町永樂町1の1(丸2511)
(15. 5東洋汽船と合併)		
11 日本汽船	〃 田村市郎	神戸市海岸通5(三宮661)
12 日清汽船	〃 森辨治郎	麴町有樂町1の1(丸541)
13 日本海運	會長 犬上慶五郎	〃 永樂町1の1(丸3677)
14 北海道炭礦汽船	〃 團琢磨	〃 八重洲町1の1
15 三菱造船	〃 濱田彪	〃 (丸2071)
16 山下汽船(年一回決算)	山下龜三郎	神戸市榮町通2(三宮826)
電氣---		
17 出雲電氣	社長 織原萬次郎	松江市母衣町115(242)
18 宇治川電氣	林安繁	大阪市北區宗是町1 (土佐堀6600)
19 岡崎電燈	杉浦銀藏	岡崎市籠田町16(55)
20 鹿兒島電氣	社長 祁答院重義	鹿兒島市六日町
21 關東水電	會長 大橋新太郎	埼玉縣浦和町3869
22 關東水力電氣	社長 淺野總一郎	麴町永樂町1の1(丸2669)
23 關西電力	〃 山岡順太郎	大阪市北區宗是町1
24 京都電燈	〃 大澤善助	京都河原町蛸樂師下ル (中7-11)
25 九州送電	取締役 堀内秀太郎	麴町永樂町2の7
26 九州水力	森村開作	麴町丸ノ内三菱東7號館 (丸2708)
27 鬼怒川水力電氣	社長 利光鶴松	麴町有樂町1の1(丸316)
28 熊本電氣	〃 紫藤章	熊本市紺屋町46(141)
29 京濱電力	〃 一	麴町永樂町1の1(丸1377)
30 京城電氣	〃 大橋新太郎	麴町永樂町2の1(丸1649)

	資本金	拂込資本	諸積立金	前期繰越	純益金	配當率(年)	後期繰越
1	50,000	26,499	922	損6,244	—	—	損6,685
	50,000	26,499	922	損6,685	—	—	損7,106
2	7,000	4,375	1,670	1,117	174	7.2	1,092
3	100,000	62,500	33,973	111	2,087	7	101
	〃	〃	34,608	101	1,768	6	73
4	20,000	20,000	—	—	—	—	—
5	20,000	20,000	3,115	47	29	—	44
	〃	〃	3,117	44	63	—	39
6	19,000	4,750	—	—	—	—	—
7	80,000	70,697	—	—	—	—	—
8	10,000	63,500	113	11	365	10	8
	5,000	3,600	174	8	225	10	8
9	10,000	10,000	—	—	—	—	—
10	106,250	64,250	42,574	319	2,719	8	301
	〃	〃	42,436	301	2,788	8	2,995
11	10,000	10,000	—	—	—	—	—
12	16,200	10,125	6,090	260	749	8	304
13	15,000	4,182	—	4,092	106	—	—
14	70,000	39,625	8,895	285	2,204	8	373
15	50,000	30,000	23,777	635	1,654	8	489
	〃	〃	23,174	489	1,591	8	430
16	20,000	20,000	1,217	損1,636	損135	—	損1,771
	決算期は毎年10月末日1回						
17	10,600	5,436	995	30	486	15	39
	11,100	8,013	1,073	51	514	13	53
18	90,000	57,215	4,810	817	3,689	10	856
19	10,500	9,698	421	12	686	13	13
	11,200	11,200	497	13	805	13	24
20	10,000	5,200	581	—	222	8	3
21	12,000	5,100	0	0	0	5	0
	〃	6,000	0	0	0	5	0
22	17,000	4,250	0	0	0	5	0
	〃	6,800	0	0	0	5	0
23	12,500	7,500	—	—	—	—	—
24	50,000	34,997	7,448	508	2,948	14	494
	〃	35,000	7,981	4,964	4,740	12	512
25	10,000	2,500	—	—	49	—	—
26	80,000	48,800	4,684	716	3,257	12	726
27	45,000	21,375	1,892	109	1,514	12	114
	〃	〃	2,044	114	1,509	12	114
28	26,000	18,800	4,592	391	1,493	12	380
29	21,000	9,000	13	—	261	5	2
	〃	〃	18	2	358	7	6
30	1,500	1,050	1,465	68	868	12	122

會社名	代表者	所在地
1 山陽中央水電	速水太郎	大阪市東區北濱4の48(本286)
2 信越電力	社 長 若尾璋八	芝櫻田本郷町22(銀2432)
3 四國水力電氣	寒川恒貞	香川縣多度津町(36)
4 臺灣電力	高木友枝	臺北市書院町1(145)
5 大同電力	福澤桃介	麴町永樂町1の1(丸1175)
6 只見川水力電氣	橋本萬右衛門	郡山市字藏場町
7 朝鮮電氣興業	柴田虎太郎	朝鮮平壤府外船場里(344)
8 中國合同電氣	坂野鐵次郎	岡山市西川町115(1410-1412)
9 天龍川電力	社 長 福澤桃介	麴町永樂町1の1
10 東京電力 (15.10新電力と合併)	田島達策	麴町永樂町2の10(丸1581)
11 東京電燈	若尾璋八	芝櫻田本郷町22 (銀2501-2505)
12 東京電氣	山口喜三郎	神奈川縣川崎市堀川町72 (川崎50)
13 東信電氣	鈴木三郎助	京橋南傳馬町1の12(京535)
14 東邦電力	伊丹彌太郎	麴町永樂町1の1(丸2461)
15 富山電氣	社 長 金岡又左衛門	富山市星井町34(117)
16 東部電力	橋本萬右衛門	京橋北楳町18
17 東北電力	會 長 酒井忠亮	麴町永樂町1の1 (丸2903-2904)
18 日本電氣	岩垂邦彦	芝三田四國町2
19 日本電力	社 長 山岡順太郎	大阪市北區宗是町1(土6660)
20 新潟水力電氣	白勢春三	新潟市上大川前橋通7(521)
21 新潟電氣	齋藤彦太郎	6番町(567)
22 白山水力	社 長 成瀬正忠	麴町永樂町1の1(丸1735)
23 廣島電氣	海塚新八	廣島市大手町7の160(235)
24 富士川電力	取締役 結城要次	麴町永樂町2の1
25 北海道電燈	社 長 穴水要七	麴町永樂町2の1大川ビル
26 三重合同電氣	大田光照	津市南堀端(912)
27 矢作水力	井上角五郎	麴町永樂町1の1(丸2077)
28 揖斐川電氣	田中徳次郎	麴町永樂町1の1

瓦斯・水道—

29 大阪瓦斯	會 長 片岡直方	大阪北區中之島3丁目 (170, 173)
---------	----------	--------------------------

	資本金	拂込資本	諸積立金	前期繰越	純益金	配當率(年)	後期繰越
1 {	18,330	14,055	390	30	774	10	33
	▲	16,193	443	33	847	10	35
2 {	32,000	32,000	335	96	1,893	10	189
	▲	▲	435	189	1,501	8	255
3	10,700	8,065	664	317	602	13	365
4	30,000	28,200	—	—	—	—	—
5 {	112,963	112,963	2,094	997	7,029	10	1,168
	▲	▲	2,454	1,168	6,483	10	—
6	10,000	—	—	—	—	—	—
7 {	10,000	3,000	28	49	94	4	3
	▲	▲	38	3	451	4	9
8 {	29,400	21,144	1,050	73	1,349	10	130
	31,000	25,867	1,200	130	1,463	10	133
9	50,000	12,500	22	133	328	5	149
10 {	68,250	51,500	314	170	2,577	9	179
	▲	68,250	485	179	2,821	8	1,813
11 {	345,724	345,724	16,970	2,830	16,625	9	3,057
	▲	▲	17,800	3,057	16,460	9	3,130
12 {	21,000	12,750	8,752	135	2,211	12	100
	21,000	15,500	7,811	100	2,220	12	63
13 {	25,000	14,500	877	37	991	12	68
	31,750	16,188	—	—	—	—	—
14 {	144,321	125,513	3,501	370	697	12	930
	▲	▲	3,901	930	8,583	12	991
15	12,800	9,500	1,393	515	768	—	—
16	29,100	22,440	908	—	1,173	9	64
17 {	35,000	8,919	—	—	—	5	—
	▲	▲	—	—	—	5	—
18	20,000	15,000	2,264	106	2,189	7.3 3.7	251
19	100,000	360,000	1,036	—	504	10	59
20 {	12,000	8,663	639	55	561	11	51
	▲	▲	699	51	552	10	80
21 {	11,000	5,825	505	113	477	13	120
	▲	6,924	552	120	467	12	121
22	20,000	12,500	183	51	725	10	74
23	36,525	32,250	181	265	1,730	10	293
24	10,000	2,500	—	—	23	—	—
25	25,600	25,600	—	408	1,947	—	—
26 {	27,630	25,220	631	117	1,400	10	130
	29,360	26,961	816	130	1,576	10	144
27	—	—	—	—	—	—	—
28 {	18,500	13,000	524	19	531	10	—
	▲	▲	544	3	424	優 普 年 優	4 7
29 {	17,000	17,700	769	27	1,106	12	28
	▲	▲	820	28	1,152	12	30

會社名	代表者	所在地
1 神戸瓦斯	社長 松方幸次郎	神戸市相生町5172の1(丸15)
2 東邦瓦斯	取締役 岡本 櫻	名古屋市中町御器所町高繩手30(南31)
3 東京瓦斯	岩崎清七	麴町有樂町1の1(丸3400-3409)
紡績・棉花—		
4 足利紡績	社長 岩原謙三	日本橋芳町10(浪1858)
5 旭紡織	菅原通敬	本町3の21(日3774)
6 大阪合同紡績	社長 谷口房藏	大阪市北區堂島濱通2の6(北34)
7 毛斯倫紡織	取締役 金原與吉	東淀川區中津本町108(北1770)
8 片倉製絲紡績	片倉兼太郎	京橋壘町8
9 鐘淵紡績	社長 武藤山治	南葛飾郡隅田町(墨209)
10 倉敷紡績	大原孫三郎	岡山縣都鶴郡倉敷町(倉10)
11 大日本紡績	菊池恭三	大阪市東區備後町3の9
12 東洋棉花	兒玉一造	高麗橋3の1
13 東京モスリン	社長 鶴見左右吉	南葛飾郡吾嬬町請地(茅1131)
14 東洋モスリン	若尾鴻太郎	龜戸町7の50(墨551)
15 東京毛織	藤田謙一	麴町永樂町2の2(丸574)
16 東洋紡績	社長 阿部房次郎	大阪市北區堂島濱通2の8(北1600-1607)
17 豊田紡織	豊田佐吉	上海極司北面路200
18 同興紡織	谷口房藏	上海楊樹浦路90(東20-22)
19 内外綿	頭取 武居綾藏	大阪市北區堂島北町(北100)
20 日華紡績	社長 喜多又藏	上海四川路55
21 日清紡績	宮島清次郎	南葛飾郡龜戸町2の78(墨2319)
22 日本毛織	社長 川西清兵衛	神戸市西出町691番屋敷(202-209)
23 富士瓦斯紡績	會長 持田 巽	日本橋坂本町40(茅141-143)
諸製造—		
24 淺野セメント	社長 淺野總一郎	麴町永樂町海上ビル(丸1531)
25 淺野小倉製鋼所*	淺野總一郎	小倉市許斐町1
26 旭硝子	岩崎俊彌	麴町永樂町2の7(丸318)
27 大阪鐵工所	津村秀松	大阪北區宗足町2(土5700)

	資本金	拂込資本	諸積立金	前期繰越	純益金	配當率(年)	後期繰越
1	10,000	8,683	545	302	1,023	—	—
2	22,000	11,000	390	123	2,011	12	235
3	100,000	58,750	5,267	0	2,915	9	0
4	10,000	3,500	1	141	15	—	155
	〃	〃	1	155	21	—	176
5	6,000	2,640	11	2	10	—	11
	〃	〃	12	11	90	5	30
6	18,750	18,750	15,700	5,364	2,372	20	5,380
	〃	〃	16,000	5,378	2,501	20	5,387
7	20,000	16,250	4,625	231	786	8	247
8	52,750	26,375	14,975	217	—	—	損 2,888
9	60,000	28,596	31,438	11,983	6,202	35	12,031
	〃	〃	31,938	12,030	6,250	38	12,127
10	17,200	12,350	5,200	1,256	1,180	16	1,348
11	52,000	52,000	35,000	11,018	5,882	20	10,700
	〃	〃	36,000	10,700	5,027	16	10,567
12	25,000	15,000	5,604	1,973	1,277	—	—
13	30,513	20,085	341	損 11,669	52	—	11,616
14	11,160	10,075	—	—	81	—	81
	〃	〃	120	—	267	—	228
15	16,000	16,000	618	301	634	6	308
	〃	〃	706	307	629	6	310
16	51,850	33,100	38,650	6,112	5,618	25	6,193
	〃	〃	39,650	6,193	6,173	25	6,360
17	10,000	5,000	197	202	204	6	262
	〃	〃	237	262	275	5	351
18	15,000	10,500	1,475	368	566	8	454
	〃	〃	1,535	454	508	8	481
19	16,000	13,250	14,693	2,050	1,188	15	2,055
	〃	〃	14,793	2,055	968	12	2,058
20	11,000	8,800	1,505	—	625	6	311
21	27,000	16,125	4,256	441	1,516	16	447
	〃	〃	4,356	447	1,563	16	470
22	50,000	27,500	16,715	1,985	2,137	13	1,890
	〃	〃	16,824	1,890	2,137	13	1,972
23	45,500	34,000	11,137	1,736	1,472	10	1,113
	〃	〃	9,732	1,113	328	6	352
24	56,310	32,512	4,421	232	2,663	15	257
25	15,000	6,000	29	—	342	—	—
26	12,500	6,875	4,500	604	533	20	349
	〃	〃	4,600	349	402	15	185
27	12,000	10,500	7,297	64	198	—	52
	〃	〃	5,751	52	損 1,660	—	93

會社名	代表者	所在地
1 日本製麻	會長 渡邊六郎	麴町有樂町1の1(丸750)
2 日本麥酒鑛泉	社長 根津嘉一郎	京橋銀座1の9(京2111)
3 日本製絲	〃 坂口平兵衛	鳥取縣西伯郡米子町
4 野田醬油	〃 茂木七郎右衛門	千葉縣東葛飾郡野田町(野田3)
5 神戸製銅所	〃 伊藤乙次郎	神戸市脇濱町1の31(葦101)
6 日立製作所	取締役 小平浪平	麴町八重洲町1の1
7 富士製紙	大川平三郎	京橋三十間堀1の1(京6151)
8 富士電機製造	社長 名取和作	神奈川縣橋樹郡田島町
9 豐年製油	取締役 杉山金太郎	麴町丸の内東京海上ビルディング内(丸2448)
10 三菱電機	會長 武田秀雄	麴町八重洲町1の1(丸1600)
11 三菱製鐵	〃 三好重道	〃
12 三菱製紙	〃 田原豊	〃 有樂町1の1(丸1318)
13 森永製菓	社長 森永太一郎	芝田町1の2(高637)
14 山十製絲	〃 小口村吉	長野縣諏訪郡平野村(岡谷56)
15 明治製糖	〃 相馬半治	臺灣臺南州曾文郡麻豆街麻豆429
16 新高製糖	〃 藤山雷太	臺中州彰化郡和美庄中寮竹園子101(彰化44)
17 北海道製糖	〃 松方正熊	北海道河西郡廣帶町(27)
18 大分セメント	〃 喜多又藏	大分市大字大分
19 樺太工業	〃 大川平三郎	樺太泊郡泊居町
20 クロード式窯素工業	會長 伊藤乙次郎	神戸市海岸通10(三宮4801)
21 星製藥	社長 星一	市外荏原郡大崎町桐ヶ谷326(高541)
22 電氣化學工業	〃 大橋新太郎	京橋壘町8(京1400)
23 東亞煙草	〃 南新吾	麴町永樂町1の1
24 東京製鋼	取締役 赤松範一	京橋南紺屋町26(高5151)
保 險		
25 朝日海上火災	〃 草場茂一	神戸市京町82の2(三宮597)
26 共同火保	社長 田所美治	大阪北區曾根崎
27 神戸海上運送火災保險	〃 岡崎藤吉	神戸市明石町19(三宮213)
28 千代田火保	〃 門野幾之進	京橋南傳馬2の18
29 帝國生命保險	取締役 朝吹常吉	日本橋吳服町16(日1211)
30 帝國海上運送火災保險	社長 小原達明	麴町永樂町1の1(丸3111)
31 帝國火災保險	〃 安田善五郎	麴町永樂町2の10(丸1301)
32 東京火災	〃 安田善五郎	〃 2の10

	資本金	拂込資本	諸積立金	前期繰越	純益金	配當率(年)	後期繰越	
1	15,000	14,000	—	4,734	1,698	—	6,433	
2	20,000	12,500	1,603	—	—	—	—	
3	10,000	2,500	—	—	—	—	—	
4	30,000	26,250	709	124	1,028	5	269	
5	20,000	20,000	4,898	152	940	5	155	
6	10,000	10,000	1,875	564	594	8	568	
	〃	〃	2,025	568	591	8	570	
7	77,700	49,538	8,628	364	4,562	15	424	
	〃	〃	8,950	424	4,588	15	506	
8	10,000	6,600	—	750	187	—	—	
9	10,000	10,000	411	33	329	6	33	
10	15,000	15,000	4,836	—	—	5	497	
	25,000	25,000	1,512	6	5	—	12	
11	〃	〃	1,593	12	7	—	19	
12	10,000	8,000	4,800	253	361	8	258	
	〃	〃	4,800	255	174	5	204	
13	15,000	11,400	1,557	78	601	10	67	
14	25,000	12,500	—	177	—	—	—	
			(年一回決算)					
15	37,500	24,300	10,040	1,200	2,810	14	1,210	
	〃	〃	9,820	1,185	2,586	14	1,200	
16	28,000	10,750	2,136	202	—	—	3	
	〃	〃	2,151	3	298	5	9	
17	10,000	4,000	19	—	—	—	—	
18	10,000	6,184	—	損 65	501	6	38	
19	33,618	32,918	3,718	—	—	12	1,234	
20	10,000	10,000	—	—	—	—	—	
21	13,000	13,000	1,849	137	4	—	29	
	〃	〃	1,959	29	損 3,865	—	損 3,836	
22	35,000	21,875	2,411	449	1,223	10	452	
	〃	〃	2,425	452	674	7	295	
23	10,500	5,800	458	—	—	—	81	
24	10,500	7,500	3,139	130	383	8	131	
	〃	〃	3,139	181	385	8	133	
25	10,000	2,500	886	18	255	8	24	
26	10,000	2,500	900	—	—	15	197	
27	15,000	3,750	9,270	384	679	15	376	
	10,000	2,500	—	14	449	1	6	
28			(年一回決算)					
29	1,000	1,000	76,125	5	952	20	38	
30	—	—	—	—	—	—	—	
31	10,000	2,500	8,423	106	1,438	16	180	
32	10,000	9,500	400	—	—	16	180	

會社名	代表者	所在地
1 東京海上火災	會長 各務謙吉	麹町區永樂町1の1(丸622)
2 日本火災	社長 川崎肇	京橋銀座1の12(京4131)
3 日本海上保險	△ 右近權左衛門	大阪西區江戸堀上通1の25(土330)
4 扶桑海上火災	△ 平生鈺三郎	麹町樂町1の1(丸230)
5 明治火災保險	會長 各務謙吉	麹町永樂町1の1(丸2121)
6 橫濱火、海保險	社長 井坂孝	橫濱市本町5の7(本1301)
取引所——		
7 大阪株式	理事長 上島益三郎	大阪市東區北濱2の1(本220—225)
8 東京株式	△ 岡崎國臣	日本橋兜町(茅151—159)
9 中華取引市場	△ 皆川芳造	麹町永樂町1の1(丸3661)
倉庫——		
10 住友倉庫	會長 湯川寬吉	大阪市北區中之島5の15(土370)
11 杉村倉庫	社長 谷口房藏	大阪港區北福崎西の町6(西1096)
12 東神倉庫	△ 三井壽太郎	日本橋本革屋町5(日3770)
13 三菱倉庫	取締役 谷本伊太郎	麹町八重洲町1の1(丸1600)
14 橫濱棧橋	未定	神奈川縣橋本郡鶴見町生麥28(横本1802)
鑛業——		
15 大辻岩屋炭鑛	取締役 峠延吉	福岡縣遠賀郡香月村(直方5)
16 大倉鑛業	社長 大倉喜七郎	京橋銀座2の7
17 貝島鑛業	△ 貝島源四郎	福岡縣鞍手郡宮田町(直方1)
18 釜石鑛山	會長 牧田環	日本橋本革屋町5
19 北樺太石油	中里重次	麹町有樂町1の1(丸1890)
20 久原鑛業	社長 久原房之助	△ 八重洲町1の1(丸1241)
21 藏内鑛業	△ 藏内次郎兵衛	福岡添田町
22 大日本炭鑛	會長 古賀春一	京橋北橋町18(京903)
23 帝國炭業	社長 西岡貞太郎	下關市觀音崎町5
24 東亞興業	取締役 白岩龍平	麹町八重洲町1の1(丸247)
25 東邦炭鑛	赤司初太郎	△ 有樂町1の1(丸2505)
26 東北鐵道鑛業	専務取締役 松浦五兵衛	京橋山城町4
27 中島鑛業	取締役 村上伸雄	麹町八重洲町1の1(丸1656)
28 古河鑛業	社長 古河虎之助	△ (丸1500)
29 藤田鑛業	△ 藤田徳次郎	大阪北區堂島北町20
30 三菱鑛業	會長 三谷一二	麹町八重洲町1の1(丸2131)

	資本金	拂込資本	諸積立金	前期繰越	純益金	配當率(年)	後期繰越
1	30,000	30,000	7,500	2,754	7,507	—	—
2	10,000	4,000	14,126	314	1,571	25	317
3	10,000	2,650	5,815	237	842	10	174
4	10,000	7,500	3,300	13	246	8	15
5	10,000	3,250	17,281	1,359	2,749	2	1,319
6	12,500	3,125	8,986	235	1,552	15	417
7	45,000	29,500	653	32	1,434	8	37
	△	△	723	37	1,090	65	28
8	47,000	33,500	5,327	9	2,770	14	14
	△	△	5,546	14	2,539	12	21
9	10,000	2,500	—	損 862	—	—	損 872
10	15,000	15,000	340	519	321	—	660
	△	△	520	659	120	—	650
11	13,000	11,375	—	損 867	損 73	—	損 940
	△	11,375	—	損 940	損 43	—	損 984
12	15,000	11,500	2,568	192	443	6	183
	△	11,500	2,634	183	463	6	182
13	10,000	10,000	8,049	467	424	8	489
14	10,000	3,500	19	損 62	損 9	—	損 71
	△	3,500	19	損 71	損 27	—	損 99
15	10,000	7,500	122	51	446	6	22
			(年一回)				
16	10,000	2,500	394	198	25	—	—
17	10,000	7,500	—	—	—	—	—
18	20,000	20,000	490	1,771	11	—	—
19	10,000	4,000	—	—	—	—	—
20	75,000	41,200	34,967	1,643	1,609	7	1,648
21	15,000	15,000	—	—	—	—	—
22	10,500	10,500	—	損 2,707	損 100	—	損 2,806
	△	△	—	損 2,806	11	—	損 2,795
23	10,000	10,000	—	—	—	—	1,222
24	20,000	12,888	1,585	291	116	—	—
25	10,000	3,500	12	損 233	3	—	損 231
	△	△	12	損 231	11	—	損 219
26	15,000	15,000	—	—	—	—	—
27	10,000	10,000	146	損 3,316	—	—	損 3,316
28	22,500	22,500	2,700	1,524	1,036	6	1,555
	△	△	2,850	1,555	1,134	6	1,584
29	30,000	15,000	462	—	—	—	—
30	100,000	62,500	9,544	753	2,981	8	734
	△	△	9,557	734	3,420	8	764

會社名	代表者	所在地
1 三井鑛山	三井元之助	日本橋駿河町1(日2331)
2 明治鑛業	社長 松本健次郎	福岡戸畑市戸畑204(148)
その他の商事——		
3 淺野同族	社長 淺野總一郎	麴町永樂町1の1(丸1261)
4 安治川土地	銀田徳次郎	大阪西區八幡屋町143
5 秋田木材	菊池季吉	秋田縣山本郡能代港町(3)
6 麻生商店	代表 麻生太吉	福岡縣飯塚町立岩
7 岩井商店	社長 岩井勝次郎	大阪東區北濱4の43(344)
8 伊藤忠合名	代表社員 伊藤忠兵衛	安土町2の51
9 伊藤産業合名	伊藤次郎左衛門	名古屋西區茶屋町2の3(東5005)
10 大阪灣土地	取締役(代表) 平林甚助	大阪東區泉町2丁目(東1433)
11 大阪住宅經營	社長 山岡順太郎	東區今橋2の1信銀ビル(東1433)
12 大阪北港	湯川寛吉	此花區貴島南6(土4291)
13 大倉商事	取締役 門野重九郎	京橋銀座2の7(京2131)
14 大橋本店	大橋新太郎	日本橋區本石町3の16
15 關西土地	社長 竹原友三郎	大阪東區北濱2の96(本3104)
16 川崎總本店	代表社員 川崎武之助	神戸市仲町25
17 貝島商業	社長 貝島太市	下關唐戸町2
18 貝島合名	代表社員	(61)
19 木津川土地運河	社長 西田正俊	大阪港區小林町190の3(櫻川591)
20 久原商事	久原房之助	麴町八重洲町1の1(丸865)
21 鴻池合名	代表社員	大阪東區今橋3の21
22 興亞起業	會長 守屋此助	麴町永樂町2の10(丸3696)
23 國際信託	前田青莎	有樂町1の1(丸3391)
24 江南	阿部市太郎	大阪北區中之島2(1240)
25 三共	鹽原又策	日本橋室町3の10(日3231)
26 住友合資	湯川寛吉	大阪東區北濱5
27 鈴木商店	社長 鈴木よね	神戸海岸通10

	資本金	拂込資本	諸積立金	前期繰越	純益金	配當率(年)	後期繰越
1	100,000	62,500	19,912	999	2,261	5	1,031
	〃	〃	21,081	1,031	2,784	6	1,172
2	20,000	15,000	5,570	891	748	4	774
3	35,000	35,000	1,480	—	—	—	(損)
4	25,000	17,500	16,888	2,009	443	5	1,904
	〃	〃	1,743	1,904	399	5	1,756
5	11,000	7,400	1,980	24	795	8	53
6	10,000	10,000	—	—	—	—	—
7	10,000	7,000	503	860	—	—	935
	〃	〃	486	935	212	—	723
8	20,000	20,000	—	—	—	—	—
9	10,000	—	—	—	—	—	—
10	30,000	15,000	—	—	—	—	—
			(年一回決算)				
11	10,000	3,100	38	76	164	4	82
			(年一回決算)				
12	35,000	35,000	13	1	106	—	107
	〃	〃	13	107	8	—	115
13	10,000	8,000	8,270	—	—	10	234
14	10,000	7,000	700	29	258	—	37
15	32,000	8,000	—	損 1	4	—	4
	〃	〃	—	4	6	—	9
16	13,000	—	—	—	—	—	—
17	10,000	50,000	—	—	—	—	—
18	25,000	25,000	—	—	—	—	—
			(昭和2年7月1日現在)				
19	10,000	4,000	101	47	1	—	48
	〃	〃	7	48	3	—	51
20	10,000	—	—	—	—	—	—
21	17,000	—	—	—	—	—	—
22	10,000	5,000	14	43	50	2	37
	〃	〃	19	37	57	2	38
23	50,000	12,500	2,670	168	639	7	173
24	25,000	20,000	1,400	1,031	1,068	8	1,120
25	12,000	7,200	2,941	208	869	15	327
	〃	〃	3,101	327	807	12	491
26	150,000	150,000	—	—	—	—	—
27	80,000	50,000	600	—	—	—	5,482

850		個人と團體——會 社	
會社名	代 表 者	所 在 地	
1 中華企業	三上豊夷	麴町有樂町1の1(丸2666)	
2 中央證券	南渡禮吉	日本橋兜町5	
3 東京建物	荻田岩松	吳服町1(銀278)	
4 東洋拓殖	渡邊勝三郎	麴町内山下町1の1(銀1853)	
5 東邦證券	専務取締役 井手徳一	永樂町1の1(丸3461)	
6 東京灣埋立	社長 淺野總一郎	(丸2391—2393)	
7 日本レイヨン	菊池恭三	大阪東區備後町3(本1553)	
8 日魯漁業	會長 堤清六	麴町永樂町1の1(丸1356)	
9 日本棉花	社長 喜多又藏	大阪北區中之島2の10(本580)	
10 日本拓殖	鈴木岩次郎	臺灣新竹州中壠庄石頭31	
11 日興證券	岩井重太郎	麴町永樂町2の7(丸2220)	
12 西脇合名	西脇濟三郎	日本橋新右衛門町15(日3600)	
13 國際興業	取締役 笠井作造	京橋南金六町6の4(小3620)	
14 日露實業	専務取締役 今村次吉	京橋山下町6	
15 服部時計	服部金太郎	京橋銀座2の10(京821)	
16 野村合名	代表社員 野村徳七	大阪東區備後町2の21 (本1727)	
17 箱根土地	社長 藤田謙一	府下北多摩郡谷保村	
18 大丸吳服店	下村正太郎	大阪南區心齋橋筋1の118屋敷 (南82)	
19 古河合名	代表社員 古河虎之助	麴町八重洲町1の1	
20 三井合名	社長 三井八郎右衛門	日本橋駿河町1(日851)	
21 三菱合資	岩崎小彌太	麴町八重洲町1の1(丸1669)	
22 三菱商事	會長 三宅川百太郎	(丸1761)	
23 三井物産	社長 三井守之助	日本橋本町2の1(日2350—2279)	
24 三越吳服店	取締役 倉知諭夫	駿河町7(日3311)	
25 諸戸殖産	社長 諸戸清六	三重縣桑名郡桑名町	
26 森村組	森村開作	日本橋通1丁目3(日297)	
27 山下合名	山下龜三郎	吳服町2(日1141)	
28 安田保善	安田善次郎	麴町永樂町2の10 (丸3441)	
29 安田商事	安田善助	(丸3088)	

851		個人と團體——會 社					
	資本金	拂込資金	諸積立金	前期繰越	純益金	配當率(年)	後期繰越
1	15,000	11,250	126	59	損 17	—	40
2	10,000	7,000	229	—	—	8	13
3	10,000	6,250	1,363	170	423	10	190
4	50,000	35,000	759	—	—	—	—
5	10,000	10,000	35	43	347	6	70
	〃	〃	55	70	344	6	93
6	12,500	12,500	56	74	1,084	16	83
	〃	〃	54	83	1,073	16	82
7	15,000	3,750	—	損 30	損 8	—	38
	〃	6,000	—	損 38	損 95	—	134
8	17,000	12,569	564	501	2,937	30	963
9	50,000	26,000	21	176	2,219	12	215
10	10,000	3,000	—	損 177	208	—	13
	(年一回決算)						
11	10,000	2,500	285	50	127	7	57
12	10,000	10,000	400	—	91	1	41
13	10,000	2,500	—	—	—	—	—
14	10,000	3,250	—	損	損	—	損
15	10,000	10,000	1,010	62	681	10	63
16	20,000	20,000	2,025	740	247	15	812
	〃	〃	2,055	812	311	20	893
17	22,000	5,500	238	—	—	—	—
18	12,000	7,800	166	26	388	—	1株に¥1,30
	(年一回決算)						
19	20,000	—	—	—	—	—	—
20	30,000	—	—	—	—	—	—
21	120,000	—	—	—	—	—	—
22	100,000	100,000	32,100	463	8,160	10	727
23	100,000	100,000	42,825	647	7,996	10	729
24	15,000	9,000	436	196	1,597	15	413
25	7,500	6,500	—	—	—	—	—
26	5,000	25,000	1,210	161	801	10	241
	(年一回決算)						
27	10,000	—	—	—	—	—	—
28	30,000	30,000	3,300	83	673	3	86
	〃	〃	3,470	86	731	未定	未定
29	20,000	5,844	916	27	59	3	20

對 外

名 稱	創立年月	目 的	代 表 者
1 海外協會中央會	大正12・1	各府縣海外協會の聯絡	今井 五介
2 海外植民學校	〃 7・4	海外移民者の教養	崎山比佐衛
3 神戸日米協會	〃 10・12	日米親善	田村 新吉
4 極東聯盟協會	〃 2・3	アジア民族團結	古今堂綠蔭
5 熊本海外協會	明治 4—	海外在留同縣人の聯絡	鑄方 從藏
6 國際聯盟協會	〃 9・4	國際聯盟の精神達成	澁澤 榮一
7 在外朝鮮人事情研究會	〃 9・10	滿蒙シベリア在留鮮人保護	牛丸 潤亮
8 中日文化協會	大正 9・7	滿蒙研究紹介日支親善	山本条太郎
9 東亞同文會	明治30・1	日華親善文化啓發	牧野 仲顯
10 同 仁 會	〃 36・2	アジア諸國醫學衛生普及	内田 康哉
11 東洋協會	〃 31・7	東洋平和福利増進	後藤 新平
12 南洋協會	大正 4・1	南洋産業貿易調査促進	田 健治郎
13 日華實業協會	〃 9・6	日華兩國の經濟的發展	澁澤 榮一
14 日印協會*	明治36・12	日, 印, 南洋親善増進	〃
15 日佛協會	〃 14・4	日佛文化交換	古市 公威
16 日米協會	大正 6・5	日米親善, 米國知識普及	徳川 家達
17 日蘭交通調査會	〃 6・10	日蘭國民親交, 通交研究	赤松 祐之
18 日露協會	明治39・4	ロシアの學術事情研究, 親善	後藤 新平
19 日本移民協會	大正 3・2	移民に關する一切	添田 壽一
20 日獨協會*	—	—	佐多 愛彦
21 日華學會	〃 7・4	華國留學生の世話	細川 護立
22 日露貿易通信社	〃 7・11	日露親善	上田 森治
23 米國日本人會東京支部	—	—	植原悦二郎
24 ベルギー協會	〃 2—	—	ドラ・フアイエ
25 萬國赤十字社聯盟	—	—	平山 成信
26 廣島縣海外協會	〃 4—	同胞の盟合相互扶助	山縣 治郎

社 交

名 稱	創立年月	目 的	代 表 者
1 大阪俱樂部	大正 4・6	社交	湯川 寛吉
2 大阪工業俱樂部	〃 8・6	會員親睦	平佐 惟一
3 大阪府醫師會	〃 8・4	醫事衛生發達	高安 道成
4 大阪辯護士會	明治16・5	辯護士法28條の事項	吉田 香松
5 交 詢 社	〃 12・9	知識交換, 公益攻究	鎌田 榮吉
6 學 士 會	〃 19・1	親睦, 知識交換, 學術進步	阪谷 芳郎
7 新聞記者協會	大正 9・12	共和互助	吉川 義章
8 城 南 莊	〃 2・2	社 交	大竹 貫一
9 水 交 社	明治10・1	海軍武官親睦, 其研究	鹿田 啓介

團 體

事業概況, 機關雜誌等	會員數	所 在 地
1	15協會	丸の内丸ビル(丸の内2890)
2 植民養成指導	100	市外世田谷町下北澤44
3 毎月1回集會	日米人210	神戸市野崎通2の76(葦1157)
4 内鮮協和, 鮮人救済(極東時報)	19,500	大阪天王寺南河堀町25(戎687)
5 移植民調査(會報)	6,000	熊本市南千反畑町
6 研究調査, 講演會(國際知識, 世界と我等)	3,000	芝公園6號地(芝1313)
7 視察講演(朝鮮及朝鮮人)	200	京城南若草34(本1211)
8 教育, 講演等(滿蒙)(東北文化月報)	2,500	大連市紀伊町91(3741)
9 上海, 天津, 漢口に學校(經營支那)	1,900	麴町有樂町2の1(丸1654)
10 ベキン漢口濟南青島に病院經營, 雜誌同仁	39,000	神田仲猿樂町15(丸2030)
11 教育, 講演(月刊東洋, 東洋學報)	3,000	麴町内幸町2の2(銀4039)
12 南洋調査, 商品陳列, シンガポール, 學生會館, 講演, 建議, 施設, 南洋協會雜誌, 暹羅印度時報	1,500	市外巢鴨町巢鴨1,493
13 日華相互經濟的發展事業	200	麴町丸の内仲通り6號(丸2746)
14 諸國工業學術宗教講究(日印協會時報)	1,000	京橋築地3の16(京1080)
15 佛語教授及獎勵	802	麴町永田町2の28(銀4906)
16 日米關係者親善, 會報, 報告	542	〃 内山下町帝國ホテル内(942)
17 蘭領インド研究, 蘭本國との通信	70	〃 飯田町2の21(四2224)
18 ハルビン商品陳列館日露協會學校	420	〃 内幸町1の3(銀3310)
19	830	〃 内幸町1の6(銀3625)
20	—	大阪北區堂島濱3, 竹尾研究所
21 (會 報)	—	神田仲猿樂町15(四5308)
22 日露關係の調査發表	1,500	赤坂氷川町4(青4458)
23 聯合日本人會報	—	麴町有樂町1の83星島ビルディング内
24	200	〃 永田町1の60
25 赤十字社會報	—	芝公園5號日本赤十字社内
26 調 査	4,000	廣島市主水町

團 體

事業概況, 機關雜誌等	會員數	所 在 地
1	724	大阪東區今橋5の11(本3412)
2 見學, 講演(月刊大阪工業俱樂部)	4,118	大阪北區東野田高工内(東3061)
3 (大阪府醫師會會報年報)	2,273	〃 西區江の子島7番地(土佐堀6878)
4	8	〃 北區大阪控訴院構内(北15-18)
5 講演, 圖書, 娛樂	1,480	麴町内山下町1の1(青1900—1904)
6 講演會, 茶話會(學士會月報)	19,763	神田錦町3の13(神920)
7 共濟機關	—	麴町内幸町樂議院内
8 研 究	—	京橋日吉町7
9 海軍學術研究	10,000	〃 築地4の1(銀270)

名 稱	創立年月	目 的	代 表 者
1 生命保險會社協會	明治42.12	生命保險の向上發展	矢野 恒太
2 生活改善同盟會	大正 9. 1	社會生活の改善向上	伊藤 博邦
3 清 交 社	≧ 12. 7	親睦, 向上	高石眞五郎
4 第一東京辯護士會	≧ 12. 3	法定組合	岸 清 一
5 第二東京辯護士會	≧ 15. 3	≧	仁井田益太郎
6 電氣俱樂部	—	電氣關係者社交	—
7 中央電氣協會	≧ 2. 5	電氣事業進步發達	山岡順太郎
8 東京銀行俱樂部	明治32.10	知識交換, 親睦, 午晚さん會	小野英二郎
9 東京競馬俱樂部	≧ 43. 5	競馬, 獎勵改良, 馬事普及	安田伊左衛門
10 東京華族會館	≧ 7. 5	和親, 利益増進	徳川 家達
11 東京工場懇話會	大正 9. 3	工業關係討究改善	平塚 廣義
12 東京府醫師會	≧ 9. 3	醫事衛生改善	北里榮三郎
13 東京辯護士會	明治26. 6	法律により地方裁判所毎に設立, 會員統一	本内傳之助
14 日本俱樂部	≧ 31. 6	社 交	徳川 家達
15 日本工業俱樂部	大正 6. 3	工業家連絡, 工業發展	團 琢磨
16 日本齒科醫師會	≧ 15.11	齒科醫師統一と衛生, 改良發達	血脇守之助
17 日本藥劑師會	≧ 10. 4	研究, 品位を保ち, 業權の擴張	池口 慶三
18 日本辯護士協會	≧ —	全國辯護士會の協和	(理 事 制)
19 日本藥事協會	明治25. 5	斯學研究	丹羽藤吉郎
20 日本特許辨理士會	大正 4. 8	風紀保持, 發明意匠發達	岡本芳三郎
21 農業學校長協會	≧ 10. 4	農業教育改善, 親睦	鈴木武太郎
22 法 曹 會	明治21.10	司法事務進歩	横田 國臣

婦 人

名 稱	創立年月	目 的	代 表 者
1 愛 清 館	大正 5. 3	教化, 隣保事業	エー・フーレン
2 愛國婦人會	明治34. 2	殉職軍人遺族及廢兵救護と一般社會事業	本野 久子
3 愛國處女會	大正14. 1	理想郷の建設	荒澤 基
4 愛 泉 會	明治43. 1	孤兒不遇女子教導	スザン・パンフアインド
5 櫻 楓 會	≧ 36. 4	會員相互親睦社會事業	井上 秀子
6 櫻 蔭 會	≧ 3. 6	教育研究	後閑菊野外二人
7 家庭製作品獎勵會	≧ 4. 9	手藝副業普及	田村 彰子
8 覺醒婦人會*	—	互助修養	賀川 春子
9 神田婦人會	明治38. —	慈善救濟	秋元 光子
10 救世軍東京婦人ホーム	≧ 33. 8	婦人救濟	山室 軍平
11 希 望 社	大正 7. 6	皇室中心社會教化	後藤 靜香
12 相互職業婦人會*	≧ 12. —	職業婦人問題研究	新妻 伊都
13 職業婦人社	≧ 11.10	生産階級婦人運動	奥 むめお

事業概要, 機關雜誌等	會員數	所 在 地
1 保險實務, 學理研究, 宣傳, 放資, 統計	39	生命保險會社 麹町有樂町1の1
2 衣食住研究	3,000	麹町元衛町1文部省構内(牛328)
3 談話會, 會食	1,120	大阪北區堂島, 堂島ビル9階
4	410	京橋索十郎町1(銀4380)
5	231	丸の内丸ビル7階(丸1843)
6	—	麹町有樂町1
7 電氣展覽會	—	大阪北區堂島中2の9
8 年 報	604	麹町有樂町2の5(丸1231—1235)
9	130	東京荏原郡下目黒570(高1338)
10 華族教化獎勵	—	麹町内山下町1の1
11 委員會, 講演, 調査, 會報	250	東京市商工課内(丸181—196)
12 簡易診療及健康相談所各15, 病院4	4,750	麹町大手町1(丸175, 1614)
13 會 報	1,663	≧ 西日比谷町1(銀4380)
14	850	≧ 有樂町1の1(丸545—547)
15 調査, 會報研究	960	≧ 永樂町2の1(丸1546—1549)
16 健康保險, 診療引受	47會	神田三崎町2の9(丸1000)
17 藥事業務調査會	47會	≧ 仲町2の7(下4771)
18 録事及名簿發行	—	麹町西日比谷町1(銀2860)
19 業權擴張	5,830	神田仲町7の6(下4771)
20 圖書刊行	1,500	麹町麹町3特許局内(丸218—219)
21 會員互助, 職務仲介	350	赤坂溜池1大日本農會内
22 講演會研究會	—	麹町西日比谷1(青2981)

團 體

事業概況, 機關雜誌等	會員數	所 在 地
1 職業婦人寄宿舎, 幼稚園, 貧困者救濟, 女子英語學校	12	府下龜戸町3の83(墨4407)
2 婦人職業紹介, 婦人宿泊所, 託兒所, (月刊愛國婦人)	1,436,220	麹町飯田町牛ヶ淵(丸25—27)
3 郷土大學の開演, 講演(處女界刊行)	5,287	岩手縣膽澤郡衣川村三峯山
4 孤兒收容, 育兒	38	小石川指ヶ谷町72(小3546)
5 講演, 講習會, 託兒所(家庭週報)	3,900	≧ 高田豊川町日本女子大學内(牛2528)
6 女學校經營, 圖書刊行	3,061	本郷お茶の水女子高等師範學校内(小406)
7 手藝實習副業紹介研究	300	麻布コウガイ町154(青3434)
8 職業勞働婦人慰しや	—	≧ 廣尾町35
9	1,018	神田區役所内
10 免囚薄幸婦人收容くん陶	—	麻布廣尾町
11 社會教化(希望)月刊册子4種	435,217	府下西大久保236(四1759)
12 タイピスト女塾	—	芝松本町44
13 一般婦人運動(婦人運動)	—	芝アタゴ下2の3

名 稱	創立年月	目 的	代 表 者
1 處女會中央部	大正 7・4	全國處女會の連絡統一	山脇 房子
2 至誠會病院	〃 15・5	社會事業, 救濟施設	吉岡 彌生
3 女教員修養會*	〃 9・7	教員互助教養	—
4 四恩瓜生會	明治32・6	社會事業	三輪 政一
5 世帯の會*	大正10・—	日用品價格緩和	井上 秀子
6 全國小學校聯合女教員會	〃 13・5	連絡, 向上	澤柳政太郎
7 たかね婦人會	〃 2・10	婦人の向上	沼田 笠峰
8 大正婦人會	〃 7・3	兒童及妊産婦保護	鍋島 榮子
9 大日本婦人教育會	〃 9・7	女子教育の普及進歩	〃
10 大日本婦人共愛會	〃 6・3	女子の教化救濟	清浦 鍊子
11 大日本家庭幼稚園協會*	—	幼兒教育	田所 敬子
12 帝國婦人共愛會	大正 3・8	婦人保護	大久保周子
13 〃 協會	明治32・3	智徳増進	下田 歌子
14 東京育成團	〃 29・9	孤貧兒救濟教育	北川 波津
15 東京親隣館	大正12・10	隣保事業	鶴澤 總明
16 〃 聯合婦人會	〃 13・1	婦人團體の聯絡	吉岡 彌生
17 東京婦人タイピスト協會	〃 13・—	連絡及職業紹介	中島 ゆき
18 東京府教員會	〃 9・—	親睦, 修養	龍山 義亮
19 〃 禁酒會	—	禁酒	碧川 たみ
20 東京府看護婦會組合聯合會	〃 9・10	一致團結向上	藤澤 鍊
21 家庭副業獎勵會千駄ヶ谷授産場	〃 13・3	職業輔導及授産	福岡 やす
22 〃 目白授産場	〃 13・3	〃	龜井 孝
23 女子參政協會	〃 15・7	參政權の獲得	山根 菊子
24 東京聯合派出婦會*	—	連絡, 向上	大和 俊子
25 東京基督教女子青年會	明治38・—	—	志立 タキ
26 東京婦人會館	〃 13・—	職業結婚紹介	佐藤 貞子
27 東京市統計課泉會	大正 9・—	修 養	竹田 掛長
28 東京女子藥劑師會	〃 7・—	相互親睦	草野 蔭子
29 同心會幼稚園*	〃 2・11	幼兒保育	小笠原伯夫人
30 常 磐 會	明治27・—	同學者の交誼修養	本野 久子
31 日本キリスト教女子青年會	〃 28・—	教 育	加藤 高子
32 日本赤十字社篤志看護婦人會	〃 20・5	日本赤十字社事業保助	鍋島 榮子
33 日本女醫會	〃 35・4	醫學研究, 人類の福祉増進	吉岡 彌生
34 〃 キリスト教婦人矯風會	〃 19・12	禁酒, 禁煙, 純潔, 平和	小崎千代子
35 日本婦人協會	大正12・5	社會的向上, 教化保護	上村 露子
36 日本婦人相愛會	〃 13・6	細民兒童のため日曜學校	山根 菊子
37 日本婦人參政權協會*	〃 13・—	婦人參政權獲得	久布白落實

事業概要, 機關雜誌等	會員數	所 在 地
1 指導者, 講習會, “月刊處女の友”	10,000	府下長崎村1919(小1019)
2 救護施設 “女醫界”	1,000	麴町飯田町4の31(九2330)
3 品性涵養機關	—	東京市役所内
4 施藥救療, 婦人宿泊, 人事相談	270	小石川大塚坂下町134(小3755)
5 講演會, 日用品展覽會	—	商工省内
6 會議開催	16,000	神田一ツ橋帝國教育會内
7 たかね女塾 “たかね”	500	府下目黒町三田182(高127)
8 託兒所, 妊産婦相談所, 圖書閱覽	65	芝新網町北13
9 名家の講演, 給費生補助, “會報”	160	赤坂傳馬町3の16(青6689)
10 女囚乳兒の保育その他	650	麻布廣尾79(高5009)
11 ————	—	本郷弓町
12 宿泊所, 紹介, 結婚媒介, 食堂	—	本郷梅園1
13 慈善大學, 女子工藝學校	—	市外澁谷常盤松御料地實踐女學校内
14 子女を就學せしめる “園報”	300	府下駒澤町上馬754(世田41)
15 宗教講演會, 夜間女學校, 保護救濟事業	35	芝榮町10(芝2261)
16 ————	22,000	麴町飯田町1の31至職會内(九2330)
17 ————	—	芝愛宕下町清水方
18 ————	—	小石川竹早町女子師範内
19 禁酒宣傳	—	神田表猿樂町
20 看護婦學校	330	神田西小川町1の1(四2648)
21 ミシン, 裁縫, 編物, 刺しゅう	329	府下千駄ヶ谷753(青4090)
22 ————	365	〃 高田町1160(牛4090)
23 參政運動	511	四谷南寺町16
24 ————	—	赤坂青山南町2の71家庭婦人會内
25 ————	500	神田北神保町
26 宿泊紹介	—	芝愛宕町
27 ————	180	東京市役所統計課内
28 藥劑師會館設立(會誌)	600	麴町土手三番町草野方
29 庭内コートを開放して適當の設備をなせり	3	麴町富士見町2の8尙侯邸内(四2287)
30 講話會, 講習會 “深みどり”	1,500	赤坂青山北町4(青458)
31 ————	—	神田北神保町14
32 消毒, ほう帯材料調製	20,500	芝公園5號地日本赤十字社内(芝1101)
33 集會 “日本女醫會雜誌”	1,200	本郷2の14杉田鶴子方(小5766)
34 婦人學生ホーム, 家庭塾, 託兒所, “婦人新報, 少年新報”	6,980	赤坂新町3の46(假事務所大久保百人町360(四6560))
35 寄宿會及授産場 “日本婦人”	2,500	芝巴町69(芝1865)
36 ————	200	四谷南寺町16
37 ————	—	日本キリスト教婦人矯風會内

名 稱	創立年月	目 的	代 表 者
1 花の日會救療部	大正 5・11	施藥救療	吉岡 彌生
2 婦人經濟會 *	△ 12・—	經濟思想普及	林 琴子
3 婦人平和協會	△ 10・—	本邦在住内外婦人國際的平和研究	近衛千代子
4 △ 共立育兒會	明治24・ 1	救 護	鍋島 榮子
5 婦人向上愛の家	大正13・—	貧困女子救護	新渡邊外一名
6 △ 復興會	△ 12.11	婦人相互救濟	鈴木 珠
7 △ 會 館	△ 13・ 8	社會事業	佐藤 貞子
8 △ 參政同盟 *	△ 12・ 2	參政權獲得	河口 愛子
9 △ 市政研究會	△ 12・—	市政研究公民權獲得	小瀧 よし
10 △ 社會問題研究會	—	思想研究	西川 文子
11 婦人と労働社	—	職業婦人問題研究 *	奥 むめお
12 福 田 會	明治12・ 1	貧孤兒救護	影山 佳雄
13 佛教婦人青年會	大正 7・ 7	相互扶助, 家庭及社會改善	山中十寸美
14 婦選獲得同盟	—	婦選の獲得	金子 茂
15 佛教婦人救護會	明治38・	軍人遺族救護	高田多美子
16 二葉保育園	△ 33・ 1	幼兒及母性保護	野口 幽香
17 本郷區婦人會	△ 39・—	孝子表彰並に獎勵	戸田 晴子
18 有 隣 園	△ 44・ 8	隣保, 兒童保護	大森安仁子
19 陸海軍將校婦人會	△ 39・ 2	婦德涵養, 社會奉仕	黒木 百子

學 術

名 稱	創立年月	目 的	代 表 者
1 科學智識普及會	大正10・ 3	科學知識普及	高松 豊吉
2 カナモジカイ	△ 9・11	國字カタカナヒダリガキ普及	稻垣伊之助
3 火兵學會	明治28・ 9	造兵學火藥學の研究向上	大河内正敏
4 學術研究會 *	—	學術の研究	櫻井 錠二
5 眼科研究會 *	△ 44・ 4	眼科學向上發達	中村辰之助
6 癌 研 究 會	△ 41・ 4	ガンに關する研究	長與 又郎
7 歸 一 協 會	△ 45・ 1	社會現象研究歸一融合を圖る	阪谷 芳郎
8 杏 仁 會 *	△ 11・ 5	結核豫防撲滅	三 浦 豊
9 北里研究所 *	—	醫學の研究	北里榮三郎
10 機械學會	△ 30・ 6	機械に關する學術工業の進歩	加茂 正雄
11 京都哲學會	大正 5・ 4	廣義における哲學研究普及	高橋 俊乘
12 啓 明 會	△ 7・ 8	研究, 發明の獎勵	平山 成信
13 藏前工業會	△ 7・ 5	親睦, 工業發展	相馬 半治
14 建築學會	明治19・ 3	建築學術技藝發達	塚本 靖
15 經濟研究學會 *	—	經濟研究	武田千代三郎
16 京都四明學會	—	—	山田卯三郎

事業概要, 機關雜誌等	會員數	所 在 地
1 施療部	300	麴町飯田町4の31至隣會内(四2743)
2 授産及日用品實費市場	—	牛込市ケ谷田町3の21
3 研究會, 出版物	—	小石川日本女子大學家政館内
4 病孤兒保育	1,008	麻布廣尾町79(高7946)
5	—	市外瀧野川町
6 授産場, 宿泊所	800	府下駒澤町中里660
7 宿泊所, 寄宿, 職業及結婚紹介	200	芝愛宕町青松寺内(青3014)
8	600	麴町内幸町1の5(銀3019)
9	—	下谷上野櫻木町43
10	—	本郷動坂町
11	—	府下巢鴨町1の19奥方
12 育兒院, 託兒所, “月刊福田”	2,000	△ 下澁谷第二御料地(青5833)
13 研究會, 講習會, 修養會	180	淺草永住町21佛教婦人青年會館(淺4176)
14	—	四谷簞笥町46金子方
15	1,500	下谷入谷町長松寺内
16 乳幼兒保育, 母子收容	300	四谷元町66(四6300)
17	107	△ 旭町4(△6873)
18 特殊學校, 集會, 労働宿泊所	—	東京本郷區役所内
10 軍人孤兒救養所, 授産所, 將校子弟の學生寄宿舎, “みさを”	12,000	府下澁橋町柏木168(四37) △ 幡ヶ谷本村488 牛込若松町11(牛2209)

團 體

事業概況, 機關雜誌等	會員數	所 在 地
1 出版, 科學標品提供(科學智識)	5,500	日本橋室町三共ビル(日780)
2 國字改良の思想普及(カナノヒカリ)	9,050	東京市芝公園協同會内(芝1133)
3	490	東京帝大工學部造兵學教室(小7195)
4	—	東京帝大内
5 (月刊中央眼科醫報)	1,857	麴町紀尾井町3(四2929)
6 研究發表, 獎勵	300	東大醫學部病理學教室(小7077)
7 會合出版(報告及叢書)	150	小石川白山御殿町117姉崎方(小2026)
8 熊本戶馳島に戶馳保養園經營	80	熊本木戸紐町41
9	—	會内芝白金臺町
10 見學調査, 講演會(會誌)	4,521	丸の内丸ビル3階(丸706)
11 毎年1回公開講演(哲學研究)	390	京都帝大文學部
12 講演會, 出版	—	麴町永樂町海上ビル5階(丸680)
13 (藏前工業會誌)	6,000	麴町八重洲町1の1(丸638)
14 講演, 調査(建築雜誌)	6,343	丸の内丸ビル内(丸1616)
15 商業經濟研究	1,900	大阪南區大阪高商内
16	262	京都帝大法學部

名 稱	創立年月	目 的	代 表 者
1 藝術教育會	大正12・1	教育革新	澤柳政太郎
2 工 學 會	—	工學研究振起	古市 公威
3 工 政 會	—	工業政策研究	大河内正敏
4 皇典研究所	明治15・2	國體講明道義發揚	江木 千之
5 工業化學會	≒ 31・2	工業化學進步普及	大島 義清
6 國家學會*	≒ 20・3	國家諸學科の理論應用の研究	阪谷 芳郎
7 國民文藝會*	大正 8・3	文藝及びその社會的作 用一般的進歩	岡鬼太郎外14名
8 國際法學會	明治32・—	國際法, 立法, 外交問題研究	福岡 秀猪
9 國際教育協會*	大正11・10	教育の國際的協調	澤柳政太郎
10 史 學 會	明治20・—	史學研究	坪平九馬三
11 斯 文 會	≒ 13・6	儒學により東亞學術研究	服部宇之吉
12 鹽見理化學研究所	大正 5・10	理化學研究	小倉金之助
13 兒童科學教育會*	≒ 11・—	兒童科學思想向上	近藤 和作
14 照明學會	≒ 5・10	照明, 熱, 輻射の研究	本 野 亨
15 社會醫學會	≒ 15・4	社會醫學の向上普及	三田 定則
16 商學研究會*	—	商業學の研究	佐野 善作
17 商業及經濟研究會*	明治 5・9	商業と經濟の理論及實際研究	武田千代三郎
18 心理學會*	≒ 34・2	心理學研究	松本亦太郎
19 全國實業教育會	大正12・5	實業教育振興	清浦 奎吾
20 大東文化協會	大正12・9	東洋固有の文化振興	大島 健一
21 大日本學術協會	≒ 4・4	學問の獨立, 學術普及	尼 子 止
22 大日本氣象學會	明治15・5	氣象學研究進歩發達	中村 精男
23 大日本生理學會*	大正11・7	生理學者相互の協力と發達	橋田 邦彦
24 大日本耳鼻喉科會	明治26・—	耳鼻喉科學術研究及普及	岡田和一郎
25 竹尾結核研究所	大正 4・11	結核病理研究	佐谷 愛彦
26 中央獸醫會	≒ 18・3	獸醫學研究	勝島仙之介
27 帝國地方行政學會	明治26・9	地方行政研究開發	大谷仁兵衛
28 帝國教育會*	≒ 16・9	教育の普及改良	澤柳政太郎
29 哲 學 會	≒ 21・2	哲學研究	井上哲次郎
30 電 氣 學 會	≒ 21・6	電氣學術及工業, 技術振興	中村幸之助
31 電 氣 協 會	大正10・10	電氣事業の進歩發達	渡 邊 修
32 天文同好會	≒ 9・11	天文學普及研究, 親睦	山本 一清
33 東京醫學會*	明治 9・—	醫學研究及發表	入澤 達吉
34 東京植物學會	≒ 15・2	植物學の進歩普及	三 好 學
35 東京地質學會*	≒ 26・10	地學の獎勵進歩	金原 信泰
36 東京地學協會	≒ 12・3	地學の獎勵進歩	細川 護立
37 東京統計協會	≒ 11・12	統計學の進歩	阪谷 芳郎
38 東京醫科大學 眼科研究會*	≒ 44・4	眼科學の向上	中村辰之助

事業概要, 機關雜誌等	會員數	所 在 地
1 (藝術教育)	1,700	小石川林町
2 編纂, 招待, 國際工業會議開催	—	丸の内丸ビル3階(丸706)
3 調査, 印刷物刊行	4,000	丸の内有樂館内(丸3380)
4 典故文獻研究	—	市外澁谷町下澁谷米川裏 (青5785)
5 講演毎月及臨時 (月刊工業化學)	3,700	本郷森川町1(小2010)
6 講演會 (國家學會雜誌)	2,120	東京帝大法學部研究室内(小5348)
7 月報發行	260	丸の内丸ビル833號區内(牛2450)
8 研究會 (月刊國際法外交雜誌)	250	小石川金富町59福岡邸(小916)
9 —	—	神田一ツ橋通
10 講演 (月刊史學研究)	1,200	東京帝大史料編纂掛内
11 學術研究發表 (斯文)	1,230	本郷湯島2の1湯島聖堂掛内(小4084)
12 —	—	大阪北區豐島濱通3の2(土6860)
13 (科學遊技と自作)	65,000	本郷西中町1
14 研究發表等	1,331	麴町有樂町1の5(丸721)
15 隔月講演會 (月刊社會醫學雜誌)	2,300	東京帝大醫學部法醫學教室(小7525)
16 商學研究	—	東京商科大學内
17 講演, 年4回商業及經濟研究	3,500	大阪天王寺大阪高商内(南2840)
18 毎月第3土曜日夜例會	80	≒
19 調査, 研究 (會報)	3,500	赤坂溜池町三會堂(青5037)
20 學校經營, 教化事業 (大東文化)	1,500	麴町富士見町6の16(丸2053)
21 研究, 講演, 講習, 出版 (教育學術界)	3,000	小石川竹早町35(小5446)
22 月次會, 年會 (月刊氣象集誌)	362	麴町元衛町中央氣象臺内
23 毎月例會研究發表	100	東京帝大醫學部生理學教室
24 毎月會報	1,225	≒ 耳鼻喉科教室
25 治療, 研究發表	—	大阪北區堂島濱通3(土870)
26 事業指導, 講演講習	2,000	府下目黒町農科大學獸醫科内
27 出版及付帶事業 (地方行政)	70,000	京橋加賀町3(銀660-663)
28 (帝國教育)	4,000	神田一ツ橋
29 公開講演(春秋2回)哲學雜誌	1,400	東京帝大文學部
30 講演, 出版, 表彰(日刊電氣學會雜誌)	6,406	麴町有樂町1の5電氣クラブ内 (丸756)
31 研究發表	2,965	麴町八重洲町1の1(丸2781)
32 講演, 出版, 講習, 觀測, (毎月 數回 Bulletin 及月刊天界)	1,500	京都帝大天文臺内
33 (東京醫學會雜誌)	1,200	東京帝大生理學教室
34 研究事項發表 (月刊植物學雜誌)	481	小石川植物園内(小138)
35 會合, 講演, 旅行 (月刊地質學雜誌)	518	東京帝大地質學教室内
36 圖書刊行 (地學雜誌)	276	京橋木挽町9(京509)
37 講演 (統計集誌)	1,100	麻布富士見町内閣統計局内 (高4751)
38 研究雜誌發行 (中央眼科醫報)	2,500	麴町紀尾井町3

名 稱	創立年月	目 的	代 表 者
1 東京昆蟲學會	大正 6・1	昆蟲學の進歩普及	佐々木忠次郎
2 土木學會	〃 3・11	土木工學の進歩事業の發達	市瀬恭次郎
3 日本エスベラント學會	〃 8・12	エスベラント普及、研究、實用	中村 精男
4 日本ローマ字會	〃 10・ 1	日本式ローマ字を國字にする	田中館愛橋
5 日本化學會 *	明治11・ 4	化學の進歩普及	柴田 雄次
6 日本兒童學會 *	〃 27・ 1	兒童の精神身體の科學的研究	片山 國嘉
7 日本社會學院 *	—	社會學研究	—
8 日本消化器病學會 *	明治36・ 4	消化器病學講究進歩	平山 金藏
9 日本神經學會	〃 35・ 3	神經系統、精神の生理病理研究	杉田 直樹
10 日本天文學會	〃 41・ 4	天文學の進歩普及	平 山 信
11 日本動物學會	〃 22・ 1	動物學進歩普及	五島清太郎
12 日本內科學會	〃 36・ 4	內科學進歩發達	三浦謹之助
13 日本法政學會 *	〃 30・ 4	法律政治經濟倫理哲學宗教商業學研究	平沼麒一郎
14 日本地理學會	大正12・ 5	地理學研究	山崎 直方
15 日本圖書館協會	明治25・ 3	圖書館及圖書に關する研究	今澤 慈海
16 日本童話協會	大正16・ 7	童話及兒童藝術の研究改善	荻谷 重常
17 日本讀書協會	〃 10・ 3	外國新聞雜誌解説	山口恒太郎
18 日本衛生學會	—	學術研究	横手千代之助
19 日本結核病學會 *	—	結核の研究	入澤 達吉
20 日本外科學會 *	—	外科の研究	近藤 次繁
21 日本化學會	明治11・ 4	化學の進歩普及	近重 眞澄
22 日本社會學會	大正13・ 4	社會科學の研究	今井 時郎
23 日本植物愛護會	〃 元・ 1	植物病害蟲の知識普及	ト藏梅之丞
24 日本數學物理學會	明治10・ 9	數學物理學の研究	中村 清二
25 日本生理學會	大正11・ 1	生理學の研究	橋田 邦彦
26 日本造園學會	〃 14・ 4	造園の研究指導	上原 敬二
27 日本中華教育數學會	—	中華數學教育の研究	三 守 守
28 日本病理學會	明治44・11	病理學解剖學の研究	長與 又郎
29 日本婦人科學會	〃 34・ 3	産婦人科學の進歩發達	緒方十右衛門
30 日本學術協會	大正14・ 3	學術の綜合的振興	大工原銀太郎
31 日本藥學會 *	明治14・10	藥學藥業衛生發達向上	長井 長義
32 日本優生學協會	大正13・ 1	優生學研究	後藤 龍吉
33 日本歴史地理學會 *	—	—	大森金五郎
34 燃料協會	昭和 2・ 6	燃料及動力の事業發達	坂本 俊篤
35 農業教育研究會	明治34・ 6	農業教育に關する事項研究	横井 時敬
36 文化學會	—	社會文化研究	島中 雄三
37 法學協會 *	明治17・ 1	法學學理應用研究、親睦	美濃部達吉
38 保險學會 *	〃 27・10	保險の學理實際研究	栗津 清亮
39 優生運動社	大正14・10	優生學の普及	池田 林儀
40 龍谷大學史學會 *	〃 8・ 4	史學研究	禿木 祐祥
41 理化學研究所	—	理化學及其應用研究	大河内正敏

事業概況、機關雜誌等	會員數	所 在 地
1 例會開催、講習會(昆蟲)	126	府下目黒農林省林業試驗場内
2 講習、圖書刊行	2,850	麹町永樂町1の1(丸3945)
3 研究圖書發行、講演、講習 La Revuo Orienta	2,000	牛込新小川町2の14
4 講演、講習、會合等(ローマ字世界) (ゆりかご)	6,000	本郷駒込曙町15(小701)
5 講演、研究補助、月刊日本化學會外1	1,350	東京帝大化學教室内
6 月次會(兒童研究)	2,000	日本橋村松町25(浪1376)
7 日本社會學年報	—	東京帝大社會學研究室内
8 (日本消化器病學會雜誌)	3,200	麹町内幸町1の3胃腸病院内
9 講演(月次神經學雜誌)	1,100	東京帝大醫學部精神學教室内
10 春秋に講演、觀測天文月報	740	府下三鷹村東京天文臺内(調布76)
11 毎月講話會、大會(邦文及外國雜誌)	640	東京帝大理學部動物學教室内
12 談話會、日本內科學會雜誌	2,466	京橋築地3の11
13 (月刊日本法政新報)	5,840	神田三崎町日本大學内(四7365)
14 出版(地理學評論)	60	東京帝大理學部地理學教室内
15 雜誌發行(圖書館雜誌)	1,150	麻布我善坊町392
16 雜誌出版(童話研究)(童話資料)	1,000	府下雜司ヶ谷龜原42
17 會報頒布	—	麹町内山下町1の1(銀2022)
18 業績發表等	3,000	東大醫學部衛生學教室(小42)
19 —	—	東大醫學部
20 —	—	東大醫學部
21 會誌發行、研究費補助	—	東京帝大理學部化學教室内
22 研究講演會(社會學雜誌)	—	麹町永田町2の1(銀1020)
23 目的に副う各種事業	1,200	府下瀧野川町西ヶ原80(小2153)
24 研究發表	755	東大理學部物理學教室
25 生理學上の業績發表	—	東大醫學部氣付
26 造園學雜誌發行	—	府下上目黒1373
27 研究雜誌發行	2,200	東京女子高等師範學校内
28 研究發表	800	東大醫學部病理學教室(小7077)
29 研究發表	1,600	東大醫學部産婦人科教室
30 研究公表、通俗講演	1,700	小石川指ヶ谷町59中村清二方 (小8220)
31 製藥調査(月刊藥學雜誌)	4,788	牛込下宮比町8(牛1885)
32 その事業遂行、相談部(月刊優生學)	350	兵庫縣武庫郡香櫛園667
33 研究公表、通俗講演	900	小石川東青柳町2(四2551)
34 研究發表、報告(燃料協會誌)	1,500	埼玉縣川口町燃料研究所内
35 講演、調査(月刊農業教育)	3,000	東京帝大農學部内
36 —	—	小石川小日向臺町2の1
37 講演(月刊法學雜誌)	4,000	東京帝大法學部(小6663)
38 講演、保險學雜誌發行	500	府下中野町942栗津方
39 優生運動、醫療(優生運動)	1,500	京橋實業之日本社階上
40 研究發表、調査	50	京都七條龍谷大學内
41 研究發表、工業的試驗機械製作	177	本郷上富士前町31(小988)

思想團體

團體名	創立年	代表者氏名	組織, 目的	機關誌	所在地
一月會	大正14	—	マルキズムの研究	—	戸塚スワ209
日本フェビアン協會	13	山崎今朝彌	社會運動の無産階級解放運動に關する宣傳教育出版講演等	解放, 解放講座年鑑, 解放冊子, 解放群書	芝新櫻田町19
日本力行會	明治30	永田 綱	日本民族靈肉救済	—	小石川林町70
日本主義同志會	大正14	宮村平治郎	日本國有精神の體得大正維新への奉仕	日本思想パンフレット	牛込原町1の58
農民聯盟	11	横井 時敏	農村振興	(農民)	赤坂溜池1, 三會堂内(青5031)
大原社會問題研究所	7	高野岩三郎	社會問題研究	リーフレット及パンフレット	大阪天王寺區伶人町24(南2151)
借家人同盟	11	布施 辰治	借地借家人擁護及び消費組合運動	—	四谷荒木町8
自由法曹團	11	山崎今朝彌	人類の擁護	日本法律新聞	芝新櫻田町19
我等社	8	長谷川如是閑	社會思想政治經濟文學評論研究	我等	四谷愛住町48
進め社	—	福田 狂二	無産者擁護, 資本主義討問運動	進め	東京市外大井町鈴ヶ森1890
自由論攻會	—	—	—	—	小石川掃除町32
社會思想社	大正10	細野三千雄	社會主義研究	社會思想	下谷上野櫻木町45
マルクス協會	13	上田 茂樹	社會主義研究	マルクス研究	府下大森新井宿1020
赤瀾會	10	堺 眞柄	共產主義系婦人團體	—	麴町8の24
赤誠會	12	杉上 治	思想宣傳運動	大 鵬	赤坂溜池
政治運動社	10	布施 辰治	無産者参政の共產主義團體	政治運動	府下高田町22
勞生聯合會	11	浦田 武雄	東京高等諸學校大學生團體の親睦	—	早大雄辯部
早稻田大學雄辯會	12	戸叶 武	元早大文化會及建設者同盟系	—	—
帝大新人會	8	友岡 文雄	政治經濟研究臘山政道教授中心	—	帝國大學内
勞働運動社	8	近藤 寅二	無政府主義研究宣傳	勞働運動	本郷駒込片町15
農村運動同盟	12	望月 桂	無政府主義系統	小 作 人	本郷駒込千駄木町210
辯論研究會	13	延島 英一	無政府主義	—	—
戰線同盟	12	中名生幸力	—	—	—
黑勞社	—	望月 桂	無政府主義	—	本郷千駄木町30
黑龍會	明治34	内田 良平	社會問題研究	亞細亞時報	赤坂新町
無産社	大正9	堺 利彦	共產主義研究宣傳	國書・パンフレット・リーフレット	麴町8の20

團體名	創立年	代表者氏名	組織, 目的	機關誌	所在地
無産階級社	大正8	關根 悦郎	パンフレットリーフレット發行	無産階級	市外池袋1390
M・L會	11	薄 又吉	—	—	麴町8の24
インターナショナル社	—	中曾根義和	共產主義系統	インターナショナルパンフレット	府下柏木405
國民軍事研究團	—	蜷 川 新	國家主義軍事研究	—	赤坂田町7の5
皇道義會	7	石井 三郎	武士道鼓吹	—	赤坂仲町21
大正赤心團	—	森 健二	國家社會主義	赤 心	深川平久町2の9
大化會	10	岩田富美夫	武術鍛練	日 本	牛込加賀町2の5
大衆教育同盟	13	佐野袈裟美	無産階級の階級的收育	—	四谷荒木町8
大衆教育	13	清水行之助	惡思想撲滅	リーフレット	麴町一番町
經倫學盟	12	上杉 慎吉	國家社會主義	經倫學盟論叢及建國新聞	小石川大塚坂下町54
大和民勞會	9	上杉 慎吉	—	民 勞	淺草
皇光會	—	上杉 慎吉	演藝方面より思想善導	—	—
國粹會關東本部	8	村野常右衛門	皇室中心國家主義	雄 叫	赤坂表町103
國粹會大阪本部	8	野口榮次郎	社會事業改善	—	大阪北區堂山町
浪人會	明治41	頭山 滿	—	亞細亞時論	赤坂溜池11
縱横俱樂部	大正12	森 博	思想善導, 政治教育宗教の向上	縱 横	府下戸塚町下戸塚510
赤化防止團	11	米村嘉一郎	—	棍 棒	赤坂溜池2
八絃社	—	佐藤慶二郎	皇室中心國家主義	民 勞	府下池袋430
國本社	—	平沼駙一郎	思想善導國家主義	國本及び國本新聞	麴町平河町6の5
國本會	13	杉田 日布	國民精神の作興	—	芝二本榎1の15(高959)
全國立憲青年同志會	13	高野清八郎	政治教育の普及	新 使 命	麴町山下町1の1
全國水平社聯盟	11	差別撤廢	—	水 平 新 聞	北區梅田町
青年愛國黨	12	頭山 滿	國運發展	—	赤坂溜池2
愛國青年社	明治43	岩谷直次郎	全國青年指導	愛國之青年愛國之少年	麴町飯田町1の7
思想研究社	大正12	山川 亮三	—	下 層 民	—
思想運動社	—	安 光 泉	朝鮮社會運動	思想運動	府下雜司ヶ谷
文藝戰線社	13	中西伊之助	プロレタリア文學	文藝戰線	府下柏木
異 端 社	11	長沼元一郎	共產主義研究プロ文學	異 端	府下日暮里元金杉167
大 行 社	13	清水行之助	精神的國家の改造	パンフレット又はリーフレット	千葉縣船橋町九日市
愛 國 黨	12	上杉 慎吉	漸進的國家社會主義	—	本郷駒込千駄木町53
新國家主義同盟	11	茂木 久平	國家主義強調	—	麴町上六番町25
新 人 會	8	社會科學研究	—	會 報	下谷櫻木町
新日本協會	10	山本悌二郎	思想善導	共 存	市外大久保百人町137

Table with columns: 團體名, 創立年, 代表者氏名, 組織, 目的, 機關誌, 所在地. Includes entries like 急進青年黨, 國士館, 大民俱樂部, etc.

勞働團體

—日本勞働總同盟—

Table with columns: 組合名, 創立年月, 代表者, 所在地, 機關紙. Lists various labor unions and their details.

Table with columns: 組合名, 創立年月, 代表者, 所在地, 機關紙. Lists labor unions from Nagoya to Osaka and other regions.

—日本勞働組合同盟—

Table with columns: 組合名, 創立年月, 代表者, 所在地, 機關紙. Lists labor unions from Tokyo, Kanagawa, and other areas.

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
淡路労働向上會	15.11	奥田賢一	兵庫縣津名郡洲本町下清水町	
尼ヶ崎労働組合	15.12	安藝盜	尼ヶ崎市田町551	
北攝労働組合	15.12	水畑敏夫	兵庫縣川邊郡伊丹町	
灘合同労働組合	昭和2.1	笠島末吉	御影町上東843	
和歌山労働者組合	2.4	大谷久	和歌山市南手東町松田幸一方	
關西合同労働組合	2.4	藤岡文六	神戸市梅香町2の96	
九州聯合會	大正15.9	今村等	長崎市岩川町18	
長崎合同労働組合	15.3	久保時藏		
長崎機械工組合	14.9	益原勉		
長崎印刷技工組合		田中定吉		
諫早合同労働組合	14.5	中組鐵	長崎縣北高來郡諫早村	
製網労働組合		今村	岩川町18	
佐賀板紙労働組合				
大牟田一般労働組合				
九州製陶労働組合				
本部直屬				
日本鑛夫組合	大正9.10	加藤勸十	芝區芝公園5號地の4	
日本紡織労働組合	昭和2.4	麻生久		
郡山労働組合	大正13.2	田中利勝	福島縣郡山市古館81	
桐生労働組合	13.3	室山慶治	群馬縣桐生市濱松町	

——日本労働組合評議會——

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
日本労働組合評議會	大正14.5	野田律太	大阪此花區玉川町4の53	(労働新耳)
關東地方評議會	14.6	唐澤清八郎	芝區三田四國町2の5	
關東金屬労働組合	14.8	湊七郎		
關東出版労働組合	14.8	大島英夫	牛込中里町22の3	
東京合同労働組合	13.2	唐澤清八	本所區太平町2の203	
東京木材労働組合	15.6		深川區西平井町15	
關東化學労働組合	昭和2.4	湯淺七郎	府下南千住町地方橋場130	
京濱一般労働組合	2.4	藏前光家	神奈川縣川崎市旭町2の471	
横濱合同労働組合	大正13.8	千村歳雄	横濱市西戸部町扇田521	
小田原合同労働組合	15.3	府川徑次郎	神奈川縣小田原町綠町2の376	
湘南合同労働組合	14.11	山田重平	平塚町新宿1492宮川方	
山田合同労働組合	15.4	佐々木恭三	岩手縣下閉伊郡山田町	
福島合同労働組合	15.5	若宮三郎	福島市榮町32	
松本合同労働組合	15.1	八幡博道	松本市鷹匠町關口方	
盛岡一般労働者組合	14.7	宮福次郎	盛岡市油町73	
仙臺一般労働者組合	15.6	野下勝之助	仙臺市北目町通り7	
青森合同労働組合	14.10	安保正吉	青森市浦町字橋本269	
碓氷合同労働組合	昭和2.3	小森谷利三郎	群馬縣碓氷郡安中町下の尻	
靜岡地方評議會	大正15.10	望月森三	濱松市常盤町276	
濱松合同労働組合	15.2			
靜岡縣東部合同労働組合	14.2	福島義一	沼津市八幡町214	
島田合同労働組合	15.4	神間建壽	靜岡縣島田町日の出	

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
富士合同労働組合	15.1	城内政吉	靜岡縣富士郡大宮町清水	
清水合同労働組合	14.11	櫻井信平	清水市江尻傳馬町クラブ前	
中部地方評議會	14.4	寄田春夫	名古屋市中區御器所町圓上15	
中部合同労働組合	14.2			
名古屋機械技工組合	13.3	小澤健一		
三重合同労働組合	15.1	北村大三	三重縣松坂町殿町	
京都地方評議會	14.6	奥村甚之助	京都市下京區坊城町通島原大門下ル2丁目	
京都合同労働組合	11.8	森田五郎		
京都木材労働組合	14.3	平口丈太郎		
京都金屬労働組合	11.6	奥村甚之助		
京都染物労働組合	12.7			
大阪地方評議會	14.6	徳田英治	大阪市此花區玉川町4の53	
大阪金屬労働者組合	14.5	野田律太郎	港區泉尾中通3の11	
大阪電氣労働組合	9.3	木村孝次郎	此花區玉川町4の53	
大阪木材労働組合	14.7	飯石豊市	港區泉尾中通3の11	
大阪紡織染物労働組合	15.6	澤田徳松	12	
大阪一般労働者組合	14.8	松葉清	浪速區敷津町3の11	
大阪印刷労働組合	12.4	太田博	此花區玉川町4の53	
堺金屬労働組合	15.5	平尾與四郎	泉北郡三寶村南島1の1	
堺合同労働組合	12.8	石通恒松		
泉州紡織労働組合	12.6	佐々木節	泉南郡北掃守村春木小學 校前	
神戸地方評議會	14.7	野倉萬治	神戸市下澤通1の157	
神戸印刷労働組合	13.3	板野球磨		
神戸港内労働組合	14.9	藤原榮太郎		
神戸金屬労働組合	14.1	長尾關久松	筒井町149	
神戸合同労働組合	10.11	藤原榮太郎	神樂町1の35	
神戸化學工業労働組合	15.3	西川一		
中國地方評議會	14.8	橋本朝一	岡山市七軒町22	
岡山合同労働組合	12.7			
岡山木材労働組合	昭和2.1	村上夫	石關町18岡本方	
廣島一般労働者組合	大正15.11	井守勝太郎	廣島市河原町43	
九州地方評議會	昭和2.2	福山正利	八幡市通町6丁目	
九州合同労働組合	1大正5.1	森下敏雄		
九州鐵工組合	13.5	塚本龜造		
北海道地方評議會	15.2	境一雄	小樽市稻穂町西4丁目6	
小樽合同労働組合	14.8			
函館合同労働組合	14.10	水谷三重三	函館市松風町266	
函館造船木工労働組合	9.1	館田善次郎	函館市駒止町8	
函館鐵工組合	14.11	土田	東雲町242	
室蘭合同労働組合	14.10	土谷隈次郎	室蘭市千歳町60	
札幌合同労働組合	15.1	中村善太郎	札幌市北三條東6丁目	
釧路合同労働組合	15.8	佐藤健一	釧路市西幣舞57	
旭川合同労働組合	15.9	重井	旭川市四條4丁目仲右1重井方	
本部直屬				
石川合同労働組合	15.2	末友正喜	金澤市千日町102清水方	

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
新宮合同労働組合	15.3	—	和歌山縣新宮町熊野地榎本町	
徳島撫養鹽田労働組合	15.11	福永豊公	徳島縣撫養町黒崎	立
徳島南齊田鹽田労働組合	15.—	—	徳島市大工島町南1の1	
松山合同労働組合	15.8	—	松山市松前町5丁目白川方	
全秋田合同労働組合	14.8	水平三治	秋田縣土崎港町下酒田	
磐城一般労働者組合	昭和2.3	—	福島縣石城郡平町仲間町71	
淡路合同労働組合	2.4	—	兵庫縣三原郡賀集村八幡	
徳島労働組合聯合會	2.—	—	徳島市通町3丁目	

— 日本労働組合總聯合會 —

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
日本労働組合總聯合會	大正15.1	施施辰治	芝區新櫻田町19	(組合總聯合)
關東地方労働組合聯合會	—	高山久藏	—	—
東京機械工組合	14.4	福田道之助	芝區本芝2の16	
關東莫大小工組合	14.8	田中貞吉	府下大崎町上大崎370	
日本勞技會	9.8	宇野信次郎	市外隅田町459(鐘ヶ淵驛前)	
關東車輛工組合	12.2	沼田鉄治	本所區太平町1の37	
日本精技會	14.3	田中熊次郎	府下大崎町下大崎396	
京濱労働技友會	12.4	神田七郎	府下入新井町不入斗892	
川崎労働組合	14.12	大久保助一郎	川崎市東田町11	
關西地方労働組合聯合會	15.1	坂本孝三郎	大阪市東淀川區十三西の町26	
大阪鐵工組合	8.2	—	浪速船出町831の1	
大阪硝子工組合	15.4	—	東成區城東鴨野720	
電氣技工組合	14.5	—	東淀川區十三西の町26	
共愛労働組合	14.7	—	此花區四貫島葎町6	
金庫工組合	15.10	藤田清次	港區九條通り2丁目647	
關西メリヤス工組合	14.5	坂本孝三郎	東淀川區十三西の町26	
纖維労働組合	昭和2.3	—	—	
泉州一般労働組合	大正15.6	—	堺市互町824	
神戸地方労働組合聯合會	15.—	大西清光	神戸市再度筋46小田方	
神戸一般労働組合	14.10	中川光太郎	—	
神戸造船労働組合	15.10	—	—	

— 全國労働組合自由聯合會 —

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
全國労働組合自由聯合會	大正15.5	水沼辰夫	小石川區西丸町19	(自由聯合)
關東労働組合自由聯合會	—	—	—	—
關東自由労働者組合聯合會	14.8	山上房吉	本所區三笠町7	
東京印刷工組合	13.4	和田榮太郎	京橋區木挽町2の10	
東京新聞労働聯盟	14.8	松本寅彦	市外上落合216	

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
機械技工組合	大正9.1	井上昭	芝區芝口1丁目	
東京製菓工組合	13.6	飯田赤三	府下小松川4の15	
日立従業員組合	15.6	谷野義一	—	
東京一般労働組合	昭和2.1	小川某	京橋區木挽町2の10	
横濱印刷工組合	大正13.6	濱松幸太郎	横濱市西戸部町古井戸1635	
上毛印刷工組合三山會	13.11	竹本藤太郎	前橋市一毛町224小池方	
静岡合成労働組合	15.	—	静岡市相生町24の4號	
静岡新聞労働聯盟	—	—	—	
常盤一般労働者組合	昭和2.3	—	水戸市外常盤村水戸學院入口角	
埼玉小作人組合	大正15.5	—	埼玉縣北足立郡原市町	
朝鮮自由労働組合	昭和2.4	—	本所區永倉町1	
横濱黑色一般労働組合	—	—	横濱市西戸部町扇田466	
關西労働組合自由聯合會	大正13.11	大川利治	大阪市此花區下福島5の22日野方	
大阪機械技工組合	14.5	松浦市太郎	—	
大阪印刷工組合	9.11	生島繁	西區江戸堀2の9	
泉州純労働者組合	15.—	河本某	大阪府泉北郡三寶村字山本19の2河本方	
京都印刷工組合	11.5	西田文夫	京都市堀川今出川上ル中村方	
京都一般労働者組合	15.7	—	—	
神戸自由労働者組合	15.	大崎和三郎	神戸市楠町7の1大崎方	
神戸純労働者組合	昭和2.4	増田信三	神戸市割塚通り5丁目2の47増田方	
中國労働組合自由聯合會	大正12.5	高木精一	岡山市下石井218	
岡山純労働者組合	13.2	分島貞治	—	
岡山紡績労働組合	13.6	大西茂	—	
岡山ゴム労働者組合	13.6	重實逸太郎	—	
岡山機械工組合	13.5	高木精一	岡山市石井311高木方	
廣島労働組合自由聯合會	—	村上健吉	廣島市南竹屋町299	
廣島自由労働者組合	13.4	—	—	
廣島純労働者組合	14.3	—	廣島市舟入町43三宅方	
吳自由労働組合	15.	—	吳市本通り10丁目10の3	
廣島印刷工組合	13.9	—	廣島市南屋町西區本通三井小路橋本方	
本部直屬	—	—	—	—
函館印刷工組合	11.6	佐々木欣悦	函館市榮町227佐々木方	
札幌印刷工組合	14.7	—	札幌市南六條西3丁目和倉方	

— 武相労働聯盟 —

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
武相労働聯盟	大正14.5	酒井庄平	横濱市長住町3	
工信會	13.3	—	—	
工愛會	10.10	大井庄吉	神奈川縣浦賀町荒卷367	

——日本交通勞働總聯盟——

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
日本交通勞働總聯盟	大正13.11	吉田廉	芝烏森町1	(交通勞働)
東京市電從業員自治會	〃 13.5	〃	〃	〃
大阪市電從業員組合自助會	〃 15.01	石井清造	大阪市港區八幡屋町2の210	〃
橫濱市電共和會	〃 13.6	福山正治	橫濱市瀧頭町市電教習所	〃
中部交通勞働組合	〃 14.2	萬谷光造	名古屋市中區西境町4の19	〃
函館水電交誼會	〃 14.5	鈴木治助	函館市新川町274	〃
神戸市電從業員同志會	〃 10.4	桑田喜三郎	神戸市四番町7の7	〃

——官業勞働總同盟——

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
官業勞働總同盟	大正13.2	西浦宇吉	大阪市東區越中町860	(官業勞働)
關西同盟會	〃 12.7	川村保太郎	〃	〃
向上會	〃 8.11	村井小之助	〃	〃
大阪煙草勞働組合	〃 12.2	辻井安太郎	大阪市南區日本橋筋4ノ78	〃
京都煙草勞働組合	〃 12.4	〃	京都市下京區新千本通中道寺下ル分本町	〃
名古屋向上會	〃 13.3	西浦宇吉	名古屋市熱田町字横田	〃
九州同盟會	〃 13.7	村田宗次郎	八幡市春野町5	〃
勞働組合同志會	〃 8.11	〃	〃	〃
勞働組合革正會	〃 13.5	大平嘉三郎	小倉市堺町3丁目	〃
本部直屬東京官業勞働組合	〃 14.1	渡邊善壽	東京小石川區新諏訪町137	〃

——日本司厨同盟——

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
日本司厨同盟	大正14.8	井上淺次郎	神戸市海岸通2丁目4の1	〃
大日本船舶司厨同志會	〃 12.1	鶴飼務	大阪港區築地三條通2の26	〃
郵司同友會	明治42.3	井上淺次郎	神戸市海岸通2丁目4の1	〃
商船同志會	大正8.1	村松信太郎	〃	〃

——海軍勞働組合聯盟——

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
海軍勞働組合聯盟	大正13.3	久能寅夫	吳市本通7の16	(海聯時報)
吳海軍勞働海工會	〃	〃	吳市濱田町7の18	〃
橫廠工友會	明治42.5	川島不二郎	橫須賀市山王町48	(工友時報)
廣廠工僚會	大正13.3	木下志津雄	廣島縣加茂郡廣村10252	(工僚タイムス)
舞鶴共立會	〃 13.3	島田良藏	京都府加佐郡舞鶴町	(共立時報)
佐世保勞愛會	〃 13.3	古賀得一	佐世保市松浦町117	(勞働時報)
徳山燃工會	〃 15.10	森光方祐	徳山市3706	〃

——日本勞働組合聯合——

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
日本勞働組合聯合	大正14.5	後藤田正毅	大阪市港區夕風町2の10	〃

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
立憲勞働黨	〃 11.9	後藤正毅	大阪市港區夕風町2の10	(勞働黨)
關西車輛工組合	〃 14.1	〃	〃	〃
大阪造船勞働組合	〃 10.2	植村宗太郎	〃	〃
西部通信勞働組合	〃 12.4	松下平造	〃	〃
大阪合同勞働組合	〃 14.4	中川鐵次郎	〃	〃
關西仲仕勞働組合	〃 14.	芥山椎一	〃	〃
[日本建築勞働組合]	〃 13.10	後藤田正毅	〃	〃
日本土工組合	〃 12.12	〃	〃	〃
日本左官工組合	〃 13.8	小田末廣	〃	〃
日本大工勞働組合	〃 13.8	青井長太郎	〃	〃
日本鐵筋工組合	〃 13.7	後藤田正毅	〃	〃
日本美術友禪工組合	〃 8.11	永田幾次郎	大阪市東淀川區南濱町1940	〃
大阪メリヤス綿布裁縫工組合	〃 15.11	門田善速	大阪市港區夕風町2の10	〃

——日本傳給生活者組合聯盟——

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
日本傳給生活者組合聯盟	大正15.5	上村進	芝區南佐久間町2の18	(傳給生活者)
關東傳給生活者組合	〃 14.11	〃	〃	〃
橫準サラリマン・ユニオン	〃 15.8	金井芳次	橫濱市花咲町1の3 石炭ビル内	〃
川崎サラリマン・ユニオン	〃 15.10	清水賢	川崎市南河原372藤田方	〃
大阪傳給生活者組合	〃 15.10	大橋治房	大阪市天王寺區大道3の62 山本秀方	〃
神戸サラリマン・ユニオン	〃 14.6	三宅右一	神戸市六番町2の28	〃
京都サラリマン・ユニオン	〃 15.10	山本宣治	京都市油小路中立賣下ル 小田美奇徳方	〃

——日本勞働組合聯盟——

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
日本勞働組合聯盟	大正14.9	植村一三	大阪市住吉區住吉町167	〃
鐵工勞働組合	〃 14.8	〃	〃	〃
關西ゴム加工組合	〃 15.	矢澤廣治	〃	〃
大阪鏡加工組合	〃 13.9	植村一三	〃	〃
關西セルロイド加工組合	昭和2.4	〃	〃	〃

——大阪勞働組合聯盟——

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
大阪勞働組合聯盟	大正15.1	生野益五郎	大阪市西成區長橋通4の693	(工場生活)
大阪金屬工組合	〃 10.1	〃	〃	〃
大阪鑄造工組合	〃 15.1	西原澄夫	大阪西成區今宮橋通9の126	〃

——關西勞働組合同盟——

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
關西勞働組合同盟	昭和2.4	宮本純一	大阪市東成區鶴橋木野町204	〃

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
大阪足袋労働組合	大正15.11	田村清三郎	〃	〃
浪花合同労働組合	昭和2.3	宮本純一	〃	〃
大阪印刷工向進會	〃 15.4	西村孝二郎	大阪市南區北桃谷10の3	〃

—關東労働組合協議會—

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
關東労働組合協議會	大正15.12	大河内 明	東京市芝區濱松町(労働階級)	〃
關東木材労働組合	〃 15.4	梅津 四郎	東京市深川區西平井町95	〃
東京金屬労働組合	〃 15.1	田中 貞吉	東京府下平塚町戸越630	〃
關東地方合同労働組合	〃 15.5	水原 龜二	東京府下王子町榎町452	〃

—自由労働同盟—

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
自由労働同盟	大正12.8	加藤 昇	東京市外吾嬭町請地378	〃
自由労働者組合	〃 8.6	北村桂之助	〃	〃
大工職組合革匠會	〃 12.8	渡邊 鐵治	〃	〃
鐵筋労働組合	〃 14.2	小黑利一	〃	〃
皮革職從業者組合	〃 13.6	岡島 勝次	〃	〃
F. L. U. (電工組合)	〃 13.3	木島 一揆	〃	〃

—在日本朝鮮労働總同盟—

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
在日本朝鮮労働總同盟	大正14.2	〃	東京府下西大久保504	〃
東京朝鮮労働同盟會	〃	〃	〃	〃
大阪朝鮮労働同盟會	〃 11.12	宋 章 福	大阪市西淀川區海老江町1218	〃
神戸朝鮮労働同盟會	〃 14.3	劔 鐘 烈	神戸市脇濱町2160の3	〃
京都朝鮮労働同盟會	〃 14.1	金 鎮 禹	京都市下京區王生中川町15	〃
横濱朝鮮労働同盟會	〃 15.1	金 天 海	横濱市西戸部町山王5468	〃

—全國皮革工組合總聯盟—

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
全國皮革工組合總聯盟	昭和2.3	小山留吉	大阪市東成區猪飼野町一條通1246	〃
大阪靴工自助會	大正15.8	〃	〃	〃
大阪雜囊加工組合	昭和2.1	〃	〃	〃

(近く日本労働組合總工會と改稱の筈)

—日本窯業労働總同盟—

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
日本窯業労働總同盟	昭和2.5	荒谷 宗治	名古屋市東區長坂町4の6 (窯業労働)	〃
中部圖画工組合	大正8.7	林 鶴之助	〃	〃
東春聯合會	昭和2.4	伊東榮次郎	愛知縣東春日井郡瀬戸町字瀬戸1921横山方	〃
瀬戸碍子工組合	〃 9.2	三木角次郎	〃	〃
水野陶工組合	〃 2.4	加藤 金次	愛知縣東春日井郡水野村上水野605	〃
上品野陶工組合	〃 2.3	長井三重吉	東春日井郡品野町上品野642	〃

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
下品野陶工組合	昭和2.1	三品 柳吉	東春井郡品野町下品野中島方	〃
瀬戸陶工組合	〃 2.2	梶田角太郎	〃 瀬戸町1907	〃
東濃聯合會	大正14.9	塚本幸之助	岐阜縣土岐郡知北山塚本方	〃
馱知製陶労働組合	〃 15.1	大野 金重	〃 土岐郡馱知町	〃
下石陶畫工組合	〃 13.	長江 宮六	〃 土岐郡下石町長江方	〃
阿庄陶工組合	昭和2.3	林 初右衛門	〃 土岐郡下石町阿庄	〃
上田陶友組合	大正14.8	山口 廣之助	〃 土岐津郡土岐津町上田	〃
土岐津陶工同盟	〃 12.12	粕谷 安一	〃 土岐津郡土岐津町高山	〃
泉陶畫工組合	昭和2.3	小池 信三郎	〃 土岐郡泉町川端	〃
瑞浪製陶労働組合	大正14.11	〃	〃 土岐郡瑞浪町	〃

—單獨組合—

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
東京市從業員組合	大正13.5	大道 憲二	芝區南佐久間町1の2	〃
全日本鐵道從業員組合	〃 15.2	唐澤 重雄	〃 濱松町1の15	〃
關東電氣労働組合	〃 15.4	林 柁木	〃 愛宕町3の1	〃
東京市電氣局傭員聯盟	〃 15.10	日隈 禮三	〃 西久保巴町7越森方	〃
東京瓦斯工組合	〃 9.3	山分 平太郎	深川町上島町1	〃
東京ガス工組合	昭和2.3	北林 太吉	芝區三田豐岡町60	〃
芝浦労働組合	大正10.11	吉田 潔	〃 金杉新濱町38	〃
東京電燈從業員工會	昭和2.4	馬場 善作	東京府下王子町十條1050	〃
有信共愛會	大正13.6	小日向 組市	本所區大平町2の207	〃
竹内金庫職工組合	〃 10.2	吉川 兼吉	本所區南双葉町37	〃
東京造船職工組合	明治32.2	福本 龜吉	深川區古石場町2	〃
蒲田労働友會	大正14.10	九町 盛徳	東京府下蒲田町新宿1435	〃
日本漁業労働總聯合會	昭和2.3	村上 八造	京橋區木挽町2の13	〃
秀英労働組合	大正15.1	川村 幸造	牛込區加賀町	〃
日書從業員組合	〃 15.4	福田 竹次郎	小石川區久堅町108	〃
東京船夫労働組合	〃 9.4	赤塚 一郎	深川區黑江町2	〃
關東船員同志會	〃 14.11	村上 八造	京橋區船松町14	〃
關東木工組合	〃 14.11	三熊 義亮	芝區新綱町南17	〃
東京一般労働者組合	〃 15.10	中名 生幸	府下淀橋町柏木233	〃
關東自由労働組合	〃 13.11	歌川 伸	本所區小梅瓦町19	〃
純労働者組合	〃 9.10	大久保 勇	深川區越中島町6	〃
京濱船員組合	〃 15.12	關田 由若	—	〃
京濱機械木工組合	〃 15.11	飯田 吉彌	芝區兼房町12	〃
京都美術友禪工組合	〃 14.2	谷田 鶴松	京都上京區田中古河町44	〃
洛西美術友禪工組合	〃 13.12	野村 政治郎	京都府葛野郡太秦村森の前17の7	〃
純向上會	〃 11.11	八木 信一	大阪北區相生町63	〃
南海同志會	〃 13.6	桐原 豊一	〃 西成區粉濱町360	〃
關西電氣從業員組合	〃 15.	稻山 禎三郎	〃 此花區春日出町中2の4	〃
大阪市電愛友會	〃 15.4	管田 政次郎	港區九條南通1丁目電氣局内	〃
大阪伸鐵労働組合	昭和2.4	倉本 吉郎	東成區鴨野町9	〃
京阪同友交通労働組合	大正13.6	西口 末吉	大阪府北河内郡枚方町36	〃
大阪起毛工組合	〃 14.7	高橋 數馬	大阪市東淀川區本庄町1008	〃

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
大阪刷子工組合	大正15.10	林捨五郎	大阪市東成區鶴橋町木野177	
日本左官工友會	〃 15.6	清瀬常夫	〃 北區天滿橋筋3の6	
大阪建築勞働組合	〃 15.5	中川政一	〃 東成區猪飼野町331	
關西勞働組合	〃 14.9	矢崎義雄	〃 鶴橋木町199	
大阪勞働者組合	〃 14.7	坂田金宏	〃 東區東坂町503	
日本木材就働組合	〃 11.11	堂前孫三郎	〃 北區上福島中4丁目1	
勞働組合共愛會	〃 13.4	吉田誠	橫濱市青木町下反町	
橫濱屋外勞働組合	〃 15.4	國澤久仁雄	〃 南吉田町6の186	
橫濱仲仕共濟會	〃 9.4	鈴木長太郎	〃 壽町3の127	
橫濱仲仕同盟會	〃 9.3	坂本昌	〃 中村町1339	
橫濱土木局從業員組合	〃 15.11	櫻庭四郎	木賃宿鶴見屋方	
橫濱水道從業員組合	〃 15.9	安室吉藏	〃 根岸町坂下995	
勞働組合共誠會	〃 14.9	永井伊之助	〃 瀧頭町92	
日毛工手誠和會	〃 13.4	石橋	〃 野毛町2の88	
ダンロップ護謨工組合	〃 10.7	竹内鶴吉	兵庫縣加古川町南本町324 (織維勞働)	
兵庫縣友禪工組合	〃 14.10	板垣久次郎	神戶市筒井町52の42	
神戶下駄工組合	〃 14.10	阪本福藏	兵庫縣川邊郡伊丹町	
日本海員組合	〃 10.5	阪本福藏	神戶市東尻池町2丁目5の1	
海員刷新會	〃 14.1	梶崎猪太郎	〃 海岸通3丁目 (海員)	
郵船屬員協會	〃 11.12	白土五郎	〃 旗塚通6の12	
海員協會	〃 11.12	高橋繁治	〃 海岸通1丁目 (屬員協會會報)	
郵司相互自治會	明治40.3	藤村重道	〃 郵船神戶支店內	
函館ドック工愛會	昭和2.6	梅老澤源次郎	〃 下山手通8の108	
北海海水交會	大正15.3	村林源次郎	橫濱市日本郵船支店內	
函館製材職工組合	〃 13.10	山田幸吉郎	函館市小舟町4	
湯川勞働組合	〃 10.7	金田新助	〃 富岡町2	
北海勞働クラブ	〃 14.10	宮本新藏	〃 大森町23	
共同研究會	〃 15.4	合田久逸	北海道後志國湯川村鮫川29	
鑛夫組合九州聯合會	〃 9.6	小屋原惣三郎	小樽市色内町5132	
藪塚石材勞働組合	〃 15.9	奥村俊一郎	八幡市立町3丁目	
足尾銅山鑛職夫組合總聯合會	〃 15.3	齋藤春吉	福岡縣直方町字翁町 (鑛山運動)	
關西瓦工組合	〃 14.1	松本與太郎	群馬縣新田郡藪塚本町湯の入り	
柏原桐工組合	〃 14.11	藤本信誠	栃木縣足尾町5588	
下ノ庄鼻緒工組合	〃 15.4	龜本源十郎	奈良縣葛城郡披上村字柏原	
土佐勞働同盟會	〃 15.1	吉村彌助	〃 生駒郡三郷村下の庄	
本齋田鹽田勞働組合	〃 12.7	森田良吉	高知市九反田77	
大秋田勞働組合	〃 15.11	中野竹藏	徳島市大工島町1の1	
金石卷勞働組合	昭和2.3	田口良藏	秋田市上龜戸町	
京都陶磁器工組合	大正15.12	宮本長藏	宮城縣石巻町	
九谷畫工組合	〃 11.6	面甚右衛門	京都市下京區馬町通	
	〃 10.1	—	東山線東入ル下馬町	
			名古屋東區白壁町4の7	

組合名	創立年月	代表者	所在地	機關紙
香川縣製紙勞働組合	〃 14.11	—	高松市内町日本農民組合	
瀧呂製陶勞働組合	〃 15.4	高木憲吉	香川縣聯合會	
妻木製陶勞働組合	〃 14.3	長江麻右衛門	岐阜縣土岐郡笠原町瀧呂	
肥田製陶勞働組合	〃 15.3	—	〃 〃 妻木町新宮	
土岐津陶工組合	〃 12.12	—	〃 〃 肥田村中肥田	
			〃 〃 上土岐津町上田	

宗教・教化團體

團體名	創立年	代表者	目的及組織	所在地
愛國青年社	明治43	岩谷直次郎	青年指導	麴町飯田町1の7
一德會	〃 41	高倉永則	國民道德普及	京都上京區二條新町712 (上3110)
大阪佛教和衷會	大正1	吉田源應	免囚保護	大阪市北區山崎町27
大阪基督青年會	明治15	三浦懿美	青年教化	〃 西區土佐堀通2の12
大阪基督教女子青年會	大正7	星野須磨子	宗教的信念の養成	〃 北區西扇町13 (北1300)
大谷派慈善協會	—	大谷瑩裕	—	京都大谷派本願寺内
婦農社	大正12	荒澤基	郷土大學移動講座	岩手縣衣川村三峯山
文化團體聯合會	〃 13	山川健次郎	國民精神の作興	丸の内内務省社會局内
楳會	大正4	伊豆凡夫	思想善導(乃木式)	京都市西洞院下ル東入 (下1805)
研心會	〃 7	一戸兵衛	皇室中心主義	市外目白雜司ヶ谷415
警察協會	明治33	松井茂	警察官吏の教導	麴町大手町1の1(丸1060)
顯本宗學研究會	〃 25	小西日喜	日連上人の研究	淺草新福井町3(淺4990)
國民禁酒同盟會 (日本國民禁酒同盟と合併)	—	村松吉太郎	禁酒實行宣傳	神田表猿樂町
國本會	大正13	酒井日慎	國民道德振興	芝二本榎1の15
國風會	〃 9	上泉德綱	教化事業	小石川第六天町13(小3426)
皇民會	〃 9	宮岡直記	社會教化	赤坂仲の町14
皇道會	—	北原種忠	〃	麴町飯田町1
皇典講究所	—	桑名芳樹	神職養成	市外澁谷氷川裏338の2
光壽會	大正8	大谷光瑞	佛教の研究	大連市佐波町20(6991)
講道館文化會	—	嘉納治五郎	—	小石川大塚坂下町114 (大塚1709)
濟世病院	明治44	清瀧智能	防貧救護	京都府葛野郡太秦
祭祀研究會	大正10	星野輝興	特殊神寺研究	府下高圓寺200星野方 (中野566)
神宮奉齋會	明治32	今泉定介	神宮の尊嚴欽仰	麴町有樂町3の2(銀3790,3760)
新日本協會	大正10	今井良平	思想善導	市外大久保百人町(四882)
少年團日本聯盟	大正11	二荒芳徳	修養社會奉仕	文部省内(丸1646)
淨土宗勞働共濟會	明治44	遷重信教	勞働者保護指導	深川西平野町1(本6080)
修養團	明治39	蓮沼門三	鍛練, 同胞相愛	青山内千駄ヶ谷638 (青9909)
人華會	大正9	佐藤得聞	念佛修業	和歌山縣湯淺町
眞言宗聯合勸學財團	明治44	松永昇道	同宗學校幫助	京都市下京區九條東寺町1(下3149)

團體名	創立年	代表者	目的及組織	所在地
聖訓奉體會	—	平塚 廣義	道德の向上	東京府廳内
聖ヒルダ搖光ホム	明治24	シスタ・スベリヤ	兒産保護	芝白金三光町358
聖訓奉旨會	大正2	清岡 長言	國民道德の振興	牛込市ケ谷田町3の2(牛672)
青年教團	明治43	松本 君平	社會教化	静岡市中町1
清明會	大正7	平山 成信	融和聯盟	府下馬込村2236
全國融和聯盟	〃 14	有馬 賴寧	融和聯盟	芝今入町15
全國神職會	—	小橋 一太	—	市外澁谷町氷川裏皇典講究所内
大日本皇國會	—	依田 光二	思想善導	小石川ミヨウガ谷104
大日本効喜團	—	本田仙太郎	日蓮宣傳	芝公園7號の8
大日本聯合青年團	大正13	井上準之助	青年團の連絡	四谷明治神宮外苑(青250)
大日本佛教慈善財團	明治34	梅上 尊融	慈善行為振興	京都市下京區油小路通七條上ル米屋町(下588)
大日本佛教會	—	小野清一郎	—	本郷弓町2の15
大日本矯風會	大正1	山崎 久吉	思想善導	本所林町2の73(本2371)
高輪義士會	—	芳賀 矢一	道德向上	芝高輪泉岳寺内
中央社會事業協會	大正12	澁澤 榮一	地方政善	神田三崎町1の9
中央融和事業協會	〃 14	平沼 駿一郎	國民協調	麴町元衛町社會局構内
中央報德會	—	一木喜徳郎	道德向上	四谷三光町123
中央義士會	—	龜岡 豐三	〃	京橋元數寄屋町2の9龜岡方
中央佛教會	—	柴田 一能	佛教宣傳	神田神保町1
中央乃木會	〃 2	阪谷 芳郎	乃木大將崇拜	赤坂新坂町13(青6018)
帝國軍人後援會	明治29	清浦 奎吾	帝國軍人の後援	牛込若松町10(牛727)
帝國在郷軍人會	〃 43	一戸 兵衛	軍事能力の増進	牛込原町3の8(牛3000)
帝國公道會	大正3	欠 員	教化善導	芝白金三光町276(高5798)
帝國教育會	—	野口 援太郎	—	神田一ツ橋
帝國聯合青年會	大正3	横井 時敬	青年指導	牛込矢來町11(牛2157)
天業民報社	—	山川傳之助	日蓮宗宣傳	下谷櫻木町1
東京禁酒會	明治23	伊藤 一隆	禁酒運動	神田錦町1の8(神2774)
東京佛教護國團	—	道重 信教	精神修養	神田通神保町
東京基督教青年會	明治28	長尾 半平	青年の教化	神田美土代町3の3
東京基督教女子青年會	—	—	—	神田北神保町
同愛會	大正10	有馬 賴寧	社會融合	芝今入町15
日本宗教會	〃 14	山岡萬之助	宗教の普及	麴町上六番町21(九3075)
日本青年館 (日本青年團と同一)	大正10	井上準之助	青年の發達	四谷霞ヶ丘神宮外苑(青250)
日本力行會	明治30	永田 稠	世界民族の救済	府下上板橋村小竹(大塚886)
日本矯風會	大正1	山崎 久吉	社會善導	本所區林町2(本2371)
日本弘道會	明治9	徳川 達孝	國民道德向上	神田西小川町2の1(九9)
日本基督教聯盟	〃 12	井深 梶之助	基督教團體の統一	神田表猿樂町10(神2721)
日本基督教青年會同盟	〃 36	笥 光顯	全國青年の連絡	神田表猿樂町10
日本日曜學校協會	—	龜徳 一男	日曜學校連絡	神田錦町1の8(神2774)
日本國民禁酒同盟	大正8	長尾 半平	禁酒運動	神田表猿樂町10(神3350)

團體名	創立年	代表者	目的及組織	所在地
日本聖保羅會	—	ビリタン	—	神田猿樂町
乃木講元會	大正4	森 和平	乃木精神の涵養	麴町紀尾井町6(四7090)
慚く會	〃 7	峰田 一步	働 く	麻布本村町153(高7470)
佛教廣濟會	明治41	今井 鐵城	施療, 施藥, 講話	本郷6の16(小3636)
佛教同盟會	大正2	羽田 義徹	佛教教旨の普及	京都熊野町久美濱宗雪寺内
佛教奉仕會	〃 13	津田 宗保	思想善導	大阪西區新町通4の3(西1294)
佛教同志俱樂部	〃 2	日山 豊次郎	佛教研究	淺草田島町80(淺1808)
佛教青年傳道會	百治35	安藤 嶺丸	教化と社會事業	淺草公園第1區
報効會	大正9	澁澤 榮一	—	麴町永樂町日本工業俱樂部内
本願寺一如會	〃 13	大谷 昭道	融和促進	京都堀川通本派本願寺内(下240)
奉仕會	—	葛生 仁	社會奉仕修養	府下北品川袖ヶ崎452
明治神宮奉贊會	大正4	阪谷 芳郎	神宮外苑を奉獻	麴町内幸町幸ビル(銀2570)
立正護國團	〃 9	床次竹二郎	民衆教化	下谷初音町4丁目

社會事業團體 [各府縣社會事業協會を除く]

團體名	創立年	代表者	目的事業	所在地
青森慈惠院	大正5	鎌田申太郎	孤貧兒の救済	青森市浪打驛裏
阿波國慈惠院	明治32	山下 謙三	孤兒不具者救済	徳島市福島本町宇福島(379)
大阪曉明館	大正4	廣岡信貴知	宿泊保護	大阪此花區四貫島(土4709)
大阪自彊會	明治45	中村 三從	宿泊, 住宅, 授産	〃 西成區西今船町1077(戎770)
尾道慈善會	〃 34	太田垣了圓	貧民救助	尾道市十四日町慈觀寺内
小樽育成會	〃 31	興水伊代吉	孤兒救助育兒	小樽市奥澤町(1014)
小樽自營會	〃 44	田原 法馨	收容保護職會紹介	那覇市西新井町3の17
冲繩化教育會	大正11	菊地 俊諦	感化教育研究	埼玉縣大門村武藏野學院内
録倉保育園	明治29	佐竹晋次郎	保育, 教養, 幼稚園	神奈川縣録倉町大町607
九華育兒園	〃 37	矢田 俊正	貧兒保育教養	三重縣桑名郡桑名町新町
吳同濟義會	大正10	澤原 俊雄	事業統一	吳市岩方通市役所内(402)
慶福會	〃 13	長岡隆一郎	社會事業と資金融通	麴町元衛町1
弘濟會	明治44	上山 善治	罹災者廢兵遺族救済	大阪府廳内(5200--5204)
神戸報國義會	〃 25	福原潜次郎	孤兒養育施藥	神戸荒田町4の53
神戸孤兒院	〃 33	矢野 毅	孤兒教育	神戸市中山手道7(元1895)
佐賀養老院	大正6	豊増龍次郎	老貧者救済	佐賀市與賀町170(電385)
埼玉共濟會	〃 8	野 平 耐	救済事業	埼玉縣廳内(22)
讚岐學園	明治32	眞井 覺深	育兒教養	高松市2番町9
贊育會	大正7	吉野 作造	婦人小兒保護	本所柳島梅森町55(墨3330)
濟生會	明治44	徳川 家達	施療	芝赤羽町1(高4)
靜岡ホム	〃 40	石丸 陞	孤貧兒救済	静岡市井宮町183(1588)
紫苑會	〃 41	福田 令壽	救済救療	熊本市古新屋敷町360

團體名	創立年	代表者	目的事業	所在地
下野三樂園	大正1	人見貞開	育兒園藝	宇都宮戸祭町1550(940)
消費組合促進會	—	原口健三	組合促進普及	四谷荒木町8(四2805)
滋賀縣育兒園	明治37	西尾關仲	孤兒養育	大津市三井寺山内
戰役記念保育會	—	黑瀬弘志	細民兒童畫間保護	神戶市役所
仙臺基督教育兒院	39	北野高彌	孤貧兒養育	仙臺市北4番丁160(543)
大勸進養育院	16	水野寂曉	貧者救濟	長野市元善町492
中央社會事業協會	41	澁澤榮一	社會事業	麴町元衛町(社會局内)
鶴岡育兒所	37	青山鐵太郎	孤兒教育	山形縣鶴岡町
帝國水難救濟會	22	吉井幸藏	遭難救助	深川永代河岸10の2(本3303)
富山慈濟院	27	牧野平五郎	孤貧兒養育	富山縣上新川郡堀川村(295)
東京慈惠會	40	德川家達	施療	芝アタゴ町2
東京養老院	36	松濤神達	貧困老衰者救濟	府下瀧野川中里160(小374)
東京市養育院	15	澁澤榮一	窮民その他救濟	府下板橋町(大塚131)
鳥取社會事業協會	大正10	中村賀豐	救濟事業	鳥取市藪片原町54
同潤會	13	長岡隆一郎	授産所, 救濟	麴町元衛町1
名古屋養老院	明治34	大野隆阿彌	養老	名古屋市中區養老町2
中野財團	大正8	藤沼庄平	慈善公益事業助成	新潟縣廳内(1)
日本赤十字社	10	平山成信	戰時傷病兵の救護	芝公園5號地(青1617-19)
日本海員救濟會	13	塚原周造	海員養成保護救濟	京橋明石町51(839)
博愛社	23	小橋實之助	兒童婦人救護	大阪東淀川區西今里町37(北3675)
白十字會	44	林止	結核豫防	神田中猿樂町17(九1008)
廣島修道院	22	北村藤三郎	—	廣島大須賀町(電1905)
廣島社會事業協會	大正10	鐘江富次	事業統一指導	廣島縣廳内
兵庫縣救濟協會	6	長延連	救濟事業	神戸市下山手通4(葦合220)
平安德義會	明治23	田中泰輔	孤兒院保育院	京都市上京區岡崎町最勝寺町1(上2323)
報恩會	42	松野菊太郎	肺患者慰安等	麻布區霞町26(青5874)
北星園	明治44	中村新作	孤兒救濟並に畫間託兒	北海道帶廣町東三條6(電444)
報效會	大正9	澁澤榮一	軍人後援	丸の内永樂町2の1工業クラブ(丸3710)
保津五苗財團	4	桂權次外2名	教育慈善	京都保津村
北海道社會事業協會	10	中川健藏	事業の後援發展	北海道廳内
マハヤナ學園	8	長谷川良信	隣保事業	府下西巢鴨庚申塚616(大塚1179)
三重縣社會事業協會	6	遠藤柳作	各種事業聯絡統一	三重縣社會課
村井獎學勸業財團	明治40	正野尙旨	教育獎勵慈善事業	滋賀縣日野町村井1397
森村農明會	34	森村開作	公益事業の援助	日本橋通1丁目(日2973)
和歌山市佛教各宗教會	45	紀俊秀	孤兒院養老院	和歌山市役所内

感化院

名稱	創立年月	代表者氏名	所在地
國立, 武藏野學院	大正8.3	菊池俊諦	埼玉縣北足立郡大門村
廳立, 札幌學院	明治41.12	小池九一	北海道札幌郡藻岩村
財, 函館訓育院	45.2	横山軫	龜田郡七飯村
私立, 札幌報恩學園	大正7.11	小池九一	札幌區山鼻町
府立, 小笠原修齋學園	明治44.4	野崎宏	東京府小笠原島父島扇村
東京市養育院感化部并之頭學校	33.7	川田寛三	府下武藏野村
財, 家庭學校	32.11	留岡幸助	府下西巢鴨町
財, 東京感化院	18.10	土田行學	府下澁谷町
府立, 洪陽學校	大正2.4	田中藤左衛門	京都府船井郡園部村
府立, 修德館	明治41.1	武田愼次郎	大阪府西成郡中津町
縣立, 神奈川縣養育院	36.12	新井石禪	神奈川縣中郡國府村
橫濱家庭學院	42.4	黒川直胤	神奈川縣都築郡保土谷町
縣立, 土山學園	42.3	池田千年	兵庫縣明石魚住村
縣立, 開成學園	41.10	大塚惠暢	長崎市坂本町
縣立, 新潟學園	42.4	佐藤貞三郎	新潟市旭町二番町
縣立, 埼玉學園	39.4	高師佐太郎	埼玉縣北足立郡浦和町
群馬學院	大正11.4	金井智兒	前橋市夫川町
私立, 成田山感化院	明治19.11	石川照勤	千葉縣印旛郡成田町
縣立, 生實學校	42.3	角田幸吉	千葉縣千葉郡生實濱野村
縣立, 茨城縣蕪風塾	43.3	根本陣平	茨城縣東茨城郡河和田村
縣立, 那須學園	42.1	原田善吉	栃木縣那須郡野崎村
財, 自強館	41.12	久保虎三	奈良縣山邊郡都介野村
縣立, 國兒學園	41.11	富山智海	三重縣河藝郡栗真村
財, 三重感化院	30.9	山岡作藏	四日市市濱田
縣立, 愛知學園	42.5	伊東思泰	愛知縣東春日井郡水野村
縣立, 三保學園	43.2	滿留進	靜岡縣安倍郡三保村
私立, 山梨農藝苑	40.4	米池義一	山梨縣南コマ郡増穂村
縣立, 淡海學園	大正4.4	滿留進	滋賀縣滋賀郡下坂本村
豐富學院	明治42.4	多田順映	岐阜縣イビ郡豐木村
縣立, 海津學會	42.4	野溝健次郎	長野縣埴科郡西條村
長野縣波多學院	10.4	野溝健次郎	長野縣東筑摩郡波多村
縣立, 修養學園	42.5	有馬深治	宮城縣名取郡長町
縣立, 蕪陶園	42.3	南崎兼左衛門	福島縣相馬郡中村町
木王陵學園	41.10	岩瀬豐英	岩手縣岩手郡米門村
私立, 德風學園	大正2.1	石川幸藏	青森縣東津輕郡荒川村
村立, 養德園	明治43.4	阿部富太郎	山形市三日町
秋田縣, 陶育院	37.5	吉成德五郎	秋田縣河邊郡牛島町
縣立, 平岡學院	41.11	二見道三	福井縣吉田郡圓山東村
縣立, 樹德學園	42.4	瀧本助造	富山縣上新川郡奧田村
縣立, 石川縣育成院	41.10	笠井貞康	鳥取縣西伯郡福米村
私立獎業園	42.11	尾崎信太郎	鳥取縣西伯郡福米村
山陰慈育家庭學院	42.3	新宮梵順	松江市内中原

團體名	創立年	創立年月	代表者氏名	所在地
私立備作惠濟會三門學園	31	31.7	岡村正義	岡山市石井
私山廣島修養院	32	32.7	平原唯順	廣島市尾長町
縣立育成學校	42	42.3	麥栖守衛	山口縣吉敷郡大門村
縣立仙溪學園	42	42.4	造見清	和歌山縣海草郡雜賀村
縣立縣島學園	42	42.1	富士居力次郎	德島市福島本町
縣立斯道學園	42	42.10	田村龜四郎	高松市西濱新町
縣立自彊學園	大正3	3.4	奥山春二	愛媛縣溫泉郡朝美村
慈善協會高知報德學園	明治42	42.5	池田幾松	高知縣土佐郡潮江村
私立福岡學園	42	42.2	戸田大穀	福岡市大字鳥飼
私立循誘學館	41	41.10	藤音晃超	大分市大字上野
縣立進德學院	大正6	6.11	御厨勝一	佐賀縣佐賀郡春日村
私立熊本白川學園	明治42	42.4	日高武六	熊本市本莊町
縣立慎修學校	大正4	4.4	肥後正彦	宮崎縣北諸縣郡都城町
縣立牧原學校	7	7.4	奈古屋登槌	鹿兒島縣アヒラ郡數根村
財球陽學園	明治44	44.8	菅深明	那覇市松下町

免囚保護團體

名稱	創立年月	代表者	所在地
安德會	明治42	井上作次郎	大阪市住吉區東長居町582(戎5006)
石川更新會	大正13	河邊堪然	金澤市下百々女木町123(電868)
和泉興德會	3	梨原良文	大阪府泉北郡上條村專稱寺
鹿兒島兒童保護協會	3	縣忍	鹿兒島市草成田町4202(1183)
神奈川縣佛教慈德會	2	田中海勇	横濱市根岸町201(長者5559)
富山養得園會	明治32	中島織三	富山縣新川郡堀川村
眞哉會	38	大野數枝	府下北千住町4の640
岐阜縣保護會	44	大野線一郎	岐阜市菅原町2の20(1306)
救世軍希望館	大正4	細井鐘吉	大阪市港區北泉尾町1の165(櫻2240)
熊本自警協會	2	尾山朝太郎	熊本市大江町刑務所内(1215)
神戸佛教聯合慈友會	11	小林義道	神戸市葦合生田町2極樂寺
小倉共成會	10	三島恒三郎	小倉市鑄物師町95(928)
埼玉自彊會	明治23	大島寬彌	埼玉縣浦和町441(138)
助成協會	大正9	小里頼永	松本市同心町603
自立會	明治37	南浮知成	小石川大塚坂下町74(小6525)
大正自治會	大正4	池田梅藏	大阪市東成區深江町1321(北597)
德島縣助成協會	1	泊武治	德島市福島本町78の1
鳥取縣給産會	9	浦川忠藏	鳥取市西品治61
日洲保護會	明治38	田中惠	宮崎縣德村吉村2131
福島遷喬會	大正3	小杉善助	福島市曾根田町後田5
福井縣福田會	明治43	川副安一	福井縣足羽郡和田村勝見
寶珠園	大正1	藤井照千代	堺市宿屋町東3の48
輔成會	3	鈴木善三郎	麴町西日比谷町1(銀3825)
美作佛教各宗自修會	1	華山曹滴	岡山縣苫田郡津山町西寺町11

職業紹介所

(昭和26現在) 全國206ヶ所

中央職業紹介事務局	麴町元衛町社會局内(丸2867)	深川公園	深川深川公園内第1號(本4454)
東京地方職業紹介事務局管内(98ヶ所)	麴町元衛町社會局内(丸3888)	少年婦人	小石川大塚坂下町202(大塚39)
北海道—		技術労働	小石川小石川町1陸軍造兵廠構内(小7625)
札幌市職業紹介所	札幌市大通東4丁目1番地5番地(2420)	本郷	本郷元町1の10(小4442)
函館市	函館市西川町125(3003)	東京府	小石川小石川町1(小3607)
函館無料宿泊所職業紹介所	新川町310(2498)	東京基督教青年會	神田美士代町3の3(神2865)
小樽市職業紹介所	小樽市稻穂町東3丁目24番地(3129)	愛國婦人會婦人	麴町飯田町1丁目(四3244)
釧路市	釧路市大字釧路字頓化140番地(90)	労働共済會	深川西平野町1 江東社會館内(本6080)
旭川市	旭川市五條通13丁目左1號(1610)	救世軍月島	京橋月島東仲通3の1(京1034)
室蘭市	室蘭市幸町118番地(410)	築地本願寺	築地3の16築地會館内(京397)
名寄町	上川郡名寄町役場内(42)	本所基督教産業青年會	本所松倉町2丁目62(墨3764)
帶廣町	帶廣役場内	愛國婦人會本所婦人	本所外手町84番地(墨2450)
野付牛町	常呂郡野付牛町役場構内	江東	本所若宮町38番地(墨502)
東京—		護國寺	小石川大塚坂下町16(大塚764)
東京市中央職業紹介所	神田神田橋際(神田900)	淺草本願寺	淺草松清町39(淺6859)
玉姬	淺草橋場町252(淺草750)	八王子市	八王子市役所構内(878)
淺草公園	淺草淺草公園6區3號(淺草96)	龜戸町	府下龜戸町役場構内(墨5306)
淺草橋	日本橋馬喰町淺草橋際(浪花4453)	澁谷町	澁谷町下澁谷579(青6094)
芝園橋	芝新堀町30(高3730)(4442)	澁橋町	澁橋町役場構内(四83)
大塚	小石川大塚辻町(大塚46)	大崎町	大崎町下大崎285(高6810)
上野	下谷下谷町1の17金光院内(下5798)	千駄ヶ谷町	千駄ヶ谷町746(青7019)
新宿	四谷花園町78(四423)	吾嬬町	吾嬬町930の1(304)(申請中)
江東橋	本所入江町24(墨4422)	東京府千住	千住町堤外1036(淺6342)
芝浦	芝芝浦町1の1(高6664)		
業平橋	本所中の郷業平町171番地(墨402)		

王子	王子町大字王子715(王355)	栃木	
大島	大島町1丁目267(本5042)	宇都宮市	宇都宮市役所構内(1089)
北豊島工員	西巢鴨町巢鴨405(大647)	足利市	足利市役所構内(107)
救世軍努力館	三河島町2689(下6279)	山梨	
神奈川		甲府市	甲府市役所構内(1218)
横濱市中央	横濱市櫻木町2丁目2(本2202, 4510)	谷村町	南都留郡谷村町役場内(167)
壽	扇町4丁目146(長3404)	長野	
神奈川	青木町字宮洲町3619(本3120)	長野市	長野市役所構内(1227)
西戸部	西戸部町横枕1,222の4(長2908)	松本市	松本市大字北深志西堀町250の口(1088)
保土ヶ谷	保土ヶ谷町帷子406番地(長2953呼出)	上田市	上田市役所構内(1)
鶴見	鶴見町芦穂崎1270(鶴68)	新潟	
横須賀市	横須賀市役所内(5)	新潟市	新潟市西堀通5番町858(2552)
川崎市	川崎市宮前19(電317)	高田市	高田市役所内(15)
浦賀町	三浦郡浦賀町芝生419番地(100)	出雲崎町	三島郡出雲崎町尼瀬198(1)
埼玉		新潟縣社會事業協會	長岡市役所内(1458)
川越市	川越市大字川越235(778)	宮城	
熊谷町	大里郡熊谷町字熊ヶ谷2529の3(熊265)	仙臺市	仙臺市北目町77(1928)
浦和町	北足立郡浦和町435の4(62)	石巻町	牡鹿郡石巻町役場内(342)
群馬		福島	
前橋市	前橋市役所構内(900)	福島市	福島市役所構内(96)
高崎市	高崎市通町90安國寺内(944)	郡山市	郡山市字達中場16(567)
桐生市	桐生市大字桐生41番地(858)	平町	石城郡平町字田町52番地(627)
伊勢崎町	佐波郡伊勢崎町役場内(416)	岩手	
館林町	邑樂郡館林町大字館林中2295(367)	盛岡市	盛岡市仁王第1地割字内丸59番の1(1004)
千葉		水澤町	膽澤郡水澤町役場内
千葉市	千葉市役所裏(725)	青森	
茨城		青森市	青森市役所内(999)
水戸市	水戸市上市柵町城下埋立6號地(921)	八戸町	三戸郡八戸町11の8
古河町	猿島郡古河町役場構内(1)	山形	
		山形市	山形市役所構内(874)
		鶴岡市	鶴岡市役所内(155)
		米澤市	米澤市役所構内(76)
		酒田町	飽海郡酒田町役場内

秋田		木津	浪花區榮訂4丁目5番地(櫻1600)
秋田市	秋田市下中城町4番の2(390)	豊崎	東淀川區南長柄町219(北6603)
土崎港町	南秋田郡土崎港町役場内	堺市	堺市役所構内(1310)
能代港町	山本郡能代港町上後町20番地	岸和田市	岸和田市岸城町1750の1(447)
横手町	平鹿郡横手町島崎町20番地	京都	
大館町	北秋田郡大館町字新町5	京都市中央	京都市上京區丸太町通り千本東入る(西2405)
船川港町	南秋田郡船川港町役場内	七條	下京區新町通七條下(下3404)
大阪地方職業紹介事務局管内(59箇所)	大阪市西區靱南町5の51(土1910)	新舞鶴町	加佐郡新舞鶴町役場内(135)
大阪		伏見町	紀伊郡伏見町役場内(213,634)
大阪中央職業紹介所	大阪市西區阿波堀通1丁目51(新4500・4501・4502・4503)	兵庫	
京橋	東區京橋前の町(東479)	神戸市中央	神戸市相生通1丁目(元390,1281)
九條	港區九條南道1の140の4(西190,482)	葦合	神若通2丁目(葦87)
築港	築港南海岸通1丁目(西349)	湊川	湊川遊園地内(本603)
西野田	此花區玉川町4の60(土1035)	東部労働紹介所	加納町6丁目東遊園地内(三1803)
天神橋6丁目	北區天神橋筋東4丁目市民館内(北4180)	西部	川崎町(兵220)
小橋婦人	東區小橋東之町42(北109)	林田職業紹介所	大橋町2丁目2番地
梅田	北區梅川町大阪驛前(北2170)	神戸無料	楠町2丁目第64番屋敷の4(元627)
玉造	東區中通黒門町(東1504)	尼ヶ崎市	尼崎市尼崎町字舊城廓内108(501)
安治川	港區池山町41(西440)	奈良	
萩之茶屋	西成區花園町365(戎1960)	奈良市	奈良市役所内
今宮	西成區東入船町698の3	滋賀	
大阪		大津市	大津市上榮町14番地の1(759)
基督教青年會	浪花區惠美須町2丁目71(戎610)	島根	
婦人ホーム	北區土佐堀通2丁目12(土946,6080)	松江市	松江市役所構内(924)
内鮮協和會中道	北區中之島6丁目6(土990)	鳥取	
	東成區中道町711(南5980)	米子市	(申請中)
		岡山	
		岡山市	岡山市野田屋町155(2206)
		西大寺町	西大寺町28番地(2321)
		愛國婦人會岡山支部	弓之町82番地(1912)

倉敷	都窪郡倉敷町736 (271)	労働紹介所	同所(西2880)
廣島——		熱田職業紹介所	南區熱田東町字御田21(南2710)
廣島市中央	廣島市元柳町11の1 (2510)	千種	東千種町字西裏111の3
東松原	大須賀町1086 (1378)	愛知	西區西菊井町4の16 愛知無料宿泊所内
尾道市	尾道市上堂町字漁師公共荷揚地内(547)	慈友會	中區下廣井町1丁目80(西3155)
吳市	吳市公園通1丁目4 (939)	名古屋基督教青年會	中區南瓦町30番地(東2970)
福山市	福山市米屋町326の3 (660)	豐橋市	豐橋市大字西8(580)
和歌山——		岡崎市	岡崎市傳馬町29番地(911)
和歌山市	和歌山市餅差町2丁目8(1707)	一宮市	一宮市字城屋敷36の1
徳島——		静岡——	
徳島市	徳島市徳島町字會所町253(1152)	静岡市	静岡市相生町36,39の4(1907)
香川——		沼津市	沼津市役所内(711)
高松	高松市役所構内(120)	濱松市	松濱市田町13の1(1193)
丸龜市	丸龜市通町官有堤塘上(314)	清水市	清水市役所構内(223)
愛媛——		三島町	田方郡三島町役場内(47)
松山市	松山市役所構内(926)	富士	富士郡今泉村今泉1409本國寺内(吉6)
愛國婦人會愛媛支部婦人	大字2番町イ92番地(453)	三重——	
宇和島市	宇和島市丸の内1番地内78(572)	津市	津市役所内(7,249)
今治市	今治市大字今治村甲の596(433)	四日市市	四日市市役所構内(620)
三津濱町	溫泉郡三津濱町大字新町24(301)	宇治山田市	宇治山田市役所構内(5)
八幡濱町	西字和郡八幡濱町役場構内(364)	明照淨濟會	吹上町90番屋敷(678)
大洲村	喜多郡大洲村役場構内(89)	桑名町	桑名郡桑名町役場構内(622)
川之石町	西字和郡川之石町役場内(1)	上野町	阿山縣上野町役場内(9)
高知——		松坂町	飯南郡松坂町役場内(119)
高知市	高知市役所構内(1600)	岐阜——	
愛國婦人會高知縣支部婦人	西弘小路507の1	岐阜市	岐阜市明德町17(1492)
名古屋地方職業紹介事務局管内(33ヶ所)	名古屋市中區西日置町(西2870)	大垣	大垣市郭町 110商業會議所内(491)
愛知——		福井——	
名古屋中央職業紹介所	名古屋市中區西日置町(西2870)	福井	福井市日の出下町17(1301)

石川——		小倉市	小倉市役所内(909)
金澤市	金澤市木の新保 5番町78番地の1(1685)	若松市	若松市新地2丁目909(820)
小松町	能美郡小松町役場内(32)	戸畑市	戸畑市榮町2の132(112)
大聖寺町	江沼郡大聖寺町役場内(24)	久留米市	久留米市吳服町33
七尾町	鹿島郡七尾町役場内(19)	八幡市	八幡市役所内
富山——		宮崎——	
富山市	富山市山王町舊藥學校跡(1090)	宮崎市	宮崎市役所内
高岡市	高岡市下關377	長崎——	
伏木町	射水郡伏木町新町52(73)	長崎市	長崎市元船町1丁目4(2028)
福岡地方職業紹介事務局管内(16ヶ所)	福岡市役所内	保世保市	佐世保市濱田町(832)
山口——		佐賀——	
下關市	下關市役所内(2246)	佐賀市	佐賀市白山町(中央公設市場側)(809)
宇部市	宇部市役所内(1)	熊本——	
福岡——		熊本市	熊本市下追廻田畑19の15(2188)
福岡	福岡市役所構内(1294)	鹿兒島——	
門司市	門司市老松町1丁目(1382)	鹿兒島	鹿兒島市小川町125の1(1317)
		笠砂村	川邊郡笠砂村

少年職業紹介委員會

職業紹介所名	設置委員年月定數	職業紹介所名	設置委員年月定數
東京 八王子市職業紹介所	15. 2 37	静岡 富士	— 11
埼玉 川越市	3 8	三重 津市	15. 2 20
群馬 高崎市	2 28	四日市市	12 14
福島 福島市	9 50	宇治山田市	12 14
北海道 函館市	— 72	桑名町	12 10
小樽市	— 19	上野町	14.12 10
室蘭市	1 54	松坂町	11 14
札幌市	— 45	石川 七尾町	— —
旭川市	3 103	鹿兒島 笠砂町	15. 3 122
14支廳97町村	— 593		

宗教類似團體

神道類似——	御白粉地藏尊	府下西巢鴨町
稻荷大明神	刈穂稻荷	山梨縣穂足村
稻荷講社眞徳講	皇道教會潔靈會	三重縣箕曲村香落溪
岩義教會	國教眞理教	千葉縣八榮村
奥山稻荷	皇國朝日教壇	大阪市天王寺堀越町
	金毘羅神様	長崎市

企毘羅座禪	山梨縣	宮地獄講社結集所	長崎縣志佐町
神誠教	三重縣新町	御蔭心新教會	東京府下龜青村
神道天然教	和歌山縣海草郡宮村	森田魚葬院	兵庫縣三木町福井
神道大日本眞心教	京都府	箭弓稻荷一心會	本所押上町2の2
心源術	京都府	善野稻荷	福島縣郡山市小原田町
神髓道會	秋田縣	靈智學(天華洋行)	橫須賀市佐野
神習教	長野縣山田村	名稱不明(稻荷)	(全國にあり)
神道神籬教	京都府	佛教類似—	
神道	熊本縣菊地郡稻田村	安樂院	東京麴町紀尾井町
心教	府下千駄ヶ谷町隠田	一燈園	京都市鹿ヶ谷
心靈會	福島縣郡山市愛宕町	陰陽道	静岡縣
神祇養德會	京都府	觀音様	長崎市
神國教	岐阜縣蛭川村	觀自在教	府下集鴨3丁目
眞心教	京都府	薰的様	高知市外盤上神社
心靈講社	福島縣郡山市字街下	國柱會	静岡縣清水市三保
正一位稻荷大明神	福島縣郡山市字長者町	弘法大師御伺	日本橋區濱町
實行團	大分縣朝日村	弘法様	長崎市
白菊辨天講社	京都府	釋迦教	福島縣三神村景政寺内
水天宮	長野縣生目村	十六様	長崎市
聖道神靈教	京都府	大日本佛教救世軍	大阪市澤上江町
誠光教	廣島市段原町	大日本國佛法本化妙教壇	府下西巢鴨池袋
祖先教	富山縣上新川郡切田川小泉	地藏經	京都府
大日本神祇會	北海道空知支廳沼田村	統一教	府下奥戸村
大靈道	京都府	日蓮主義	京都府
大陽教	日本橋濱町2の12	佛道一心大師	和歌山縣日方町
大日本神祇崇教會	長崎縣佐世保市勝富町	不動尊	山口縣宇部市
大靈教會	京都府	福田會	京都府修學院村
大日本世界教	福岡市堅粕日吉町	佛教俱樂部	和歌山縣楠見村平井
太極道	府下大久保百人町373	佛道	和歌山縣日向町
高木稻荷	京都府	辨財天	京都府
高安稻荷	兵庫縣別所村字木	辨財天感應法院	日本橋カキガラ町2丁目
玉岩稻荷	和歌山縣有田郡田取村	本化妙宗共進會	和歌山縣
鎮魂禁厭祈禱所	和歌山縣有田郡田取村	妙見宮	京都府
天教本部	熊本縣松尾村	妙宗會	和歌山縣
天理教研究所	四谷區舟町23	名稱不明	(全國にあり)
天帝教	奈良縣磐城村	キリスト教類似—	
天理神宮	府下代々木深町1661	クリスチャンサーイエンス	東京市
帝國神靈會	兵庫縣	新教會	府下中澁谷789
天善教	赤坂青山北町1の8	道會	743
帝國大道教	府下尾久町下尾久小沼	フリーメンソン	橫濱市山下町ローゼン
日本心理研究所	兵庫縣		ターナル商會
本道宣布會	奈良縣牧野村倉谷山		根岸町セールフ
報本教	府下目黒町上目黒538		レーザー商會内
御國教	埼玉縣川越市麻町		
明照教	和歌山縣田邊町		
	芝區西久保明舟町		

美術團體

名稱	創立年月	事業目的	代表者	會員數	所在地
圓鳥會	大正11·8	作品發表	埴原久和代	22	市外千駄ヶ谷902木下方
大阪市美術協	12·5	美術助成普及關	關	600	大阪府役所教育部内
槐樹社	13·3	洋畫振興(美術新論)	牧野虎雄	11	市外巢鴨町上駒込89(小1604)
關西美術會	明治34·	洋畫及美術工藝研究	太田喜二郎	256	京都市岡崎廣道冷泉上ル
國畫創作會	大正8·1	美術展開催	—	15	京都市寺町通御池下山本源之助方(上2636)
國畫創作會	5·	展覽會開催	土田麥遷	—	麻布新龍土町6梅原方
光風會	明治15·3	作品發表	梅原龍三郎	31	市外戸塚町諏訪18中澤方
春陽會	大正11·1	展覽會	中澤弘光	21	田端155小杉方(小6898)
手工藝協會	14·12	—	小杉未醒	9	市外日暮里渡邊町吉田方
朱葉會	7·10	女子洋畫研究(幹事制)	—	24	市外大久保百人町329小寺菊子方
新興大和繪	10·1	展覽會出版	穴山藤平	6	市外田端551狩野方(小586)
自由畫壇	8·11	—	—	11	京都市押小路鉄屋町西入
裝飾美術家協會	8·5	裝飾美術の研究展覽會	高村豐周	10	本郷駒込林町155(小1181)
淡交會	13·11	—	濱田四郎	6	日本橋三越吳服店內(日381)
大美會	昭和2·8	—	岸田劉生	—	本郷森川町
太平洋畫會	明治35·	美術の進歩發達	桑重義一	103	下谷谷中眞島町1
中央美術會	大正9·5	美術展經營	田口菊汀	—	府下長崎町183(大塚1879)
帝國美術院	8·5	美術の發達	福原謙二郎	委108	麴町元街町文部省内
帝室技藝會	明治23·10	意志そ通	高村光雲	9	下谷仲御徒町4の31内藤政宗方(下3410)
讀畫會	—	展覽會	荒木十畝	—	本郷彌生町3
二科會	大正3·7	美術振興	石井柏亭	20	市外日暮里渡邊町石井方(下6203)
日本畫會	明治30·12	日本畫の發達獎勵	中橋德五郎	180	小石川久堅町108(小4572)
日本自由壇	大正7·12	日本畫研究(幹事制)	—	14	京都市押小路フヤ町東入石川豐助方
日本美術協	明治11·	美術展その他	金子堅太郎	1077	下谷上野公園櫻ヶ岡(下1910)
日本漫畫家聯盟	大正12·3	漫畫普及	在田稠	24	府下下澁谷1418在田方
日本水彩畫會	2·	水彩畫の發達	丸山晚霞	—	本郷駒込神明町14丸山方(小4459)
日本南畫院	10·10	南宗畫の研究	小室翠雲	—	京都市御幸町三條下ル海老屋町318(中3852)
日本美術院	明治31·大正3·9再興	藝術の新研究	横山大觀	143	下谷谷中上三崎町52(下2510)

日本創作版 畫 協 會	大正 7. 6	版畫の進歩	19	昭和 2年中 3年後	府下中野町3123恩地孝四郎方 淀橋角筈 658 前川千帆方
日本漆藝 協 會	10. 3	漆藝術の向上 發 達	(同人制)	18	下谷谷中清水町9
白 日 會	13. 1	美術研究發展	鈴木秀雄	18	市外大久保百人町269 鈴 木方(四1237)
婦人洋畫家 協 會	14. 2	—	—	10	市外板橋町中丸83

洋 樂 團 體

名 稱	創立年月	目 的	代表社 會員數	所 在 地
アマ・マンドリ ン・クラブ	大正11. 4	マンドリン及 ギター音楽研究	井上秀治 25	赤坂青山穩田29小倉正照方 (青567)
大塚音楽會	明治35.	—	葛巻行徳 20	小石川大塚窪町高師内 (小650)
ハイドンク ワルテット	45. 5	絃樂の研究と 發 表	杉山長谷夫 —	牛込戸山町9
音楽奨励會	43. 9	洋 樂 獎 勵	徳川頼貞 400	市外上大崎331 徳川方 (高輪2422)
オルケストラシ ンフオニオマ キ	大正 4.	フレット音楽 研 究	武井守成 30	本郷湯島三組町59 (下334)
オルケストラエ ル ト ワ ー ル	8. 9	プレクトラム の 研 究	河合 博 30	牛込南榎町29伊藤方(牛783)
オルガ ン 同 弘 會	7.11	オルガン樂普 及 發 達	中田章一 —	市外東大久保 322 松井莊吉 方
音楽嗜好會	8. 4	音楽趣味普及	山崎善次郎 50	府下阿佐ヶ谷799 山崎方 (青5765)
お う む コドモ會	10.11	コドモの爲の 純真な仕事	葛原 菡 30	本郷西片町19葛原方
音楽教育會	明治40. 8	音楽教育の 改善發達	山本正夫 1000	府下西巢鴨町池袋
音楽春秋會	—	樂界の發展に 對する	加藤長江 —	牛込岩戸町8 加藤方
海軍軍樂隊	明治41.11	音 樂 研 究	佐藤清吉 56	京橋築地海軍省構内(銀973)
北村兒童歌 劇 協 會	昭和 2. 4	兒童歌劇上演	北村季晴 15	府下目黒426 (高1437)
如 月 社	大正 2. 2	新國民樂の 樹 立	本居長世 70	府下目黒838 本居方
絃 々 會	2.14	ヴァイオリン ピアノ教授	杉山長谷夫 35	牛込戸山町9
慶應マンド リン・クラブ	明治41. 4	プレクトラム樂器 一切の研究	三邊金藏 60	芝三田慶應義塾内
コスモポリタン ノベルティ・オ ーケストラ	大正10.11	音楽趣味普及	石井善一郎 16	神田佐久間町 3 の37石井方
コーラ チェリヤ 澤崎クワ ル テ ッ ト	13.11	女聲合唱團	山崎善次郎 10	府下杉並町阿佐ヶ谷799 山 崎方
新交響樂團	8. 4	聲 樂 研 究	澤崎定之 4	府下巢鴨町上駒込390 澤崎 定之方
ジュビ タ ー ク オ テ ッ ト	15.	交響樂普及	近衛秀麿 —	府下荏原町中延1154 (高6711)
室内樂協會	9. 3	絃樂の研究	大塚 淳 4	府下目黒 996 大塚方 (高 3845)
	15. 2	婦 人 の 家 庭 音 樂	松原與輔 300	赤坂福吉町1 (青4035)

審 聲 會	—	—	—	寺田延子	—	麴町紀尾井町3 寺田方
シンフォニア・マ ンドリン・マキ イ	—	樂器及音樂 普 及	—	武井守成	—	本郷湯島三組町95武井方
女子音樂校	明治43.	東西音樂 普 及	—	平戸 大	120	市外下濠谷619 (青5765)
日本音樂校	39.	技 術 研 究	—	湯谷礎一郎	200	市外中野町字打越202(四65 92)
ダスコ・ウ ト	昭和 2. 5	三重奏研究	—	杉山長谷夫	—	牛込戸山町9
中央音樂院	大正 6. 6	音樂教授	—	室崎琴月	—	下谷眞島町(下3354)
帝國音樂部	—	—	—	—	—	東京帝國大學内
管絃團	大正13.10	劇 場 音 樂	—	山崎榮次郎	25	帝國劇場内(丸2955)
帝國樂事會	3. 1	音樂, 歌劇 研 究	—	山本正夫	500	府下西巢鴨町池袋
帝國ホテル	12. 9	演 奏	—	波多野鎮次郎	6	帝國ホテル内
オーケストラ 東京マンド リンクラブ	—	マンドリン 音樂の研究	—	宮川信義	—	赤坂エノキ坂町2 高野方
同 聲 會	3. 4	會員の交誼, 音樂界の發達	—	村上直次郎	1,922	神田錦町3 東京音樂學校分 教場内(神3515)
東京眞珠會	11.10	娛 樂	—	岡本浩太郎	7	赤坂一つ木74岡本方
宮田ハーモ ニカバンド	13. 9	レコード吹込	—	岡本浩太郎	—	赤坂福吉町1 宮田方
東京市民會	12. 8	音樂普及 出張演奏	—	東京市長	347	東京社會教育課内
音樂研究會	15. 4	音樂家並に 教師養成	—	渡邊 敢	180	東京國立大學町
東京高等 音樂院	13. 9	童 謠 と 踊 教 授	—	室崎琴月	—	下谷眞島町(下3354)
童謠音樂團	明治45. 5	音樂普及	—	山元正夫 池澤一志	200	市外池袋豐島師範内
豊島音樂會	大正 9. 5	ハーモニカ 向 上 普 及	—	大田黒敏男	80	神田駿河臺明大學友會 (神889)
明大ハーモニカ ソサイテター	14. 9	作歌者の懇親 向上權利擁護	—	小林愛雄	60	本郷向阿彌生町3はの7小林 方(小455)
日本作歌者 協 會	—	—	—	—	—	下谷上根岸
日本作曲會	—	—	—	—	—	—
協 同 會	—	—	—	—	—	—
日本教育會	大正11.12	教育音樂の興 振	—	福井直鐵	1938	市外長崎町荒井1834
日本音樂協 會	10. 1	音樂の向上, 關係者の懇親	—	小林愛雄	約100	本郷向阿彌生町3はの7小林 方(小455)
日本音樂盟	11. 6	交響樂の發 達	—	山田耕作	800	京橋尾張町2の22 (銀2350)
日本交響會	10. 6	普 及 發 達	—	進藤利七	12	日本橋カブト町 3 荒井商店内
ネアポリタン・マ ンドリン・クラブ	明治45. 5	プレクトラム 樂器の研究	—	杉山長谷夫	—	牛込戸山町9
ハイドンク ワルテット	大正 8. 4	絃樂4重奏曲 の 研 究	—	長谷川庄一	48	神田一橋通商科大學内
一橋音樂會	—	音樂生活より 一橋に貢獻す	—	高階哲夫	3	赤坂青山北町6の42 高階内 府下世田ヶ谷太子堂301高階
ベートーヴ ェン・トリ オ	13. 3	室内音樂 一 般 研 究	—	室崎琴月	—	下谷眞島町中央音樂院内 (下3354)
ポピュラー ト リ オ	—	通 俗 音 樂 研 究	—	—	—	—

マンドリン・エドワール	—	マンドリン	鈴木	—	赤坂高樹町鈴木方
三田マンドリン・クラブ	大正10・6	マンドリン	宮田政夫	25	府下入新井町新井宿美奈見宮田方
目黒音楽院	3・4	音楽の普及	北村季晴	52	市外下目黒
洋楽研精會	8・11	海軍軍樂隊の技術向	妹尾幸次郎	—	芝濱松町セノオ音楽會(芝1339)
陸軍戸山校立教音楽部	明治6—	體操軍樂の普及	等々力森藏	169	牛込戸山町(牛168)
南坂ハモニカ・ソサイ	大正9—	最の高音の普及と研究	辻 莊一	75	立教大學内
伶明音楽會	11・9	ハモニカの研究	菅野和男	29	市外青山原宿170の13號菅野方(青1511)
早稲田大學音楽會	3—	日本音楽の創造	町田嘉章	20	芝車町47
ワグネル・ソサイ	明治35—	音楽趣味あるもの集り	安部磯雄	132	牛込早稲田大學内
		洋楽の研究	加田哲二	約70	芝三田慶應義塾内

邦樂團體

名稱	創立年月	目的	代表者	會員數	所在地
長唄研精會	—	藝道研究	吉住小三郎	—	牛込薬王寺町中内方
長唄鶴命會	明治44・12	新古曲及研究	杵屋榮藏	200	日本橋堀留町2の7(浪9537)
長唄杵六會	—	女流勉強の爲	杵屋六左衛門	—	麴町永田町
長唄芙蓉會	—	—	杵屋佐吉	—	日本橋薬研堀
長唄正調會	—	—	吉村孝次郎	—	赤坂田町4の14(青5831)
清元會	大正3・2	清元研究	延壽太夫	800	芝高輪北町48(高327)
清元研究會	12・1	—	清元梅吉	450	京橋永田町2の1(銀6999)
常盤津温習會	—	常盤津研究	常盤津三藏	—	下谷中根岸72
常盤津研究會	—	—	松尾太夫	—	—
哥澤温習會	明治11・1	公開講習	芝 金	1200	牛込矢來町3, 中の丸39(牛6733)
哥澤研究會	大正10・5	節譜の統一	—	500	—
歌澤松聲會	明治41・1	藝道發達	寅右衛門	1000	下谷二長町52(浅7425)
雅樂練習所	—	雅樂保存	武井守成	—	宮城内舊本丸宮内省内
箏曲矯風會	大正5—	箏曲の進歩	今井慶松	600	麴町1の11(四2236)
箏曲移風會	—	—	—	—	牛込市ヶ谷富久町
箏曲樂成會	大正6・4	向上普及	萩岡松韻	500	本郷春木町3(小7770)
箏曲青蛙會	6・6	箏曲研究	佐藤美代勢	100	四谷左門町108(四4266)
童山會	—	尺八研究	荒木古童	—	本郷西片町
錦心會	—	薩摩琵琶研究	永田錦心	—	浅草今戸町21
觀世會	—	觀世流謡曲	觀世元滋	—	府下千駄ヶ谷507(青1196)
寶生會	明治17・3	觀世流能樂	寶生重英	—	牛込新小川町2の10(牛316)
梅若會	—	梅若流	梅若萬三郎	—	麴町平河町6の12
喜多會	—	喜多流	喜多六平太	—	麴町飯田町3
今春會	—	今春流	櫻間金太郎	—	麴町富士見町5の7

出版社・雜誌社

アララギ發行所	麴町下六番町27	新詩壇社	牛込甲良町23
アルス	小石川表町109	從吾所好社	本郷千駄木町58
新しき村出版部	府下長崎村	新進詩人社	府下代々木富ヶ谷1455
赤い鳥社	日本橋鹿島ビル5階	春秋社	日本橋数寄屋町1
朝香屋	小石川林町57	至文堂	赤坂傳馬町3の14
アトリエ社	麴町内山下町1の1	至玄社	神田表神保町10
岩波書店	神田南神保町16	人文會出版部	牛込矢來町3
イデア書院	牛込山伏町14	主婦之友社	神田駿ヶ臺南甲賀町17
大倉書店	日本橋南茅場町	石楠社	府下代々木山谷175
大村書店	牛込矢來町8の13	實業之日本社	京橋南紺屋町12
大阪屋號	日本橋数寄屋町1	自畫像社	府下千駄ヶ谷町902
岡書院	麴町上六番町5	聚芳閣	四谷新宿1の51
演藝畫報社	本郷勤坂町110	清水書店	神田今川小路町2の4
越山堂	牛込築土八幡町21	而立社	赤坂青山南町3の55
改造社	麴町内幸町1の3幸ビル内	素人社	本郷丸山福山町23
我觀社	麴町内幸町1の5	新樹社	府下杉並町阿佐ヶ谷清水844
歌舞伎發行所	京橋木挽町3の21	新短歌社	入新井町不入斗1173
外交時報社	麴町下二番町68	青年公論社	東大久保417
開拓社	神田表猿樂町10	青銅時代社	芝愛宕町2の14寺田方
考へ方研究社	神田錦町3の9	戰國文藝社	牛込早稲田鶴卷町226
巖松堂	神田仲猿樂町2	誠文堂	神田錦町1の19
金星堂	神田今川小路町1の4	世界文學社	府下高田町狐塚865
金港堂	神田美土代町3の1	創作社	沼津市千本濱
金の船社	市外田端351	叢文閣	牛込神樂町2の11
戲曲時代社	市外瀧野川町上中里62	短歌雜誌社	日本橋檜物町7紅玉堂
教文館	京橋銀座4の1	第1出版協會	麴町三番町67
教文社	麴町飯田町4の20	第1書房	芝高輪南町6
現代文學社	麴町下二番町40	大同館	神田表神保町7
警醒社	京橋尾張町2の15	中央公論社	丸の内丸ビル7階776
研究社	麴町富士見町6の7	竹柏會出版部	日本橋本石町1の1
交關社	神田南神保町16	椽社	赤坂赤山高樹町12の7
紅玉堂	日本橋檜物町7	丁未出版社	麴町麴町3の4
厚生堂	京橋南傳馬町1の1	東京堂	神田表神保町3
講談社	本郷駒込坂下町48	東方藝術社	本郷追分町88
興文社	日本橋馬喰町2の1	東華書院	市外池袋631
古今書院	市外西大久保459	同人社	神田西紅梅町12
子供の日本社	神田錦町1の19	同文館	神田表神保町2
廣文庫刊行會	本郷駒込林町309	東雲堂	日本橋檜物町9
國學及國文學編輯部	帝大國學國文學研究室	東京社	京橋壘町1
三省堂	麴町大手町1の1	東洋經濟新報社	牛込天神町6
坂本書店	神田表神保町10	東光閣	小石川原町10
新潮社	牛込矢來町3中の丸58	東方時論社	本郷眞砂町31
新光社	麴町下二番町3	日本書院	麴町麴町3の2
春陽堂	日本橋通4の5	日本評論社	本郷弓町1の25

霸王樹社 府下大森八景坂2294
 博文館 小石川戸崎町
 白楊社 神田美土代町2の1
 白水社 神田表神保町10
 富山房 神田通神保町9
 文化生活研究會 京橋尾張町2の15
 文藝春秋社 麴町内幸町1の3大阪ビル2階
 不同調社 牛込柳町
 プラトン社 大阪東區谷町5丁目
 麴町丸ビル498
 葡萄園社 本郷曙町8. 3の2
 文淵堂 麴町永田町2の30
 婦人之友社 府下雜司ヶ谷上り屋敷1148
 婦女界社 丸の内丸ビル355
 文藝社 牛込新小川町2の4
 福永書店 京橋銀座通新橋
 文藝戦線社 四谷新宿2の31
 平凡社 神田錦町3の3
 丙午出版社 小石川原町6
 寶文館 日本橋本銀町3の14
 ホトトギス發行所 丸の内丸ビル6階
 法律評論社 神田小川町53

北隆館 京橋元數寄屋町3の7
 眞砂社 本郷春木町
 明星發行所 神田駿河臺袋町11文化學院内
 民友社 京橋日吉町10
 目黒書店 京橋南傳馬町2の5
 三田文學社 芝慶大文學部内
 明治書院 神田錦町1の10
 木星社 府下下落合1443
 有朋堂 神田錦町1の19
 雄文堂 小石川高田老松町60
 雄山閣 神田今小路3の9
 有斐閣 神田一ツ橋通5
 吉川弘文館 京橋鈴木町12
 隆文館 京橋南鍋町2の1
 六合館 日本橋數寄屋町9
 老鶴園 日本橋大傳馬町2の16
 我等社 四谷愛住町48
 早稻田文學社 小石川雜司ヶ谷144
 早稻田大學 神田表神保町3
 出版部 牛込早稻田鶴卷町440
 わんや書店 日本橋通4の7

體育團體

體育研究所 麴町元衛町文部省内
 大日本體育協會 京橋宗十郎町1
 大阪體育協會 大阪市役所内
 大日本武德會 京都岡崎町
 名古屋體育協會 名古屋市役所内
 奈良體育協會 奈良市役所内
 滿洲體育協會 大連市役所内
 朝鮮體育協會 京城大和町日本赤十字社朝鮮支部内
 小樽體育協會 小樽市役所内
 旭川體育協會 旭川六條通商業會議所内
 奉天體育協會 奉天淺間町3
 釜山體育協會 釜山大廳町
 平壤體育協會 平壤朝鮮殖産銀行支店内
 門司體育協會 門司市東本町2丁目
 佐賀縣體育協會 佐賀市赤松町朝日新聞社通信部内
 臺灣體育協會 臺灣總督府内務局内
 愛媛體育協會 德山市
 渭北體育協會 德島市下助任町
 大分縣體育協會 大分縣教育會内
 熊本體育協會 熊本市役所内

吳體育協會 吳市本通り8佐々木内
 岡山體育協會 岡山縣廳學務課内
 鳥取體育協會 鳥取市西町久松小學校内
 鳥根縣體育協會 鳥根縣廳學務課内
 松江體育協會 松江市西本町大阪朝日新聞通信部内
 姫路體育協會 姫路市北條口江原誠方
 新潟體育協會 新潟縣廳學務課内
 石川縣體育協會 石川縣廳内
 富山體育協會 富山市總曲輪町
 熱海體育協會 静岡熱海町駿州銀行支店
 長野體育協會 長野市
 岩手縣體育協會 岩手縣廳庶務課
 山形體育協會 山形市山形新聞社内
 米澤體育協會 米澤市
 群馬縣體育協會 前橋市師範學校内
 埼玉縣體育協會 埼玉縣廳内
 青森縣體育協會 青森縣廳内
 弘前體育協會 弘前市元長町
 秋田縣體育協會 秋田縣廳内
 秋田體育協會 秋田市立圖書館内
 福島體育協會 福島市男子師範學校内

大泊體育協會 樺太大泊船見町郵便局内
 女學校體育聯盟 小石川女子師範内
 八王子體育會 八王子市役所内
 札幌市立體育所 札幌市北71, 東2
 釧路體育會 聯釧路市役所内
 福島縣體育聯盟會 福島師範學校内
 水戸運動協會 水戸市
 松本體育會 松本市
 長岡市體育協會 長岡市役所内
 香川縣體育所 高松市表誠館内
 熊本體育獎勵會 熊本市役所内
 鹿兒島運動協會 鹿兒島市15銀行ビル山野方
 安東運動協會 安東縣滿鐵地方事務所内
 大日本體育同志會 市外上駒込染井14
 日本體育會 麴町飯田町1の16
 和歌山市體育研究會 和歌山師範學校内
 大阪女子體育研究會 大阪市役所教育部内
 體育學會 小石川大塚高師内
 日本青年運動俱樂部 大阪市南區上宮5332高瀬方
 京都體育研究會 京都御幸通植柳小學内
 京都體育同志會 京都三條通栗田小學内
 弘前體育研究會 弘前市
 埼玉縣體育研究會 埼玉師範學校内
 岐阜體育獎勵會 岐阜市役所内
 甲府體育研究會 甲府市相生小學校内
 福井縣體育運動研究會 福井縣師範附屬小學校内
 津市體育會 津市役所内
 大分市中等學校體育聯盟 大分新聞社内
 全國日本陸上競技聯盟 麴町中通4號館
 全國學生陸上競技聯盟 赤坂青山南町6
 關東陸上競技協會 〃
 大阪市學童陸上競技研究會 大阪愛日小學内清水方
 關東學生陸上競技聯合會 市外青山北町7の3三河屋内
 關西學生陸上競技聯盟 京都帝大陸上競技部内
 東北學生陸上競技聯盟 仙臺市東北帝大醫學部内
 北陸專門學校陸上競技聯盟 金澤市4高
 學生マラソン聯盟 小石川女子師範金栗方
 關東アスレチック俱樂部 牛込市ヶ谷谷町95廣兼方

東京スポーツマン俱樂部 芝西久保城山町鎌田芳雄方
 阪神學童競技協會 大阪北區阪神電車梅田出張所内
 北海道體育同志會 札幌師範學校内
 釜山庭球協會 朝鮮銀行釜山支店内
 釜山野球協會 釜山米穀信託會社内
 東京ベスポール俱樂部 四谷新宿2の3
 大阪市少年野球協會 大阪北區西野田第一小學内馬淵方
 京都野球聯盟 奈都寺町通山本運動具店
 小樽野球協會 小樽稻穂町大正鐵工場内
 東北野球協會 仙臺市南染師町2 青山方
 福島野球協會 福島市上町大和田會館内
 盛岡野球協會 盛岡市肴町久保庄商店内
 群馬縣野球協會 前橋國領町船津製練所
 高崎野球協會 高崎市新町根津卓二方
 上田野球協會 上田市
 松本野球聯盟 松本市
 横須賀野球協會 横須賀市山王町38
 沼津野球協會 沼津市駿州銀行内
 静岡野球協會 静岡市
 濱松野球協會 濱松連尺町谷島運動具店
 岐阜野球協會 岐阜市白木町金森宗吉方
 甲府野球協會 甲府市櫻町鹿島運動具店
 新潟野球協會 新潟市西堀通7番町
 金澤少年野球協會 金澤市仙石町堀田方
 山口野球協會 山口町道場門前
 丸龜野球協會 丸龜市宗古町森本蘇安方
 佐世保野球協會 佐世保天満町軍港新聞社内
 沖繩野球協會 沖繩縣那覇市立商業内
 大日本少年野球協會 神戸市關西學校内
 日本庭球協會 麴町丸ビル八階804
 日本軟球協會 市外西巢鳴
 關西專門學校庭球聯盟 大阪朝日新聞社
 東京ローンテニス俱樂部 麴町3番町
 大阪ローンテニス・クラブ 大阪市外豊中
 東北庭球協會 宮城縣廳内土井順志方
 岩手庭球協會 盛岡市加賀野日比慶藏方
 長野庭球俱樂部 長野市
 松本庭球俱樂部 松本市
 横須賀庭球協會 横須賀市汐入石渡方
 静岡庭球協會 静岡市

岐阜庭球協會 岐阜市梅ヶ枝町福島方
 新潟庭球協會 新潟市役所衛生課内
 金澤硬球聯盟 金澤市廣坂通25高保次方
 金澤婦人庭球同好會 金澤市母衣町土師方
 姫路庭球協會 姫路市米田町前川方
 廣島庭球協會 廣島大手町中國新聞社内
 長崎庭球協會 長崎市梅香崎町
 奉天硬球俱樂部 奉天滿鐵會社内
 高知縣庭球協會 高知市追手筋
 德島ローンテニス協會 德島市内魚町福木商會
 大日本水上競技聯盟 本郷區西片町10ほの4號飯田方
 關東水泳協會 神田錦町3の8野村憲夫方
 全國學生水上競技聯盟 神田錦町3の8野村憲夫方
 日本女子游泳協會 大阪北區伊勢町38井上方
 女子水泳協會 京橋元數寄屋町御子柴方
 日本游泳聯盟 牛込柳町1第1金庫内
 濱名灣水泳協會 静岡濱名郡舞坂町
 濱名灣游泳協會 濱松市田町萬棧店內
 香川縣水上競技聯盟 高松市高松中學校内
 奉天水泳俱樂部 奉天滿鐵會社内
 大日本蹴球協會 京橋宗十郎町1
 關東ラグビー蹴球協會 京橋築地2の20橋本商店
 ア式普及實行會 大阪南區關ヶ谷町709
 關西專門學校ア式蹴球聯盟 大朝内
 ラグビー俱樂部 横濱弘明寺横濱高工内
 岐阜蹴球協會 岐阜山柳町太田運動具店
 九州ラグビー俱樂部 福岡市天神町九州鐵道内
 關東排球協會 小石川大塚窪町1三橋方
 フットボール協會 新潟高等學校内
 關東バスケットボール協會 神田美土代町YMCA内
 全關西籃球聯盟 大阪西區土佐堀 YMCA内
 大阪近畿中等學校籃球聯盟 大阪此花區大阪商業内

バスケットボール協會 新潟高校内
 關東學生ホッケー聯盟 芝慶應義塾ホッケー部
 東京ゴルフ俱樂部 府下駒澤村
 日本ホッケー協會 牛込若松町
 國際漕艇俱樂部 東大學生集會所内
 日本漕艇協會 本所區向島須崎町18
 外關西漕艇俱樂部 大阪北區堂島北町16
 函館艇友會 函館三菱貯炭所内
 沼津艇友會 沼津市報知新聞支局内
 全日本スキー聯盟 京橋宗十郎町1
 六甲スキー俱樂部 大阪北區高垣町吉田
 樺太スキー協會 樺太豊原町大通南5丁目
 函館スケート會 函館五稜郭
 札幌スケート協會 札幌北1條東1丁目
 岩見澤スキー協會 北海道岩見澤北州屋
 小樽スケート協會 小樽市稻穂町梅屋方
 弘前スキー俱樂部 弘前市弘前小學校内
 仙臺スケート協會 仙臺東二番町佐藤方
 山形スキー俱樂部 山形師範學校内
 大日本スキー會 新潟縣廳學務課内
 金澤スキー俱樂部 石川縣教育課内
 伊吹スキー會 滋賀縣坂田郡伊吹村
 日本水上スキー俱樂部 芝今入町和合ビル2階8號
 卓球會 市外下濫谷797
 大日本卓球會 大阪東區清水谷町西之町363
 京都卓球協會 京都新町通四條上村田方
 函館卓球協會 函館市鶴岡町田中平方
 小樽卓球協會 小樽市小樽商業會議所内
 東北卓球協會 仙臺東二者丁20半澤方
 岐阜卓球協會 岐阜商業會議所内
 德島卓球協會 德島市通町長澤運動具店
 香川縣卓球協會 高松市明善高女内
 滿洲卓球協會 大阪市東公園町21
 講道館 小石川大塚坂下町
 米澤山岳會 米澤市役所内
 信濃山岳會 松本市
 日本アルプス會 麴町有樂町
 日本山岳會 芝高輪南町

陳列館動植物園

名	設立年月	展覽品種目	所管	所在地
東京帝室博物館	明治15・3	歴史, 美術, 天産	宮内省	東京
奈良帝室博物館	22・5	〃	〃	奈良
李王職博物館	42・11	〃	〃	京城
徴古館	28・1	歴史	内務省	宇治山田

名稱	設立年月	展覽品種目	所管	所在地
恩賜京都府博物館	明治22・5	歴史, 美術	京都府(下賜)	京都
農業館	22・1	農事	内務省	東京
遊就館	14・5	軍事, 武器	陸軍省	〃
海軍參考館	41・5	軍事, 海軍武器	海軍省	〃
農商務省商品陳列場	29・3	内外國商品見本	農商務省	〃
特許品陳列館	18・5	特許發明品	〃	〃
遞信博物館	15・6	運輸, 交通	遞信省	〃
朝鮮總督府博物館	大正4・2	工藝, 美術, 産業	朝鮮總督府	京城
臺灣總督府博物館	4・6	自然, 科學, 農事	臺灣總督府	臺北
旋順要塞戰記念品陳列場	明治39・1	兵器及戰利品	關東都督府	旅順
李王職動植物園	42・11	内外國動植物	宮内省	京城
東大理學部附屬植物園	大正11・5	内外國植場	文部省	東京

——公私立——

名稱	設立年月	陳列品	經營者	所在地
上野動物園	明治15・3	内外國動物	東京市	東京
妙法院龍華藏	45・1	古文古器物等	妙法院	京都
府立大阪博物館	7・1	{古書古畫器 物工業製品 德川歷代將軍の遺品}	大阪府	大阪
久能山東照宮寶物館	大正3・1	德川歷代將軍の遺品	久能山	安倍郡
名和昆蟲研究所昆蟲陳列館	明治29・1	昆蟲標本	名和研究所	岐阜
出雲大社寶物館	3・1	古文書古器物神具	出雲大社	ヒカワ郡
岡山通俗教育館	4・1	{天産物標本模型工 業製品理化器械}	{岡山市 教育會}	岡山市
私立川上郡圖書館	5・1	{天産物標本模型 衛生模型等}	{川上郡 教育會}	{岡山縣 川上郡}
嚴島神社寶物館	2・1	古器物古書畫劍等	嚴島神社	嚴島神社
防長教育博物館	39・1	{歴史資料通俗 教育資料等}	山口縣	吉敷郡
乃木將軍記念館	大正3・1	{乃木家の遺じう器 及將軍の遺品遺墨}	{乃木將軍 記念會}	豐浦郡
日光寶物館	明治3・1	{德川將軍家累代の 寶物じう具等}	{日光山 社寺事務所}	日光山
淺草公園花屋敷	20・1	ほ乳類鳥類等	大瀧勝三郎	東京
京都市立記念動物園	36・1	獸類鳥類魚族類	京都市	京都市
大阪市立動物園並植物溫室	38・1	獸鳥類及熱帶植物	大阪市	大阪市
富士山植物園	大正4・1	高山植物の種類	{玉穂村 青年會}	駿東郡
堺市立水族館	明治36・1	水産動物	堺市	堺市
名古屋教育水族館	45・1	魚族類	山田才吉	名古屋
島津科學陳列館	大正12・1	理科學類	島津公爵	東京
京都府立記念植物園	13・4	植物標本類	京都府	京都

東京府下中等學校

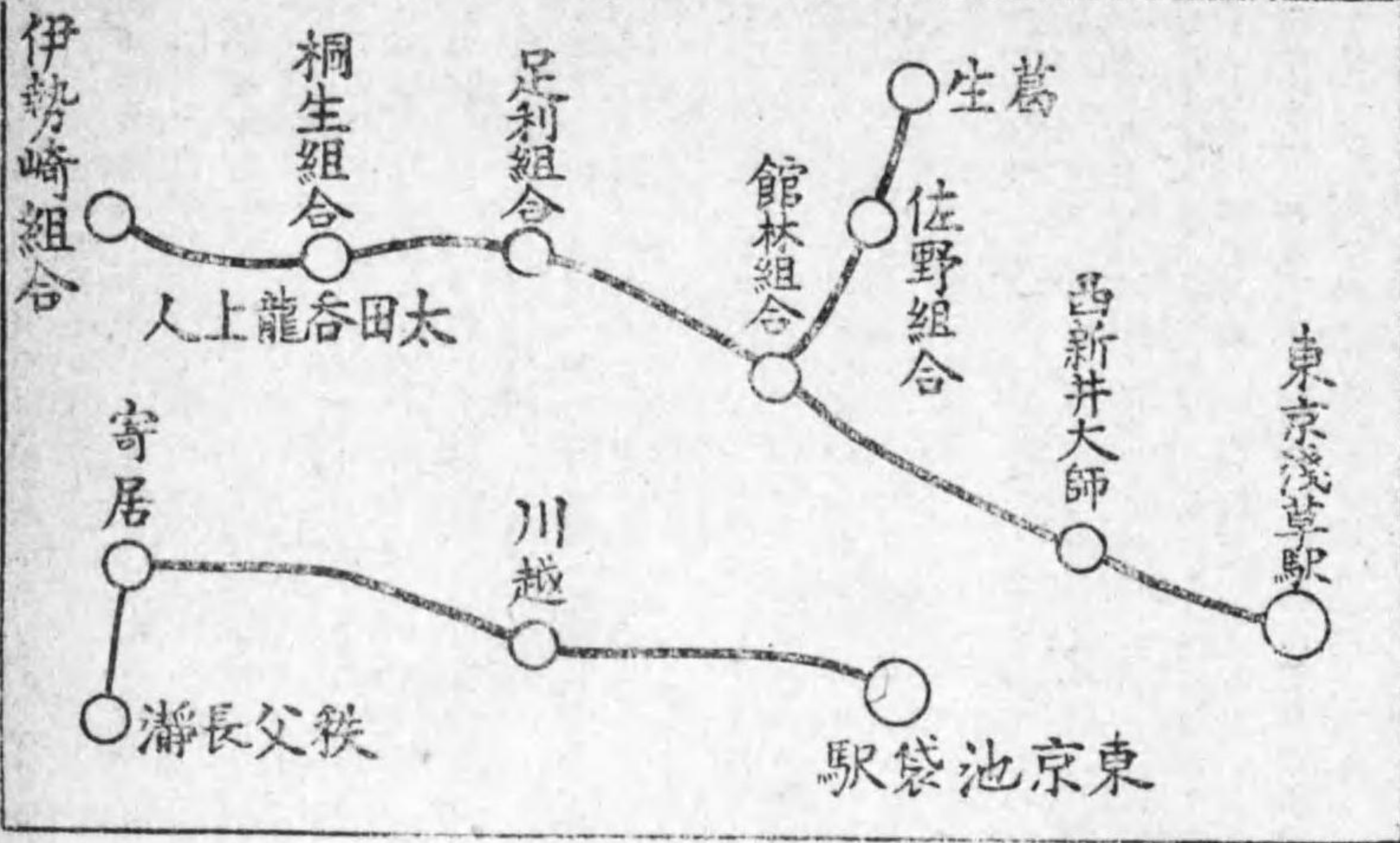
Table listing schools with columns for school name, location, telephone, and enrollment. Includes categories like '師範學校' and '中學校'.

Table listing schools with columns for school name, location, telephone, and enrollment. Includes categories like '日本大學' and '高等女學校'.

Table listing schools with columns for school name, location, telephone, and enrollment. Includes categories like '野草神吉町' and '雙葉'.

Table listing schools with columns for school name, location, telephone, and enrollment. Includes categories like '目黒町立同' and '青梅町外6ヶ'.

東武鐵道と両毛業



浅草伊勢崎間電車運轉

(本線幹線全部電化)

浅草驛始發午前五時半

近距離十分每十五分每發車

遠距離約四十分每發車

東京近郊の勝地 東武鐵道の沿線

堀切の菖蒲園 都下唯一の花菖蒲名所。堀切停留場から五丁。

西新井の大師 川崎大師と併稱される關東有数の弘法靈蹟。西新井驛から七丁。

安行の盆栽村 全村庭樹苗木草花盆栽の園圃。四時公開。蒲生驛から三十丁。

越ヶ谷の梅林 十数丁の自然林で野趣を以て開ゆ。少し隔つて越ヶ谷の梅林がある。越ヶ谷驛から七丁。

粕壁の藤 一株で三百坪花房五尺といふ稀有の藤で日本一の稱がある。粕壁驛から十丁。

加須の不動尊 不動ヶ岡不動尊は紫宸殿安置の由緒あるもの、成田不動尊と併稱される。寺域廣く遊園がある。加須驛から七丁。

館林のつつじ 舊城沼畔の一丘見渡す限り老樹のつつじ、城沼を舟で行く快をかねて、既に都人行樂の目標となつてゐる。館林驛から十五丁。

茂林寺の文福茶釜 つつじの歸りの一訪亦可。館林驛から二十五丁。川俣驛から十五丁。

足利の遊覽地 日本最古の學校である足利學校。足利氏建立の大伽藍ばんな寺。足利市驛から五丁。また二里の行程に南畫式の行道山がある。

太田の香龍上人 關東十八壇林の一たる大光院にある子育吞龍の賽者絶えず。太田驛から九丁。

太田の金山 唄にも聞えた太田のかな山、新田義貞の城趾、半里の登攀で關東の山野を一眸に収める。

修學旅行者年五萬人。太田驛から麓まで十五丁。途中高山彦九郎神社。新田公廟、金龍寺公園がある。

田沼の唐澤山 秀郷公城趾、別格官幣社、史蹟と觀光を兼ねる好個の遠足地として推賞せられる。田沼驛から頂上まで三十丁。

出流山の鐘乳洞 阪東十七香いづるさん靈場で、その洞窟は入洞者の膽を寒うする。葛生驛から二里半。

藪塚の鑛泉 諸症によく質素な温泉地。藪塚驛から七丁。

成増の兎月園 二萬餘坪の遊園地、運動場、温泉、料理。成増驛より三丁。

志木の平林寺 野火止の平林寺として著聞する。松平伊豆守の墓がある。志木驛から十八丁。

川越の喜多院 五萬坪を擁する天台の巨刹で、徳川氏累代の尊信法場。川越市驛から八丁。

岩殿山の觀音 阪東十番の靈域で、幽邃の景勝を占める。高坂驛から十八丁。

松山の箭弓神社 笠間稻荷と共に關東隨一の稱ある「やきう稻荷」を祀る。商賈繁昌別けて相場吉兆の傳説がある。松山驛前。

吉見の百穴 丘陵に二百餘の洞穴が穿たれて、太古の生活の姿を宛らに露出してゐる。考古癖の人士の見逃がすべからざるもの。松山驛から十丁。

長瀬へ近道 (寄居乗換、秩父電車) (秩父線)

個

人

樞密顧問官

- | | | | |
|-------|------------------|-------|----------------------|
| 伊東巳代治 | 麴町永田町1の17(銀5800) | 山川健次郎 | 府下池袋100(大塚56) |
| 九鬼隆一 | 麴町永田町2の7(銀4842) | 武井守正 | 本郷湯島三組町59(下334) |
| 金子堅太郎 | 麴町一番町30(九700) | 大森鐘一 | 麴町一番町2皇后宮大夫官舎(九2275) |
| 内田康哉 | 府下西大久保350(四190) | 黒田長成 | 赤坂福吉町1(青5071) |
| 久保田襄 | 小石川金富町35(小73) | 古市公威 | 府下下澁谷伊勢山622(青1) |
| 富井政章 | 牛込市谷薬王寺71(牛2112) | 平沼騏一郎 | 府下西大久保120(四1181) |
| 井上勝之助 | 麻布宮村町42(青5473) | 松室致 | 池袋大原1449(大塚16) |
| 平山成信 | 小石川原町31(小676) | 江木千之 | 牛込余丁町35(四2525) |
| 石黒忠恵 | 牛込揚場町17(牛3) | 八代六郎 | 小石川原町131(小1531) |
| 有松英義 | 麻布本村町27(高4756) | 櫻井錠二 | 本郷駒込曙町16(小751) |
| 珍田捨巳 | 麴町上二番町32(四2188) | 田健治郎 | 府下玉川村上野毛234(玉川2) |
| 倉富勇三郎 | 赤坂丹後町1(青6082) | 荒井賢太郎 | 小石川金富町56(小3004) |
| 中村雄次郎 | 赤坂表町4の1(青5930) | 河合操 | 府下和堀の内原(四2093) |
| 山縣伊三郎 | 麴町富士見町6の14(九306) | 石原健三 | 府下下大崎71(高47) |

貴族院議員

〔昭和2・8・30現在〕

- | | | | |
|------|-------------------|-------|---------------------|
| 朝融王 | 下澁谷豊島御料地内(6092) | 鳩彦王 | 芝高輪南町17(高24) |
| 邦芳王 | 中野・伏見宮西別邸(四394) | 浅野長勳 | 本郷向ヶ岡彌生町3(小3635) |
| 邦彦王 | 下澁谷豊島御料地内(青6092) | 青木信光 | 牛込市谷河田町19(牛5) |
| 載仁親王 | 麴町永田町2の20(銀2) | 秋月種英 | 府下澁谷南平臺519の6(青485) |
| 武彦王 | 麴町富士見町5の1(九123) | 秋田重季 | 牛込市谷薬王寺町74 |
| 多嘉王 | 京都市上京區東櫻町 | 秋元春朝 | 府下瀧野川町西ヶ原286(小3105) |
| 恒憲王 | 府下澁谷町角管368(四461) | 綾小路護 | 府下幡ヶ谷258 |
| 稔彦王 | 麻布市兵衛町1の14(青6232) | 有地藤三郎 | 牛込市ヶ谷臺町8(四3001) |
| 宣仁親王 | 麴町三年町3(銀1) | 赤松範一 | 府下大井町2480(大森23.0) |
| 萩麿王 | 麴町富士見町5の1(九123) | 足立豊 | 麴町三番町31(九1841) |
| 春仁王 | 麴町永田町2の20(銀2) | 浅田徳則 | 麴町下六番町48(九955) |
| 博恭王 | 麴町紀尾井町4(九997) | 安樂兼道 | 四谷南寺町18(四2136) |
| 博義王 | 麴町紀尾井町4(九997) | 安立綱之 | 赤坂青山南町6の18(青351) |
| 藤麿王 | 麴町富士見町5の1(九123) | 赤池濃 | 府下千駄ヶ谷原宿210(青58) |
| 守正王 | 澁谷町元青山北町7の2(青8) | | |
| 雍仁親王 | 赤坂青山御所(青5050) | | |

- | | | | |
|--------|--------------------|--------|----------------------|
| 青木周三 | 府下野方町新井494(四661) | 内田嘉吉 | 府下入新井町不入斗1475(高5310) |
| 一條實孝 | 牛込市ヶ谷鷹匠町1(牛104) | 上田兵吉 | 府下代々木山谷102(四249) |
| 伊藤博邦 | 麻布新龍上町12(青3000) | 宇田友四郎 | 高知市東唐人町 |
| 井上勝之助 | 麻布宮村町(青5473) | 江木翼 | 赤坂表町3の24(青6007) |
| 池田仲博 | 府下千駄ヶ谷原宿249(青282) | 大山柏 | 府下千駄ヶ谷磯田9(青125) |
| 稻垣太祥 | 府下千駄ヶ谷775 | 大久保利和 | 芝二本榎西町2(高270) |
| 伊集院兼知 | 芝三田1の31(高1950) | 大隈信常 | 赤坂青山南町6の115(青360) |
| 五辻治仲 | 赤坂青山南町5の81(青2230) | 奥平昌恭 | 芝高輪南町53(高229) |
| 井上匡四郎 | 芝高輪南町28(高348) | 小笠原長幹 | 牛込市ヶ谷河田町17(牛577) |
| 今城定政 | 府下千駄ヶ谷993(四2000) | 大井成元 | 府下和田堀町和泉74 |
| 伊東祐弘 | 赤坂一ツ木町80(青5832) | 大久保立 | 府下荏原町小山514の3(高3616) |
| 池田政時 | 麻布材木町4(青6255) | 大河内正敏 | 下谷谷中清水町1(下437) |
| 伊東二郎丸 | 芝車町42(高793) | 小倉英季 | 府下大久保百人町207(四1304) |
| 石井菊次郎 | 府下澁谷町青山北町702(青450) | 大河内輝耕 | 府下代々木中山谷284(四537) |
| 石川成秀 | 府下中野町大塚1682(四264) | 大浦兼一 | 麻布櫻田町97(青6560) |
| 岩城隆徳 | 府下長崎新井1873(大塚2160) | 大山綱昌 | 府下千駄ヶ谷町原宿110 |
| 板倉勝憲 | 赤坂青山南町5の81(青753) | 大久保利武 | 四谷南伊賀町5(四3300) |
| 犬塚勝太郎 | 麴町飯田町5の8赤岩方(四3611) | 大島健一 | 府下澁谷町柏木365(四67) |
| 石塚英藏 | 牛込原町2の71(牛2800) | 岡田良平 | 小石川原町125(小985) |
| 伊藤安吉 | 府下北品川242(高622) | 大谷靖 | 小石川大塚町62(小431) |
| 今枝直規 | 府下西大久保411 | 岡喜七郎 | 赤坂青山南町5の53(青1950) |
| 岩倉道俱 | 牛込市ヶ谷仲之町24(牛2450) | 小原駿吉 | 府下澁谷町柏木396(四2590) |
| 今岡國貞 | 府下上落合671(牛235) | 小野塚喜平次 | 小石川小日向臺町2の36(小21) |
| 伊藤文吉 | 芝三田小山町27(高1600) | 大鳥富士太郎 | 牛込市ヶ谷加賀町2の13(牛2247) |
| 池田長康 | 赤坂青山北町6の42(青410) | 小畑大太郎 | 府下中澁谷737(青5139) |
| 井上清純 | 府下大井町出石5133 | 沖貞男 | 府下上目黒東山1094 |
| 伊江朝助 | 神繩縣首里區當蔵町 | 大寺純藏 | 麴町永田町2の60(銀875) |
| 稻田昌植 | 府下澁谷町青山北町7の2(青325) | 太田政弘 | 牛込區南町12 |
| 石井省一郎 | 芝二本榎西町1(高659) | 岡田文次 | 府下下落合中原592(牛1680) |
| 石渡敏一 | 小石川林町97(小7) | 大津淳一郎 | 府下千駄ヶ谷538(青750) |
| 市來乙彦 | 麻布本村町16(高7008) | 大橋新太郎 | 麴町上六番町43(九421) |
| 井上準之助 | 麻布三河臺町31(青5750) | 尾崎元次郎 | 静岡市安西3丁目 |
| 伊澤多喜男 | 府下西巢鴨宮仲2517(小66) | 岡崎藤吉 | 神戸市東須磨 |
| 稻畑勝太郎 | 大阪市南區順慶町3の51 | 太田清藏 | 福岡市蔵本町 |
| 石川三郎 | 佐賀縣小城郡砥川村 | 奥田榮之進 | 鹿兒島縣日置郡串木野村 |
| 今井五介 | 府下代々木初臺627(四1880) | 大城兼義 | 神繩縣那市天妃町 |
| 伊澤平左衛門 | 仙臺市上杉山通17 | 奥田龜造 | 鳥取縣岩美郡大岩村 |
| 磯貝浩 | 名古屋市南區熱田木之免町 | 川村鐵太郎 | 赤坂新坂町66(青6085) |
| 五十嵐甚藏 | 新潟縣北蒲原郡笹岡村 | 樺山愛輔 | 麴町永田町1の18(銀6047) |
| 絲原武太郎 | 島根縣仁多郡八川付 | 片桐貞央 | 小石川茗荷谷町64(小3080) |
| 板谷宮吉 | 麴町富士見町5の13(2040) | 嘉納治五郎 | 小石川大塚坂下町114(大塚331) |
| 裏松友光 | 府下代々木山谷169(四702) | 河村讓三郎 | 府下碑文町碑文谷1446の1 |
| 宇佐川一正 | 府下千駄ヶ谷新田870(四504) | 上山滿之進 | 芝三田綱町1(高3303) |
| 上田萬年 | 小石川駕籠町161(大塚921) | | |

笠井 信一 小石川指ヶ谷町76(小2509)
 神野勝之助 麴町富士見町6の10(九1501)
 神山 郡昭 府下大久保百人町137
 (牛4151)
 上村 從義 府下上目黒123(青6382)
 金子 有道 赤坂丹後町3
 加太 邦憲 牛込北町6(牛4330)
 川崎 卓吉 小石川駕籠町214(大塚21)
 鎌田 榮吉 府下下目黒555(高46)
 川上 親晴 鹿兒島縣アヒラ郡加治木町
 川村 竹治 府下高田1642(牛115)
 加藤政之助 北豊島上練馬土支田
 (白子34)
 樺山 資英 四谷大番町28(四3470)
 金杉英五郎 神田駿河臺南甲賀町13
 (神2004)
 金子元三郎 小樽市富岡町
 風間八左衛門 京都府葛野郡桂村
 菊亭 公長 京都市室町通一條上ル小島
 町541
 木戸 幸一 赤坂新坂町62(青5390)
 木越 安綱 府下中野町上ノ原931(中野
 148)
 京極 高德 麻布東鳥居坂2(青6580)
 清岡 長言 京都府紀伊郡堀内村
 北里榮三郎 麻布仲之町19(青2710)
 紀 俊男 和歌山市屋形町
 北河原公平 奈良市高畑町
 北大路實信 府下西大久保461(四2110)
 北島 貴孝 島根縣ヒカワ郡大社町
 木村清四郎 麻布材木町35(青5634)
 菊池 恭三 京橋南傳馬町34銀行京橋支
 店(京957)
 北村宗四郎 奈良縣吉野郡上市町
 九條 道實 赤坂福吉町2(青5730)
 黒田 長成 赤坂福吉町1(青5071)
 黒木 三次 赤坂青山南町6の116(青105)
 楠筒 隆督 府下中野町3300
 黒岡 帶刀 神奈川縣鎌倉郡鎌倉町
 黒川幹太郎 府下西大久保498の1(四610)
 黒田 長和 赤坂福吉町1(青5810)
 倉知 鐵吉 府下千駄ヶ谷原宿170
 (青333)
 工藤八之助 山形縣西村山郡高松村
 近衛 文麿 府下下落合451(牛229)
 小松 輝久 府下下濫谷常磐松(青5)
 小村 欣一 麻布東鳥居坂町2(青6505)
 久我 常通 牛込新小川町1の2(牛1150)
 兒玉 秀雄 牛込市ヶ谷薬王寺町30
 (牛255)

後藤 新平 麻布櫻田町50(青6520)
 五條 爲功 京都市下京區西京車坂町
 木場 貞長 府下中濫谷425(青640)
 小松謙次郎 芝車町9(高3460)
 郷 誠之助 麴町上二番町28(四6214)
 近藤 滋彌 牛込市ヶ谷左内町21(牛472)
 小池 靖一 牛込山伏町14(牛625)
 小鹽八郎右衛門 神奈川縣中郡相川村
 小林嘉平治 三重縣一志郡雲出村
 小林 暢 長野市縣町
 上郎 清助 横濱市南太田町2433(長者
 4988)
 西園寺公望 神田駿河臺南甲賀町5
 (神879)
 三條 公輝 府下上大崎639(高479)
 嵯峨 公勝 麴町富士見町2の45(九1572)
 西郷 從德 府下上目黒298(青577)
 佐竹 義春 麴町富士見町1の31(九577)
 佐佐木行忠 赤坂青山南町6の108
 (青1465)
 酒井 忠克 牛込矢來町1(牛328)
 酒井 忠正 小石川原町12(小579)
 實吉 安純 麻布東鳥居坂町9(青5858)
 酒井 忠亮 牛込矢來町3中里119(牛66)
 税所 篤秀 赤坂青山南町3の21(青510)
 佐藤 三吉 小石川駕籠町229(大塚68)
 坂本 俊篤 牛込市ヶ谷甲良町32
 (牛2610)
 阪谷 芳郎 小石川原町126(小120)
 佐藤達次郎 四谷尾張町7(四3230)
 鮫島武之助 麻布コウガイ町151(青6570)
 澤柳政太郎 府下高田町旭出43(牛393)
 坂本鈺之助 麻布飯倉町3の24(青5731)
 佐竹 三吾 小石川駕籠町219(大塚1011)
 佐々木志賀二 岡山市山崎町
 澤山精八郎 長崎市南山手町
 坂田 貞 熊本縣八代郡植柳村
 齋藤喜十郎 新潟市東堀通七番町
 齋藤 安雄 埼玉縣大里郡中瀬村
 齋藤 善八 埼玉縣南埼玉郡岩槻町
 澤田 喜彦 熊本縣八代郡吉野村
 島津 忠重 府下下大崎234(高377)
 四條 隆愛 府下代々木822(四1776)
 白川 資長 府下西大久保421(四57)
 新庄 直知 府下大久保百人町341
 志 佐 勝 府下入新井町新井宿2299
 (大森241)
 幣原喜重郎 小石川駒込上富士前小23
 (小116)

志水小一郎 小石川小日向臺町1の21
 (小2980)
 斯波忠三郎 本郷駒込曙町16(小44)
 勝田 主計 府下中濫谷大和田565
 (青2045)
 志村源太郎 小石川金富町40(小158)
 周布 兼道 四谷南町88(四3030)
 鈴木喜三郎 麴町三番町71(九510)
 杉田 定一 府下下濫谷377(青6603)
 菅原 通敬 小石川駕籠町49(大塚375)
 末延 道成 麻布鳥居坂町5(青5495)
 菅澤 重雄 千葉縣香取郡久賀村
 千田 嘉平 府下上落合469
 千秋 季隆 府下千駄ヶ谷原宿170の13
 (青1401)
 關 義 壽 府下下濫谷911(青6700)
 關 直彦 京橋木挽町1の15(京110)
 瀨谷勇次郎 茨城縣東茨城郡石塚町
 瀨川彌右衛門 岩手縣稗貫郡花巻町
 曾我 祐邦 府下西大久保148(四506)
 添田 壽一 麴町富士見町1の1(九155)
 鷹司 信輔 赤坂福吉町2一條邸内
 (青3240)
 醍醐 忠重 府下南品川三ツ木耕地 951
 (高3205)
 立花小一郎 府下代々木300(四1507)
 田中 義一 赤坂青山北町4の65(青675)
 高倉 永則 京都市河原町通廣小路下ル
 東櫻町
 立花 種忠 府下入新井町新井宿2093
 (大森172)
 瀧脇 宏光 牛込矢來町8(牛511)
 田中館愛橋 小石川雜司ヶ谷144(牛6502)
 玉利 喜造 鹿兒島縣鹿兒島郡谷山村
 武富 時敏 牛込市谷加賀町2の13(牛80)
 高崎 弓彦 大連市山縣通50
 高木 喜寛 麻布東鳥居坂町13(青5838)
 高橋 琢也 牛込余丁町81(四3237)
 高田 早苗 本郷駒込動坂町227(小826)
 竹越三三郎 府下野方町栗原333
 (中野350)
 田所 美治 府下淀橋町角管新町192
 (四1320)
 田村 新吉 神戸市菜町6丁目
 田村駒治郎 大阪市東區安土町4丁目
 高橋源次郎 宮崎縣那珂郡飯肥町
 田中 一馬 京都市下京區新町通錦小路
 高廣 次平 北入百足屋町
 長 基 富山縣西礪波郡福岡町
 芝白金三光町278(高5093)

坪井九八郎 府下下目黒上耕地5の5號
 (高2500)
 辻 太郎 府下千駄ヶ谷543(青460)
 塚本 清治 府下下戸塚宮田382(牛46)
 津久居彦七 栃木縣安蘇郡佐野町
 土田 萬助 秋田縣平鹿郡館合村
 津村 重舍 府下上目黒大坂上505
 (青177)
 寺島誠一郎 麴町平河町6の7(九340)
 寺島 敏三 府下中野町大塚1675
 (中野342)
 徳川 家達 府下千駄ヶ谷町562(青1502)
 徳大寺公弘 麴町隼町3(九1992)
 徳川 罔順 府下下濫谷745(青6590)
 徳川 頼貞 府下上大崎321(高2422)
 豊岡 圭資 府下世田ヶ谷三宿238
 戸澤 正巳 小石川丸山町35(大塚555)
 富谷銚太郎 牛込北町12(牛2091)
 東 郷 安 赤坂青山南町2の66(青220)
 藤堂 高成 府下巢鴨上駒込911(小705)
 徳富猪一郎 府下大森町山王(高2)
 富安保太郎 赤坂區青山高樹町12の15
 (青2507)
 鍋島 直映 府下中濫谷738(青2630)
 中御門經恭 麻布三河臺町36(青5838)
 中山 輔親 赤坂青山南町1の1(青1071)
 鍋島 直繩 赤坂新坂町8(青6037)
 鍋島 直明 府下中濫谷761(青174)
 南部 光臣 麻布本村町47(高5386)
 中島久萬吉 牛込薬王寺町43(牛7065)
 中村純九郎 府下中濫谷727(青3197)
 鍋島桂次郎 麻布東鳥居坂町2(青5733)
 中川小十郎 府下戸塚町諏訪19(牛2277)
 永田秀次郎 小石川雜司ヶ谷83(牛207)
 内藤 久寛 麻布材木町36(青6865)
 中村圓一郎 青岡縣榛原郡吉田村
 長尾元太郎 岐阜縣武儀郡菅田町
 鳴海周次郎 青森市米町
 二條 厚基 府下上大崎長者丸274
 (高1306)
 西大路吉光 府下西大久保401(四12)
 西尾 忠方 麴町富士見町2の37(九953)
 西 紳六郎 府下入新井町新井宿山王
 2724(大森9)
 新渡戸稻造 小石川小日向臺町7の75
 (牛2460)
 二條 正磨 府下戸塚源兵衛町54
 (牛2460)
 仁尾 惟茂 神奈川縣鎌倉町

西久保弘道 千葉縣東葛飾郡八幡町
 西野元 麻布宮村町42(青608)
 西本健次郎 和歌山市小野町3丁目
 根津嘉一郎 赤坂青山南町6の115(青2560)
 野津鎮之助 府下上澁谷63(青2264)
 野村素介 府下上大崎282(高1770)
 野村益三 四谷東信濃町10(四401)
 野田龜喜 府下千駄ヶ谷町491
 蜂須賀正詔 芝三田綱町9(高760)
 林博太郎 府下幡ヶ谷399(四370)
 服部一三 兵庫縣武庫郡西灘村
 八條隆正 赤坂青山南町1の33(青113)
 花房太郎 府下上大崎291(高58)
 坂西利八郎 四谷愛住町8
 原保太郎 府下代々木308(四983)
 橋本圭三郎 府下西大久保354(四1110)
 馬場鏝一 本郷丸山福山町3(小88)
 林平四郎 下關市後閑地村
 橋本萬右衛門 福島縣郡山市大町
 花井卓藏 神田錦町1の2(神880)
 服部金太郎 芝白金三光町498(高5322)
 濱口儀兵衛 千葉縣海上郡銚子町
 (日本橋綱敷町1の4茅1400)
 濱平右衛門 茨城縣新治郡石岡町
 廣幡忠隆 澁町下二番町70(四2424)
 樋口誠康 神奈川縣鎌倉郡鎌倉町
 東園基光 府下上目黒駒場932(青81)
 土方寧 澁町一番町47(四3004)
 平田吉胤 大分縣下毛郡耶溪村
 二荒芳徳 四谷霞ヶ丘12(青210)
 藤谷爲寛 京都市今出川通烏丸東入る
 舟橋清賢 京都市上京區鹿ヶ谷櫻谷
 藤澤利喜太郎 小石川竹早町65(小808)
 福原寮二郎 府下高田學習院長官舎
 (牛4043)
 船越光之丞 牛込市ヶ谷加賀町2の22
 (牛2058)
 福原俊丸 四谷内藤町1にの9號
 (四2401)
 藤村義朗 府下中野町上ノ原931(四11)
 藤田平太郎 小石川關口臺町41(牛210)
 藤田四郎 芝三田小山町5(高3515)
 福永吉之助 鹿兒島縣鹿兒島市中村宇村
 二上兵治 府下下澁谷1105(青6464)
 藤山雷太 芝白金今里14(高1545)
 藤安辰次郎 鹿兒島市住吉町
 細川護立 麴町麴町8の19(九2184)
 堀田正恆 本郷向ヶ岡彌生町2
 (小505)

本多忠鋒 麻布東鳥居坂町2(青6580)
 保科正昭 牛込市ヶ谷仲ノ町6(牛1812)
 北條時敬 府下王子町北宿1188(小107)
 本間千代吉 群馬縣佐波郡赤湯村
 松方巖 芝三田1の28(高300)
 松平康莊 府下上大崎444(高1377)
 前田利爲 府下東大久保317(四1086)
 松木宗隆 横濱市青木町本覺寺前
 松浦厚 府下巢鴨町1535(大塚455)
 松平頼壽 府下巢鴨町元染井14
 (小785)
 松平直平 牛込市ヶ谷加賀町2の21
 (牛108)
 牧野忠篤 府下西大久保479(四20)
 前田利定 府下西大久保南裏421(四6)
 牧野一成 府下目黒町三田23(高2869)
 松平康春 府下上目黒柳502(青1994)
 松岡均平 麻布霞町1(青6355)
 松井慶四郎 小石川林町70佐野川方
 松本丞治 府下大井町2956(高606)
 馬越恭平 麻布北日ヶ窪46(青4906)
 眞野文二 府下代々木本村817(四563)
 松村義一 府下中野町桃園3322
 松本勝太郎 吳市仲通1丁目
 松本剛吉 芝愛宕下4の41(銀700)
 溝口直亮 府下千駄ヶ谷町礎田164
 (青2374)
 水野直 小石川大塚窪町7(小1152)
 三室戶敬光 本郷弓町1の11(小1533)
 水上長次郎 四谷右京町16(四3085)
 水野鍊太郎 芝白金猿町61(高180)
 三宅秀 小石川竹早町81(小266)
 南弘 府下中澁谷716(青1100)
 宮田光雄 府下下澁谷139(青5898)
 三木與吉郎 德島縣板野郡松茂村
 室田義文 神奈川縣足柄下郡小田原町
 手利元昭 芝高輪南町27(高1223)
 毛利高範 府下澁橋町柏木931(四688)
 森俊成 府下中野上ノ原916(中野35)
 森賢吾 麴町下二番町59(四1881)
 森本善七 名古屋市中區堅三藤町3丁目
 森廣三郎 福井縣今立郡國高村
 森平兵衛 大阪市南區順慶町通3の50
 森田福市 廣島市西地方町
 山縣伊三郎 麴町富士見町6の14(四4236)
 山内豊景 府下代々木208(四1022)
 山階芳麿 府下中澁谷525(青4560)
 柳澤保惠 芝田町8の1(高1610)

柳原義光 赤坂表町2の17(青5781)
 山根武亮 府下千駄ヶ谷町原宿石田
 292(青754)
 柳生俊久 府下代々木初臺472(四330)
 藪篤磨 四谷大番町8(四2260)
 山本達雄 麴町上二番町38(九79)
 山内長人 府下大久保百人町25(四443)
 安場末喜 麻布一本松町21(高4818)
 矢吹省三 牛込白銀町28(牛994)
 山之内一次 麻布富士見町35(高3996)
 山崎龜吉 牛込市ヶ谷仲町22(牛38)
 八木春樹 愛媛縣今治市本町
 山田恵一 香川縣木田郡前田村
 山上岩二 岡山市二日五丁目
 山川端夫 府下中澁谷728(青2299)
 湯地定基 府下中野町團3125(四1105)
 湯淺倉平 芝櫻田本郷町朝鮮總督府出
 張所
 湯地幸平 麻布本村町39(高5252)

吉田清風 府下澁橋町角管148(四77)
 米津政賢 西巢鴨宮仲2198
 (大塚1336)
 米倉昌達 下澁谷80山口方(青5752)
 吉野周太郎 福島縣信夫郡野田村
 吉田羊治郎 滋賀縣犬上郡高宮町
 横山章 府下西大久保396
 冷泉爲勇 四谷内藤町
 渡邊千冬 麻布本村町(高4836)
 渡邊七郎 小石川西丸町15(大塚91)
 渡邊暢 千葉市登戸川
 和田彦次郎 麻布霞町22(青5729)
 若林養藏 麻布筈町8(青6706)
 若槻禮次郎 本郷上富士前町129(小7000)
 渡邊修二 府下北品川御殿山318
 (高8039)
 渡邊千代三郎 麴町永樂町東京ステーシ
 ョンホテル方
 若尾謹之助 京橋築地2の10(京1000)
 若尾璋八 芝三田1の34(高1790)

衆議院議員

[昭和2・8・30]

安藤正純 淺草松葉町39(淺1810)
 淺賀長兵衛 府下瀧野川町田端321
 (小1431)
 青木精一 澁橋町柏木大1038
 (四63)
 阿由葉勝作 牛込北町17(牛311)
 安保庸三 三重縣飯南郡松坂町
 穴水要七 麻布永坂町60(青5818)
 青木知四郎 岐阜縣羽島郡上中島村
 蟻川五郎作 牛込余丁町84(四4622)
 青山憲三 金澤市油車町
 荒井建三 高岡市源兵町
 荒川五郎 小石川西原町1の3
 秋田寅之介 下ノ關市東南部町
 秋田清 麴町内幸町1の5(銀2506)
 青柳郁次郎 福岡縣鞍手郡新入村
 安達謙藏 麻布廣尾町2(高4773)
 東武浩 札幌市北條西町10
 有馬秀雄 旭川市宮下通
 磯部尙 府下寺島町981(墨1794)
 板野友造 京橋桶町8(京4066)
 岩崎幸治郎 大阪市西區江戶堀南通
 府下中野町大塚1830
 (四7024)
 井坂豊光 大阪市東區京橋
 府下高田町元巢鴨3547
 (牛2865)
 井上雅二

井上虎治 大阪市北區富島町
 今里準太郎 赤坂青山北町7の2(青803)
 石塚三郎 新潟市上大川前通八番町
 石黒大次郎 新潟縣刈羽郡中通村
 飯塚春太郎 牛込北山伏町32(牛268)
 井本常作 本郷湯島天神町1の106
 (下2704)
 今井健彦 府下千駄ヶ谷町854(四1196)
 石井三郎 千駄ヶ谷町新屋敷658
 (四6650)
 磯部保次 芝車町33(高1033)
 飯村五郎 四谷須賀町24(四5227)
 井口延次郎 麻布永坂町25(青6266)
 伊坂秀五郎 三重縣河藝郡若松村
 井上孝哉 府下代々幡町幡ヶ谷本村
 749(四362)
 石川長右衛門 山形縣東田川郡十六合村
 主殿新田
 井出繁三郎 赤坂青山高樹町12の7號
 (青230)
 池田龜治 府下西巢鴨町宮仲1955
 (大塚1550)
 猪野毛利榮 西巢鴨町宮仲2428
 (大塚2284)
 石坂豊一 府下澁谷町下澁谷1159
 (青3506)

石原正太郎 麴町内幸町1の4(銀114)
 犬養毅 四谷南町88(青300)
 井上利八 廣島縣沼隈郡水呑村
 生田和平 德島縣名西郡石井町
 池田泰親 府下世田ヶ谷町池尻411
 (四3320)
 岩切重雄 麻布材木町25(青5865)
 一柳仲次郎 四谷籠笥町35(四5941)
 板谷順助 小樽市花園町西1丁目
 植場平 麴町三年町2(銀155)
 上原好雄 赤坂青山南町2の54
 (青7732)
 生方大吉 府下瀧野川町田端321
 (小1431)
 内田信也 麻布三河臺町28(青4967)
 浦野謙明 愛知縣西加茂郡猿投村
 植原悦二郎 赤坂青山高樹町12の5號
 (青4080)
 内ヶ崎作三郎 府下巢鴨町1470(小4577)
 浦山助太郎 小石川上富坂町40(小3192)
 上埜安太郎 府下碑倉村碑文谷1450.7號
 (高5699)
 梅田寛一 廣島縣深安郡千田村
 内野辰次郎 門司市大里町
 江藤榮吉 麴町内幸町1中央ホテル
 (銀1331)
 太田信治郎 深川久永町5(本所272)
 長田桃藏 京都府久世郡淀町池上
 小野重行 神奈川縣橋樹郡町田村潮田
 折原巳一郎 千葉市千葉町72(牛込水
 道町31いかや)(牛2906)
 大竹謙治 高田市
 小島善作 埼玉北足立郡大砂土村土呂
 大園榮三郎 大井町庚申塚4928
 (大森1230)
 尾崎行雄 品川町北品川宿225
 (高395)
 大口喜六 小石川指ヶ谷町7(小2072)
 岡本實太郎 名古屋市東區石町
 奥村千藏 大垣市林町
 小川平吉 麴町内幸町105(銀3970)
 大島要三 神田淡路町阿久津病院
 (神830)
 岡田忠彦 麴町永田町2の31(銀3210)
 小川郷太郎 芝高輪南町53(高1850)
 大岡育造 静岡縣清水市富士見村
 岡崎邦輔 麴町内山下町帝國ホテル
 (銀4001)
 岡田温 牛込市ヶ谷町3の19
 小野寅吉 愛媛縣新居郡高津村深澤

大石大 高知市八百屋町
 大野義一 麻布三河臺町13(青4800)
 大里廣次郎 福岡縣嘉穂郡二瀬村
 大内暢三 府下南品川三ツ木鎗ヶ崎
 872(高5023)
 大麻唯男 大崎町548(高5638)
 大城幸一 沖繩縣島尻郡玉城村
 岡田伊太郎 札幌市江別町江別
 奥野小四郎 北海道十勝國帶廣町
 片岡直温 牛込早稲田南町46(牛2968)
 川崎安之助 麴町道三町2(牛5916)
 川口義久 府下下澁谷1831(高5496)
 加藤知正 神田表猿樂町2(神2515)
 粕谷義三 牛込若松町72(牛1015)
 神谷彌平 下谷北稻荷町40(下125)
 河野正義 府下中野西町(中13)
 神田正雄 府下落合町目白文化第33號
 (牛266)
 加藤久米四郎 芝白金猿町33(高4825)
 川崎克 府下大崎町白金猿町94
 (高5680)
 加藤鎌五郎 名古屋市東區高岳町1丁目
 加藤鯛一 府下上澁谷141(青115)
 加藤六藏 愛知縣寶飯郡前芝村
 兼松寅太郎 大津市南保町
 河崎助太郎 麴町有樂町3の2水明館
 (銀134)
 金澤安之助 京橋築地1の26高乃屋旅館
 柏田忠一 麴町下六番町10(四6246)
 兼田秀雄 小石川大塚仲町41(小335)
 河野曉 廣島市鐵砲屋町
 金田平兵衛 廣島縣御調郡宇津戸村
 川上哲太 麻布富士見町43(高4906)
 河波荒次郎 福岡市西中洲町874
 貝谷眞孜 福岡縣大牟田市原山町182
 金光庸夫 麴町有樂町2の7(丸66)
 加藤十四郎 佐賀縣三養基郡三川村
 川原文輔 芝三田網町1(高18)
 神村吉郎 沖繩縣中頭郡具志川村
 神部爲藏 北海道空知郡瀧川町
 川崎巳之太郎 府下高田町上屋敷3625
 (牛1380)
 清瀬一郎 大阪市北區堂島濱通
 木村政次郎 芝白金三光町393(高5590)
 菊池謙二郎 水戸市上市梅香町
 木村小左衛門 麴町永田町2の14(銀3364)
 吉良元夫 大分縣大野郡上井田村上尾
 塚

岸本賀昌 沖繩縣那覇市松下町
 宜保成晴 島尻郡豊見城村
 來栖七郎 府下巢鴨町上駒込329
 (小5337)
 倉元要一 芝下高輪21(高6280)
 黒田重兵衛 静岡縣賀茂郡下河津村
 畔田明 赤坂臺町3(青5500)
 熊谷巖 芝高輪車町35(高703)
 工藤鐵男 牛込二十騎町6
 工藤十三雄 本郷駒込西片町10(小7302)
 熊谷直太 麻布本村町209(高4864)
 熊谷五右衛門 福井縣坂井郡坪江村熊坂
 栗延敬太郎 廣島縣蘆品郡廣谷村
 藏園三四郎 赤坂丹後町1
 黒住成章 麴町内幸町1の5(銀5607)
 小島證作 芝芝浦3の1(高7406)
 小泉又次郎 芝伊皿子町63(高68)
 小寺謙吉 赤坂青山南町6の68(青1300)
 近藤達兒 日本橋蛸殻町2の1(浪2056)
 小林彌七 麴町1丁目13實業同志會内
 (九2597)
 木槍三四郎 牛込神樂町2の20(牛377)
 木暮武太夫 上州伊香保町
 小久保喜七 府下大森町山谷(高470)
 小島七郎 牛込若松町76(牛5056)
 小屋光雄 三重縣一志郡久居村本町
 小山松壽 赤坂青山高樹町12の5號
 (青7338)
 近藤重三郎 岡崎市兩町
 小泉策太郎 麻布廣尾町34(高4890)
 紺野九郎右衛門 本郷森川町1新坂上433號
 (小8107)
 小橋藻三衛 岡山市上西川町160
 古林新治 山口縣吉敷郡小郡町
 兒玉右二 芝芝公園22號(青4726)
 小西和 府下青山原宿町170(青452)
 古林喜代太 芝二本榎西町2西原
 神崎勳 福岡縣築上郡山田村
 小橋一太 府下上大崎538(高1660)
 兒玉實良 鹿兒島市山下町
 小池仁郎 府下中澁谷679(青2261-62)
 作間耕逸 神田佐久間町3の21(下3010)
 佐々木安五郎 府下瀧野川町田端565
 (小5730)
 佐竹庄七 芝新堀町31(高4898)
 齋藤隆夫 府下北品川御殿山315
 (高5376)
 齋藤珪次 小石川林町101(小7791)
 齋藤太兵衛 宇都宮市宮島町

齋藤藤四郎 大阪府東成郡天王寺村
 榊原經武 栃木縣下都賀郡栃木町
 佐々木文一 麻布我善坊町25(青3507)
 齋藤仁太郎 仙臺市北四番町
 佐藤富十郎 福島縣相馬郡中村町
 柳瀬軍之佐 四谷大番町77(四4410)
 佐々木春作 山形市八日町
 齋藤金吾 山形縣西田川郡榮村
 榊田清兵衛 芝白金三光町450(高4880)
 佐藤實 石川縣フケシ郡穴水町鹿島
 佐藤 松江市新雜賀町
 櫻内 三田松坂町34(高2065)
 佐々木長 愛媛縣西宇和郡伊方村
 坂井大輔 麴町紀尾井町3(四5319)
 坂梨哲 福岡縣三池郡三川村
 佐藤潤象 府下中野町千光前3030
 (中343)
 佐藤重遠 小石川小日向水道町93
 (小4326)
 逆瀬川仁次郎 赤坂福吉町1甲6號
 佐々木平次郎 府下中澁谷425(青2734)
 澤田利吉 北海道壽都郡黒松内村
 斯波貞吉 府下代々木山谷166(四78)
 志波安一郎 長崎縣南高來郡神代村
 清水留三郎 府下田端609(小240)
 志村清右衛門 千葉縣幕張町
 清水市太郎 府下千駄ヶ谷穩田19
 (青4977)
 篠原和市 麴町麴町8の28(四2843)
 庄司良朗 静岡縣駿東郡原町
 志賀和多利 本郷本郷5の1(小4760)
 信太儀右衛門 秋田縣山本郡金岡村
 鹽田團平 秋田縣平鹿郡沼館町
 清水長郷 府下中澁谷神山769(青3509)
 島居哲 尾道市土堂町
 下元鹿之助 高知縣土佐郡鴨田村
 重松重治 府下大井町鹿島谷3160
 (大森808)
 島本信二 熊本市大江町九品村
 砂田重政 神戸市神戸下山手通
 鈴木隆 麴町永田町2の1(銀2997)
 杉浦武雄 赤坂田町2の3(青3706)
 鈴木富士彌 府下上澁谷135(青208)
 菅原傳 四谷南寺町23(四3227)
 菅原英伍 仙臺市東三番町
 菅村太事 福島市新町
 隅田豊吉 奈良市五條町
 杉宜陳 府下西大久保17(四2054)
 瀨沼伊兵衛 四谷荒木町27(四3037)

關矢 孫一 府下下濫谷30(青6081)
 關 俊吉 奈良市紀寺町
 高木益太郎 芝功運町31(高2464)
 頼母木桂吉 淺草東三筋町13(淺4770)
 高木 正年 府下南品川利田新地3(高310)
 田崎 信藏 京都市下京區西高瀬川筋海浜
 田中 讓 麻布宮村町33の2(青3751)
 武内 作平 麻布霞町1(青5531)
 田中 万逸 府下中野町西38の1 5108)
 田中 武雄 赤坂田町2の1 館(青3998)
 多木久米次郎 播州別府港
 高橋 光威 赤坂新坂町45(青5802)
 建部 遯吾 府下千駄ヶ谷町902(四86)
 高鳥 順作 四谷右京町21(四4373)
 高橋元四郎 栃木縣上都賀郡鹿沼町
 高田 耘平 下谷上野櫻木町18(下6135)
 竹原 樸一 三重縣南ムロ郡鷺殿村
 田中 善立 神奈川縣鎌倉太町780(鎌倉501)
 丹下茂十郎 名古屋市東區大曾根町246
 武富 濟 麴町五番町3(九1625)
 田邊 七六 牛込市ヶ谷田町2の25(牛6120)
 竹内友治郎 市ヶ谷仲之町41(牛1903)
 高井 商二 滋賀縣蒲生郡日野町
 田中 養達 米原町
 高木 音藏 岐阜縣海津郡海西村岡
 高橋 是清 赤坂表町3の10(青3800)
 高橋熊次郎 山形縣南村山郡上ノ山町
 田中 隆三 麻布仲町12(青5741)
 谷口宇右衛門 福井縣吉田郡圓山西村新保
 高見 之通 小石川西江戸川町10(小3520)
 谷口源十郎 麻布市兵衛町1の3
 俵 孫一 赤坂新坂町6(青490)
 高草美代藏 岡山市西中山下1
 田淵 豊吉 本郷弓町1の26和泉屋(小3473)
 谷原 公 德島縣海部郡川上村
 高鳥 兵吉 板野郡ムヤ町南濱
 田中 定吉 芝櫻田本郷町9(銀3235)
 高山 長幸 麻布霞町23(青398)
 太宰 孫也 愛媛縣西宇和郡二名村大内
 田口 文次 佐賀縣杵島郡山口村山口

高木第四郎 熊本市本莊町
 垂水新太郎 京都府龜岡町河原
 田川大吉郎 小石川小日向臺町2の25(小1318)
 中馬 興丸 尼ヶ崎市別所村
 千葉宮次郎 麴町飯田町2の5
 千葉 三郎 小石川白山御殿町118(小7417)
 陣 軍吉 宮崎縣西諸縣郡小林町
 筒井民次郎 大阪市港區九條北通3の549(西1727)
 土屋 興 府下大崎町下大崎77(高2330)
 堤 清六 下濫谷猿樂762(青7703)
 土屋清三郎 牛込喜久井町36(牛3215)
 堤 康次郎 府下谷保村箱根土地株式會社(國7)
 土屋 岩保 麻布本村145(高2767)
 津崎 尙武 芝三田小山町6(高5256)
 寺島 樺藏 麻布コウガイ町156(青3207)
 寺田 市正 牛込矢來町3(牛2581)
 手代木隆吉 小石川林町62
 傳田 清作 府下長崎町1995
 戸井 嘉作 橫濱市本牧町
 土井 權大 兵庫縣イホ郡石海村
 富田 等平 佐世保市元町1
 富永孝太郎 新瀧縣中クビキ郡美守村
 戸田 由美 長野縣上伊奈郡東春近村
 戸澤民十郎 府下巢鴨新田1085(小5417)
 富田幸次郎 麴町中六番町54(九315)
 床次竹二郎 麻布三河臺町14(青4940)
 東 郷 實 麻布コウガイ町8
 中原德太郎 本郷西片町10の12(小3766)
 中島 守利 府下新宿3404(新7)(銀850)
 中林 友信 麻布今井町8
 中村 貞吉 新潟縣三島郡大河津村輕井
 中村四郎兵衛 濱松市田町
 永田善三郎 牛込市ヶ谷加賀町1の8(牛5032)
 中野 寅吉 下谷谷中清水町5(下140)
 永井柳太郎 府下戸塚町1065(牛2743)
 熱波 清人 入新井町新井宿2296
 長岡 外史 青山原宿170(青398)
 永田新之允 牛込南榎町76(牛2097)
 中村啓次郎 麻布櫻田58(青6268)
 中 村 鏡 牛込水道町44(牛3736)
 成田 蔡信 府下上大崎長者丸232(高132)
 中谷 貞頼 大井町立會409(高3976)

中野 正剛 府下千駄ヶ谷原宿198(青636)
 中村 清造 福岡縣宗像郡上西郷村哇町
 中野猪之助 京橋木挽町2の3(銀5852)
 中野 實 福岡市大名町97
 中山 貞雄 赤坂青山南町5の67(青2229)
 長峰 與一 宮崎市大字上別府
 永井 作次 鹿兒島市易居町2
 中村 嘉壽 府下中濫谷716(青1728)
 西 脇 晋 府下大井町瀧王寺4590
 西澤 定吉 山形縣東村山郡天童町
 西方 利馬 小石川林町6(小2824)
 西村丹治郎 本郷追分町19のは(小4703)
 西 英太郎 佐賀縣小城郡多久村
 沼田嘉一郎 麻布今井町8
 野原種次郎 兵庫縣川邊郡東谷村
 則元 由庸 長崎市外浦町
 野田 俊作 麻布村木町29(青89)
 野村治三郎 麴町富士見町6の15(四2446)
 林田龜太郎 赤坂新坂町64(青5790)
 鳩山 一郎 麻布コウガイ町8(青6010)
 羽室庸之助 小石川音羽町7の10(牛324)
 原 惣兵衛 兵庫縣武庫郡甲東村仁川23
 橋本 喜造 小石川關口臺町15(牛6997)
 秦 豊助 芝二本榎町2の26(高307)
 濱口吉兵衛 四谷内壘町1の53(四8)
 原 脩次郎 千葉縣海上郡チョウシ町
 馬場 義興 茨城縣新治郡土浦町
 濱田 國松 奈良縣磯城郡三宅村屏風
 服部 英明 芝櫻川町4(青6032)
 八田 宗吉 麴町ハヤブサ町7(九784)
 原田藤次郎 福島縣河沼郡日橋村八田
 土生 彰 青森縣西津輕郡森田村
 原 夫次郎 福井縣南條郡武生町浪花
 原田佐之治 牛込納戸町40(牛2770)
 濱口 雄幸 德島市新魚町
 羽田彦四郎 府下高田雜司ヶ谷能原20(牛349)
 原田 十衛 赤坂青山南町2の6(銀601)
 坂東幸太郎 熊本市練兵町
 廣瀬 德藏 旭川市三條通
 平川松太郎 赤坂青山高樹町3(青5374)
 廣岡宇一郎 橫濱市相生町5の7(長者4936)
 平野 光雄 芝三田豐岡町66(高267)
 平井光三郎 芝白金今里町36(高2022)
 樋口 秀雄 赤坂傳馬町1の17(青5932)
 比佐 昌平 府下日暮里渡邊町大通1040(下5020)
 福島縣石城郡湯本町

久留 義郷 府下巢鴨1の69(小3450)
 廣瀬 爲久 赤坂青山南町6の103(青1177)
 平山爲之助 青森縣北津輕郡榮村
 平田民之助 島根縣邑智郡三原村
 藤井忠兵衛 兵庫縣多可郡中町カジヤ
 福井 甚三 麴町三年町2(銀155)
 古屋 慶隆 麻布櫻田町54(青3780)
 深井 功 長野縣小縣郡
 降旗元太郎 長野縣小縣郡
 二木 洵 麻布コウガイ町86(青5885)
 藤澤幾之輔 長野縣東チクマ郡本郷村
 藤川 清助 府下中野町上野原936(四2091呼出)(中野145)
 古川 清 岩手縣紫波郡見前村
 藤田 包助 芝高輪北町30(高6755)
 藤田 五郎 山口縣萩市
 藤井 敬慎 神戸市山本通4
 藤 純義 熊本縣下益城郡河江村
 本 義成 沖繩縣那覇市松山町
 本 恒之 四谷内藤町1(四3630)
 本多貞次郎 芝高輪南町53(高7331)
 堀田義次郎 本所押上町203京成電車會社内(墨610)
 星 廉平 滋賀縣大津市松本
 堀切善兵衛 赤坂福吉町1甲6號(青4655)
 堀 喜幸 牛込市ヶ谷田町2の5(牛2850)
 星島 二郎 石川縣石川郡鶴來町
 前田 米藏 本郷眞砂町15(小4880)
 前田房之助 麻布三河臺28(牛4710)(青5454)
 牧山 耕藏 兵庫縣武庫郡大社村
 松井 郡治 赤坂丹後町1(青6300)
 増田 義一 新潟市學校町通二番町
 松本 眞平 小石川原町125(小69)
 丸山 五郎 小石川小日向水道町37(小517)
 松山兼三郎 本郷本郷5の32(小7205)
 松本 君平 愛知縣西春日井郡萩野村光音寺
 松浦五兵衛 府下大森町神明山2363(大森478)
 牧野 良三 府下下濫谷豐澤1732(高1001)
 松本 忠雄 神田駿河臺袋町12(神350)
 町野 武馬 麴町下六番町16(四3309)
 松岡 俊三 滿洲奉天十間房
 町田 忠治 府下千駄ヶ谷町原宿170(青2280)
 牛込南榎町73(牛2506)

松山常次郎 府下千駄ヶ谷835(四919)
 松田 三徳 麻布市兵衛町2の41(高4872)
 松田 源治 麴町五番町3(九120)
 前田 兼實 鹿兒島縣川邊郡加世田町
 松實喜代太 札幌市北三條西14丁目
 松本金太郎 埼玉縣秩父町
 丸山 浪彌 札幌市大通西17丁目
 宮崎三之助 本所小泉町34(墨4043)
 三木 武吉 牛込若松町14(牛2004)
 宮本 逸三 茨城縣ナカ郡芳野村
 三輪市太郎 麴町三年町2(銀248)
 宮崎友太郎 静岡市外ミロク
 三橋四郎次 静岡市西草深
 宮島幹之助 府下杉並町高圓寺555
 三好榮次郎 上大崎444(高7862)
 三善 清之 代々木富ヶ谷1396(四32)
 三土 思造 赤坂青山北町7の2(青31)
 宮崎松次郎 福岡縣田川郡添田町
 三浦 數平 大分市永興町
 村上 國吉 京都府何鹿郡綾部町神宮寺
 武藤 山治 兵庫縣武庫郡住吉村
 向井 倭雄 府下代々木山谷185(四385)
 武藤 金吉 芝南佐久間町2の18(芝129)
 武藤 嘉門 府下下目黒小瀧園498
 (高5913)
 村松 甚藏 日本橋小網仲町7(浪900)
 村松龜一郎 仙臺市東一南町
 村山喜一郎 玉川瀨田中の原671
 (玉川26)
 室木彌次郎 石川縣鹿島郡西岸村
 村上紋四郎 愛媛縣今治市
 森田 茂 京都市上京區烏丸通二條下
 ル秋野野町
 森田 政義 麻布今井町24
 森田 金藏 神戸市北野町
 森 肇 長崎市東小島町
 森 轟 昶 府下集鴨町上駒込12
 (小4106)
 森 恪 府下千駄ヶ谷562(青7722)
 栗山 博 府下代々木733
 望月 圭介 府下品川町南品川1の4
 (高1616)
 元田 肇 麴町紀尾井町8(四2316)
 矢野 鉉吉 下谷坂本町4の24(下5633)
 八並 武治 下谷上野櫻木町17(下551)
 山本 芳治 大阪北區老松町
 山口 義一 府下千駄ヶ谷町785(青235)

山宮 藤吉 神奈川縣高座郡茅ヶ崎町
 山口 左一 中郡高部屋村上柏屋
 山田 又司 芝白金三光町451(高7075)
 山田 助作 新潟縣西蒲原郡小吉村
 山本 悌二郎 府下上目黒5本木2658
 (青5658)
 八木 逸郎 牛込市ヶ谷仲町41(牛702)
 山本 勝次 静岡縣濱名郡白須賀町
 山田 道兄 府下青山原宿170の27號
 (青3238)
 山本 慎平 芝三田1の25北村(高5308)
 山本 条太郎 満洲南滿鐵道會社内
 山口 嘉七 福井縣遠敷郡小濱町酒井
 山樹 儀重 大阪市天王寺筆ヶ崎
 山谷 徳治郎 府下千駄ヶ谷町838(四171)
 山道 襄一 牛込南町7(牛162)
 山下 谷次 本郷彌生町2(小2760)
 山口 恒太郎 麻布市兵衛町1の11(青1851)
 山内 薩三郎 府下集鴨町下新田1041
 (大塚1300)
 山内 範造 福岡縣筑紫郡筑紫村
 山崎 達之輔 府下西集鴨町宮仲2570
 (小7765)
 山本 厚三 小樽市富岡町1丁目
 由谷 義治 鳥取市西町
 湯淺 凡平 横濱市青木町東輕井澤1898
 (横濱538)
 横山 勝太郎 芝神谷町33(芝557)
 吉村 伊助 京都府中郡峯山町浪花
 吉津 度 大阪市北區上福島中
 吉川 吉郎兵衛 大阪府西成郡津守村
 横山 一格 名古屋市中區アメヤ町
 新潟縣南蒲原郡中之島村大
 沼新田
 吉原 義雄 赤坂臺町77(青6120)
 吉植 庄一郎 金澤市廣坂通
 米原 於菟男 廣島市小町
 横山 金太郎
 吉田 眞策 麻布三軒家町52(高2824)
 吉木 陽 麴町中六番町7(四6228)
 吉田 磯吉 宮崎縣南ナカ郡福島村
 吉松 忠敬 京都市上京區岡崎南御所町
 鷺野 米太郎 麴町内山下町1の1帝國ホテ
 ル(銀1354)
 若尾 幾太郎 赤坂表町4の1(青300)
 若宮 貞夫 吳市清水通
 渡邊 伍 山口縣宇部市
 渡邊 祐策 徳島市徳島町新藏町
 渡邊 正清

東京府會議員

赤塚 五郎 神田三崎町3の1(四2645)
 阿部 温知 京橋木挽町1の15(銀4848)
 足助 嘉一郎 下谷池の端仲町29(淺6051)
 朝倉 虎治郎 府下下谷796(青6247)
 有馬 淺雄 府下瀧野川町西ヶ原907
 伊藤 平藏 四谷尾張町1(四3000)
 飯塚 友一郎 牛込若松町102(牛2454)
 伊藤 農夫雄 淺草今戸町7(淺509)
 伊藤 武七郎 府下荏原郡下蛇窪350
 (高3378)
 井田 忠信 府下和田堀の内村和泉中山
 谷301
 岩浪 光二郎 府下調布村上長淵336
 (青梅135)
 市倉 兼吉 府下淀橋町柏木199(四564)
 石井 武一郎 府下王子町王子1218
 (王267)
 内田 健次郎 麻布新網町1の72(青7161)
 内田 安右衛門 本所徳右衛門町13(墨5513)
 内田 秀五郎 府下井荻村上井草1462
 (荻110)
 遠藤 千元 淺草京町1の2(淺1500)
 榎本 銈太郎 府下瀧野川1961
 榎本 利亮 北多摩郡村山村中藤4225
 大野 菊三 日本橋馬喰町1の17
 (浪4038)
 大神田 軍治 芝白金三光町25(高6892)
 大野 傳吉 牛込市ヶ谷八幡町13
 (牛1235)
 大井 玄洞 小石川大塚窪町27(小692)
 小川 兼四郎 下谷上野櫻木町44(淺6509)
 大井 善藏 下谷北稻荷町21(淺6337)
 大久保 源之丞 淺草田町1の46(淺971)
 大木 金兵衛 府下下練馬村310
 笠原 慶藏 芝君塚町14(高1326)
 片山 久藏 下谷谷中坂町34(淺6236)
 木住 野朝三 八王子市八幡町64(八444)
 岸 忠左衛門 府下五日市町五日市(五18)
 草場 九十九 麻布飯倉町5の33(青5975)
 小侯 政一 本所横川町50(墨1731)
 小泉 金之助 府下尾久町上尾久2648
 (淺4405)
 佐伯 兼次郎 本郷駒込追分町22(小2132)
 佐藤 藏三 淺草左衛門町1(淺4767)
 篠 房輔 四谷區三光町127相澤方

島田 文治 府下小岩村下小岩841
 杉野 善作 本所太平町1の58
 須田 金五郎 府下下目黒100
 鈴木 精一 府下千住町千住中組118
 關 仲次郎 京橋長崎町2の5(銀5676)
 田中 恭三郎 本郷駒込蓬萊町45(小1913)
 高崎 高次郎 湯島6の15(小2569)
 高橋 俊太 深川山本町1(墨4606)
 立石 知滿 府下下大崎458(高279)
 高橋 信汎 府下中野町中野1098
 (四335)
 田中 源 府下葛西村西字喜田38
 高城 正次 府下淺川村上柵田2277
 津谷 一治郎 深川熊井町1(墨5444)
 鶴岡 和文 府下龜戸町瓦町1(墨2510)
 中野 勇治郎 本所相生町4の17(墨650)
 中村 亨 府下調布町上石原49(調4)
 新倉 高藏 小石川金富町53(小2432)
 西村 菊次郎 府下大井町4568(大森832)
 野村 此平 芝芝浦南濱町11(高5149)
 林 連 府下南千住町千住南2
 (淺877)
 平野 幸三郎 深川洲崎辨天町1の15
 (墨2401)
 平林 淺次郎 府上入新井町新井宿2725
 (大森134)
 深山 彦平 本所錦糸町295(墨2903)
 細谷 鎌太郎 神田佐久間町2の12
 (淺6332)
 保坂 治太郎 府下西集鴨町集鴨1984
 (小5924)
 松見 文平 神田裏猿樂町6(四2835)
 松井 錦橋 小石川下富坂町19(小2804)
 松崎 文次 淺草千束町2の370(淺2454)
 三隅 正 麴町上六番町42(四2747)
 宮村 龜一 深川八名川町38(本1913)
 右川 慶治 府下隅田町隅田1555
 (墨1542)
 向山庄太郎 京橋新富町6の7(銀5266)
 森 圓藏 府下稻城村東長沼1986
 吉田 丕文 府下澁谷町下澁谷527
 渡邊 平次郎 日本橋麴敷町2の20
 (浪4162)
 渡邊 八十吉 芝田村町16(青6022)
 脇田 勇 赤坂青山高樹町17(青152)

東京市會議員

新居友三郎 日本橋濱町1の25(浪2885)	古島宮次郎 深川西永町1(本645)
秋庭伊兵衛 小傳馬上町18(浪2066)	小坂久馬吉 深川相川町10(本4638)
天野富太郎 赤坂新町3の43	島多郎 淺草地方今戸町83(淺121)
天利庄次郎 牛込神樂町3の2(牛723)	杉野善作 本所太平町1の58
有竹雅巳 淺草花川戸町63(淺923)	瀨川光行 四谷花園町10(四6750)
池田清秋 麴町麴町7の3(九831)	高橋秀臣 神田錦町1の12(神4037)
今津源右衛門 日本橋元四日市町8(大3309)	高橋義次 芝愛宕町2の1(銀3076)
伊東美代松 日本橋村松町13(浪7108)	田中康三 麻布市兵衛町2の60(青5956)
稻村藤太郎 芝三田四國町2の17(高3380)	立川太郎 牛込市谷柳町25(牛2535)
入山祐治郎 赤坂表町1の1(青5177)	高崎高次郎 本郷湯島6の15(小2569)
伊藤勝藏 本郷湯島切通坂町27(小1975)	瀧澤七郎 本所柳原町1の59(本4312)
伊藤仁太郎 下谷上野櫻木町29(下72)	坪野房治 京橋南小田原町1のII(京1431)
宇田川孝吉 四谷傳馬町3の22(四3016)	戸倉嘉市 本郷本郷4の52(小3116)
大橋誠一 麴町麴町7の3(九831)	中村舜二 神田錦町3の25(神2414)
大神田軍治 芝白金三光町25(高6892)	中川重政 神田元柳原町8(浪4713)
岡蕃 四谷タンス町68(四3378)	中南定太郎 京橋弓町22(京308)
小島七郎 牛込若松町76(牛5056)	中塚榮次郎 芝白金三光町57(高7822)
大崎清作 小石川西丸町63(小1380)	長町康夫 本郷本郷2の3(小7063)
小原要三郎 本郷元町1の24(小2921)	西村吉兵衛 神田多町2の7(神262)
大井善藏 下谷北稻荷町38(下6578)	西川嘉門 小石川表町18(小6068)
大野敬吉 下谷金杉上町88(下5721)	橋本直一 日本橋横山町1の13(浪265)
小島龜藏 淺草阿部川町31(淺1493)	早川庄太郎 京橋八丁堀仲町9(京2041)
小栗富五郎 本所線町5の37(本3476)	八太茂 麻布筭町125(青5971)
岡本瀧雄 本所向島押上町231(墨928)	原伊三郎 深川門前仲町45(本1319)
太田信治郎 深川久永町5(本272)	平林發司 淺草松葉町125(淺6467)
方山正隆 日本橋新大坂町7(浪736)	福田又一 神田雄子町30(神860)
河井榮三郎 麻布南日ヶ窪町9(青5956)	藤浦富太郎 京橋北紺屋町19(京2305)
鎌田芳太郎 本郷本郷5の14(小7382)	藤原久人 芝愛宕町2の14(銀2775)
片山久藏 下谷谷中坂町34(下4574)	藤原俊雄 赤坂臺町15(青5536)
金子東一 下谷谷中坂町34(下5567)	深山彦平 本所錦糸町295(本3120)
加藤辰之 下谷上野櫻木町22(下5189)	別役増吉 麴町元平河町10(九1098)
角野庄太郎 本所相生町3の6(本3165)	細谷鎌太郎 神田佐久間町2の12(下2121)
栗原彦三郎 赤坂氷川町28(青5836)	本多義成 四谷内藤町1(四3930)
國枝捨次郎 深川木場町15(本4654)	松井錦楠 小石川下富坂町19(小2804)
倉田金三郎 本郷駒込千駄木町41(小4228)	松永東 小石川大和町9(小4278)
近藤達兒 日本橋竊殼町2の1(茅2456)	松崎權四郎 淺草千束町2の127(淺968)
小幡敏男 日本橋米澤町1の11(浪2819)	溝口信 牛込水道町52(牛3684)
小坂梅吉 京橋尾張町2の2(銀91)	村松恒一郎 麻布富士見町43(高1340)
小森七兵衛 京橋木挽町2の13(京5597)	茂木久平 麴町上六番町25(九1457)
小瀧辰雄 下谷坂本町2の14(下2150)	森原嘉逸 芝新櫻町19(銀3477)
小俣政一 本所横川町50(墨1731)	森脇源三郎 小石川大塚上町26(小8032)
五木田治郎吉 深川大島町16(本3232)	山本繁吉 牛込神樂町2の11(牛421)
	矢野鉉吉 下谷坂本町4の21(下5633)
	吉井濱治郎 京橋新富町3の1(京5201)
	若林成昭 芝芝口2の20(銀702)

醫師・病院

[東京市中開業醫]

醫師	科	病院名	住所及自宅電話
淺原慎次郎	呼吸器病科	赤坂表町(青5082)	
阿久津三郎	泌尿器科	阿久津病院	神田淡路町2の4(神830)
青木辰喜	禿頭病専門	南龍堂醫院	麴町飯田町4の7(九163)
赤津誠内	皮膚病花柳病	赤津醫院	牛込通寺町40(牛2927)
井野勇	小兒科	井野小兒醫院	府下戸塚町戸田橋通り
稻垣長次郎	内科,外科,婦人科	早稻田醫院	牛込鶴卷町30(牛2912)
池田悦次郎	外科婦人科	池田醫院	京橋木挽町3の2(銀5250)
井上達二	眼科	井上眼科病院	神田駿河臺(神1009)
井上通泰	眼科	井上眼科病院	芝兼房町2二葉ビル(銀3095)
伊藤勳	小兒科	伊藤小兒療院	日本橋藥研堀20(浪3090, 1244)
稻垣眞	外科内科	稻垣醫院	小石川傳通院前(小1345)
上野信四郎	外科	上野病院	麻布山元町59(高5113)
氏原均一	内科	氏原醫院	日本橋室町1の10(日3997)
内田孝藏	眼科		麴町丸の内ビルディング(丸2828)
内山好十	小兒科	内山小兒病院	淺草下平右衛門町17(淺4158)
内田慎太郎	小兒科	内田病院	〃新福井町2(淺5037)
宇野朗	外科	樂山堂病院	〃小島町73(淺6200)
江村梯造	内科腦脊髓科	江村内科院	芝今入町11(銀2814)
近江湖雄三	産科婦人科	近江醫院	牛込藥王寺町25(牛2561)
岡本武次	呼吸器病科	日本橋醫院	日本橋青物町(日448, 449)
岡崎正見	内科泌尿科	岡崎病院	牛込鶴卷町(牛317)
小川劍三郎	眼科	小川眼科病院	下谷池の端仲町16(下4588)
小野震	産科婦人科	小野醫院	淺草左衛門橋際(淺4028)
奥吉魁	齒科		京橋南鍋町1の4(銀1219)
岡山直	眼科		芝田村町8(銀1989)
小野鐵造	耳鼻喉科		牛込築土八幡町26(牛6893)
大瀨貴明	産科婦人科	濱町病院	日本橋濱町3の6(浪1058)
岡村龍彦	性病科	岡村病院	神田西小川町1の8(四谷2744)
岡本京太郎	内科小兒科		府下下澁谷廣尾88(高6278)
岡元俊	小兒科	吉松小兒科	日本橋濱町1の1(浪406)
金杉英五郎	耳鼻咽喉科	金杉病院	神田駿河臺南甲賀町13(神2004)
加藤辰三郎	外科花柳病科		〃淡路町1の1(神2773)
加藤寛	内科	加藤病院	日本橋矢の倉町(浪3159)
加藤玄伯	漢法	加藤醫院	本郷湯島新花町90(小5839)
上林豊明	皮膚科泌尿科	上林診察所	小石川西江戸川町15(小6764)
鹿毛俊吾	整形齒科	鹿毛齒科醫院	日本橋長谷川町17(浪3753)
賀古鶴所	耳鼻咽喉科	賀古病院	神田小川町51(神3125)
河西健次	内科外科	武藏野病院	四谷新宿3丁目(四1780)
河本重次郎	眼科	九段河本眼科病院	麴町富士見町4の3(四2718)
加藤清一	丹毒専門	丹毒専門療院	府下品川町(高303)
笠井盛藏	花柳病科		神田暨大工町24(神3739)
神尾友修	耳鼻咽喉科		〃旅籠町2の13(下1900)
北里柴三郎	傳染病科	北里研究所	芝白金三光町138(高4624)
吉光寺錫	胃腸科	杏雲堂病院	神田駿河臺(神2038)

醫師	科	病院名	住所及自宅電話
木村退三	内科	木村病院	小石川大塚宮仲(小251)
菊池循一	耳鼻咽喉科	菊池病院	日本橋本町1(日1500, 3903)
桑名龍太郎	耳鼻咽喉科	久野病院	〃 蠣殻町2の22(浪1757)
久野脩三	内科	久野病院	牛込市谷臺町(四2640)
黒須巳之吉	耳鼻咽喉科	倉上内科	赤坂葵橋際(銀3580)
倉上由一	血圧亢進症糖尿病	倉上内科	〃 北町4の66
草間要白	内障斜視	草間眼科	日本橋茅場町交叉點
甲野謙三	眼	甲野眼科醫院	〃 薬研堀町1(浪582)
後藤城四郎	腦神經科	東京腦病院	府下田端(小3017)
甲賀浩三	内産科婦人科	甲賀病院	日本橋蠣殻町2の6(茅2616)
小畑惟清	産科婦人科	濱田病院	神田駿河臺お茶の水(神1309)
小峰芝之	腦神經科	小峰病院	府下瀧野川町西ヶ原(小810)
佐野彪太	腦脊髄神經科	佐野病院	神田小川町33(神3480)
佐々木隆與	呼吸器科	杏雲堂病院	〃 駿河臺南甲賀町14(神2401)
佐々木廉平	新陳代謝病科	〃	〃 (神2038)
佐多芳久	腦脊髄神經科	佐多病院	芝明舟町19
佐藤貞太	商	〃	赤坂溜池3(青5625)
齋藤玉男	腦脊髄科	ゼームス坂病院	府下南品川淺間臺(高2213)
齋藤知二	小兒科	〃	本郷富士前町43(小2823)
佐藤三吉	外科婦人科	佐藤病院	小石川駕籠町229(大塚68)
佐藤長祐	外科婦人科	佐藤醫院	日本橋濱町2の1(浪7154)
佐藤得齋	耳鼻咽喉科	佐藤診療所	〃 大傳馬鹽町14(浪5399)
佐藤信郎	花柳病科	〃	〃 薬研堀(浪1709)
佐藤恒祐	産科婦人科	櫻井病院	神田錦町1の10(下2629)
櫻井孝友	産科婦人科	櫻井病院	日本橋矢之倉町12(浪219)
西郷司	内産科婦人科	西郷醫院	芝草手町26(芝769)
坂口勇	泌尿科婦人科	坂口病院	牛込矢來町(九75)
坂上弘藏	呼吸器消化器病	坂上内科醫院	京橋南鍋町1の4(銀2082)
實吉純郎	内産科婦人科	高輪病院	麴町土手三番町8
佐藤達次郎	内産科婦人科	順天堂病院	芝高輪南町(高334)
下平運平	耳鼻咽喉科	根岸養生院	本郷お茶の水(小6678)
白井珍三郎	淋疾梅毒泌尿科	鈴木病院	下谷中根岸36町(銀328)
鈴木清藏	内産科婦人科	鈴木病院	日本橋本石町十軒店
鈴木重宣	X光線科	鈴木胃腸病院	〃 龜島町1の9(茅520)
鈴木平十郎	外科	鈴木外科病院	芝三田3(高1786)
鈴木孝之助	呼吸病科	鈴木醫院	神田末廣町10(下4648)
鈴木篤三郎	傳染病科	神保醫院	麻布飯倉片町5(青6111)
杉本東造	内産科婦人科	杉本胃腸病院	神田北神保町3(九72)
杉山伸	外科花柳病科	杉山病院	〃 錦町3の1(神3581)
須田卓彌	眼科	明々堂病院	下谷新坂本町5(下6056)
瀬川昌世	小兒科	瀬川小兒病院	小石川春日町49(小398)
高橋養助	泌尿科	高橋醫院	神田駿河臺(神441)
田村光顯	内産科婦人科	田村病院	府下大森不入斗852(大森810)
田代義徳	整形外科	東京田代病院	京橋築地明石町31(京635)
田口勝太	内産科婦人科	〃	下谷練堀町61(下5542)
高橋修一郎	齒科	〃	京橋實業ビル優生運動社内(京1986)
			京橋北嶺町日光ビルディング

高村隆	眼科	神田東松下町(浪2838)
竹中繁次郎	呼吸器病科	〃 小川町71(神3662)
高岡朋三	産科婦人科	小石川原町96(大塚1776)
谷岩三	肛門病科	下谷西町19下6595)
谷泉	肛門病科	東京肛門病院
谷口本事	精神科	戸山脳病院
竹野芳次郎	小兒科	神田堂醫院
武田正守	小兒科	竹内病院
竹内薫兵	小兒科	高橋病院
高橋研三	耳鼻咽喉科	高橋病院
高田研安	呼吸器科	東洋内科醫院
高木喜寛	全科	東京病院
千葉真一	耳鼻咽喉科	千葉病院
長直一	眼科	東京トラホーム療院
月江曹元	内産科婦人科	月江内科醫院
津田終吉	耳鼻咽喉科	津田病院
土田卯三郎	腦脊髄科	土田病院
土屋岩保	内産科婦人科	土屋病院
恒次博四郎	胃腸肝臓膽囊科	恒次胃腸科病院
戸田忠四郎	内産科婦人科	戸田内科診療所
轟勇二	花柳病科	帝國病院
徳永保	皮膚泌尿科	明治病院
鳥居邦康	内産科婦人科	〃
鍋谷傳治郎	耳鼻咽喉科	〃
中崎勝二	商	〃
中村辰之助	眼科	〃
中野等	泌尿器科	中野病院
中原徳太郎	整形外科	中原病院
長岡秀四郎	内産科婦人科	長岡内科醫院
永井秀太	呼吸器病科	〃
中山安	産科婦人科	中山醫院
名古屋長藏	泌尿科皮膚科	〃
長町穆	外科	〃
長尾美知	小兒科	長尾病院
額田晋	内産科婦人科	額田病院
芳賀榮次郎	外科	芳賀病院
塙繁彌太	皮膚科泌尿科	塙醫院
橋本節齋	内産科婦人科	小石川病院
橋本治三郎	耳鼻咽喉科	〃
橋爪哲造	産科婦人科	〃
服部彌二郎	内産科婦人科	服部内科醫院
長谷川基	内産科婦人科	長谷川病院
平山全藏	胃腸病科	平山胃腸病院
日野信次	外科内産科婦人科	日野病院
廣川和一	泌尿科	廣川病院
深瀬周吉	泌尿科	深瀬病院
福持貞雄	泌尿科皮膚科	福持醫院
堀内彌二郎	内産科婦人科	〃
		麴町丸の内ビルディング7階(牛6177)

醫師	科	病院名	住所及自宅電話
堀江 銜一	齒科	前田病院	淀橋町柏木353(四5637)
本田雄五郎	耳鼻咽喉科	前田病院	京橋南銀座1の4(銀582)
前田珍男子	眼科	前田病院	神田駿河臺袋町11(神941)
眞家 眞	皮膚科	前田病院	牛込築土八幡町(牛569)
松山陽太郎	外科	松山病院	芝三田2丁目(高2023)
松村 清吾	外科	松山病院	下谷下根岸町51(下5544)
松下 禎二	腫瘍科	松山病院	麻布筭町182
増田 二郎	内科	増田病院	神田錦町34の8(神747)
馬 杉 亮	内科	増田病院	芝三田聖坂(高166)
前田 實	内科	三田病院	牛込通寺町33(牛274)
南 大曹	内科	南胃腸病院	京橋木挽町1の11(銀5844)
宮原立太郎	X光線科	南胃腸病院	芝愛宕町2の14(芝2480)
宮下左右輔	眼科	南胃腸病院	京橋第1相互館2階(銀582)
宮崎 儀	皮膚科	宮崎病院	本郷動坂町
三輪信太郎	小兒科	三輪延壽堂病院	神田表猿樂町(神10000)
村上 麟	耳鼻咽喉科	村上醫院	本郷本郷4丁目23(小5067)
森川 貞吉	小兒科	長田小兒科	淺草鹿橋(淺2550)
百瀬 五郎	内科	長田小兒科	京橋南佐柄木町4(銀175)
森棟 賢隆	産科	森棟病院	芝愛宕町2の14(芝1029)
望月 寛	産婦人科	森棟病院	青山北町4の1
矢尾板四郎	内科	望月産婦人科醫院	日本橋濱町1の3(浪1650)
矢尾板誠策	内科	望月産婦人科醫院	本郷本郷4丁目(日270, 271)
柳川 華吉	外科	見龍堂病院	麴町平河町1の5(九418)
山村 正雄	外科	北村胃腸病院	麴町平河町1の5(九418)
山本 八治	痔疾専門科	麴町病院	日本橋濱町2の14(浪211, 7103)
山田 鐵藏	脳脊髄神経科	山村病院	麴町紀尾井町3(四1565)
山内 保	糖尿科	山田病院	京橋築地(銀5600)
山尾 清實	花柳病科	山田病院	麴町平河町6の15(九2631)
山本 敏晴	肋膜炎専門科	回春堂本院	神田駿河臺東紅梅町2(神3445)
吉川春次郎	外科	回春堂本院	日本橋富澤町富澤ビル
渡邊 舒	耳鼻咽喉科	吉川病院	北島町2の5(浪2950)
		赤坂赤坂見附(青5412)	

辯護士

[東京市内市附近在住]

秋草 愛一	神田表神保町1(神3690)	麻生 久	芝公園五號地(青1151)
安積伊二郎	麴町内幸町1の3大阪ビル(銀2992)	青木 彬	神田駿河臺北甲賀町13(神3793)
安東 正臣	福田表猿樂町21(神3230)	新井小一郎	日本橋上横町11(日1854)
天野 敬一	麴町丸ビル3階(九637)	池田 直江	芝公園第5號地2の15(浪258)
淺野松次郎	京橋南紺屋町13(京2028)	井本 常治	麴町平河町3の10(九3090)
秋山高三郎	神田駿河臺鈴木町7(神2028)	飯塚友一郎	牛込若松町102(牛2454)
秋山 五郎	麴町内山下町政友會館内(銀1046)	猪股 淇清	京橋弓町17(京1066)
青木 徹二	丸の内海上ビル5階(九951)	五十嵐治孝	府下馬込村洗足3769(高1793)
有馬忠三郎	麴町有樂町1の1丸の内7號館(九915)	石川 三郎	神田千代田町28(神2787)
		今城 漢雄	日本橋城邊河岸10號(日1419)

飯田 正直	丸の内仲通3號館5(日1419)	小林 俊三	丸の内三菱21號3階(丸2878)
今村力三郎	神田三崎町3の1C(九788)	小林 忠雄	神田通神保町1()
糸山 貞規	麴町車町11(九883)	近藤 民雄	丸の内海上ビル(丸1043)
磯部 尙	京橋根町8(京4066)	近藤航一郎	京橋日吉町15(銀1115)
岩田 宙造	麴町八重洲町1の1(丸978)	後藤 進二	京橋大鋸町7(京3655)
伊藤 駿一	日本橋通2の14山崎ビル内(日2513)	作間 耕逸	神田佐久間町3の21(下3010)
岩田 唯雄	神田表猿樂町1(神3293)	佐久間千春	京橋南鍛冶町17(京485)
石川時之助	京橋炭町(京6841)	佐々木藤市郎	京橋新着町1(京3633)
今泉 勝藏	神田美倉町1(神3237)	鹽谷恒太郎	芝芝公園5の2(芝1750)
稲田 秀吉	日本橋瀬戸町15(日1887)	鹽坂 雄策	芝西久保巴町38(芝3036)
海野 晋吉	麴町麴町1の1竹工堂ビル(九1272)	鹽田 環	京橋築地2の23(京6905)
宇留島正利	日本橋吳服町8(日3551)	鹽田 肇	京橋川口町10(京3203)
鶴澤 總明	麴町丸の内仲通り1: 號館1號(丸168)	篠原 文治	麴町丸ビル520(丸2868)
岡本 武尙	麴町丸の内仲通3號館の5(丸1969)	末繁彌次郎	神田中猿樂町17(九2103)
岡田 介一	小石川柳町29(小7601)	鈴木 治郎	京橋南傳馬町千代田館5階(京5539)
岡田 庄作	麴町丸ビル559(丸823)	鈴木 千載	日本橋鰯殻町2の14(茅2510)
大橋 誠一	麴町7の3(丸831)	關口 耕邦	清草藏前片町2(淺5151)
尾立 鼎三	京橋日吉町15(銀1115)	關川 重雄	麴町飯田町6の1(九2052)
尾崎 利中	小石川金富町(小7380)	關 直彦	京橋木挽町1の15(京110)
大塚 榮之丞	芝愛宕町3の3(芝1737)	添田 増男	小石川西江戸川町3(小3230)
尾中 勝也	下谷仲御徒町3の71(淺698)	田上 省三	京橋日吉町7共存同業(銀1911)
小野寺 章	日本橋新材木町12(浪7057)	高根 義人	麴町八重洲町1の1(丸70)
奥秋 高義	芝櫻田鍛冶町6(銀2788)	田山 卓爾	京橋疊町片倉ビル(京5280)
奥岡 喜藏	牛込東五軒町42(牛1369)	田原 和男	本郷駒込上富士前町144
奥山 八郎	麴町内幸町1の5(銀4867)	立松 懷清	〃 神明町36(小5350)
鬼武 義彦	牛込二十騎町31(牛6159)	高田 六司	麴町内幸町1の5(銀359)
小久江美代吉	神田松住町10(下6101)	多田準之助	麴町麴町10の10(九2034)
小國 修平	麴町有樂町報知舊館内(丸551,561)	高窪喜八郎	神田小川町53(神2720)
川牛 忠義	芝愛宕下町4の1	高野 弦雄	丸の内仲通3の5(丸883)
河合 廉一	小石川西江戸川町11(小766)	塚原 嘉藤	麴町有樂町1の3(丸887)
河合 秀隆	牛込原町3の2(牛5756)	土屋 倫啓	日本橋數寄屋町1(浪7602)
加藤 直助	日本橋三代町楓河岸2號地(茅649)	塚崎 直義	四谷永住町2(四2803)
神山 周七	日本橋鰯殻町1の4(茅1593)	寺田 道夫	赤坂表町2の13(青4817)
龜山 要	芝芝公園第5號地3(芝376)	手代木佑壽	芝櫻川町20(芝3058)
川田準一郎	麴町丸の内仲通6號館(丸3936)	戸水 寛人	芝三田四國町2の15(高93)
加久田清正	神田美土代町1の24(神4026)	徳本 寛三	麴町飯田町6の17(九427)
川口 庄藏	京橋新着町1(京2501)	富田富次郎	本郷弓町1の25(小3081)
菊地 政	麻布森元町1の27(青5951)	豊任周五郎	赤坂青山南町4の21(青6362)
菊池 儉輔	本郷菊坂町82(小1754)	中野 義定	京橋八宮町11(銀5907)
岸 濟一	麴町永樂町海上ビル7(丸63)	長野 國助	〃 松川町1(京669)
久保山武雄	赤坂表町1の1(青5756)	名川 侃市	〃 丸屋町4(銀1250)
黒澤長八郎	下谷御徒町2の16(下5374)	長島鷲太郎	〃 築地3の14(京3554)
		中川孝太郎	丸の内丹通10號館(丸609)
		桧橋 渡	丸ビル552(丸823)
		西 元 禎	本郷弓町1の25(小2723)
		仁井田益太郎	丸ビル754(丸1843)

花井 卓藏 麴町中六番町36(丸3019)
 花岡 敏夫 京橋南紺屋町實業ビル5階(京086)
 原 象一郎 丸の内仲通3號館5(丸1705)
 花村 四郎 芝新櫻田町19(銀1914)
 鳩山 秀夫 丸ビル6階(丸3858)
 馬場 重記 京橋松屋町1の4(京4448)
 原田 治郎 牛込佐内町25(牛2240)
 馬場 愿治 京橋日吉町7(銀1911)
 馬場 顯一 丸の内仲通6號館(丸3606)
 馬場定四郎 日本橋濱町1(浪7423)
 平井恒之助 京橋木挽町1(京476)
 福岡 伯 神田中猿樂町17(丸2073)
 福岡市太郎 牛込山吹町311(牛1017)
 布施 辰治 市外高田雜司ヶ谷815(牛4472)
 星 貢一 丸の内中通9號3(丸720)
 穂積 重威 丸ビル78(丸2879)
 星島 二郎 麴町内山下町1(銀3006)
 堀 宮男 日本橋濱町3の1(浪3311)
 堀江專一郎 丸ビル6階683(丸605)
 牧野 賤男 麴町有樂町3の1(銀7405)
 松島森太郎 赤坂仲の町25(青7804)
 松澤 讓吉 麴町有樂町1の1(丸2016)
 松本 丞治 府下大井町2956(高606)
 松永 義雄 丸の内仲通10號(丸1909)

丸山 長渡 芝伊皿子町15(高1305)
 三木 義久 神田錦町2の3(神1902)
 水野 豊 丸の内仲通3號館(丸770)
 宮澤 武七 麴町富士見町2の32(丸2004)
 宮古啓三郎 麴町永樂ビル内(丸1609)
 森原 嘉逸 芝新櫻田町19(銀3477)
 森 眞一郎 牛込市ヶ谷見付(牛2901)
 森 兼道 本所相生町4の17(本4122)
 山田善之助 京橋新榮町1の22(京3555)
 山口 久吉 小石川高田老松町48(牛4225)
 山口 重明 本郷眞砂町15(小7420)
 山内 巖雄 京橋南紺屋町4(京5591)
 山内確三郎 麴町丸ビル3(丸81)
 山崎安太郎 京橋南紺屋町皆川ビル3(京6672)
 山崎今朝彌 芝新櫻田町(銀2077)
 山田 直助 麴町準町6(丸3153)
 山本 唯次 丸の内仲通14の3(丸2898)
 横山勝太郎 芝神谷町33(芝557)
 吉田 敬直 麴町丸ビル423(丸3762)
 吉村 宗次 京橋南傳馬町山中銀行ビル(京5541)
 吉田 賢雄 小石川上富坂町16(小5838)
 和光 米房 神田錦町3の25(神1046)
 渡邊代五郎 小石川誠訪町59(小2618)

學者・思想家

安部 磯雄 市外高田町344
 姉崎 正治 小石川白山御殿町117
 阿部 次郎 仙臺市東北帝大法文學部
 安部 能威 京都帝國大學内
 阿部 賢一 府下大森源藏ヶ原2862
 荒畑 寒村 府下東大久保307
 麻生 久 府下野方町上沼袋103
 我妻 策 市外瀧野川田端38
 赤松 克麿 府下杉並町高圓寺701
 荒木寅三郎 京都帝國大學總長官舎
 市村 光惠 京都市外下鴨西林町19
 井上哲次郎 小石川表町109(小966)
 一木喜徳郎 本郷アケボノ町7(小777)
 石川三四郎 府下千歳村八幡山8
 板垣 鷹穂 市外中野町1025
 石原 謙 仙臺市東北帝大法文學部
 五十嵐 力 市外集鴨町宮下1616
 生田 長江 鎌倉長谷稻瀬川167
 出 隆 神奈川縣津山町田町

池田 林儀 府下駒澤新町467
 飯塚 啓 市外高田町高田1363
 伊藤 忠太 本郷駒込西片町
 出井 盛之 市外上戸塚956
 猪俣津南雄 市外代々幡町笹塚1152
 入澤 達吉 小石川駕籠町226
 稻田 龍吉 本郷弓町2の34
 伊東 忠太 本郷駒込西片町10との8(小1050)
 今村 明恒 市外東大久保48(内1317)
 石川千代松 四谷大番町19(四4028)
 宇野 哲人 小石川高田老松町11
 上田 萬年 小石川賀賀町161(大塚921)
 内田 魯庵 市外大久保百人町384
 内ヶ崎作三郎 市外集鴨大塚1470(大塚1877)
 上杉 慎吉 小石川大塚坂下町54
 上田貞次郎 市外高田町上屋敷1122
 浮田 和民 高田町若葉71(牛173)
 上野 道輔 中野町1090
 占部百太郎 芝白金三光町302

江原 萬里 神奈川縣鎌倉町扇ヶ谷343
 遠藤 源六 市外代々幡町幡ヶ谷830
 丘 淺次郎 牛込河田町17(牛4950)
 小川 琢治 京都市上京區塔之段毘沙門町467
 小川 正孝 仙臺市片平町
 太田 正孝 市外大森山王2616(大森578)
 大島 正徳 本郷駒込千駄木町51
 大類 伸 牛込矢來町4
 大山 郁夫 市外戸塚上の臺691
 奥 うめを 市外中野町園324
 緒方和三郎 市外千駄ヶ谷45
 小野清一郎 本郷弓町1の25
 大内 兵衛 市外大久保百人町384
 小野塚喜平次 小石川小日向臺町2の36
 大河内正敏 下谷谷中清水町(小6232)
 織田 萬 京都市下鴨松の木町18の1
 片山 清 モスクヴァ
 加藤 正治 麴町元園町1の2
 金子 馬治 市外中澁谷大向830
 笥 克彦 牛込北町7
 河上 肇 京都市吉田二本松町
 金井 延 市外戸塚町源兵衛191
 河津 暹 中野町桃園3335
 神川 彦松 戸塚町スワ65
 河田 嗣郎 京都上京區北白川追分町
 河合 良成 市外中澁谷773
 河合 榮治郎 大井町庚申塚4948
 河合 貞一 大崎町桐谷112
 加田 哲二 留學中
 神戸寅次郎 市外下澁谷1515
 鹿子木員信 九州帝大法文學部
 神戸 正雄 京都市淨土寺西田町70
 木村 泰賢 東大文學部
 木村 久一 茨城縣
 木村 駿吉 府下中野町桃園3322
 木村鷹太郎 市外代々木中山谷
 金田一京助 府下杉並町成宗332
 北澤新次郎 神奈川縣逗子町櫻山998
 氣賀 勘重 府下澁谷町下澁谷1840
 北 吟吉 井荻村上井草1380
 吳 秀三 小石川關口臺町21
 吳 健 神田駿河臺袋町10
 桑木 嚴翼 牛込北町34
 桑木 彥雅 福岡市新大工町52
 黑板 勝美 市外中澁谷533南平臺(青868)
 鯨井恒太郎 府下中野町宇大塚1719

榊田 民藏 市外淀橋町柏木976
 五來 欣造 千葉縣船橋町
 煙山專太郎 市外西葉鴨町染井836
 小金井良精 本郷曙町16
 黒止 嚴 京大農學部
 小宮 豊隆 東北大學法文學部
 今 裕 北海道帝大醫學部
 近藤 基樹 市外平塚622
 小林 茂 市外大久保402經濟研究會
 小牧 近江 赤坂ヒノキ町6
 權田保之助 市外中野町本郷549
 榊 保三郎 福岡市渡邊通6丁目963(92)
 堺 利彦 麴町8の24(四1209)
 佐野 善作 市外千駄ヶ谷834(牛4449)
 佐藤 功一 小石川指ヶ谷町73
 佐藤丑治郎 仙臺市良覺院町26
 貞島 利行 仙臺市片平町
 佐々木忠次郎 赤坂青山南町6の120
 佐野 學 芝新櫻田町19山崎今朝彌方
 佐々木道雄 市外中野町2501南方
 佐々木惣一 京都市上京區上柳町
 佐野 利器 本郷アケボノ町13(小1547)
 坂口 昂 京大文學部
 沙見 三郎 京都市上京區上長者町通り室町西
 鹽澤 昌貞 府下瀧野川町西大原726
 島園順次郎 本郷向ヶ岡彌生町2はの6
 鹽谷 温 小石川久堅町74
 新城 新藏 京大理學部
 下田 次郎 本郷駒込西片町10
 斯波忠三郎 本郷アケボノ町16(小44)
 新明 正道 京都市同志社大學
 白柳 秀湖 市外大井町4503
 末弘嚴太郎 小石川竹早町123
 末廣 重雄 京都上京區於國寺東門前町637
 末廣 恭二 小石川駕籠町171
 杉森孝次郎 市外代々木新町11(四1808)
 杉山直次郎 小石川關口駒井町1
 鈴木 文治 市外大崎町68(鎌倉佐介通147)
 杉原 三郎 青山原宿170の16號
 鈴木喜三郎 麴町三番町7(牛2144)
 副島 義一 市外駒澤町上馬引澤230
 左右田喜一郎 麴町下二番町
 高野岩三郎 兵庫縣武庫郡住吉村花田1405
 立 作太郎 市外大崎町下大崎70
 依 國一 市外大久保百人町302
 高島 米峰 小石川原町6

田丸 卓郎 本郷駒込アケボノ町11
 高柳 賢三 相州逗子水道路431
 高橋誠一郎 相州大磯王城山(68)
 田中 穂積 牛込辨天町170(牛958)
 田中 芝穂 一
 高田 保馬 佐賀縣小城郡三日月村
 瀧 精一 市外大崎町上大崎西ノ谷226
 竹田 省 京都市上京區南禪寺草川町59の2
 財部 静治 浄土寺眞如町5(上832)
 谷本 富 兵庫縣武庫郡東苜屋
 高田 早苗 本郷駒込動坂町227(小S26)
 田島 錦治 京都市吉田神樂岡町3
 田中耕太郎 千葉縣吾孫子町天神山
 高島 素之 本郷駒込千駄木町55(小4934)
 田中 王堂 小石川原町106
 高橋 清吾 市外戸塚町スワ175
 高橋 龜吉 赤坂南町5の37
 武田豊四郎 小石川雜司ヶ谷119-如洞内
 高木 八尺 市外中野町桃園3321
 瀧本 誠一 大森木原山1747
 太宰 施門 京大文學部
 高楠順次郎 小石川關口臺町5
 高野 辰之 府下代々木166
 千葉 龜雄 兵庫縣西の宮市外夙川甲南莊
 千輪 浩 東大文學部
 近重 眞澄 京大理學部
 恒 藤 恭 京都市上京區下鴨森本町3
 土田 杏村 新町頭
 津田左右吉 麴町紀尾井町9
 鶴見 祐輔 麻布三軒家町53(青5132)
 辻 善之助 市外戸塚町783
 土屋 喬雄 仙臺市東二番町78
 寺尾 元彦 小石川高田豊川町42
 寺島 成信 府下蒲田町女塚111
 徳富猪一郎 市外入新井宿2832
 常盤 大定 一
 戸田 貞三 埼玉縣浦和町鹿島臺1655
 津村 秀松 麴町内幸町1の5
 得能 文 東京高範
 鳥居 龍藏 麻布霞町21(青2723)
 登張信一郎 仙臺第二高等學校
 朝永三十郎 京都市吉田近衛町9
 長岡半太郎 下谷櫻木町51
 中野 正剛 市外千駄ヶ谷原宿200の1
 中村 進午 代々木南山谷299

中村 古峽 府下北品川御殿山718(高1045)
 中田 薫 麴布コウガイ町140
 永井柳太郎 市外下戸塚飛地1065
 中村 清二 小石川指ヶ谷59
 永井 潛 府下野方町沼袋70
 長興 又郎 麻布市兵衛2の88
 南條 文雄 麴町紀尾井町3
 中桐確太郎 牛込原町3の53
 中村左門太郎 市外下澁谷羽根澤158
 中川善之助 仙臺市靈家下7
 内藤虎次郎 京都市田中野神町20の1
 那須 皓 市外世田谷町上町415
 西田幾太郎 京都市上京區田中島井町32
 新村 出 京都帝大文學部
 西 晋一郎 廣島高師
 新渡戸稻造 小石川小日向臺町1075
 野村兼太郎 神奈川縣鎌倉大町字藏屋敷727
 野村 淳治 府下高田町巢鴨代地3545
 野上 俊夫 京都市上京區下鴨西林町11
 昇 直隆 牛込若松町102
 野坂 鐵 市外荏原町小山261
 野村 淳治 落合町下落合526
 林 毅 陸 市外下澁谷1843
 速水 汎 芝三田綱町1
 畑 功 府下調布村田園都市264
 白鳥 庫吉 市外日黒町上日黒1575
 林 鶴一 仙臺市掃部町10の2
 春木 一郎 本郷駒込西片町7
 林 癸未夫 市外代々幡町幡ヶ谷210
 林 春雄 (廢姓)外骨 麻布飯倉片町
 長谷川如是閑 下谷上野櫻木町22
 馬場 鉄一 市外中野937
 服部宇之吉 本郷丸山福山町3
 波多野精一 市外戸塚町スワ182(牛2360)
 平塚 明子 京都市上京區田中西浦町80
 平泉 澄 北多摩郡砧村喜多見
 平山 信 東大文學部
 平林初之輔 麻布永坂1
 土方 寧 小石川小日向臺町2の18
 土方 成美 麴町一番町47(四3004)
 廣瀬 哲士 市外大久保百人町250
 平沼 淑郎 牛込早稻田鶴巻町286(牛3714)
 平野義太郎 市外下落合村753
 藤井健治郎 京都上京區室町通今出川下

藤井 乙男 京都大學文學部
 福田 徳三 市外中野町本郷101(四1119)
 藤岡 勝二 本郷西片町10の24
 深田 康算 京都市上京區下鴨本町13
 藤原 咲平 麴町元衛町中央氣象臺
 古市 公威 市外下澁谷622
 藤代 禎輔 京都市上京區田中ヒノ口町
 藤村 作 市外千駄ヶ谷町534
 布施現之助 仙臺市北四番町
 降矢 芳郎 九州帝大工學部
 堀江 歸一 芝白金三光町261
 本多 静六 町外中澁谷40(青473)
 本多光太郎 仙臺市米ヶ袋鹿子清水21
 帆足理一郎 市外下落合404
 細川 源六 大阪市外田邊村松原114
 本庄榮治郎 京都市吉田中小路町20
 穂積 重遠 牛込拂方町9(牛433)
 本位田祥男 東大政經學部
 堀 經夫 東北大學法文學部
 本間 久雄 小石川雜司ヶ谷144
 牧野 榮一 小石川大塚坂下町110
 松波仁一郎 牛込中町17
 増井 常雄 市外代々幡町代々木312
 松本亦太郎 小石川小日向臺町2の15(小3005)
 松本文三郎 京都大學文學部
 松原 行一 本郷駒込曙町16
 松村 松年 北海道帝大農學部
 松岡 義正 本郷森川町南堺230
 舞出長五郎 麴町富士見町4丁目10
 三好 學 本郷西片町10の15(小1733)
 三宅 驥一 赤坂青山南町6の90(青780)
 三宅 鏡一 小石川竹早町78
 三宅雄二郎 市外代々木初臺554
 三上 參次 本郷駒込林町169(小4600)
 美濃部達吉 小石川竹早町124
 三井 甲之 山梨縣中巨摩郡敷島村
 三猪 信三 麻布仲町11
 三浦謹之助 神田駿河臺袋町15(神2710)
 南 鷹次郎 北海道帝大農學部

三浦 新七 山形市四日町
 三浦 周行 京都上京區岡崎北御所町35
 宮本 英脩 京都市塔之段毘沙門町456(上398)
 宮本 英雄 〃 〃 〃 450
 宝伏 高信 芝烏森町1
 村川 堅固 小石川雜司谷町99(小3662)
 森 莊三郎 牛込市ヶ谷仲町30
 森本 厚吉 札幌市北十二條西3丁目1
 泉二 新熊 市外下澁谷1783
 森戸 辰男 兵庫縣アシャ字茶屋アシャ大柳
 矢作 榮藏 市外千駄ヶ谷562(青1630)
 山田 三良 牛込辨天町172
 山川 均 神奈川縣鎌倉町材木座257
 山口 弘一 小石川關口臺町57
 山本美越乃 京大經濟學部
 八木 秀次 仙臺市櫻小路
 山崎 直方 小石川大塚窪町45(小836)
 山田 正三 京都市塔之段ヤブの下421
 柳田 國男 牛込加賀町2の16
 山崎覺二郎 小石川原町126
 柳 宗悦 京都市上京區吉田神樂岡3
 矢内原忠雄 市外大森町新井宿2192
 湯川 又夫 九州帝大農學部
 吉江 孤雁 鎌倉坂の下原の臺233
 横山 有策 府下吉祥寺1836
 横井 時敬 赤坂青山南町6の12
 横手千代之助 四谷内藤新宿1
 吉野 作造 本郷駒込神明町327
 吉田熊次 小石川白山御殿町110(小660)
 米田庄太郎 京都市岡崎町入江町21
 吉田 静致 市外千駄ヶ谷902
 鷺尾正五郎 豊多摩郡高井戸町字中高井戸33
 和辻 哲郎 京都東山若王子神苑内
 渡邊 鐵藏 赤坂青山南町1の27
 若宮卯之助 府下池上村石川230
 蠟山 政道 市外中野町3343

宗教・教育家

赤井 米吉 市外吉祥寺2658
 蘆田 正喜 小石川大塚窪町1
 阿部七五三吉 小石川原町140
 阿部七五郎 芝新堀町36
 石川 謙 府下巢鴨町染井11

伊藤 長七 上馬込南染井980
 伊藤 惠 奈良市高天市20
 入澤 宗壽 市外田端西臺630
 伊藤房太郎 牛込早稻田南町14
 井上 秀子 市外高田町元巢鴨3553の1(牛2865)

茨木清次郎 府下野方町新井662
 井村日成 市外品川町南品川眞了院内
 飯高日亨 本郷駒込浅嘉町75
 岩瀬覺榮 京都市新京極櫻之町誓願寺
 石川角次郎 小石川原町95(小1304)
 泉智等 和歌山縣高野町金剛峯寺
 鶴澤庚午郎 市外澁谷青山南町7の1
 海老名彈正 京都同志社大學内
 岡篤郎 市外大森馬込村268
 岡部彌太郎 市外代々木西原1006
 奥野庄太郎 牛込原町3の24
 長田新 廣島市南竹屋町761
 乙竹岩造 小石川大塚窪町1
 大關増次郎 長野市狐池21の2
 大谷武一 府下世田ヶ谷町下北澤902
 大村桂巖 市外和田堀町方南440
 小原國芳 府下站村喜多見成城學園
 大島正徳 本郷駒込千駄木町52
 大谷尊由 京都市下京區大宮通花屋町下ル
 大谷光暢 〃 常葉町本願寺内
 大屋左一 大阪市住吉天王寺1260
 大田勇 〃 湊區四條通2の15
 岡次郎太郎 牛込市ヶ谷八幡町15(牛1001)
 柏木三郎 朝鮮京城府西四軒町116
 加藤精神 小石川大塚坂下町205護國寺内
 河野霧海 京都上京南禪寺町南禪寺内
 勝部敬學 山梨縣七里村向獄元中禪寺小方丈
 河野頼善 神奈川縣藤澤町清浄光寺内
 上司永純 奈良市雜司町東大寺町
 寛光顯 神田猿樂町10
 上澤謙二 市外大崎町下大崎8
 阿邊貞吉 大阪市南區日本橋筋2の47
 神崎一作 市外千駄ヶ谷町655(四910)
 小林誠 日本橋矢の倉町1
 岸邊福雄 神田北神保町15(九1190)
 北澤種一 府下中野町仲町6.10
 北豊吉 牛込矢來町3山里イの17(牛4028)
 木下竹次 奈良市押小路町7
 紀平正美 本郷駒込千駄木町57
 吉良信之 府下野方町下沼袋999
 北川智兼 奈良縣都跡村唐招提寺内
 木邊考慈 滋賀縣中里村錦織寺内
 金光家邦 岡山縣金光町金光
 北村清藏 横濱市北方町801

木村清松 兵庫縣武庫郡芦屋辰巳
 倉橋惣三 府下中野町千光前3068
 久保良英 廣島市千田町584
 栗山周一 兵庫縣阪神沿線六甲村徳井
 黒住宗子 岡山縣今村上中野
 小林澄兄 市外代々木富ヶ谷1462
 小崎弘道 赤坂靈南坂14(青5017)
 五葉愚溪 京都府花園村
 小松日期 新潟縣三條町
 齋藤斐章 小石川白山御殿町107
 佐々木秀一 〃 カゴ町122
 櫻井祐男 兵庫縣芦屋兒童ヶ村
 眞田幸憲 奈良市多門町25
 三田谷啓 兵庫縣武庫郡精道村打出
 佐竹龍水 富山縣太田村日泰寺
 佐藤日柱 岡山縣金川町本覺寺内
 佐伯定胤 奈良縣法隆寺村法隆寺内
 酒井長吉 横濱市本牧町臺252
 坂田實 下谷西町2
 佐野伊豆彦 福岡縣企救町
 下田次郎 本郷西片町10
 霜田静志 府下井荻町上井草1413
 重松寛松 京都府山科小野隨心院内
 釋日壽 岡山縣金川町本覺寺内
 柴田孫太郎 牛込東五軒町38
 澁谷隆敬 京都市下京區新開町
 鈴木静穂 佛光寺内
 角達介 府下松澤村赤堤561
 菅日遠 廣島市皆實町176
 菅日遠 静岡縣富士郡北山村本門寺内
 杉田日布 芝二本榎町1の15
 菅原時保 神奈川縣鎌倉郡小坂村建長寺
 鈴木千代松 茨城縣石岡町土橋
 千家尊有 鳥根縣簸川郡大社村
 關本諦承 京都府乙訓郡粟生光明寺内
 關清拙 〃 嵯峨町天龍寺
 福父江圭學 京都市上京區永觀堂町禪林寺
 田中寛一 府下西巢鴨町宮仲2204(大塚2238)
 田中末廣 市外大久保百人町134(在巴里)
 田村虎藏 牛込築土八幡町31(牛4454)
 多川幾造 赤坂青山1の1
 竹田黙雷 京都市下京區小松町139建仁寺
 瀧承天 芝愛宕町1の4眞福寺内

高木黙鳳 滋賀縣愛知郡高野村永源寺内
 平光圓 福井市專照寺内
 多田素 高知市水通町
 瀧本幸吉郎 大阪市天王寺區眞法院町75
 高木源次郎 小石川白山御殿町127
 土屋幸正 本郷森川町1
 塚原政次 本郷駒込千駄木町50
 土山鐵次 大阪市住吉區天王寺町1260(在米中)
 友枝高彦 本郷駒込曙町13
 留岡幸助 市外西巢鴨町家庭學校内
 常磐井堯猷 三重縣一身田町專修寺内
 中田俊造 本郷駒込神明町21
 永井道明 市外巢鴨町染井14松平邸内
 永野芳夫 小石川若荷谷町東郷館別荘
 橋崎淺太郎 市外北豊島郡下練馬村正久保臺
 中島徳藏 本郷西片町10ろの7
 中山正善 奈良縣丹波市町三島
 永田辰之助 大阪市東區紀伊國908
 中田重治 府下淀橋町柏木391聖書學院
 西田與四郎 奈良市法連町991
 西山哲治 府下西巢鴨町宮仲2609(大塚548)
 西晉一郎 廣島市鐵砲町66
 西川順之 本郷向ヶ岡彌生町3
 二條秀曉 福井縣鯖江町誠照寺
 野口授太郎 府下西巢鴨町池袋1240
 春山作樹 小石川林町62の12號
 長谷川乙彦 廣島市南竹屋町240
 橋本獨山 京都市今出川相國寺
 華岡眞淳 〃 下京區興正寺内
 平之亮禪 京都府醍醐村醍醐寺
 平川正義 芝三田臺町1の12
 平井康吉 府下瀧野川西ヶ原64
 樋口長市 府下高田町雜司ヶ谷古木481
 深作安文 府下千駄ヶ谷町902
 藤井利譽 本郷上富士前町142
 福垣眞應 奈良縣伏見村西大寺
 古川慧訓 神奈川縣鎌倉郡小坂村圓覺寺
 藤光曜 福井縣味眞野村毫攝寺内
 藤原善瑩 〃 新横江村證誠寺内
 北條時敬 府下王子町北宿1188
 保科孝一 府下中野町大塚1625
 星野直翁 京都府宇治村萬福寺内

堀日亨 静岡縣上野村大石寺内
 馬上孝太郎 市外西大久保350
 横山榮次 奈良市宿院町7
 松原一彦 府下落合町下落合府營2の24
 松下專吉 小石川原町133
 松井簡治 〃 關口駒井町2
 松永昇道 京都市下京區九條町東寺内
 松野菊太郎 麻布霞町26(青5874)
 圓山全提 京都市上京區紫野大徳寺内
 間宮英宗 静岡縣引佐郡奥山村方廣寺内
 圓山雪庭 廣島縣高坂村佛通寺
 峯間信吉 牛込若宮町27(牛1052)
 宮田修 〃 南山伏町14(牛2639)
 三井道郎 神田駿河臺東紅梅町6
 三宅米吉 小石川原町103
 三輪田元道 麹町四番町14(四2536)
 宮崎小八郎 府下池袋503
 椋本龍海 京都府今熊野泉涌寺内
 森川正雄 奈良市中御門町14
 森信夫 釧路市西幣舞町105天主教會内
 毛利官治 横濱市根岸櫻道3587(本局2-4809)
 元田作之進 府下杉並町阿佐ヶ谷179
 八波則吉 熊本市古新屋敷町357
 矢部彌太郎 秋田市手形新町下町19
 山口金作 京都市上京區相國寺東門前
 山本熊次郎 芝田村町20
 安田忠吉 京都市丸太町川東
 山室軍平 府下下澁谷羽根澤231
 柳田暹暉 大津市圓城寺
 山田智善 滋賀縣坂本村西教寺内
 山下現有 芝芝公園第15號地の4
 山上戒全 大阪市住吉平の上町大念佛寺
 横井專一 奈良市雜司町112
 芳村忠明 府下駒澤町新町321
 吉田源應 滋賀縣坂本村延曆寺
 吉田日海 京都市上京區紋屋町41
 吉澤直江 府下下目黒657
 吉田静致 市外千駄ヶ谷町902
 吉田彌平 小石川高田老松町52(小3565)
 亘理章三郎 〃 小日向臺町1の45
 渡部政盛 府下高井戸町中高井戸67
 和田大圓 京都府山科村勸修寺内

作家

青野 季吉 市外代々木初谷576
 秋田 雨雀 市外高田雑司ヶ谷22
 秋庭 俊彦 市外駒澤町上馬引澤230
 新井 紀一 市外北千住中組1003
 有島 生馬 麴町下六番町9
 生田 葵 市外世田ヶ谷町代田39
 石濱 金作 府下駒澤町深澤642
 石丸 梧平 千葉市寒川新宿中野中1306
 泉 鏡花 麴町下六番町13
 井東 憲 静岡市五番町
 井汲 清治 府下淀橋町柏木371
 伊藤 貴磨 市外下落合438
 伊藤 松雄 長野縣上諏訪町湖畔
 伊藤 靖 小石川雑司ヶ谷町125
 稻垣 足穂 市外西巢鴨新田817池内方
 稻毛 詠風 小石川小日向臺町3の77
 (在ベルリン)
 犬養 健 市外東中野1701
 伊藤部隆輝 市外中野打越2029
 巖谷 小波 芝高輪南町53(高325)
 宇野 浩二 下谷上野櫻木町17
 宇野 千代 府下馬込村中井1578
 尾崎士郎方
 生方 敏郎 小石川音羽町3の21
 江原小彌太 府下玉川新町
 江馬 修 市外代々木初臺609
 江戸川亂歩 府下戸塚町下戸塚62
 東井りう氣付
 江見 水蔭 府下南品川252
 江部 鴨村 府下松澤村赤堤590
 江口 渙 吉祥寺615安養寺
 住宅地51
 大泉 黒石 落合町2の732
 大關 柊郎 麴町元園町1の7
 岡 榮一郎 小石川大塚坂下町58
 岡田 三郎 横濱市弘明寺町194
 岡本 綺堂 麴町元園町1の2
 小川 未明 小石川雑司ヶ谷町76
 沖野岩三郎 市外落合町下落合1510
 小山内 薫 四谷南寺町7天王社前
 尾崎 士郎 府下馬込村中井1578
 小寺 菊子 市外大久保百人町329
 賀川 豊彦 兵庫縣武庫郡谷木村字高木
 238
 葛西 善藏 市外世田ヶ谷三宿111
 片岡 鐵兵 下落合中井1731

片上 伸 集鴨町宮下1613
 加藤 一夫 府下吉祥寺2757
 加藤 武雄 砧村喜多見臺成城學園前
 加藤 朝鳥 玉川村瀬田1の71
 金子 洋文 上荻窪618
 加能作次郎 牛込加賀町2の33
 川端 康成 市外杉並町馬橋2262
 神近 市子 府下駒澤町上馬589
 加宮 貴一 本郷千駄木町59
 川村 花菱 市外幡ヶ谷10(141937)
 河竹 繁俊 中澁谷大山726
 上司 小劍 下目黒412
 菊池 寛 麴町内幸町大坂ビル2階
 菊池 幽芳 兵庫縣武庫郡本山村字森
 岸田 國士 市外杉並町阿佐ヶ谷98
 木蘇 穀 碑衾村衾125
 木村 毅 市外西大久保213
 木村 恒 兵庫縣武庫郡六甲村字高羽4
 木下奎太郎 仙臺市光禪寺通4
 木村鷹太郎 神奈川縣辻堂櫻花園
 楠山 正雄 麻布霞町19
 邦枝 完二 市外大久保百人町301
 國枝 史郎 名古屋市西區柳町43
 久保田万太郎 市外日暮里渡邊町つくば
 臺1032
 久米 正雄 鎌倉雪の下46(568)
 倉田 百三 神奈川縣藤澤町藤澤556
 小島 德彌 市外下戸塚626
 小島政二郎 下谷下根岸町111
 小杉 天外 芝白金三光町460
 小牧 近江 相州鶴沼
 小宮 豊隆 仙臺市北二番町63
 近藤 經一 四谷鹽町1の16
 今 東光 本郷西片町10ろの6
 甲賀 三郎 市外中澁谷647
 齋藤龍太郎 市外長崎村大和田2021
 坂本 石創 市外井荻町上井草1456
 佐近 益榮 市外代々木山谷129
 佐々木孝丸 千駄ヶ谷350
 佐々木味津三 市外杉並町高圓寺東原659
 謙倉坂の下22
 佐藤 紅綠 兵庫縣鳴尾村字西畑
 佐藤 俊子 在米中(舊姓田村)
 佐藤 春夫 小石川關口町207
 佐藤 綠葉 府下杉並町天沼(6)

里見 淳 麴町麴町6丁目12
 十一谷義三郎 本郷彌生町3トの47號
 志賀 直哉 奈良市幸町
 鳥崎 藤村 麻布飯倉片町33
 鳥村 民藏 牛込區早稻田町55
 白井 喬二 府下中野町下町4076
 新城 和一 千駄ヶ谷町785
 下村 千秋 杉並町阿佐ヶ谷822
 白石 實三 代々木初臺534
 吹田 順助 牛込余丁町44
 菅 忠雄 麴町下六番町48
 鈴木善太郎 市外北品川一本木345
 鈴木三重吉 四谷須賀町40
 須藤 鐘一 市外大井町1484
 諏訪 三郎 千葉縣市川町217
 關口 次郎 市外西大保久9
 高須芳次郎 牛込南坂町57
 鷹野 つぎ 市外世田ヶ谷太子堂350
 瀧井 孝作 奈良市上高畑町
 相馬 御風 新潟縣絲魚川町
 相馬 泰三 神奈川縣大磯町化粧坂今泉
 別莊
 22 Rue Duban. Paris
 France.
 田中貢太郎 府下荏原郡碑衾町碑文谷
 1546
 田中 純 相州鎌倉町
 谷崎潤一郎 兵庫縣六甲山苦樂園内
 谷崎 精二 牛込喜久井町21
 田山 花袋 市外代々木山谷132
 中條百合子 本郷林町21
 近松 秋江 市外東中野上の原954
 辻 潤 府下碑衾町大岡山127
 坪内 逍遙 牛込余丁町11
 坪内 士行 大阪府箕面村櫻ヶ丘
 戸川 秋骨 市外井荻町下荻窪371
 德田 秋聲 本郷森川町南さかひ裏 210
 德富健次郎 北多摩郡千歳村粕谷356
 豊島與志雄 本郷千駄木町57
 内藤 辰雄 市外池袋町1035
 直木三十五 本郷菊坂菊富士ホテル内
 仲木 貞一 大崎町上大崎478
 中河 與一 麴町下二番町17相澤方氣付
 中島 清 府下北多摩郡三鷹村下連雀21
 長田 秀雄 本郷駒込曙町8(小7859)
 長田 幹彦 牛込南山伏町11(牛2039)
 中戸川吉二 府下巢鴨宮下1879

中西伊之助 府下淀橋町柏木656
 中村 吉藏 市外西巢鴨町宮仲1969
 中村 星潮 府下井荻村上井草1470
 中村 白葉 駒澤新町431
 中村武羅夫 神奈川縣藤澤町辻堂海岸
 長與 善郎 赤坂青山南町1の6
 永井 荷風 麻布市兵衛町1の6
 南部修太郎 麻布新龍土町12(青4518)
 成瀬 無極 京都市岡崎東天王寺町98滿
 願寺北
 西宮 藤朝 市外池袋本村273
 新居 格 杉並町高圓寺669
 額田 六福 高田町大原1526
 野上豊一郎 日暮里渡邊町1040(下
 野上彌生子 409)
 昇 曙夢 牛込若松町102
 野村 愛正 牛込通寺町37
 土師 清二 兵庫縣寶塚新温泉川下
 葉山 嘉樹 府下杉並町高圓寺649
 長谷川時雨 牛込左内町31
 長谷川天溪 市外上大崎789(高4240)
 畑 耕一 本郷元町1の5文化アパー
 トメント
 馬場 孤蝶 小石川水道端町2の18
 原 白光 市外長崎村字五郎窪3885
 原田 實 牛込南山伏町12(牛907)
 廣瀬 哲士 府下上荻窪437
 廣津 柳浪 市外大森町木原山1518
 廣津 和郎 市外馬込村東913
 福永 渙 市外杉並町阿佐ヶ谷小山65
 藤澤 清造 市外上荻窪606
 藤森 淳三 府下杉並町高圓寺40
 藤森 成吉 小石川雑司ヶ谷町115
 藤井 眞澄 府下北多摩郡狛江村和泉157
 布施 延雄 府下吉祥寺山谷2962高橋方
 細田 源吉 府下井荻村荻窪655
 細田 民樹 市外東中野1063
 堀木 克三 神奈川縣大磯郵便局前水間方
 前田 晁 市外下荻窪370
 前田河廣一郎 市外中野西町3588
 牧野 信一 相州小田原新玉町2
 正宗 白鳥 神奈川縣大磯町臺町
 眞山 青果 牛込中里町25
 松岡 讓 市外大井町元芝813
 松居 松翁 市外長崎村荒井1721(小4674)
 三上於菟吉 牛込左内町31
 三島 章道 市外千駄ヶ谷762(青181)
 三田村薫魚(玄龍) 市外中野町打越1204

水木 京太 赤坂氷川町27
 水谷 竹紫 牛込余丁町103(四7360)
 水守 龜之助 矢來町3の2號(牛4061)
 水上 瀧太郎 麴町下六番町
 三宅 周太郎 四谷鹽町1の19
 三宅 やす子 府下砧村喜多見臺(12月以降)
 宮島 新三郎 市外西大久保20
 宮島 資夫 牛込若松町138
 宮地 嘉六 市外西巢鴨庚申塚383
 宮原 晃一郎 盛雲寺前
 武者 小路實篤 府下南葛飾郡小岩村小岩田
 武藤 直治 小石川丸山町11の町5號
 村松 梢風 神田材木町2驛人社(浪2,75)
 村松 正俊 麻布富士見町43(芝684)
 室生 犀星 市外田端523
 本山 荻舟 神田末廣町22

森下 雨村 小石川小日向臺町3の105
 森田 草平 市外西巢鴨堀の内983
 矢田 挿雲 府下入新井町不入斗384
 矢口 達 井荻村上井草1390
 山内 義雄 相州鎌倉深澤笛田
 山村 魏 市外長崎町大和田2140
 山崎 斌 大阪郊外豊中村新免903
 長崎縣埴科郡南條村
 横濱市戸部町2の22
 (長者町2486)
 山崎 紫紅 市外吉祥寺野田1820
 山本 有三 杉並町阿佐ヶ谷松山277
 安成 二郎 市外阿佐ヶ谷290
 横光 利一 市外淀橋町角管420(四2150)
 吉井 勇 本郷駒込林町216
 吉田 絃二郎 市外下落合2108
 吉屋 信子 中高井戸30
 米川 正夫 小石川籠駕町115(大家495)
 若月 保治

詩人

赤松 月船 市外杉並町天沼117
 生田 春月 牛込辨天町133
 井上 康文 四谷三光町1(新宿園西傍)
 大關 五郎 府下中野町西町3797
 岡村 二一 池袋大原1449
 尾崎 喜八 荏原町下蛇窪160
 勝田 香月 中野町西町3619
 金子 光晴 高圓寺747
 川路 柳虹 落合町落合581
 河井 醉茗 相州平塚海岸
 蒲原 有明 静岡市鷹匠町2の4
 勝 承夫 名古屋市東區東外堀町2の7
 小寺方
 北原 白秋 市外大森馬込霜田綠ヶ丘287
 國木 虎雅 大森馬込村谷中
 幸田 露伴 小石川表町79
 西條 八十 市外淀橋町柏木433
 佐藤 清 No. 19. Priory Road. Redford, Park, W. 4 London
 佐藏 惣之助 神奈川縣川崎市砂子1の26
 澤 ゆき子 茨城縣龍ヶ崎新町藤橋方
 霜田 史光 市外井荻町上井草1413
 白鳥 省吾 雜司ヶ谷龜原61
 薄田 泣菫 兵庫縣西宮町川尻
 千家 元磨 市外長崎村北新井469
 高村 光太郎 本郷駒込林町25
 高群 逸枝 市外上沼袋112
 多田 不二 調布村下沼部堀廻705
 角田 竹夫 駒澤町下馬435

富田 碎花 兵庫縣武庫郡あしや茶屋あしや
 中田 信子 市外大森町新井宿血沼 594
 中山 啓 淀橋町角管92
 中西 悟堂 千歳村烏山
 西川 勉 西巢鴨町宮仲2758
 野口 雨情 吉祥寺山都小路
 野口 米次郎 中野町原365
 萩原 朔太郎 府下荏原郡馬込村平塚1320
 萩原 恭次郎 世田ヶ谷町若林610
 花岡 謙二 市外長崎村北荒井519
 橋爪 健 麴町富士見町5の23(九2714)
 林 信一 牛込早稻田南町10
 林 芙美子 市外和田堀ノ内86淺加園内
 春山 行夫 府下下落合小上2118
 人見 東明 市外野方町上高田39
 日夏 耿之助 阿佐ヶ谷873
 平木 二六 府下西新井村太田4130
 24 Rue des Batignolles, Paris (17E)
 深尾 須磨子 青森縣中津輕郡新和村青女子
 福士 幸次郎 市外代々幡町笹塚佐藤住宅
 福田 正夫 小石川小日向水道町108
 (小789)
 堀口 大學 市外代々木富ヶ谷1455
 正富 汪洋 千葉縣八幡町
 松原 至大 市外野方町下沼袋946
 松本 淳三

三木 露風 市外戸塚町375
 三石 勝五郎 小石川表町57
 南江 二郎 京都府龜岡町宇河原
 三好 十郎 市外和田堀町和泉56

百田 宗治 牛込若松町40
 柳澤 健 在佛國
 山口 宇多子 府下中野町2972
 米澤 順子

歌人・俳人

石原 純 千葉縣安房郡保田町
 市外千駄ヶ谷町穩田79
 (青4980)
 生田 蝶介 淀橋町柏木956
 潮 みどり 田端283
 太田 水穂 赤坂青山高樹町3(青3575)
 岡本 かの子 麻布新堀町3
 萩原 井泉水 小石川原町115
 尾山 篤二郎 名古屋東區長屏町3の12
 勝峯 晋風 市外杉並町高圓寺730
 加藤 介春 福岡市藥院西川端10(487)
 金子 蕪園 市外高田町1371(牛1410)
 河東 碧梧桐 牛込市ヶ谷加賀町9
 九條 武子 府下下落合753
 窪田 空穂 小石川雜司ヶ谷町88
 楠田 敏郎 市外中野町小淀76
 古泉 千樞 赤坂青山南町6の108
 齋藤 茂吉 青山南町5の81青山腦病院内
 佐佐木 信綱 本郷西片町10(小71)
 高濱 虚子 本郷駒込林町25
 高安 やす子 大阪市東區道修町4の32

茅野 蕭々 芝三田綱町1
 茅野 雅子 市外下目黒804(高5582)
 土岐 善磨 麴町區飯田町2の6
 永田 龍雄 府下北多摩郡千歳村烏山
 1770の27
 中原 綾子 市外中野橋場3868
 並樹 秋人 横濱市鶴見町142
 西村 陽吉 府下淀橋町柏木944
 (四1543)
 長谷川 零餘子 市外上落合242
 半田 良平 千葉縣安房郡保田町
 原 阿佐緒 府下西大久保128(四1690)
 前田 夕暮 小石川大塚坂下町100
 松村 英一 府下高田町3626
 柳原 燁子 入新井町不入斗384
 矢田 挿雲 千駄ヶ谷町 854今井方
 山田 邦子 麴町富士見町5の90
 與謝野 寛 静岡縣沼津市千本濱市道
 與謝野 晶子 若山 牧水 若山きし子

美術家

洋畫家

青山 熊治 市外大森馬込村中井1558
 赤城 泰舒 代々木北山谷185
 安宅 安五郎 戸塚稻荷前896
 足立 源一郎 奈良市高畑裏大道
(2年来より)市外田園調布424
 新井 完 奈良市法蓮町山口弘夫方
 有馬 生馬 麴町區下六番町10
 有馬 さとえ 芝白金三光町247
 阿以 田治修 下谷谷中天王寺町34
 池田 永治 本郷駒込動坂町112
 石井 柏亭 府下日暮里1035(下6203)
 石井 鶴三 市外板橋町中丸266
 伊東 哲 野方町江古田丸山1554
 石川 寅治 瀧野川町中里425(小1176)

石橋 和訓 市外澁谷町常磐松280の20
 上野山 清貢 野方町下沼袋95
 梅原 龍三郎 麻布新龍土町6
 小川 千穂 府下戸塚町すむ200
 海老名 文雄 (外遊中)
 大久保 作次郎 和歌山市河岸町鈴木方
 太田 喜二郎 京都市烏丸通上立賣上
 太田 三郎 市外西荻窪丸山919
 大野 隆徳 市外西巢鴨町新田766
 太田 雅光 本郷西片町10との6
 岡 精一 市外代々木143
 岡野 榮 赤坂青山南町3の63(青7240)
 岡田 三郎助 市外下澁谷1837
 岡本 歸一 四谷舟町43
 恩地 孝四郎 市外中野町園3123
 織田 一磨 雜司ヶ谷鶴巻331

奥瀬 英三 三重縣阿山郡上野町東日南町1710
 河合 新藏 京都上京衣笠北道町21
 片多 徳郎 市外西巢鴨町妙義坂下9
 加藤 静兒 ≪ 下湊谷伊達跡1806
 金山 平三 ≪ 落合町下落合2030
 金子 保 下谷初音町4の41
 鹿子木孟郎 京都市下鴨西林町27(上1922)
 川島理一郎 大森新井宿河原作461
 岸田 劉生 神奈川縣鎌倉町長谷1422
 木村 莊八 本郷森川町1橋通366
 木下 義謙 市外千駄ヶ谷902
 國枝 金三 大阪市南區西賑町28
 熊岡 美彦 市外巢鴨町3の26
 熊谷 守一 ≪ 東中野町376
 久米桂一郎 ≪ 上大崎631
 倉田 白羊 長野縣上田市外大久保
 黒田重太郎 京都烏丸通り一條上る西入
 小出 裕重 兵庫縣武庫郡精道村芦屋平田392
 小糸源太郎 下谷上野元黒門町20
 五姓田芳柳 市外東大久保232
 ≪ 田端106(目下) Pax Hotel 61 Rue de l'Amiral Roussin Paris. (15e)
 ≪ 大久保百人町329(目下) 22 Rue de la Croix du Val 22 Meudon (Seine et Oise) France.
 小寺 健吉 府下王子町上十條1187
 河野 通勢 赤坂新坂町65
 小林 萬吾 市外田端155
 小杉 未醒 神田東松山下町16
 小柴 錦侍 府下池袋1560
 權藤 種男 市外巢鴨町宮下1665
 古賀 春江 府下野方町江古田丸山1554
 齋藤 五百枝 外遊中(佛)
 齋藤 豊作 大阪市住吉區住吉町770
 齋藤 與里 (外遊中)
 阪本繁二郎 市外下落合661
 佐伯 祐三 ≪ 田園調布248
 清水 良雄 ≪ 田園調布245(電田園調布104)
 白瀧幾之助 ≪ 馬込村平張1269
 關口 隆嗣 本郷駒込神明町44
 鈴木千久馬 市外杉並町成宗5
 鈴木 亞夫 ≪ 野方町江古田931
 鈴木 良三 府下八王子市八日町91

相馬 其一 埼玉縣浦和町鹿島臺1892(在バリ)
 高間 惣七 市外西巢鴨町88
 高村 眞夫 本郷駒込動坂町117
 武内鶴之助 埼玉縣浦和町仲町1731
 多々羅義雄 市外瀧野川町川上中里11
 田中 良 府下中湊谷704(青24)
 田邊 至 市外田端100(光明院寺内)
 辻 永 ≪ 下湊谷伊達跡1806
 津田 青楓 京都市岡崎法勝寺町72(上2118)
 鶴田 吾郎 市外長崎町地藏堂971
 椿 貞雄 千葉縣船橋町九日市1260
 寺崎 武男 赤坂表町3の21
 寺松國太郎 京都東山通二條下開名寺内
 東郷 青兒 市外蒲田1493
 遠山 五郎 府下上目黒2199
 中川 一政 ≪ 和田堀町永福寺隣
 中川 紀元 ≪ 日暮里町1109
 中澤 弘光 ≪ 戸塚町すわ18
 中原 實 ≪ 吉祥寺井之頭公園上
 永瀬 義郎 府下大森不入斗大森幼稚園内アトリエ(大森1460)
 永地 秀太 小石川表町109
 中林 儼 松本市天白町
 鍋井 克之 大阪天王寺北山町2
 長原孝太郎 本郷動坂町327
 中村 不折 下谷上根岸町125
 中村 研市 市外代々木初臺476
 長谷川 昇 小石川駕籠町136(大和村)
 服部 喜三 京都市岡崎東天王町73
 埴原久和代 麻布櫻田町94
 碓 伊之助 府下世田ヶ谷町下北澤大山谷803
 林 倭衛 市外長崎町1336
 林 武 市外長崎町1336
 林 重義 ≪ 上落合716
 平岡權八郎 京橋竹川町21
 平澤 大暉 市外池袋1068
 平塚 運一 ≪ 代々木上原1149
 藤田 嗣治 (在バリ)
 藤井 達吉 府下大井町庚申塚4956
 藤島 武二 本郷曙町15
 牧野 司郎 麻布山元町57
 牧野 虎雄 府下長崎町荒井1721
 正宗得三郎 ≪ 中野大塚1745(中野208)
 松岡 壽 市外大井町鹿島谷3013
 松岡 正雄 本郷駒込千駄木町30

松原三五郎 大阪住吉區天王寺町常盤通2031(戎5472)
 松村 巽 本郷駒込林町177
 眞野紀太郎 府下馬込村1315
 丸山 晚霞 本郷駒込神明町14(小4459)
 満谷國四郎 府下落合町下落合753
 南 薫造 ≪ 大久保百人町263
 三宅 克己 神奈川縣足柄下郡眞鶴村485
 村山 知義 府下落合町下落合735
 森田 恒友 ≪ 中野町上の原805
 森田 久 市外池袋442
 矢崎千代二 小石川第六天町53
 安井曾太郎 市外高田町高田1673
 安田 稔 牛込戸山町40
 保田 龍門 和歌山縣那賀郡龍門村荒見
 山下新太郎 芝白金三光町255
 山本森之助 府下和田堀町永福寺内
 山本 鼎 ≪ 大森山王2810
 柚木 久太 ≪ 田端西臺609
 湯淺 一郎 赤坂榎坂町5
 吉田 卓 府下長崎村並木1334
 吉田 博 ≪ 瀧野川町中里272
 吉田ふしを
 横山潤之助 小石川白山御殿町110
 横井 弘三 市外大崎町下大崎202
 横井 禮市 ≪ 杉並町阿佐ヶ谷521
 渡邊 審也 ≪ 下湊谷315
 和田 英作 麻布筭町8(青6487)
 和田 三造 赤坂福吉町1(青7941)
 静岡縣見付町

邦畫家

朝井 觀波 府下長崎町並木1322
 荒木 十畝 ≪ 長崎町1807
 荒井 寛方 市外代々木初臺563
 池上 秀畝 下谷谷中清水町12(下3640)
 池田 桂仙 京都市鉄屋町御池南人
 石井 林響 千葉縣大網町宮谷白閑亭
 石崎 光彦 京都市鹿ヶ谷法然院町49
 石山 太柏 府下杉並町天沼173
 池田 遙村 京都上京下鴨中河原町71
 石渡 風古 牛込橋町3
 磯田 長秋 千葉縣船橋町九日市御殿
 伊藤 響浦 麻布筭町180
 伊藤 紅雲 市外中野町打越2040
 伊藤 小坡 京都上京區室町通下長者町上3
 伊東 深水 府下大井町南濱川1626

伊藤 龍涯 府下田端106
 今中 素友 ≪ 代々幡町幡ヶ谷48
 入江 波光 京都市御前通下立賣下る
 井口 華秋 京都市下京區佛光寺柳馬場西
 井澤 蘇水 市外落合町下落合549
 井上 白楊 府下馬込村仲井1558
 生田花朝女 大阪市天王寺區上之宮町5
 上田 萬秋 京都市上京區長者町通り新町東入
 上村 松岡 京都市間の町竹屋町角
 上野 秀薫 下谷上根岸町40
 宇田 萩邨 京都北野百梅町衣笠園
 大坪 正義 牛込余丁町50(四3482)
 大智 勝觀 市外淀橋町角筭286
 太田 義一 下谷眞島町1の4
 大林千萬樹 奈良縣生駒郡都跡村佐紀
 岡田 秋嶺 市外淀橋町角筭144
 岡田 蘇水 下谷上野櫻木町45
 小川 芋錢 茨城縣稻敷縣牛久村
 小川 千麿 市外巢鴨町1126
 奥山 紫明 三重縣多氣郡佐奈村前村
 織田 觀潮 神奈川縣片瀬2568
 尾竹 國觀 小石川林町62
 屋竹 竹坡 淺草新片町3
 小茂田青樹 府下井荻町下荻窪58
 大河内夜江 京都市鹿ヶ谷法然院町17
 狩野 探令 下谷谷中清水町20
 堅山 南風 小石川關口臺町26
 勝田 蕉琴 市外瀧野川町西ヶ原71
 加藤 英舟 京都市東洞院松原下る大江町
 加藤子柏堂 府下下湊谷1775
 金森 觀陽 大阪天王寺區六萬林町37
 川北 霞峰 京都市今出川上る2
 川崎 小虎 府下阿佐ヶ谷506火の見下
 川端 龍子 市外入新井町新井宿1053
 川合 玉堂 牛込若宮町29
 川村 曼舟 京都市堺町御池上る
 鍋木 清方 牛込矢來町3山里30
 鴨下 晁湖 府下向島隅田町新田177
 菊池 華秋 下谷谷中眞島町1の3
 菊池 契月 京都市平野神社前
 木谷 千種 大阪市西成區南吉田町 375の2
 北野 恒富 大阪府下大軌沿線小坂
 吉川 靈華 市外大井町倉田3394
 橋田 永芳 ≪ 淀橋町柏木944

木村 武山 下谷谷中天王寺町31
 桐谷 洗麟 千葉縣市川町眞間破草堂
 桑重 儀一 市外瀧野川町中里313
 小泉 勝爾 ≪ 上落舎425
 小猿 雪堂 大阪市西成區松原通1の20
 (天下茶屋1212)
 木島 櫻谷 京都市衣笠小松原
 小林 古徑 府下馬込村
 小林 異橋 下谷谷中清水町14(淺5766)
 小林源太郎 市外目黒町中目黒1042
 小村 大雲 京都市中長者町室町西入る
 小早川秋聲 京都市下鴨森前町(上4922)
 小堀 鞆音 府下駒澤町深澤108
 小室 翠雲 麴町中六番町40
 小山 榮達 市外田端43(小4552)
 五島 耕畝 下谷上野櫻木町40
 橋原 紫峰 京都市上京區岡崎東天王町
 佐々木尙文 牛込原町1の17
 佐々木林風 府下原宿30
 佐竹 永陵 本郷神明町308(小3738)
 鳥 成 園 大阪市清水町綿屋町47
 鳥崎 柳塙 市外日暮里町七面坂下1124
 鳥田 墨仙 府下荏原町中延1071
 下村 觀山 横濱市本牧和田山
 下村 爲山 本郷區弓町1の29
 庄田 鶴友 京都市外山科厨子奥若林
 眞道 黎明 本郷根津西須賀町15
 杉溪 六橋 麻布新龍土町12
 鷹田 其石 小石川大塚窪町24
 竹内 栖鳳 京都市御池通油小路西入
 田中 頼璋 下谷上野櫻木町21
 田南 岳章 芝小山町5(高4343)
 玉舎 春輝 京都市上京東三本木
 蘆谷 龍岬 下谷上野櫻木町39
 土田 麥僊 京都市衣笠村
 綱島 靜觀 府下杉並町田端154
 津端 道彦 横濱市鶴見町生麥1444
 都路 華香 京都市北野紙屋川町
 徳田 陵齋 京都市高倉二條上る
 豊島 停雲 京都市南禪寺北門
 飛田 周山 小石川水道端町1の4
 富田 溪前 京都府下濱町
 富取 風堂 千葉縣市川町半田宮前182
 堂本 印象 京都市下京區下河原町463
 鳥居 清忠 本郷湯島天神町1の103(下
 2792)
 徳岡 神泉 京都市下鴨芝本町40
 中川 和堂 大阪天王寺旭通り

中村 岳陵 牛込水道町45
 名取 春仙 市外中野町本郷485(中野92
 4)
 中村大三郎 京都市外嵯峨野
 永田 春水 府下西巢鴨宮仲2570の43
 長野 草風 ≪ 日暮里渡邊町1040
 西井 敬岳 京都市荒神口通河原町西入
 西澤 笛畝 牛込築土町30
 西村 五雲 京都市烏丸上切通南入
 西村 青歸 市外上澁谷299
 西山 翠璋 京都市柳馬場通御池南入る
 野口 小蕙 兵庫縣武庫郡甲東園新市街
 野田 九浦 下谷上根岸町131
 野長瀬 晚花 京都市鹿ヶ谷寺の前町
 橋本 永邦 赤坂青山南町5の81
 橋本 關雪 京都市東山銀閣寺崎
 橋本 靜水 本郷駒込神明町45
 畑 仙 齡 麴町麴町1の1
 濱谷 百雨 市外巢鴨町1194
 速水 御舟 市外目黒町三田90吉田邸内
 平井 煤仙 京都市東山妙法院前
 平田 松堂 神田駿河臺鈴木町11
 平福 百穂 市外世田ヶ谷町三宿91(青5
 50)
 鯨崎 英朋 四谷大番町80
 廣島 晃甫 市外下澁谷米川裏356
 廣田 百豊 京都市烏丸通出水上る西
 福井 江亭 千葉縣市原郡菊間村若宮前
 福田 浩湖 深川數矢町36(本615)
 福田平八郎 京都市下鴨芝本町23の1
 不動 立山 京都市下鴨中河原町84
 星野 空外 京都府下伏見桃山筒井伊賀
 本方 昌 小石川林町56
 細谷 秀毅 京都市上京區南禪寺永觀堂
 町24
 窠本 一洋 京都市油小路綾小路下る
 町田 曲江 千葉縣市川町新田
 松岡 映丘 小石川雜司ヶ谷町122
 松林 桂月 府下駒澤町深澤
 前田 青邨 神奈川縣鶴見町生麥
 松村 梅叟 京都市今出川通小川東入る
 (西387)
 松本 委水 本郷駒込林町195
 水島 彌保布 下谷上根岸110
 水野 秀方 下谷谷中天王寺町36水田竹
 圃
 村岡 應東 小石川水道町45
 村上 華岳 神戸市花隈町254

邨田 丹陵 府下砂川村金比羅山樂々莊
 諸星 成章 小石川原町10(小178)
 矢澤 弦月 府下世田ヶ谷町太子堂339
 安田 靱彦 神奈川縣大磯町山手
 山川 秀峰 下谷上野櫻木町19
 山口 草平 市外戸塚町諏訪236
 (大阪西成區松原通1の20平
 井方)
 山下 竹齋 京都市北野紅梅町2の5
 (西4548)
 山下 馬山 兵庫縣武庫郡今竹町
 山田 敬中 市外田端407(小500)
 山田 耕雲 京都市上京紫野大徳寺町24
 山内 神斧 四谷右京町13
 山内 多門 府下淀橋町柏木896
 山村 耕花 市外北品川本宿12
 山口 蓬春 市外代々木初臺608
 山元 春舉 京都市高倉丸太町下る
 結城 素明 本郷片町10
 横山 大觀 下谷池の端茅町2の19
 吉田 秋光 市外下澁谷向山1451
 吉村 忠夫 下谷初音町4の24

彫 塑 家

朝倉 文夫 下谷谷中天王寺町30
 池田 勇八 市外田端521
 石川 確治 市外日暮里渡邊町1040
 石井 鶴三 市外板橋町中丸266
 石本 曉海 京都市上長者町油小路東入
 池田 尙哉 小石川丸山町19
 大國 貞藏 大阪東成區林寺町149
 小倉右一郎 { 埼玉縣大宮町東櫛引16
 (四谷番衆町17(西1619))
 加藤 景雪 本郷駒込神明町1
 北村 四海 相州三崎町長命山
 北村 西望 府下瀧野川町中里172
 北村 正信 市外田端352(小3118)
 國方 林三 ≪ 田端513
 後藤 良 本郷駒込神明町341(小5511)
 佐々木大樹 府下戸塚町源兵衛225
 齋藤 素巖 府下池袋383
 新海 竹藏 府下長崎町大和田2106
 清水三重三 市外代々木初臺594
 高村 光雲 本郷駒込林町155(小1182)
 高村光太郎 ≪ 25
 武石弘三郎 市外巢鴨町上駒込84(小
 1331)
 建島 大夢 市外日暮里渡邊町1040

戸張 孤雁 下谷谷中七面坂下元日暮里
 1122
 市外上目黒2199
 戸田 海笛 (目下 14 Cite Faiguere,
 Paris 15q France.)
 内藤 伸 府下戸塚町諏訪230
 長沼 守敬 千葉縣館山町301(小學校前)
 長谷川榮作 市外北品川御殿山733
 畑 正吉 本郷駒込千駄木町57
 日名子實三 府下池袋387
 平橋 田伸 下谷上野櫻木町44
 藤井 浩祐 市外日暮里町1097
 藤川 勇造 ≪ 戸塚町戸塚堀868
 堀 進 二 下谷谷中上三崎南町61
 (下6500)
 牧 俊 高 市外田端513
 三木 瑞眞 府下瀧野川町中里429
 水谷 鐵也 本郷駒込神明町54(小5895)
 森 鳳 聲 市外瀧野川町田端47
 山崎 朝雲 本郷駒込林町142
 山本 瑞雲 ≪ 176
 吉田 芳明 ≪ 203
 吉田 白嶺 市外日暮里渡邊町
 吉田 三郎 府下田端105
 陽 咸 二 府下大井町鹿島谷宮原方
 渡邊 義知 市外高田町雜司ヶ谷水原
 673

漫 畫 家

麻生 豊 (外遊中)
 在田 稠 市外下澁谷向山1418
 池部 鈞 ≪ 入新井町新井宿1044
 池田 永治 本郷駒込動坂町112
 牛島 一水 市外中野町3912
 岡本 一平 赤坂青山南町6の83
 北澤 樂天 芝白金三光町263
 近藤浩一路 京都下京大宮通1條上る
 小林 克己 市外馬込村東988
 下川 四天 市外代々木初臺下東
 清水對岳坊 小石川香翠町6の26
 尖戸 左行 市外目黒町三田151
 代田 收一 市外下澁谷61
 田中比左良 ≪ 瀧野川町481
 服部 亮英 ≪ 大井町金子下6613
 細木原青起 牛込砂土原町3の8
 前川 千帆 市外淀橋町638
 宮尾しげを ≪ 西巢鴨町宮仲573
 柳瀬 正夢 ≪ 杉並町馬場342

洋樂關係者

阿部 英雄 府下桐ヶ谷795
 安部 正義 府下杉並町田端2
 安藤 幸子 麴町中六番町37
 和泉 千代 市外上澁谷1395
 伊藤小四郎 神田鍛冶町4
 伊藤 祐司 市外千駄ヶ谷町870
 石川 義一 府下武藏野村境75
 井上 織子 大井町原5308
 伊庭 孝 中目黒787
 上野 ひさ 朝鮮京城西四軒町26
 宇佐美ため 市外長崎村大和田2006
 牛山 充 杉並町田端本村661
 内田 琴子 牛込市ヶ谷田町3の24
 大田黒元雄 府下大森山王2580 (大506)
 大田黒千鶴枝 在ベルリン
 尾熊善次郎 在ベルリン
 多 忠 朝 牛込若松町129
 多 忠 亮 府下上落合553 (牛1527)
 多 久 寅 一
 多 基 永 牛込矢來町11番3の13號
 大塚 淳 市外下目黒996 (高3845)
 大西 禎子 芝高輪臺町9 (高5135)
 (12月以降)市外世田ヶ谷町
 代田吹上720
 大沼 哲 牛込余丁町91
 大和田愛羅 本郷駒込林町225
 岡野 貞一 小石川中富坂町19
 萩野 綾子 小石川丸山19深尾方(在パリ)
 24 Rue des Batignolles,
 Paris (17e)
 小倉 末子 小石川小日向臺町2935
 (小4356)
 小野アンナ 府下大崎町帝葺社内
 岡本 潔 牛込市ヶ谷八幡町12
 奥村 艶子 牛込岩戸町8
 加藤 庸三 牛込早稻田町10
 柿沼 太郎 神田佐久間町3の38
 川上 淳 市外下澁谷35
 川上 きよ 府下大久保百人町121
 川口 章吾 市外代々木西原959
 春日嘉藤治 府下大久保百人町121
 菅野遊龍子 市外代々木西原959
 神戸 絢子 麴町三番町40
 楠木 五代 市外下落合462
 北村 季晴 市外目黒町426 (高1437)
 北村 初子 一
 窪 兼 雅 牛込東横町14

草川 信 高田雜司ヶ谷1164
 栗原 大治 田端566
 喰田 比佐 府下長崎村大和田1955
 高 勇 吉 代々幡町幡ヶ谷679
 近衛 秀麿 府下花原町中延1125
 (高6711)
 幸田 延子 麴町紀尾井町3
 近藤柏次郎 外遊中
 小泉 洽 府下中澁谷137
 小林 武光 本郷區本郷6の14
 小林 彰子 牛込築土八幡町34
 小松 耕輔 市外杉並町阿佐ヶ谷485
 齋藤 英子 赤坂福吉町1甲の20
 榊原 直 市外巢鴨町1111
 榊原みね子 一
 齋藤 静子 牛込若宮町23
 澤 常 彦 神奈川縣鎌倉町材木座274
 佐藤 美子 一
 佐藤 謙三 ドイツ留學中
 佐藤 節子 外遊中
 澤田 柳吉 大阪市今宮町今池とら一旅
 館
 澤崎 定之 市外巢鴨町上駒込90
 ジェームスダン 牛込若松町137
 芝 祐 孟 府下下荻窪183
 柴田 知常 市外中野町千光前2990
 柴田 秀子 一
 島崎 赤太郎 赤坂青山南町4の21
 清水金太郎 兵庫縣西の宮市大井田
 末吉 雄二 麻布笈町31
 杉本 一枝 府下大久保百人町212
 杉山長谷夫 牛込戸山町3
 鈴木賢之進 神奈川縣戸塚町3
 鈴木 のぶ子 一
 鈴木 保羅 本郷田町5
 關 鑑 子 神奈川縣鎌倉町材木座146
 關屋 敏子 四谷大番町103樓會
 瀬戸口藤吉 麻布今井町3
 妹尾幸次郎 芝濱松町3の10 (芝1339)
 崗 兼 明 牛込余丁町109
 高折 宮次 市外洗足田園都市西臺北14
 號
 高階 哲夫 赤坂青山北町6の42
 高階 マス 一
 武岡 鶴代 市外巢鴨町宮下1829

立松 房子 本郷駒込神明町368
 田中 正平 芝南町53
 田中英太郎 市外中澁谷51
 田中 宣子(舊渡邊) 一
 田中 豊明 芝南佐久間町2の10
 田邊 尚雄 市外落合546
 田村 寛貞 牛込余丁町35
 伊達 愛 市外世田ヶ谷町太子堂453
 伊達 三郎 一
 橋 糸 重 神田五軒町20
 頼母木駒子 市外入新井町2683
 武井 守成 本郷湯島三組町59(下334)
 外山 國彦 市外松澤村上北澤473
 永井 郁子 本郷駒込動坂67
 長坂 好子 四谷本村町37鳥居方
 成田 爲三 市外瀧野川町535
 中根 弘 市外碑衾村碑文谷1807
 中田 章 市外下澁谷1515
 中村 慶子 小石川林町97
 中山 晋兵 市外中野町中野3508
 納所辨次郎 麻布笈町180
 貫名美名彦 市外青山原宿125
 信時 潔 市外國分寺村本多270
 野村 光一 赤坂青山南町5の45
 萩原 英一 四谷左門町15(四3971)
 早川美奈子 市外下澁谷799(青3215)
 蜂谷 龍子 本郷眞砂町34
 原田 潤 市外大久保余丁町61
 馬場さの子(舊伊藤) 下谷下根岸60
 久松鐵太郎 市外上澁谷23
 平井 保三 下谷上野櫻木町45
 平戸 大 横濱市大岡町276
 弘田龍太郎 本郷彌生町3はの8(小5826)
 弘田百合子 一
 藤原 義江 帝國ホテル滞在中

福島 舍子 麴町平河町1の6
 二見 孝平 ベルリン日本大使館内
 船橋 榮吉 一
 堀内 敬三 横濱市鶴見町生麥46
 眞篠 俊雄 下谷谷中三崎町鈴木方
 暮田しな子 牛込築土八幡町34(牛5218)
 松井 壯吉 市外東大久保322
 松島 彥子 小石川白山御殿町127
 松平さと子 麴町富士見町6の4 (九373)
 松原 與輔 赤坂福吉町1の2(青4035)
 増澤 健美 市外北品川260 清光院横
 前田 環 市外洗足原丸3851
 三浦 環 (外遊中)
 御木本練子 市外中澁谷725
 水口 幸麿 本郷神明町412
 宮田 東峰 赤坂福吉町1
 宮田 信義 一
 宮城 道雄 牛込加賀町2の1(牛3048)
 宮田八重子 赤坂青山原宿170の13伊藤方
 室崎清太郎 下谷眞鳥町1 (下3354)
 本居 長世 市外下目黒不動裏門前
 門馬 直衛 西巢鴨町宮仲2783
 柳 兼 子 京都市上京區吉田神樂岡3
 梁田 貞 本郷曙町16との18號
 山本 正夫 西巢鴨町池袋宇原
 山崎善次郎 市外杉並町阿佐ヶ谷799
 山崎 てる 府下幡ヶ谷10
 山田 耕作 銀座尾張町2の20
 山田 菊江 市外下澁谷227
 矢田部頸吉 ドイツ留學中
 山井 基清 牛込矢來町8の13
 吉田 晴風 市外高井戸村久我山94
 横山 彰子 小石川竹早町124

基 客 (専門家)

本因坊秀哉 相州鎌倉町長谷原の臺1410
 8 段
 中川龜三郎 神田五軒町20
 7 段
 廣瀬平治郎 名古屋市東區下飯田町新77
 雁金 準一 瀧野川町中里429
 鈴木爲次郎 府下高井戸村大宮前391
 岩 佐 銈 四谷南寺町38
 瀬越 憲作 市外中野町上の原928
 野澤 竹朝 芝高輪北町

6 段
 稻垣 日省 名古屋市舞鶴公園内
 田村 嘉平 大阪北區曾根崎町中2丁目43
 加藤 信 市外中野町上の原771
 井上 因碩 大阪北區西梅ヶ枝町
 高部 道平 市外中野町新井412
 小野田千代太郎 市外千駄ヶ谷町878
 宮坂 宋二 西巢鴨町庚申塚274
 久保松勝喜代 神戸市下山手5丁目102野
 村方
 岩本 薫 市外馬込村谷中1051

5 段
井上 孝平 埼玉縣入間郡高麗村
喜多 文子 市外大森山王2738
木村 廣造 和歌山市6番町10
米原伊太郎 大阪南區田島町30
都谷森逸郎 大阪東區小橋元町111
森 有太郎 小石川武島町21
福田 正義 千葉縣市川町大門向586

4 段
高井虎三郎 大分市稻荷町337
飯田 峰助 大阪天王寺小宮町5370
伊藤幸治郎 市外下目黒86
林 德藏 小石川武島町21
大磯 虎雄 芝區芝公園12號の2
金井 茂 東京市一
梶浦鐵太郎 京都市木屋町5條上る
吉田 操子 京都市上京丸太町川端東入上
醍醐 久吉 神戸市葺合町
高橋 清致 市外淀橋町柏木183
都筑 米子 神奈川縣鎌倉町小町421
山口 贊石 大阪市港泉尾松之町3丁目

藤田豊次郎 市外杉並町高圓寺748
小林健太郎 市外大久保百人町246
佐々木幸助 秋田市中長町
鹿間千代治 丸龜市榮町
志田直太郎 大阪西區江戸堀下通1の6
向井 一男 市外馬込村3719臨水館
藤村 芳勝 若松市連歌町
小杉 丁 市外馬込村洗足3710
長谷川 章 麴町3番町51
篠原 正美 市外大崎町長者丸内田方
橋本宇太郎 (7段瀬越憲作方)
村島 義勝 (名人本因坊方)
木谷 實 (7段鈴木爲次郎方)

3 段
蒲原 繁治 四谷荒木町12
松澤鶴次郎 市外中野町上の原928
鈴木 秀子 市外高井戸村大宮前391
高橋 重行 (名人本因坊方)
井上 一郎 市外杉並町高圓寺847
前田 陳爾 (名人本因坊方)

棋客 [専門家]

名 人
關根金次郎 麴町平河6の3(九737)
坂田 三吉 一

8 段
土居市太郎 京橋西紺屋町5
金 易二郎 赤坂青山北町5の20
大崎 熊雄 千葉縣市川町大門向
花田長太郎 京橋三十間堀2の5
木村 義雄 本所新小梅町2の9
木見金次郎 大阪市湊區四條通55

7 段
谷頭 喜祐 日本橋田所町4の1
溝呂木光治 〃 堀殼町1の4
藤内源三郎 伊豫
早川 隆教 京都
矢野 逸郎 大阪

6 段
井上 桂山 淺草千束町2の346
石原 丈石 芝區日蔭町2の1
森 永龍 麴町三年町2
山本 禪郎 牛込通寺町9
高濱 作藏 大阪
豐島太郎吉 下谷谷中坂町63

飯澤 重行 牛込早稻田鶴卷町223
石井 秀吉 深川東森下町8
宮松關三郎 本郷駒込坂下町
神田辰之助 大阪
勝山庄次郎 千葉本町
時田慶三郎 名古屋
眞野 楠水 栃木縣
飯塚勘一郎 市外下澁谷532
高濱 禎 大阪
社本兼太郎 名古屋
小泉 兼吉 麴町平河町1の10

5 段
寺田 梅吉 淺草花川戸19
山北孫三郎 日本橋濱町2の12
平野 信助 市外下澁治867
村上 眞一 大阪
藤内 謹吾 〃
金子金五郎 市外戸塚町諏訪200
辻 繁之助 大阪
林田 竹松 〃
高橋 其木 〃
馬場 玉仙 八幡市
奥野源三郎 岸和田市

花岡 玖馬 淡路洲本
柴原正太郎 神戸
柊 吉之助 京都
清原 米吉 〃
小笹吉次郎 〃
横井 時藏 名古屋
森本 一郎 〃
萩原 淳 牛込矢來町40

4 段
根岸 勇 赤坂青山北町3の20金方
渡邊 東一 麴町平河町6の3關根方
鈴木 禎一 下谷入谷町29
中井 捨吉 一
大村 忠雄 小石川宮下町54
金子 太平 〃 八千代町37
三上市太郎 一

聯珠有段者

8 段
高橋 清致 市外淀橋町柏木183
高木 樂山 四谷坂町60(聯珠社内)
7 段
星野 素秋 横濱市本牧町天德寺下719
山下部放鐘 下谷下根岸町95
平岩 米吉 市外上目黒駒場931
久保松機山 神戸市下山手通り5の102
高橋 示行 大阪天王寺區筆ヶ崎町61

6 段
小日向梅軒 市外羽田町下仲280
清水 吾石 川崎市小川町22
鈴木 梅石 臺北市老松町1の25
高須 吾秀 淺草田島町89
田島 正治 大連市但馬町44
森 咄牛 大阪市東本町4の101
阪田 吾瑞 熊本市荒尾町原萬田松葉483

5 段
牧 冠臺 北海道十勝郡大津村直別
淺井 九石 市外吉祥寺宇野田南1984
朝田 又甫 淺草馬道町1丁目仙俗亭方
三里 小柯 市外代々木山谷146
深井 一和 高崎市本町1の8
田中 素月 横濱市住吉町5の58
加納 建美 臺北市羅東街
拍原鐵珠 大阪市西成區南神合町616の1
矢野 定三 〃 玉出町964
野 口 茂 市外荏原町小山15
倉持 秀峰 芝愛宕町智山派宗務所
大井 吾祥 小石川八千代町19
萩原 吾帥 〃 宮下町7
田島 美石 市外寺島町玉の井722
森 鳩亭 京橋岡崎町1の25
須田 吾信 小石川春日町49
平 井 學 大阪市西成區粉濱町346

齋藤 聽石 大阪市東淀川區13西之町13
4堂野方
今井 樂堂 甲府市深町10
今井田珠寶 岐阜縣羽島郡正木村スカ
榎本 玉光 神戸市北長狭通り1の278の4
浮鳥賢之助 横濱市西戸部石崎279
上野 怪石 神戸市外西灘村鍛冶屋西羅96

4 段
高張 謹二 淺草千束町1の96
齋藤七十郎 秋田縣仙北郡花館
島竹 新月 大阪府豐能郡櫻井6番通り
鈴木 互清 麻布新網町1の72
鬼塚金太郎 鹿兒島縣出水郡阿久根村
古田 清秧 宇治山田市大世古50
横田 童石 臺北市本町3丁目
久 米 實 小石川林町93
加藤 雄鳳 麻布一本松町33
横田 貞直 群馬縣吉井町大字池
加藤 一樂 横濱市南仲通り横濱每朝新報社内
神代 石雲 臺北市太平町
黑柳 悠々 赤坂青山高樹町12の16
荒田 吾耕 市外千駄ヶ谷843
塚本 忠藏 本所柳島梅森町63
飯田 犀石 神田淡路町1の1
谷川 秀一 市外淀橋町角管821
碓井幸之助 〃 大島町5の401
北口 精古 〃 龜戸町3の173
大澤 雪山 〃 町田町原町田
矢村 響石 千葉縣印旛郡
田淵幸三郎 北海道釧路國幣舞町
山口 親石 神奈川縣高座郡上溝町
石橋 雄月 京都市西陣伊佐町
馬島 一水 佐賀縣三養基郡南茂安村宇西島
井澤半次郎 市外千駄ヶ谷町856

片岡 春翠 市外千駄ヶ谷町358
 井村 永治 大阪市南區巖谷西之町9
 山内 花堂 名古屋市中區松元町2の31
 川田 輅別 神戸市荒田町1の481の1
 寺澤 粹石 臺北市大和町3丁目
 智光 故月 〃 本町1丁目
 今田 但石 〃 〃
 堀 愛石 〃 本町4丁目
 小川 信石 市外世田ヶ谷町下北澤713
 松井 互勝 京都市寺町東裏松原上る幸竹町

早川 美勝 京都市大和路7條下る
 伊藤 珠藤 神戸市小野柄通り5の1
 井上 信月 京都市大和路馬町下る
 五十嵐 秋山 大阪市南區難波新地三の5
 近藤 増太郎 愛知縣瀬戸町東洞
 久野 廣海 〃 知多郡大高町
 中島 紅村 臺南市竹園町
 永田 富次郎 麴町富士町5の17
 古屋 秀月 甲府市深町10今井方
 石原 香風 〃 三日町16
 町田 頼石 長野縣更級郡篠井町瀬原田

俳優

(●印は活動俳優)

東 日出子 下谷谷中初音町3の9
 東 榮子 市外蒲田町新宿633中村方
 嵐 狂松郎 10月以降池上町大字池上67
 青山 杉作 京都市下京西七條東町71
 東屋 三郎 牛込矢來町9
 浅岡 信夫 〃 砂土原町3の19橋本方
 新井 淳 京都市大將軍鷹司町
 岩田 祐吉 市外蒲田町新宿476
 〃 北多摩郡砧村字奈根字上の臺525
 市村羽左衛門 芝明舟町20
 市川 中車 市外中目黒821
 市川左團次 麻布宮村町42
 市川猿之助 京橋新富町4の18
 市川 建升 芝高輪57
 市川 松蔭 四谷三光町127
 市川壽美藏 赤坂新町5の3
 市川 龜藏 麻布仲之町6
 市川 紅若 市外入新井町新宿
 市川 三升 京橋築地2の23
 市川市十郎 市外小松川町字内野4191
 市川男女藏 〃 落合1の363
 市川團右衛門 四谷大番町80
 市川荒次郎 麻布霞町1
 市川 左升 本所線町1の45(本所5732)
 市川八百藏 大阪府下正出町岸の里930
 市川百々之助 京都市上京區大將軍鷹司1
 市川新十郎 淺草南富坂町10
 市川新之助 京橋築地2の23
 市川壽美之丞 京都市上京區中立賣上通り
 〃 猪熊西入南側
 市川 春衛 京都市上京大將軍鷹司町
 井上 正夫 市外蒲田町新宿445
 伊井 蓉峰 〃 隅田町1415
 石川 新水 淺草阿部川町17(淺6508)
 妹尾 松子 京都市下京區西京之伯樂町
 梅 島 昇 大阪市天下茶屋吉田640

梅村 蓉子 京都河原町通御靈囀子東
 浦邊 糸子 京都市上京北野白梅町34
 生方賢一郎 市外代々幡町幡ヶ谷39
 岡島つや子 〃 蒲田女塚358
 押本 映治 〃 192藤本なつ方
 岡田宗太郎 〃 蒲田町新宿101
 尾上菊五郎 芝三田1の41
 尾上梅十郎 牛込矢來町3山皇45
 尾上 梅幸 麴町永田町2の66
 尾上 松助 京橋築地1の2
 音羽 兼子 芝神谷町25
 小野 宮吉 小石川丸山町30小石川アバ
 ートメント
 大谷友右衛門 下谷御徒町2の39(下5685)
 大谷 鬼若 京都市上京區五辻通り七本
 松西入西柳町
 勝見庸太郎 京都市上京區平野神社前下る
 片岡仁左衛門 芝櫻川町7
 片岡 市藏 四谷荒木町27への30
 河村 菊江 赤坂青山南町5の73
 片岡 長正 京都市上京北野白梅町25
 片岡 松燕 市外新大久保百人町351
 片岡千恵藏 京都市外花園村マキノプロ
 前
 葛木 香一 京都市上京區等持院南町25
 柏 美枝 牛込早稻田鶴巻町34
 河原 侃二 市外中野町上町3901
 河原崎長十郎 芝西久保櫻川町1
 川田 芳子 市外蒲田女塚445
 金井謹之助 下谷上野櫻木町40
 河合 武雄 麴町永田町2の7
 喜多村綠郎 大阪市西成區西萩町404
 栗島すみ子 市外荏原郡池上町久ヶ原
 楠山 正雄 麻布霞町1903
 兒島 三郎 本郷千駄木町59
 小林 延子 下谷二長町1(下839, 572)
 小織桂一郎 大阪市西成區粉濱新塚3923
 小泉 嘉輔 京都市上京區大將軍坂田町50

小堀 誠 小石川同心町1
 小藤田正一 本郷眞砂町15(小8052)
 小松みどり 京都市等持院仲町2
 五月 信子 赤坂福吉町1(青4664)
 澤村宗十郎 淺草今戸町2
 澤村源之助 下谷龍泉寺町120
 澤村田之助 名古屋市南五本松68
 澤村長十郎 淺草今戸町2
 澤村傳二郎 下谷龍泉寺
 實川 延若 日本橋北濱町1の3
 澤村 春子 京都市上京區御前西裏上る
 下立賣上る北404
 澤田正二郎 市外向島須崎町
 澤 蘭子 京都市上京區御前通西入る
 上る波多野方
 實川延一郎 京都市上京區大將軍鷹司町1
 酒井 米子 京都市上京區大將軍鷹司町1
 佐々木 積 小石川小日向水道町104
 志賀 靖郎 市外蒲田町北蒲田778
 汐見 洋 麻布區新網町1の12
 鈴木 歌子 京都市上京區等持院南元町8
 鈴木 偉明 市外蒲田町北蒲田782
 砂田 駒子 京都市上京區等持院北町58
 千田 是也 市外千駄ヶ谷町谷武347
 曾我廻家五郎 芝公園20號の1
 武田 春郎 市外蒲田町北蒲田782
 高山 晃 〃 北蒲田1244ノ2號
 高尾 光子 〃 371
 高島 愛子 京都市上京區大將軍鷹司町
 田中 勝代 京橋新富町7の4
 橋 薫 麴町三年町2
 田村 秋子 牛込馬場下町51
 田中 介二 本郷東片町みづほ館
 千草 香子 京都市上京區上立賣北野御
 前旅下る大炊御門町
 筑波 雪子 芝區愛宕下町4南の1
 徳川 良子 京都市上京區等持院南町10
 東坊城恭長 京都市鞍馬口通千本今出川
 東入上る北舟岡町
 友田 恭助 小石川諏訪町44
 奈良 眞養 市外蒲田町新宿400
 中村歌右衛門 〃 千駄ヶ谷町891(四1731)
 中村吉右衛門 〃 千駄ヶ谷町816
 中村 時藏 麴町永田町2の1
 中村 福助 市外千駄ヶ谷町591(四1731)
 中村 芝鶴 市外入新井町入新井宿1396
 (銀2353)
 中村又五郎 本所向島須崎町86
 中村鷹治郎 大阪南區玉屋町7
 中村 魁車 大阪南區宗右衛門町18
 中村雀右衛門 大阪西成區千本通1の7
 中村 福助 大阪南區清水町68
 中村吉十郎 京都市上京土屋町下立賣下る
 中村仙之助 〃 上京區南禪寺草川町73
 夏川 靜江 京都市大將軍鷹司町36

中井 哲 小石川武島町13
 中野 英治 京都市下京區西之京大炊御門
 町8村田方
 野寺 正一 市外蒲田町北蒲田1487
 英 百合子 京都市外佐賀文化村
 阪東 秀調 赤坂仲之町12(青7688)
 阪東三津五郎 下谷上野花園町5
 阪東彦三郎 下谷上根岸町79
 阪東壽三郎 大阪府下天下茶屋南吉田町
 53
 阪東妻三郎 京都府葛野郡太秦村峰岡
 初瀬 浪子 麴町三番町2
 林 千歳 赤坂青山北町4の21
 花柳章太郎 本郷湯島天神町3の10(氣付)
 久松喜世子 本郷東片町みづほ館内
 藤野 秀夫 市外蒲田町女塚138
 〃 入新井町不入斗あさひ
 藤間林太郎 旅館内
 藤間 房子 麻布櫻田町60
 藤間 和五 京橋築地小劇場内
 藤村 秀夫 大阪市南區玉屋町23
 藤田 房子 麻布霞町1
 藤田 陽子 〃
 藤井 六輔 日本橋龜井町33
 堀川浪之助 京都府下太秦村桂木町11
 正 邦 宏 市外大森山王2781
 松本幸四郎 赤坂傳馬町3の15(5159)
 マキノ 智子 京都市御前通馬口勞町下る
 〃 正唯 〃
 丸山 定夫 京橋築地2丁目築地小劇場内
 松本要太郎 小石川大塚坂下町40
 三村千代子 市外蒲田町御園136
 三 樹 豊 京都市上京區大將軍鷹司町35
 水島亮太郎 〃 下京區大炊御門町19,46
 水谷八重子 牛込通寺町61
 南 光明 京都市上京區大將軍鷹司町
 村田嘉久子 芝新堀町25(高5773)
 村田美彌子 〃
 村田 榮子 淺草芝崎町18
 諸口 十九 芝南佐久間町2の2
 守田 勘彌 下谷上根岸119
 森 律子 麴町隼町5
 森 英治郎 兵庫縣武庫郡大社村甲陽公
 園撮影所
 森野 五郎 日本橋浪花町27
 柳 さく子 府下蒲田町御園330
 山本 嘉一 京都市下京栗田口三條坊169
 山本 安英 麴町紀尾井町6
 米津佐喜子 市外蒲田町新宿494
 吉田 豊作 京都市上京區大炊御門19の46
 吉野光枝 四谷麴町11の10東京美粧院内
 若 葉 馨 京都市外花園村下谷口梅津
 間5
 二葉かほる 市外蒲田町女塚385